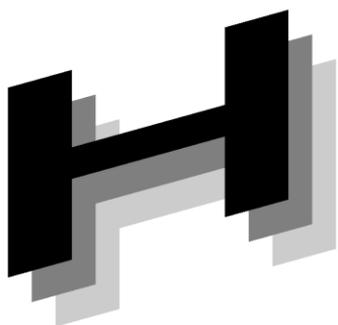




Japanese



Association of



Healthcare



Information



Systems Industry



JAHIS標準 22-006

J A H I S

放射線データ交換規約

V e r . 3 . 2 C

2022年 4月

一般社団法人 保健医療福祉情報システム工業会

医療システム部会 相互運用性委員会

検査システム委員会

JAHIS放射線データ交換規約 Ver. 3. 2C

まえがき

これまで病院情報システム（HIS）と放射線部門情報システム（RIS-PACS/Report）間のデータ交換においては、メーカー間での統一はもとより、同一メーカーにおいても導入施設によりその仕様が異なり、その構築に多くの費用と時間を要していた。また、医用画像の標準規格である DICOM (Digital Imaging and Communications in Medicine) に比べ、HL7 (Health Level Seven) の実装事例もほとんどなかった。

そこで、一般社団法人 保健医療福祉情報システム工業会（JAHIS）では、この課題を解消すべく、標準的なデータ交換の仕組みを検討した。まず、すでに JAHIS より発行されていた「臨床検査データ交換規約」や「処方データ交換規約」との共通部分の整合性に考慮しながら、HL7 Ver2.4 準拠の「放射線データ交換規約 Ver.1.0」を作成した。わが国の実情に合わない部分や解釈が曖昧になりやすい部分については放射線分野に限定した注釈を加え、2003年10月に JAHIS 標準として承認された。また2005年4月には、Ver.1.0 に対し汎用の検査項目コードとして JJ1017 Ver3.0 を全面採用した「放射線データ交換規約 Ver.1.1」を作成している。

「放射線データ交換規約 Ver.2.0」では、HL7 Ver2.5 に完全準拠するようにメッセージの見直しを行うとともに、対象範囲として実施情報（会計情報）や下流（RIS-PACS/Report 間）のインタフェースを追加した。さらに、IHE-J (Integrating the Healthcare Enterprise - Japan) の活動に合わせて、コネクタソンや導入施設でのスムーズな実装を考慮した改訂を行った。2012年4月には、Ver.2.3 として、臨床検査や内視鏡などの他の JAHIS 標準類（最新版）との整合性を取り、文面の見直しを実施した。

2013年6月に、IHE では HL7 Ver2.5 をベースとした新しいプロファイル SWF:b が日本提案により整備され、これとの整合性確保を図るため、「放射線データ交換規約 Ver.3.0C」を新たに作成した。この際、データ交換規約共通編を踏まえた文章、記載フォーマットの改訂を実施している。

2016年7月に IHE テクニカルフレームワーク Vol.4 に、日本版拡張要件が追記された。「放射線データ交換規約 Ver.3.1C」では、特に患者到着通知の見直しを中心に、一部を日本独自の手順から、IHE の既設の通信手順を応用する形に改訂し、より国際的な整合性に配慮した。また、本文解説の一部についても、実装者がより理解しやすくなるよう、加筆修正を行った。

「放射線データ交換規約 Ver.3.2C」では、主に「データ交換共通編 Ver.1.3」との整合性確保を図るとともに、放射線部門の標準検査コード JJ1017 指針 Ver 3.4 で定められている最新の検査コード体系を、付録1のサンプル電文に反映している。

本規約をまとめるにあたり、ご協力いただいた関係団体や諸先生方に深く感謝する。本規約が医療資源の有効利用、保健医療福祉サービスの連携・向上を目指す医療情報標準化とデータ交換円滑化に多少とも貢献できれば幸いである。

2022年4月

一般社団法人 保健医療福祉情報システム工業会
相互運用性委員会
検査システム委員会

<< 告知事項 >>

本規約は利用者が本工業会の会員であるか否かに関わらず、規約の引用を明示することで自由に利用することができるものとします。本規約に対する適合性を宣言する際には、部分実装や拡張がある場合を含めその適合範囲を所定のフォーマットに記述した適合性宣言書を作成し、実装したシステムの関係者に提供、公開することを推奨します。

本規約ならびに本規約に基づいたシステムの導入・運用についてあらゆる障害や損害について、本工業会は何らの責任を負わないものとします。ただし、本工業会の会員は本規約についての疑義を作成者に申し入れることができ、担当委員会はこれに誠意をもって対応するものとします。

目次

1. はじめに.....	1
2. 使用している HL7 について.....	2
2.1. 概要.....	2
2.2. メッセージ.....	2
2.3. フィールド.....	2
2.4. メッセージ区切り文字.....	2
2.5. データ型.....	2
2.6. 各種コメント.....	5
3. 主な用語と参照規格.....	10
3.1. 主な用語.....	10
3.2. 参照する外部の規格やマスタ.....	10
4. JAHIS 標準テーブル.....	11
4.1. 本規約で定義する JAHIS 標準テーブル.....	11
4.2. JAHIS 標準テーブル等を用いた患者プロフィールの表現.....	12
4.3. 用語・コードの扱いについて.....	13
5. 本規約の対象範囲.....	15
5.1. 基本方針.....	15
5.2. 対象範囲.....	15
6. 放射線検査依頼・検査結果メッセージ構文.....	18
6.1. 患者基本属性照会(QBP/RSP).....	19
6.2. 患者情報通知(ADT/ACK).....	19
6.3. 放射線検査依頼(OMG/ORG).....	20
6.4. 放射線検査通知 (OMI/ORI).....	22
6.5. 放射線検査結果照会(QRY/ORF).....	24
6.6. 患者到着通知 (OMG/ORG).....	26
6.7. 放射線検査実施報告(ORU/ACK).....	28
7. 関連セグメント詳細.....	30
7.1. AL1 - PATIENT ALLERGY INFORMATION SEGMENT 患者アレルギー情報セグメント.....	31
7.2. ERR - ERROR SEGMENT エラーセグメント.....	31
7.3. EVN - EVENT TYPE SEGMENT 事象型セグメント.....	31
7.4. IPC - IMAGING PROCEDURE CONTROL SEGMENT 画像手続き制御セグメント.....	32
7.5. MSA - MESSAGE ACKNOWLEDGMENT SEGMENT メッセージ確認応答セグメント.....	34
7.6. MSH - MESSAGE HEADER SEGMENT メッセージヘッダセグメント.....	34
7.7. NTE - NOTES AND COMMENTS SEGMENT 注釈コメントセグメント.....	34
7.8. OBR - OBSERVATION REQUEST SEGMENT 検査要求セグメント.....	35
7.9. OBX - OBSERVATION/RESULT SEGMENT 検査結果セグメント.....	42
7.10. ORC - ORDER COMMON SEGMENT 共通オーダーセグメント.....	57
7.11. PID - PATIENT IDENTIFICATION SEGMENT 患者識別セグメント.....	74

7.12.	PV1 - PATIENT VISIT SEGMENT 来院情報セグメント	74
7.13.	QRD - QUERY DEFINITION SEGMENT 問合せ定義セグメント	75
7.14.	QRF - QUERY FILTER SEGMENT 問合せフィルタセグメント	79
7.15.	TQ1 - TIMING/QUANTITY タイミング/数量セグメント	81
7.16.	ZE1 - PERFORMED DATA SEGMENT 実施情報セグメント	85
7.17.	ZE2 - RADIATION DOSE SEGMENT 曝射情報セグメント	87
付録 - 1.	放射線データ交換規約メッセージの例	88
付録 - 2.	JJ1017 VER. 3.4 の使用方法	163
付録 - 3.	作成者名簿	165
VER.3.1C	からの改訂箇所	166

1. はじめに

病院の放射線部門ではさまざまな画像診断装置から画像情報が生成されるが、これらの画像情報は画像管理システム（PACS：Picture Archiving and Communication System）で一元的に管理・保管され、統一した方式で参照できるようにする必要がある。そのため20年以上前から標準規格DICOM（Digital Imaging and Communications in Medicine）の作成と普及活動が行われてきた。現在では、ほとんどの放射線画像診断装置はこの標準規格に準拠した形式と方式で画像を生成することができ、その画像情報を管理するPACSが普及してきている。そのシステム構築においてDICOMの果たした役割は大きいといえる。

政府が出した電子カルテのグランドデザインを背景に電子カルテ構築の流れが広がり、現在では多くの病院がこれを採用している。グランドデザインの中では標準規格・コードを用いたシステム構築を推奨している。電子カルテシステムと放射線部門で使用される情報システムとの間では、標準コードを使用して、DICOMとHL7といった国際標準規格による接続が望まれている。

1999年に米国で始まったIHE（Integrating the Healthcare Enterprise）の活動では、DICOMとHL7を使用してシステム間接続を行う際に、規格の解釈の違いによる問題を解決するために、DICOMやHL7の解釈や実際の使い方をテクニカルフレームワーク（TF）として決めている。そのTFに従えばマルチベンダのシステムが比較的容易に構築できることを目指している。ただ、米国と日本での放射線検査依頼のワークフローや検査情報の詳細度の違いにより、米国で検討された内容が日本での運用にそのまま適用することはむずかしい部分もある。国際的に共通な部分は合わせた上で、日本の運用に適合した形に追加、修正をし、国内共通の実装ガイドラインを整備することが、我が国における医療情報の相互運用性の確保と促進につながると考える。

上述の状況を背景に、放射線検査に関するHL7の適用を検討し、一般社団法人 保健医療福祉情報システム工業会（JAHIS）標準として、放射線検査部門向けにHL7の適用ガイドラインとして作成された。

「放射線データ交換規約 Ver.3.2C」では、主に「データ交換共通編 Ver.1.3」との整合性確保を図るとともに、放射線部門の標準検査コードJJ1017 指針の最新版となるVer 3.4で定められているコード体系を、付録1のサンプル電文に反映している。

なお、本規約にはJAHISデータ交換規約 共通編と差異がある部分だけを記載した資料構成になっているため、JAHISデータ交換規約 共通編 Ver.1.13との併読を前提としている事を留意いただきたい。本規約のバージョンの後に“C”という接尾辞があるが、これはJAHISデータ交換規約 共通編を参照している事を意味している。

このJAHIS標準が活用され、HL7の普及がますます促進されることを期待する。本規約の制定にあたって、ご指導ご鞭撻を賜った諸先生方と関係団体の皆様には、心から感謝する。

2. 使用している HL7 について

2.1. 概要

JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.3 「2. 使用している HL7 について」を参照のこと。

2.2. メッセージ

JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.3 「2. 使用している HL7 について」を参照のこと。

2.3. フィールド

JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.3 「2. 使用している HL7 について」を参照のこと。

2.4. メッセージ区切り文字

JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.3 「2. 使用している HL7 について」を参照のこと。

2.5. データ型

JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.3 「2. 使用している HL7 について」を参照のこと。
以下は共通編との差異のみを記載する。

表 2.5-1 HL7 Data Type データ型 (HL7 表 0440-データ型に追加定義)

データ型	データ型名称	長さ	コメント
放射線			
ZRD	放射線検査用薬剤や機材、フィルムの情報	938	本規約にて追加定義したデータ型

Data types データ型解説

ZRD 放射線検査用薬剤・機材・フィルムの情報 (名称、コード、量)

HL7成分表-ZRD-放射線検査用薬剤・機材・フィルムの情報

SEQ	LEN	DT	OPT	TBL#	COMPONENT NAME
1	199	ST	R		identifier 識別子
2	199	ST	R		text テキスト
3	20	IS	R		name of encoding system コーディングシステム名
4	16	NM	O		quantity 数量
5	483	CWE	O		unit 単位 単位略号表 (MERIT-9) より
6	16	NM	O		film partition number フィルム分割数

放射線検査メッセージ用のデータ型 ZRD は、オーダや検査実施のメッセージの中で、検査に使用される、あるいはされた薬剤やフィルムの数量・量を記述するためのデータ型である。

第1成分 Identifier 識別子 (ST)

薬剤・機材・フィルム等のマスターコードを指定する。

第2成分 Text テキスト (ST)

薬剤・機材・フィルム等の名称を指定する。

第3成分 Name of Encoding System コーディングシステム名 (IS)

薬剤・機材・フィルム等のコードと名称を定義しているマスターの識別情報を記述する。

第4成分 Quantity 数量 (NM)

薬剤・機材・フィルム等の数量・量を指定する。

第5成分 Unit 単位 (CWE)

薬剤・機材・フィルム等の数量・量を表す際の単位を設定する。

副成分 : <identifier 識別子> & <text テキスト> & <name of encoding system コーディングシステム名> & <alternative identifier 代替識別子> & <alternative text 代替テキスト> & <alternative encoding system name 代替コーディングシステム名>

表2.5-2 単位略号 (MERIT-9 処方オーダー Ver1.1 より)

Value	Description
PART	分
TIME	回
KIND	種
BOX	箱
ROLL	巻
SHT	枚
HON	本
PAIR	組
SET	セット
KO	個
TEAR	裂
DIR	方向
TROC	トローチ
AMP	アンプル
CAP	カプセル
TAB	錠
PILL	丸
PCK	包
BTL	瓶
BAG	袋
BTLB	瓶 (袋)
TUBE	管
SYRG	シリンジ
DOSE	回分
TEST	テスト分
GCYL	ガラス筒
RODT	桿錠
UNT	単位
TTUN	万単位
FEET	フィート
DROP	滴
MG	mg
G	g
KG	Kg
CC	cc
ML	ml
L	l
MLV	mLV
VIL	バイアル
CM	cm
CM2	cm ²
M	m
MCCI	μCi
MCI	mCi
MCG	μg
BKR	管 (瓶)
PIPE	筒
GBQ	GBq
MGBQ	MBq

Value	Description
KBQ	KBq
KIT	キット
IUNT	国際単位
PAT	患者当り
ATM	気圧
CAN	缶
OPE	手術当り
VSL	容器
MLG	mL (g)
BLST	プリスター
SHET	シート
TUNT	千単位
TTIU	万国際単位
MEQ	mEq
MCL	μL

第6成分 Film Partition Number フィルム分割数 (NM)

フィルムの分割数を指定する。フィルムの場合にのみ使用し、1枚のフィルムに焼き付ける画像の枚数を設定する。

ZRD の使用例

1) オーダー依頼時 OBX-5 の例

```
OBX|1|ZRD|DE-02^薬品^JHSR006||111836001^イオパミロン300 61.24%100mL
^HOT^1^HON&本&MR9P|||||0<cr>
```

説明：X線CT検査で造影剤「イオパミロン300 61.24%100mL」(HOTコード111836001)を使用することについて、オーダーする側が指示する場合。

2) 実施登録時 ZE1-9 の例

```
ZE1|1|RS|10000002000102000000010000000000^X線単純撮影胸部立位正面(A→P)^JJ1017|
||TC-01^EM-01|G0002^田中^一^^^^^^L^^^^^I|
DE-01|14x17^14x17inch フィルム (半切)^JHSR007^1^SHET&枚&MR9P^1<cr>
```

説明：X線単純の胸部立位正面 (A→P) の撮影で、フィルム (半切) を1枚1分割を使用 (実施登録) した場合。

3) 実施登録時 ZE1-9 の例

```
ZE1|1|RS|6000100291005A000000010000000000^X線CT検査肝臓ダイナミック3相法^JJ1017|
||TC-01^EM-01|G0003^楠木^太郎^^^^^^L^^^^^I|
DE-02|111836001^イオパミロン300 61.24%100mL^HOT^1^HON&本&MR9P<cr>
```

説明：X線CTの検査肝臓ダイナミック3相法の検査で、造影剤「イオパミロン300 61.24%100mL」(HOTコード111836001)を使用 (実施登録) した場合。

2.6. 各種コメント

検査結果コメントを必要とする場合、必要とする OBX に続いて NTE でコメントするか、検査項目 ID を接尾辞で修飾することにより OBX を追加する方法がある。コメントの性格が明確になる後者の方法を推奨する。以下にその方法について解説する。

OBX に伴う叙述的報告について

放射線科などの部門から送信される読影レポートは通常、多くの副成分から構成される(たとえば胸部X線レポートは、記述、所見、助言から構成することができる)。心電図などのその他の検査には、そのような類似の成分だけでなく数値検査(左心室拡張期の直径など)も含まれる。外科病理学レポートには、採取部位、概略記述、詳細記述および各検体の仮診断など複数の検体・レポート関連情報を含むことができる。

HL7は、叙述的報告共通成分に使う検査IDを構築するためのコード接尾辞を定義した。そのような成分に使う検査項目は、適切な接尾辞を検査群ID(どのようなコーディング方式の場合でも先行OBRの「OBR-4-検査群ID」内のID)に連結することで得られる。たとえば、胸部X線診断用の検査IDは、胸部X線検査ID(CPT4の場合、71020)、副成分区切り文字、それに接尾辞“IMP”から構成される(つまり71020&IMPになる)。

送り手と受け手が合意した場合、結果セグメントの“検査ID”成分は、先行OBRの検査IDと同じならば、オプションで省略することができるだろう。この場合、結果セグメントのOBX-3-検査項目内には&IMP、&RECなどと記述して、&と接尾辞だけを送信すればよい。

表 2.6-1 Observation ID suffixes 検査項目接尾辞

Coded Results	Suffix	Type
Diagnostic Impression 所見	IMP	CWE
Recommendation 助言	REC	CWE
Confirming Procedures 確認用検査	CNP	CWE
Procedure Medication 確認用薬	MED	CWE
Anatomic Site 部位	ANT	CWE
Device/Instrument 機器/器具	DEV	CWE
Serial # Device/Instrument 機器/器具の連番	SER	ST
Bulk Text Reports テキスト・レポート		
Gross Or General Description Of The Study 検査の概略記述または概要	GDT	TX or FT
Microscopic Or Secondary Description 詳細または2次的記述	MDT	TX or FT
Technician's Comment 医療技術者のコメント	TCM	TX or FT
Addendum Note 追加メモ	ADT	TX or FT
Other その他		
Diagnosis Onset Date/Time 診断開始日時	ITM	TS
Diagnosis Resolution Date/Time 転帰日/時	RTM	TS
Comparison Study 比較検査	CMS	CWE
Comparison Date/Time 比較日時	CMT	TS
Comparison Results 比較結果	CMR	CWE
Comparison Change 比較変化	CMC	CWE
Predicted Value 予測値	PRD	ST
Percent Predicted パーセント予測値	PPR	ST
After Drug Observed 投薬後観察	AFD	ST
Predicted Value After Drug 投薬後推定値	ADP	ST
Percent Predicted After Drug 投薬後推定率	APP	ST
Timing Information タイミング	TIM	TS
Channel Definition Data チャンネル定義	CHN	CD
Waveform Digital Data 波形デジタルデータ	WAS	NA or MA
Waveform Annotation 波形注釈	ANO	CWE
Radiology 放射線用		
Film フィルム	ZFM	ZRD

叙事的報告の共通成分に使う検査 ID を定義するための接尾辞の解説

Diagnostic impressions 所見(IMP)

接尾辞がIMPの場合結果は診断か所見でありCWEデータ型として保管される。僧帽弁脱出症と大動脈弁狭窄症など、複数の別個の診断が報告されている場合、それぞれの診断は個別のOBXセグメントで送るべきである。1個のコード化結果セグメントに複数のコードが含まれているのは、そのようなコードが主要診断の修飾子である場合に限られる。つまり主要診断に関する追加詳細情報を報告するためであり、全く異なる診断を報告するためではない。所見用コード化データ型が存在するからといって、報告部門でそのような所見をすべて実際にコード化しなければならないということではない。所見は書き取りテキストとして送信できるが、テキストは、CWEデータ型の第2成分で送信することにより、コードを区別すべきである、つまり、テキストの前には成分区切り文字を記述すべきである(たとえば、うっ血性心不全のように)。複数のテキスト所見が報告されている場合、個別のOBXセグメントで報告し、それらのテキスト所見が別個の所見であることを示すべきである。

Recommendations 助言(REC)

接尾辞がRECの場合、その値はCE結果であり、反復テスト、フォローアップ、あるいは治療に関する読影医師の助言を表している。たとえば、疑わしい病変結果がマンモグラフィ上で見られたら、読影医師は、6か月以内にマンモグラフィを再実施するかあるいは直ちに穿刺生検を実施するよう推奨することができる。推奨手順は、コードとして、および(もしくは)コード化識別子構造のテキスト記述として記録する。複数のフォローアップ検査が推奨されている場合、そのような助言はそれぞれ個別のRECで送られる。

Confirming procedure 確認用検査(CNP)

確認用検査OBX接尾辞は、IMP OBXに報告された診断を確定するのに使用される追加検査を識別する。たとえば、電子顕微鏡を使って外科病理学診断を確定する場合、電子顕微鏡「OBX-3-検査項目」用識別子は、確認用検査を表す接尾辞の付いた検査IDの値フィールドとして保管されるだろう。確認用検査は、外科病理学レポートにおいて最も重要である。しかし確認用検査は内視鏡検査などのサービスでも使用され、確認用検査として生検や培養などを実施したと記録することもできる。

Procedure medication 確認用薬(MED)

接尾辞MEDの付いたOBX-3-検査項目は、造影剤の投薬、生理反応を引き起こすことを目的とした投薬(ストレス試験などを実施するために)、あるいは事前投薬など、手順の一部として投薬を実施した場合その薬剤に関する情報が含まれていることを示す。患者が複数の投薬を受ける場合、それぞれの薬剤は個別のOBX投薬セグメントで報告すべきである。伝送システムで投薬にコードを利用できる場合、そのようなコードはOBX-3-検査項目の第1成分として記録する。薬剤名と(または)投薬量は、OBX-5-検査結果値の第2成分に含むことができる。

Anatomic site 解剖部位(ANT)

単一レポートに複数部位についての検査を含むような診断観察がある。たとえば患者が胆嚢手術に伴い虫垂切除術を受けた場合、両検体に対する病理学者の病理診断は通常、1つのレポートの単一検体番号に含まれるだろう。それぞれ個別の部位は、接尾辞ANT(OBX-3-検査項目)を持つ個別のOBXセグメントとして報告されることになる。

Devices 装置(DEV)

要求があれば、検査の実施に使用した器具あるいは装置を検査の追加“結果”として転送することができる。この場合、OBX-3-検査項目の接尾辞はDEVである。たとえば、臨床検査室の自動化装置、放射線科の画像装置とそのモデル番号、病棟の自動血圧測定器など。装置の識別子はいずれコードとして指定されることが予想されるので、コード化された入力値として装置を指定する。とりあえず当初は、装置関連情報のほとんどをCE識別子の第2成分のテキストとして転送すると期待される。

Serial# Device / Instrument 機器/器具の連番(SER)

必要に応じ、検査に使用した機器や器具の製造番号などの連番を表記する場合に用いる。

Gross or general description 概略記述もしくは一般記述(GDT)

一般記述を表す接尾辞により、診断検査の記述成分が識別される。解剖病理学の場合には、

一般記述は検体についての概略記述に適用される。記述が複数のパラグラフからなる場合、受信コンピューター側でパラグラフをパラグラフとして表示できるようにするため、パラグラフは反復区切り文字により分離すべきである。レポートが簡潔に表現できる通常検査やEKG検査などの場合は、診断セグメントですべての情報を表現し尽くしていれば、レポート用記述セグメントを含む必要はないだろう。

Secondary or microscopic description 2 次的記述もしくは詳細記述(MDT)

ほとんどの検査では2次的記述は必要ないだろう。しかし、外科病理学の場合には、詳細記述はレポートの独立箇所として存在する。それは顕微鏡を通して見られるような顕微鏡組織検査について記述する。詳細記述は、OBX-3-検査項目の接尾辞にMDTを指定したセグメントで送られるだろう。

Technician comment 医療技術者コメント(TCM)

医療技術者がコメントを記述するのに使用するフリーテキストであり、OBX-3-検査識別子の接尾辞がTCMである結果セグメントに保管される。このコメントの内容は通常、処置を実施する際の技術情報である。

Addendum note 追加情報メモ(ADT)

オリジナルの叙述の後に追加情報として加えられ、レポートの個別のラベル付きセクションとして送られる情報を報告するのに使用する。

Diagnosis (problem) onset date-time 診断(プロブレム)開始日時(ITM)

プロブレムが存在するとはじめて認識された日時を記録するのに使用。

Diagnosis (problem) resolution date-time 転帰日/時(RTM)

プロブレムが治療されたか軽減した日時を記録するのに使用。

Comparison study 比較検査(CMS)

診断レポートの読み手が現在の検査結果を以前の検査結果と比較する場合、この接尾辞により、比較検査の性質を個別の結果として報告することができる(つまり検査IDの接尾辞がCMSであるセグメントを持つOBXセグメント)。他の任意の比較値が転送されていれば、他の比較OBXセグメント内の検査IDによりテストが識別されるので、通常これは必要とされない。

Comparison date-time 比較日時(CMT)

診断処置の読み手が以前の検査結果と現在の検査結果を比較する場合、この接尾辞により、以前の検査の日時を個別の結果として現行レポートで報告することができる。

Comparison results 比較結果(CMR)

診断処置の読み手が、現在の結果を同じ患者に関する以前の結果と比較する場合、この接尾辞により、以前の結果(診断)を個別の結果として現行レポートで報告することができる。

Comparison change 比較変化(CMC)

診断部門が現在の検査と以前の検査の比較を報告する場合、この接尾辞を使って変化の程度を個別の結果としてレポートに報告する。(たとえば、大幅に悪化、悪化、最小限悪化しないこと、変化なし、少し回復、回復、非常に回復、正常に回復)現行の書き取りレポートでは、比較に関する情報は通常、検査記述に含まれる。上に列記した比較接尾辞の規定は、この情報を個別の成分として送信しなければならないという意味ではない。単に比較変数を使用できるという意味である。システム側で個別のレポート成分としてこの情報を転送したい場合、これらの接尾辞により所望の比較を選択することができる。

Predicted Value 予測値(PRD)

多くの肺活量測定の場合がそうであるように、検査に予測値がある場合、この接尾辞により推測と実測定が区別される。最大肺活量を表すAS4コードは94010. 1である。推定される最大肺活量は94010. 1&PRDになるだろう。

Percent of predicted パーセント率(PPR)

これは(実測)/(推測)により計算される観察である。最大肺活量の場合、パーセント率は94010. 1&PPRとなるだろう。

After drug observed 投薬後検査(AFD)

投薬の前後に検査を実施する場合がある。これは特に肺活量測定で生じる。投薬前検査は基本IDにより識別される。投薬後測定は接尾辞「AFD」により識別される。最大肺活量に基本コード「AS4」を使用して、投薬後結果は94010. 1&AFDとして特定されるだろう。

Predicted value after drug 投薬後推測値(ADP)

投薬後推測値は、接尾辞「ADP」により識別される。上記のパターン例に従い、94010.1&ADPとなるだろう。

Percent predicted after drug 投薬後推測率(APP)

投薬後の推測率は、基本単位コードへ接尾辞「APP」を適用することで識別される—— 最大肺活量にAS4コードを使用して94010.1&APPとなる。

Timing Information タイミング情報(TIM)

TIM属性OBX結果セグメントは、波形チャンネルをグループ化する与えられた検査サブIDにおいて、第1のデータポイントの日付および時間を確立する。波形データの時間シーケンスでギャップがある場合、これは、同じ検査サブIDを備えた事後のWAV属性結果セグメントに先立ち、新しいTIM属性結果セグメントの送信によって示されるべきである。

Channel Definition Data チャンネル定義データ(CHN)

CHN属性OBX結果セグメントは、デジタルでサンプリングされた時系列波形のための1つ以上の記録チャンネルを定義する。OBX-5—検査値フィールドは補足チャンネルを定義するために反復することがある。

Waveform Digital Data 波形デジタルデータ(WAV)

WAV属性OBX結果セグメントは、実際の波形データ(アナログ/デジタル変換器(ADC)またはサンプリングされた時系列デジタルデータ)を送信するためである。WAV属性結果セグメントは、それらの対応チャンネル定義(CHN属性OBX結果セグメント)に検査サブIDを介して関係している。CHN属性結果セグメントの中で定義されたチャンネルの数は、それに関連したWAV属性結果セグメントに含まれていた、多重化データのチャンネルの数を指定する。すべてのチャンネルに対する多数の連続の時間での波形データの与えられたセットは、単一のWAV属性結果セグメント中で送信される(ただし検査値フィールドの長さがOBXセグメントの最大定義フィールド長さの65536を超過しなければである)。または多数の連続のWAV属性結果セグメント中で送信される。このときは、おそらく他の種類の点在した結果セグメントとともにである(たとえば注釈、すなわちコメントを含んで)。

WAV属性結果セグメントのデータ型はNA(数値の配列)またはMA(多重化される配列)である。NAデータ型を使用すると、データ値は「チャンネルブロック」、すなわち「多重化されていない」書式で記録される。各チャンネルのためのデジタルサンプルは、成分の区切記号を使用して分離される。また、連続のチャンネルは、反復区切記号を使用して分離される。MAデータ型を使用すると、データ値は「多重化チャンネル」の書式で記録される。すなわち、第1時間サンプルの値(すべてのチャンネル)が最初に送信される。次に第2時間サンプルの値(すべてのチャンネル)が送信される。以下同様にすべてのサンプルが送信されるまで続く。各チャンネルのデジタルデータは成分区切記号によって分離される。また、連続のデータは反復区切記号によって分離される。チャンネル多重化書式が使用できるのは、多重化チャンネルがすべて同じ有効なサンプリング周波数を持っているときだけである。

Waveform Annotation 波形注釈(ANO)

ANO属性OBXセグメントが使用されるのは、波形注釈(波形記録中に与えられたときに関連したコード化された入力)を送信するためである。ANO属性結果セグメントは、それらの対応するチャンネル定義(CHN属性OBX結果セグメント)に対して、検査サブIDを介して参照のこと。される。CHN属性結果セグメントの中で定義されたチャンネルの数は、それに関連した任意のANO属性結果セグメントに含まれる注釈のチャンネルの数を指定する。ANO属性結果セグメントのデータ型はCWEである。連続のチャンネルへの注釈コード化入力は、反復区切記号を使用して分離される。隣接する反復区切り記号が使用されるのは、チャンネルの注釈コード化入力が多重チャンネルの結果セグメントの中になくときである。値については「使用者定義表0317—Annotations」を参照のこと。

使用者定義表 0317 - Annotations

Value	Description
9900	ペーススパイク
9901	SASマーカー
9902	感知マーカー
9903	ビートマーカー
9904	etc

Film フィルム (ZFM)

接尾辞ZFMの付いたOBX-3-検査項目は、放射線検査において使用されるフィルムの情報が含まれていることを示す。患者が複数のフィルムを使用する場合は個別のOBXで、該当する撮影をしているOBRに関連するように記載すべきである。

フィルムのタイプやサイズや枚数はデータ型 ZRD を使用してOBXで記述する。

3. 主な用語と参照規格

3.1. 主な用語

JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.3 「3. 主な用語と参照規格」を参照のこと。
以下は共通編との差異のみを記載する。

病院情報システム HIS (Hospital Information System) :

ADT(入院、退院、転院)機能、Order Placer(オーダー発行)など、通常、検査室の外部の機能をサポートするデータ管理システム。

放射線情報システム RIS (Radiology Information System) :

Order Filler(オーダー実施)機能をサポートするデータ管理システム。

医用画像保管通信システム PACS (Picture Archiving and Communication System) :

Image Manager & Image Archive(画像の保管・管理)機能をサポートするデータ管理システム。

レポートシステム REPORT :

Report Manager & Report Repository (レポートの保管・管理) 機能をサポートするデータ管理システム。

モダリティ Modality :

Acquisition Modality(医用画像の撮影)機能をサポートする検査装置。

3.2. 参照する外部の規格やマスタ

Japanese Article Number (JAN コード) :

「どの事業者の、どの商品か」を表す、世界共通の商品識別番号。
商品のブランドを持つ事業者が、GS1 Japan (流通システム開発センター) から貸与された GS1 事業者コードを用いて、商品ごとに設定する。

参照先 URL :

- GS1 Japan : https://www.dsri.jp/jan/about_jan.html
- 医療機器データベース : <https://www.kikidb.jp/>

MEDIS 医薬品 HOT コードマスター (HOT コード) :

医薬品マスターの基本となる 13 桁の管理番号。
電子カルテにおける使用と現在汎用されているコードとの対応付けを目的として作成された。

参照先 URL : <https://www2.medis.or.jp/master/hcode/>

診療情報交換規約運用指針 Medical Record, Image, Text, - Information eXchange (MERIT-9) :

診療施設間での患者情報の交換のための、各種の規格の運用指針である。

参照先 URL : <http://merit-9.mi.hama-med.ac.jp/>

HIS, RIS, PACS, モダリティ間 予約, 会計, 照射録情報連携指針 バージョン 3.4 (JJ1017 指針 Ver 3.4) :

JJ1017 指針は、DICOM 規格における「予約情報」および「検査実施情報」の利用手法と併せて、放射線領域において情報連携される手技・行為を表現するコードとそのマスターを提供する指針である。

参照先 URL : <https://www.jsrt.or.jp/97mi/>

4. JAHIS 標準テーブル

4.1. 本規約で定義する JAHIS 標準テーブル

本規約で使用する区分・種別などの情報について、以下のように JHSR 表およびそのコーディングシステム名を定義した。

JHSR 表は HL7 表と同様にコードの追加・変更・削除はできない。

JHSR表 001 - Observation Identifier 検査付帯項目
(コーディングシステム名 : JHSR001、OID : 1.2.392.200270.4.4.4.1)

Value	Description	Data Type	Coding System
02-01	造影剤副作用	TX	
02-02	気管支喘息	TX	
02-03	腎機能障害	TX	
02-04	胃部の手術歴	TX	
02-05	大腸の手術歴	TX	
02-06	胆嚢の手術歴	TX	
02-07	その他腹部の手術歴	TX	
02-08	体内ペースメーカー	TX	
02-09	体内金属	TX	
03-01	HBs 抗原	CWE	JHSR002/HL70532
03-02	HCV 抗体	CWE	JHSR002/HL70532
03-03	TPHA 法	CWE	JHSR002/HL70532
03-04	STS 法	CWE	JHSR002/HL70532
03-05	ツ反	CWE	JHSR002/HL70532
03-06	TB 塗抹	CWE	JHSR002/HL70532
03-07	TB 培養	CWE	JHSR002/HL70532
03-08	HIV 抗体	CWE	JHSR002/HL70532
03-09	HTLV-I 抗体	CWE	JHSR002/HL70532
03-10	MRSA	CWE	JHSR002/HL70532
03-11	クレアチニン値	NM	
03-12	BUN 値	NM	

JHSR表 002 - Observation Value 検査値
(コーディングシステム名 : JHSR002、OID : 1.2.392.200270.4.4.4.2)

Value	Description
0	—
2	+
3	++
4	+++

JHSR表 003 - Control Code 制御コード
(コーディングシステム名 : JHSR003、OID : 1.2.392.200270.4.4.4.3)

Value	Description
PL	予定
RS	実績

JHSR表 004 - Healthcare Practitioner Job Category Code 医療従事者の職種コード
(コーディングシステム名 : JHSR004、OID : 1.2.392.200270.4.4.4.4)

Value	Description
DR-01	依頼医師
DR-02	実施医師
TC-01	実施技師
NS-01	看護師
NS-02	付添看護師

JHSR表 005 — Healthcare Practitioner Employment Status 医療従事者の雇用形態
 (コーディングシステム名 : JHSR005、OID : 1.2.392.200270.4.4.4.5)

Value	Description
EM-01	正従業員
EM-02	契約従業員
EM-03	臨時従業員

JHSR表 006 — Material Category 使用物品種別
 (コーディングシステム名 : JHSR006、OID : 1.2.392.200270.4.4.4.6)

Value	Description
DE-01	フィルム
DE-02	薬品
DE-03	器材
DE-04	材料
DE-05	撮影装置

JHSR表 007 — Film Size フィルムサイズ
 (コーディングシステム名 : JHSR007、OID : 1.2.392.200270.4.4.4.7)

Value	Description
6x8	6x8inch フィルム (八切)
8x10	8x10inch フィルム (六切)
10x12	10x12inch フィルム (四切)
10x14	10x14inch フィルム
11x14	11x14inch フィルム (大四)
14x14	14x14inch フィルム (大角)
14x17	14x17inch フィルム (半切)
24x24	24x24cm フィルム
24x30	24x30cm フィルム

JHSR表 008 — Imaging Procedure Control Information 画像手続制御情報
 (コーディングシステム名 : JHSR008、OID : 1.2.392.200270.4.4.4.8)

Value	Description
IP-01	Accession Identifier アクセッション番号
IP-02	Study Instance UID スタディインスタンス UID
IP-03	Modality モダリティ

4.2. JAHIS 標準テーブル等を用いた患者プロファイルの表現

JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.3 「4.3. JAHIS 標準テーブル等を用いた患者プロファイルの表現」を参照のこと。

【放射線】以下に、共通編との差異について記載する。

放射線検査依頼では患者の造影剤副作用の記録や感染症の有無などの情報が必要である。HL7 であらかじめ用意されているもの、たとえばアレルギーの AL1 セグメント等があればそれを活用する。もともと存在しない項目については、本書で定義するコードを利用し、OBX セグメントに、その内容を記載することを考える。患者プロファイルの表現において、共通編での定義を補完するため、本書では、コーディングシステム名として、‘JHSR001’、‘JHSR002’を定義している。本書(「4.1 本規約で定義する JAHIS 標準テーブル」を参照のこと)。

AL1 の使用例

1) 患者の造影剤副作用を表すケース

AL1|1|DA^薬物アレルギー^HL70127 |02-01^造影剤副作用^JHSR001|MO^中等度
 ^HL70128<cr>

説明：患者には、薬剤アレルギーとして、中等度の造影剤副作用あり。

OBX の使用例

1) 患者の感染症、HBs 抗原の検査結果を表すケース

OBX|1|CWE|03-01^ HBs 抗原^ JHSR001|| 0^-^ JHSR002|||||F<cr>

説明：患者には、HBs 抗原の検査結果として、「-」の歴あり。

4.3. 用語・コードの扱いについて

4.3.1. 共通で使用する情報について

放射線検査においては、共通的に使用される情報を記述する際に必要となるコードを以下に記す。コーディングシステム名としてはそれぞれ、次に記載するものを使用する。（「4.1 本規約で定義する JAHIS 標準テーブル」を参照のこと）。

- ・ 「JHSR 表 008 - Imaging Procedure Control Information 画像手続制御情報」
(コーディングシステム名：JHSR008)

放射線部門システム側では、検査依頼を受信すると、それぞれの検査依頼に対応する画像手続制御情報を発生させる。この情報は、HL7 の検査依頼と、部門内で発生する画像情報を管理するための DICOM 情報との紐づけを担保するために必要なものである。このコーディングシステムは、「JHSR008」に基づく。

4.3.2. 放射線検査実施情報について

放射線検査実施報告の規約は 6.7 章に示されるが、その中で実施情報は ZE1、ZE2 および OBX に格納される。これらの情報を記述する際に必要となるコードを以下に記す。コーディングシステム名としてはそれぞれ、次に記載するものを使用する。（「4.1 本規約で定義する JAHIS 標準テーブル」を参照のこと）。

- ・ 「JHSR 表 003 - Control Code 制御コード」
(コーディングシステム名：JHSR003)
- ・ 「JHSR 表 004 - Healthcare Practitioner Job Category Code 医療従事者の職種コード」
(コーディングシステム名：JHSR004)
- ・ 「JHSR 表 005 - Healthcare Practitioner Employment Status 医療従事者の雇用形態」
(コーディングシステム名：JHSR005)
- ・ 「JHSR 表 006 - Material Category 使用物品種別」
(コーディングシステム名：JHSR006)
- ・ 「JHSR 表 007 - Film Size フィルムサイズ」
(コーディングシステム名：JHSR007)

以降に、HL7 での具体的な例 (ZE1) を取り挙げ、その説明を続けて記載する。

ZE1|1|RS|10000002000106000000010000000000^ X線単純撮影胸部立位側面(L→R) ^JJ1017| ||TC-01^EM-01|
G0002^ 田中 ^ー ^^^^^^L^^^^^I|DE-01|14x17^14x17inch フィルム (半切) ^JHSR007^1^SHET& 枚
&MR9P^1<cr>

ZE1-2 には、実施済の情報であることを示すためには、「RS」のコードをセットしている。このコーディングシステムは、「JHSR003」に基づくことになる。

ZE1-6 には、医療従事者の職種と雇用形態を示す。この時に、組み合わせて「正従業員の実施技師」のような表現をする場合がある。この例では「TC-01^EM-01」がコードとなる。このコーディングシステムは、「JHSR004」、「JHSR005」に基づく。

また、ZE1-8 には、使用物品種別を示す。この例では、フィルムの使用例である。この例では、「DE-01」がコードとなる。このコーディングシステムは、「JHSR006」に基づく。

さらに、ZE1-9の第1成分では、”14x17”がコードとして指定され、使用したフィルムが、”14x17inchフィルム（半切）”であることを示している。。これは、コーディングシステム”JHSR007”に基づく。

4.3.3. HL7 定義以外のテーブルについて

本規約においては HL7 の標準定義表および使用者定義表以外の定義表を使用することができる。

HL7 で定義された表以外の表を使用する場合、当該テーブルを規定している規約を明らかにする必要がある。要素として<name of coding system> を有するデータ型においては、ここにテーブルを規定した規約をあらわす略号を設定する。

本規約においては、次の略号を使用するものとする。

MR9P: MERIT-9 処方オーダ Ver1.1 で規定されていることを示す。

JHSRnmm: 本規約で規定されていることを示す。テーブルの命名規則については、JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.3 「4. JAHIS 標準テーブル」を参照のこと。

5. 本規約の対象範囲

5.1. 基本方針

JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.3 「5.1.基本方針」を参照のこと。

5.2. 対象範囲

本規約は、図 5.2-1 「システム間情報伝達イメージ」の範囲を対象とする（実線矢印部は対象であり、破線矢印部は対象外である）。

また、取り扱うメッセージタイプおよびトリガイイベントを表 5.2-1「メッセージとトリガイイベント」に示す。

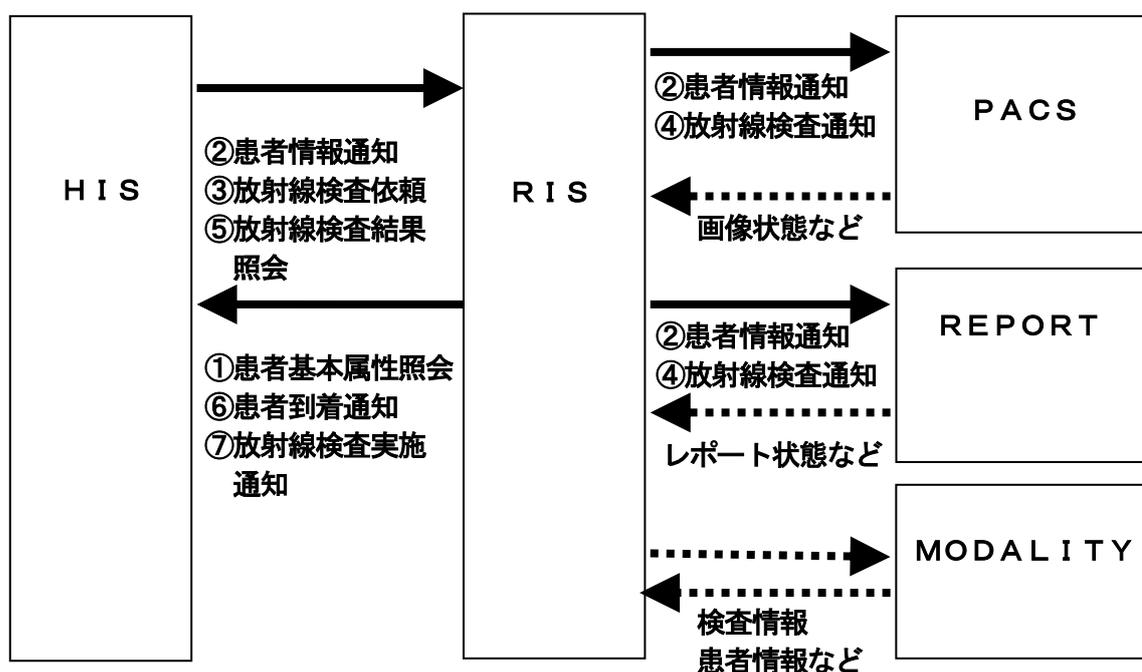


図 5.2-1 システム間情報伝達イメージ

表 5.2-1 メッセージとトリガイイベント

メッセージ定義	メッセージタイプ	トリガイイベント	イベントタイプ	R/O (HIS)	R/O (RIS)	R/O (PACS)	R/O (REPORT)
①患者基本属性照会	QBP→ ←RSP	患者基本属性照会/ 応答 患者基本情報の所在 の問合せ	Q22/K22	0	0	—	—
			ZV1/ZV2	0	0	—	—
②患者情報通知	ADT→ ←ACK	入院/来院の通知	A01	0*	0*	0*	0*
		患者転送	A02	0*	0*	0*	0*
		退院/来院終了	A03	0*	0*	0*	0*
		患者の登録	A04	0*	0*	0*	0*
		入院予約	A05	0*	0*	0*	0*
		外来・入院変更	A06	0*	0*	0*	0*
		入院・外来変更	A07	0*	0*	0*	0*
		患者情報の更新	A08	R	R	R	R

メッセージ定義	メッセージタイプ	トリガイベント	イベントタイプ	R/O (HIS)	R/O (RIS)	R/O (PACS)	R/O (REPORT)
		入院／来院の通知 (A01) の取消	A11	O*	O*	O*	O*
		患者転送 (A02) の取消	A12	O*	O*	O*	O*
		退院／来院終了 (A03) の取消	A13	O*	O*	O*	O*
		患者の外出・外泊開始	A21	O*	O*	O*	O*
		患者の帰院	A22	O*	O*	O*	O*
		患者情報の関連付け	A24	O	O	O	O
		個人情報の追加	A28	O*	O*	O*	O*
		個人情報の更新	A31	O*	O*	O*	O*
		患者情報の関連付けの解除	A37	O	O	O	O
		入院予約の取消	A38	O*	O*	O*	O*
		患者情報のマージ ID リスト	A40	O	O	O	O
		患者 ID リストの変更	A47	O*	O*	O*	O*
		患者の外出・外泊開始 (A21) の取消	A52	O	O	O	O
		患者の帰院 (A22) の取消	A53	O	O	O	O
		担当医の変更を通知	A54	O*	O*	O*	O*
		副作用情報の更新	A60	O	O	O	O
③放射線検査依頼 (HIS-RIS)	OMG→ ←ORG	一般オーダー メッセージ	O19/O20	R	R	—	—
④放射線検査通知 (RIS-PACS/REPORT)	OMI→ ←ORI	イメージング オーダーメッセージ	O23/O24	—	R	R	R
⑤放射線検査結果照会	QRY→ ←ORF	検査結果の照会	R02/ R04	O	O	—	—
⑥患者到着通知 (RIS-HIS)	OMG→ ←ORG	一般オーダー メッセージ	O19/O20	R	R	—	—
⑦放射線検査実施報告 (RIS-HIS)	ORU→ ←ACK	検査結果 メッセージ	R01	R	R	—	—

本規約では上記表 5.2-1 のメッセージタイプおよびイベントタイプをサポートし、QRY 等は標準的に使用する範囲を規定する。

本規約では、患者情報通知のイベントは、患者情報の更新(A08)を通常使用し、その他のイベントは双方の取り決めによる。

図 5.2-1 の各アクタによるメッセージタイプおよびイベントタイプのサポートが、必須なのか、オプションなのかを「R/O」コラムに示す。

- R — 必須
- O — オプション
- O* — オプション。②患者情報通知については、IHE の統合プロファイルである PAM (Patient Administration Management) が必須としているトリガーイベントを「O*」で示しており、将来的にサポートすることが強く期待されている。
- — 非該当

「メッセージタイプ」欄の矢印(→、←)は、メッセージの応答関係を表す。上側の矢印(→)が最初のメッセージの送信を意味し、下側の矢印(←)が最初のメッセージに対する応答メッセージの送信を意味する。

メッセージの概要

- ① **患者基本属性照会 (QBP/RSP)**
患者基本情報の照会には、QBP メッセージで問合せ、その回答を RSP メッセージで返す。
- ② **患者情報通知 (ADT/ACK)**
患者に関する各種イベントの情報を ADT メッセージで通知し、それに対する応答を ACK メッセージで返す。
- ③ **放射線検査依頼 HIS-RIS (OMG/ORG)**
放射線検査依頼のオーダー情報を HIS から RIS に OMG メッセージで通知する。それに対する応答を ORG メッセージで返す。
- ④ **放射線検査通知 RIS-PACS/REPORT (OMI/ORI)**
放射線検査依頼のオーダー情報を RIS から PACS および REPORT に OMI メッセージで通知する。それに対する応答を ORI メッセージで返す。
- ⑤ **放射線検査結果照会 (QRY/ORF)**
放射線検査結果の照会には、QRY メッセージで問合せ、その回答を QRF メッセージで返す。
- ⑥ **患者到着通知 (OMG/ORG)**
患者到着を OMG メッセージで通知し、それに対する応答を ORG メッセージで返す。
- ⑦ **放射線検査実施通知 (ORU/ACK)**
実施情報を ORU メッセージで通知し、それに対する応答を ACK メッセージで返す。

6. 放射線検査依頼・検査結果メッセージ構文

本規約では、HL7 メッセージを構成するセグメントの省略の可否 ([]表記) や繰り返しの可否 ({}表記) に加え、JAHIS 仕様での要否を明確にするためコメント Usage に要否等を付記した。

メッセージ構文での表記規則：

- Usage (JAHIS仕様での取り扱い)
 - R - 必須。
 - RE- 存在すれば必須 (送信側アプリケーションは、該当データがあれば送信しなければならないが、存在しなければ省略する)。
 - O - オプション。
 - C - トリガーイベントまたはメッセージの使用条件による。
 - X - 本規約では使用しない。
 - N - 使用しない (関係者の合意のもとに関係システム内限定で使用可)。
- 注記: [] は省略可能、{} は繰り返し可能を示す。
- 注記: 特にセグメントグループについては、そのセグメントグループの要否等を記し、さらにそのグループに属する個々セグメントの要否等を記した。

6.1. 患者基本属性照会(QBP/RSP)

JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.3 「6.1. 情報照会(QBP/RSP)」を参照のこと。

6.2. 患者情報通知(ADT/ACK)

JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.3 「6.2. 患者情報通知(ADT/ACK)」を参照のこと。

6.3. 放射線検査依頼(OMG/ORG)

放射線検査の依頼時には一般オーダメッセージ(OMG)を用い、それに対する応答には一般オーダ応答メッセージ(ORG)を使用する。その場合のセグメントと構文規則は以下のとおりである。

6.3.1. OMG - 放射線検査依頼メッセージイベント (O19)

放射線検査依頼は、一般オーダメッセージ (OMG) イベント (O19) を用いる。

表6.3-1 OMG 放射線検査依頼メッセージ

OMG^O19^OMG_O19	General Clinical Order Message	Usage
MSH	Message Header	R
[{ NTE }]	Notes and Comments (for Header)	O
PID	Patient Identification	R
[{ NTE }]	Notes and Comments (for Patient ID)	O
PV1	Patient Visit	R
[PV2]	Patient Visit 2	N
[{ AL1 }]	Allergy	O
{		R
ORC	Order Common	R
{		R
TQ1	Timing/Quantity	R
[{ TQ2 }]	Timing/Quantity Order Sequence	N
}		
OBR	Observation Request	R
[{ NTE }]	Notes and Comments (for Detail))	O
[{		O
OBX	Observation/Result	O
[{ NTE }]	Notes and Comments (for Results)	O
}]		
}		

- MSHはオーダの出力単位(メッセージ)に1つ必須である。
- 本規約では1患者の一連のオーダにPIDとPV1を必須とする。
【放射線】基本的に放射線検査のアレルギー情報は、患者プロフィールとしてAL1に記載することとする。それ以外の患者プロフィール情報はORC-1がPAであるORCセグメントのOBXに記載する。
- TQ1はHL7の文法上は省略可能になっているが、本規約では、検査開始日時および優先順位情報に使用するため必須とする。

6.3.2. ORG - 放射線検査依頼応答メッセージイベント (O20)

放射線検査依頼に対する応答は、一般オーダ応答メッセージ (ORG) イベント (O20) を用いる。

表6.3-2 ORG 放射線検査依頼応答メッセージ

ORG^O20^ORG_O20	General Clinical Order Acknowledgment Message	Usage
MSH	Message Header	R
MSA	Message Acknowledgment	R
[{ ERR }]	Error	O
[{ NTE }]	Notes and Comments (for Header)	O
[O
PID	Patient Identification	O
[{ NTE }]	Notes and Comments (for Patient ID)	O
{		O
ORC	Order Common	O
[{		O
TQ1	Timing/Quantity	O
[{ TQ2 }]	Timing/Quantity Order Sequence	N
}]		
[OBR]	Observation Request	O
[{ NTE }]	Notes and Comments (for Detail)	O
}		
]		

6.4. 放射線検査通知 (OMI/ORI)

放射線部門内のシステム間で検査情報・プロシージャ情報を通知するには画像診断オーダーメッセージ (OMI)を用い、それに対する応答には画像診断オーダー応答メッセージ(ORI)を使用する。その場合のセグメントと構文規則は以下のとおりである。

6.4.1. OMI - 画像診断オーダーメッセージ (放射線検査通知) イベント (O23)

画像診断オーダーメッセージ (放射線検査依頼) (O23) は放射線検査・プロシージャ情報の通知を行うイベントである。

表6.4-1 OMI 放射線検査通知メッセージ

OMI^O23^OMI_O23	Imaging Order Message	Usage
MSH	Message Header	R
[{ NTE }]	Notes and Comments (for Header)	O
PID	Patient Identification	R
[{ NTE }]	Notes and Comments (for Patient ID)	O
PV1	Patient Visit	R
[PV2]	Patient Visit 2	N
[{ AL1 }]	Allergy	O
{		R
ORC	Order Common	R
{		R
TQ1	Timing/Quantity	R
[{ TQ2 }]	Timing/Quantity Order Sequence	N
}		
OBR	Observation Request	R
[{ NTE }]	Notes and Comments (for Detail))	O
[{		O
OBX	Observation/Result	O
[{ NTE }]	Notes and Comments (for Results)	O
}]		O
{ IPC }	Imaging Procedure Control	R
}		

- MSHはオーダーの出力単位(メッセージ)に1つ必須である。
- 本規約では1患者の一連のオーダーにPIDとPV1が必須とする。
【放射線】基本的に放射線検査のアレルギー情報は、患者プロファイルとして AL1 に記載することとする。それ以外の患者プロファイル情報は OBX に記載する。
- TQ1はHL7の文法上は省略可能になっているが、本規約では、検査開始日時および優先順位情報に使用するため必須とする。

6.4.2. ORI- 画像診断オーダー応答メッセージ(放射線検査通知応答)イベント (O24)

画像診断オーダー応答メッセージ (O24) は放射線検査通知に対する応答をするイベントである。

表6.4-2 ORI 放射線検査通知応答メッセージ

ORI^O24^ORI_O24	Imaging Order Response Message	Usage
MSH	Message Header	R
MSA	Message Acknowledgment	R
[{ ERR }]	Error	O
[{ NTE }]	Notes and Comments (for Header)	O
[O
PID	Patient Identification	O
[{ NTE }]	Notes and Comments (for Patient ID)	O
{		O
ORC	Order Common	O
[{		O
TQ1	Timing/Quantity	O
[{ TQ2 }]	Timing/Quantity Order Sequence	N
}]		
OBR	Observation Request	O
[{ NTE }]	Notes and Comments (for Detail))	O
{ IPC }	Imaging Procedure Control	O
}		
]		

6.5. 放射線検査結果照会(QRY/ORF)

検査結果照会時には問合せメッセージ(QRY)を用い、応答は放射線検査結果メッセージ (ORF) を使用する。その場合のセグメントと構文規則は以下のとおりである。

6.5.1. QRY - 放射線検査結果照会メッセージイベント (R02)

放射線検査結果照会メッセージ (QRY) イベント (R02) は、放射線検査結果の照会をするイベントである。

表6.5-1 QRY 放射線検査結果照会メッセージ

QRY^R02^QRY_R02	Query	Usage
MSH	Message Header	R
QRD	Query Definition	R
QRF	Query Filter	R

6.5.2. ORF - 放射線検査結果メッセージイベント (R04)

放射線検査結果メッセージ (ORF) イベント (R04) は放射線検査結果照会に対する応答をするイベントである。

表6.5-2 ORF 放射線検査結果メッセージ

ORF^R04^ORF_R04	Observational Report	Usage
MSH	Message Header	R
MSA	Message Acknowledgment	R
QRD	Query Definition	R
[QRF]	Query Filter	O
{ [PID	Patient ID	R
[{ NTE }]]	Notes and Comments (for Patient ID)	O
{		R
[ORC]	Order Common	O
OBR	Observation request	R
[{ NTE }]	Notes and comments (for OBR)	O
[{		O
TQ1	Timing/Quantity	O
[{ TQ2 }]	Timing/Quantity Order Sequence	N
}]		
{		O
[OBX]	Observation/Result	O
[{ NTE }]	Notes and Comments (for OBX)	O
}		O
[[CTI]]	Clinical Trial Identification	N
}		
}		
[{ ERR }]	Error	O
[DSC]	Continuation Pointer	O

- CTIは本規約書では扱っていない。HL7チャプター7を参照のこと。HL7-節7.8.4「治験識別セグ

メント」を参照のこと。

- TQ1、TQ2 はHL7 V2.5で追加されたが本規約ではTQ1のみを使用する。優先度に関してはTQ1-9を使用する。

照会使用上の注意事項

QRD および QRF セグメントに含まれる主題フィルタは、照会システムと付随的なシステムの間の合意によって定義される。

さまざまなセグメント (PID を含んで) 中のセット・ID・フィールドは、階層の1つのレベルに送信された1つの種類のセグメント数を数えるために使用される。

6.6. 患者到着通知 (OMG/ORG)

患者到着通知時には一般オーダーメッセージ (OMG) を用いる。イベントタイプは、'O19'である。また応答については、ORG (イベントタイプ O20) となる。

以前のバージョンでは、この電文は ORU (検査結果メッセージ) /ACK を用いるとあった。しかし、IHE テクニカルフレームワークでは、患者到着についてはオーダーの「状態変更」として OMG を用いることになっており、国際的な相互運用性の観点から、本規約においても OMG を採用することにした。これにより、放射線検査依頼と患者到着通知が、同一メッセージ/イベントになるが、送受信関係が逆転していることと、ORC-1 について、患者到着通知では、放射線検査依頼では用いない「SC」(状態変更) が設定されるため、ここで区別することができる。

6.6.1. OMG - 患者到着通知メッセージイベント (O19)

患者到着通知は、一般オーダーメッセージ (OMG) イベント (O19) を用いる。その場合のセグメントと構文規則は以下のとおりである。

表6.6-1 OMG 患者到着通知メッセージ

OMG^O19^OMG_O19	General Clinical Order Message	Usage
MSH	Message Header	R
[{ NTE }]	Notes and Comments (for Header)	O
PID	Patient Identification	R
[{ NTE }]	Notes and Comments (for Patient ID)	O
PV1	Patient Visit	R
[PV2]	Patient Visit 2	N
[{ AL1 }]	Allergy	O
{		R
ORC	Order Common	R
{		R
TQ1	Timing/Quantity	R
[{ TQ2 }]	Timing/Quantity Order Sequence	N
}		
OBR	Observation Request	R
[{ NTE }]	Notes and Comments (for Detail)	O
[{		O
OBX	Observation/Result	O
[{ NTE }]	Notes and Comments (for Results)	O
}]		
}		

- MSHは到着確認の出力単位に先頭に1個必須である。
- PIDは少なくとも1個必須である。
- 基本的に1件の検査依頼に対して、1件の患者到着確認メッセージが送信される。
- オーダーの状態変更のため、ORC以下の構造については、ORC-1がSC(状態変更)のもののみで、同PA、CHの構造は省略する。
- 本規約ではTQ1のみを使用する。優先度に関してはTQ1-9を使用する。

6.6.2. ORG - 患者到着通知応答メッセージイベント (O20)

患者到着通知に対する応答は、一般オーダ応答メッセージ (ORG) イベント (O20) を用いる。

表6.6-2 ORG 患者到着通知応答メッセージ

ORG^O20^ORG_O20	Acknowledgment	Usage
MSH	Message Header	R
MSA	Message Acknowledgment	R
[{ ERR }]	Error	O
[{ NTE }]	Notes and Comments (for Patient ID)	O
[O
PID	Patient Identification	O
[{ NTE }]	Notes and Comments (for Patient ID)	O
{		O
ORC	Order Common	O
[{		O
TQ1	Timing/Quantity	O
[{ TQ2 }]	Timing/Quantity Order Sequence	N
}]		
[OBR]	Observation Request	O
[{ NTE }]	Notes and Comments (for Detail)	O
}		
]		

6.7. 放射線検査実施報告(ORU/ACK)

放射線検査実施報告には検査結果メッセージ(ORU)を用いる。イベントタイプは、‘R01’である。以前のバージョンでは、Order Placer 側に対する検査インスタンス UID などの通知のため IPC セグメントを含む OMI/ORI メッセージを使用していたが、ORU メッセージに IPC セグメントは構造上付けられないので、代わりに OBX セグメントを使用する。各社のオーダエントリシステムのインタフェース仕様書より実施情報に必要な項目について洗い出しを行ったところ、手技、薬品、器材、材料、加算項目、フィルム、曝射情報、実施者（技師、医師、看護師）などの項目が挙げられた。このような情報をまとめた形で通知するには、HL7 標準のセグメント構成だけでは困難なため、専用のセグメントとして、ZE1 セグメントと ZE2 セグメントを使用する。

6.7.1. ORU - 放射線検査実施報告メッセージイベント (R01)

放射線検査実施報告は、検査結果メッセージ (ORU) イベント (R01) を用い、その場合のセグメントと構文規則は以下のとおりである。

表6.7-1 ORU - 放射線検査実施報告メッセージ

ORU^R01^ORU_R01	Observational Results	Usage
MSH	Message Header	R
{		R
PID	Patient Identification	R
[{ NTE }]	Notes and Comments(for PID)	O
[PV1]	Patient Visit	R
{		R
[ORC]	Order Common	O
OBR	Observations Request	R
[{ NTE }]	Notes and Comments(for OBR)	O
[{		O
TQ1	Timing/Quantity	R
[{ TQ2 }]	Timing/Quantity Order Sequence	N
}]		
[{		O
OBX	Observation/Result	O
[{ NTE }]	Notes and Comments(for OBX)	O
}]		
[{		O
ZE1	Billing Segment	O
[{		O
ZE2	Radiation Dose Segment	O
}]		
}]		
}		
}		
[DSC]	Continuation Pointer	N

- MSHはオーダの出力単位(メッセージ)に1個必須である。
- 本規約では1患者の一連のオーダにPIDとPV1が必須とする。

【放射線】患者プロフィール情報は ORC-1 が PA の ORC セグメントの OBX に記載する。使用資材について

ては、ORC-1 が PA または CH の ORC セグメントの ZE1 に記載する。

- TQ1はHL7の文法上は省略可能になっているが、本規約では、検査開始日時および優先順位情報に使用するため必須とする。

6.7.2. ACK - 放射線検査実施報告応答メッセージ

放射線検査実施報告に対する応答は、応答メッセージ (ACK) を用いる。

表6.7-2 ACK - 放射線検査実施報告応答メッセージ

ACK^R01^ACK	Acknowledgment	Usage
MSH	Message Header	R
MSA	Message Acknowledgment	R
[{ ERR }]	Error	O

7. 関連セグメント詳細

セグメントの解説の最初にセグメント属性表を設けている。詳細はJAHISデータ交換規約 共通編 Ver.1.3「2. 使用している HL7 について」を参照のこと。以下にその要約を示す。

SEQ : セグメント ID に続くフィールド連番

LEN : フィールドの最大長

DT : フィールドのデータ型 (データ型の解説を参照のこと。)

OPT/JAHIS : フィールドにおける値の省略の可否

R - 必須

RE - 存在すれば必須 (送信側アプリケーションは、該当データがあれば送信しなければならないが、存在しなければ省略する)

C - トリガーイベントおよびその他のフィールド条件による

O - オプション

X - 本規約では使用しない

B - HL7 の旧バージョンとの互換性のために残されているフィールド

N - 使用しない (関係者の合意のもとに関係システム内限定で使用可)

W - 取り消し

RP# : フィールド成分の反復の可否

N - 反復不可

Y - 反復可、反復回数の制限がある場合続く数値で指定

(整数) 反復数の上限

ITEM# : HL7 規約全体で一意に付けられたフィールド番号

ELEMENT NAME : フィールドの名称

* : JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.3 「7 関連セグメント詳細」と差異があることを示す

7.1. AL1 - Patient Allergy Information Segment 患者アレルギー情報セグメント

JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.3 「7.1. AL1 - Patient Allergy Information Segment 患者アレルギー情報セグメント」を参照のこと。

7.2. ERR - Error Segment エラーセグメント

JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.3 「7.2. ERR - Error Segment エラーセグメント」を参照のこと。

7.3. EVN - Event Type Segment 事象型セグメント

JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.3 「7.3. EVN - Event Type Segment イベントタイプセグメント」を参照のこと。

7.4. IPC - Imaging Procedure Control Segment 画像手続き制御セグメント

IPC セグメントは画像サービス要求を実行するのに必要なタスクに関する情報を含んでいる。この情報には、撮影場所、検査種別、撮影機器（モダリティ）のインスタンス ID や段階（プロシージャのステップ）が含まれる。

HL7属性表—IPC—Imaging Procedure Control Segment 画像手続き制御セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	JAHIS	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME
1	80	EI	R	R			Accession Identifier 受付番号
2	22	EI	R	R			Requested Procedure ID 要求手続きID
3	70	EI	R	R			Study Instance UID 検査インスタンスUID
4	22	EI	R	R			Scheduled Procedure Step ID 予約済手続きステップID
5	16	CE	O	R			Modality モダリティ
6	250	CE	O	O	Y		Protocol Code プロトコルコード
7	22	EI	O	O			Scheduled Station Name 予約済ステーション名
8	250	CE	O	O	Y		Scheduled Procedure Step Location 予約済手続きステップ場所
9	16	ST	O	O			Scheduled Station AE Title 予約済ステーションAEタイトル

IPC フィールド定義

IPC-1 Accession Identifier 受付番号(EI) 01330

成分:<Entity Identifier (ST)> ^ <Namespace ID (IS)> ^ <Universal ID (ST)> ^ <Universal ID Type (ID)>

RIS によって生成された画像サービス（要求）に対する実施オーダを識別する識別子である。この番号は、オーダ実施番号と 1 対 1 に対応するが、RIS による作業を内部的に追跡するのに使用され、かつ部門内で機器間のコミュニケーションにも使用される。DICOM との互換性を保つために文字数は 16 桁に制限する必要がある。このフィールドの要素と同じ値を表す DICOM 属性(0008,0050) については DICOM Part3 を参照のこと。

IPC-2 Requested Procedure ID 要求手続き ID(EI) 01658

成分:<Entity Identifier (ST)> ^ <Namespace ID (IS)> ^ <Universal ID (ST)> ^ <Universal ID Type (ID)>

画像サービスのオーダの一部として実行する RIS によって選択された要求手続きの識別子を表す。このフィールドの最初の要素は、要求手続きを特定するための文字列である。DICOM との互換性を保つために文字数は 16 桁に制限する必要がある。この文字列は、オーダ内の要求手続きを一意に特定できる必要がある(受付番号=accession number で指定される)。この固有性は、時間の経過によらず一貫していなければならない。このフィールドと同じ値を表す DICOM 属性(0040,1001)については DICOM Part3 を参照のこと。第二成分から第四成分には、ワークフロー管理用 RIS の ID を含む。これは、HDデータ型である。第二成分は、ユーザー定義のコード値で、これはネットワークの他のアプリケーションからそのアプリケーションを一意に特定するものである。文字数は 5 桁であることが推奨されているが必須ではない。要求手続きの第二成分は、オーダ実施者を識別する。

IPC-3 Study Instance UID 検査インスタンス UID(EI) 01659

成分:<Entity Identifier (ST)> ^ <Namespace ID (IS)> ^ <Universal ID (ST)> ^ <Universal ID Type (ID)>

要求手続きによって収集すべきである画像や他の DICOM オブジェクトに対して、RIS によって割り当てられた画像検査のグローバルな識別子である。これは実体識別子データ型のケースである。第一成分は検査を特定する文字列である。DICOM との互換性を保つために文字数は 64 桁に制限する必要がある。このフィールドと同じ値を表す DICOM 属性(0020,000D)については DICOM Part3 を参照のこと。第二成分から第四成分には、RIS の ID を含む。これは、HDデータ型である。第二成分は、ユーザー定義のコード値で、これはネットワークの他のアプリケーションからそのアプリケーションを一意に特定するものである。文字数は 5 桁であることが推奨されているが必須ではない。検査インスタンス UID の第二成分は、オーダ実施者を識別する。

IPC-4 Scheduled Procedure Step ID 予約済手続きステップ ID(EI) 01660

成分:<Entity Identifier (ST)> ^ <Namespace ID (IS)> ^ <Universal ID (ST)> ^ <Universal ID Type (ID)>

要求手続きの特定の手続きステップ（副手続き）の識別子である。この要求手続きは、RIS が画像サービスのオーダーの対として選択した手順である。これは実体識別子データ型のケースである。第一成分は、手続きステップを識別する文字列である。DICOM との互換性を保つために文字数は 16 桁に制限する必要がある。このフィールドと同じ値を表す DICOM 属性(0040,0009)については DICOM Part3 を参照のこと。第二成分から第四成分には、RIS の ID を含む。この ID は、HD データ型である。第二成分はユーザー定義のコード値でこれはネットワークの他のアプリケーションからそのアプリケーションを一意に特定するものである。文字数は 5 桁であることが推奨されているが必須ではない。予約済み手続きステップ ID の第二成分は、オーダー実施者を識別する。

IPC-5 Modality モダリティ(CE) 01661

成分:<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)>

手続きステップの実行によりデータ収集を要求された設備のタイプ。収集されたデータは、要求手続きに対応した画像検査のイメージを生成するために使用される。DICOM との互換性を保つために文字数は 16 桁に制限する必要がある。このフィールドの第一成分と同じ値を表す DICOM 属性(0008,0060)については DICOM Part3 を参照のこと。

【放射線】 このフィールドは必須とする。

IPC-6 Protocol Code プロトコルコード(CE) 01662

成分:<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)>

予約済み手続きステップの実行するプロトコルを識別する登録をコード化した。プロトコルコードは、オペレータの操作のように機器の設定を識別するかもしれない。プロトコルは、特定の手続きステップを実行するための手続き計画によって記述された動作の仕様である。予約済み手続き計画は、1 つ以上の手続きコードで伝達される唯一のプロトコルを含んでいる。プロトコルインスタンスを特定するコードは、ローカルに確立されるか、機器メーカーや専門家団体によって提供されたプロトコルカタログから選択される。複数プロトコルは、1 つの予約済み手続きステップには存在しない。このフィールドの第一成分から第三成分と同じ値を表す DICOM 属性(0040,0008)については DICOM Part3 を参照のこと。DICOM との互換性を保つために第一成分の文字数は 16 桁に、第二成分の文字数は 64 桁に制限する必要がある。

IPC-7 Scheduled Station Name 予約済みステーション名(EI) 01663

成分:<Entity Identifier (ST)> ^ <Namespace ID (IS)> ^ <Universal ID (ST)> ^ <Universal ID Type (ID)>

特定の予約済み手続きステップを実行するために要求されたモダリティリソースのインスタンスを特定する。このフィールドの第一成分は、特定の機器を識別する文字列である。DICOM との互換性を保つために文字数は 16 桁に制限する必要がある。このフィールドの第一成分と同じ値を表す DICOM 属性(0040,0010)については DICOM Part3 を参照のこと。第二成分から第四成分は HD データ型により組織を識別する。

IPC-8 Scheduled Procedure Step Location 予約済み手続きステップ場所(CE) 01664

成分:<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)>

特定の予約済み手続きステップを実行するために要求されたモダリティリソースに関するローカルに定義された物理的な位置を指定する。通常、位置は地理的に定義（たとえば構内や建物、フロアなどで識別）されているが、別の意味で形成された設備の識別のために使用されることもある。フィールドの値は、ローカルに定義されたコード構成により得られる。DICOM との互換性を保つために文字数は 16 桁に制限する必要がある。このフィールドの第一成分と同じ値を表す DICOM 属性(0040,0011)については DICOM Part3 を参照のこと。

IPC-9 Scheduled Station AE Title 予約済みステーション AE タイトル(ST) 01665

特定の予約済み手続きステップを実行するために要求されたモダリティリソースの AE タイトルを含む。AE タイトルは、通信用アドレス特定を目的とした DICOM 互換のインスタンスを識別する ID である。DICOM との互換性を保つために文字数は 16 桁に制限する必要がある。このフィールドの要素と同じ値を表す DICOM 属性(0040,0001)については DICOM Part3 を参照のこと。

7.5. MSA - Message Acknowledgment Segment メッセージ確認応答セグメント

JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.3 「7.5. MSA - Message Acknowledgment Segment メッセージ確認応答セグメント」を参照のこと。

7.6. MSH - Message Header Segment メッセージヘッダセグメント

JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.3 「7.6. MSH - Message Header Segment メッセージ・ヘッダ・セグメント」を参照のこと。

7.7. NTE - Notes and Comments Segment 注釈コメントセグメント

JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.3 「7.7. MSH - Message Header Segment メッセージ・ヘッダ・セグメント」を参照のこと。

7.8. OBR - Observation Request Segment 検査要求セグメント

概説(ASTM 1238-91 から抜粋)

検査要求(OBR)セグメントは、診断、検査、身体検査あるいは所見などを要求するオーダに特有な情報を伝送する。

検査要求セグメントは、診断要求(たとえば生理検査、EKG)あるいは検査要求(たとえば生体検査、身体検査)など特定要求の属性を定義する。依頼者があるまとまった検査を要求する場合、必ずオーダセグメントを指定する。画像検査(たとえば胸部 X 線検査)では通常、個々の検査ごとに1つの独立したオーダセグメントを生成する。

OBR セグメント属性一覧を示す。このセグメント内の(+)項目は依頼者ではなく実施者が作成し、その値は、OBR セグメントが報告書の一部として返信されたとき必要に応じて設定する。したがって、実施者が新規オーダを受理する場合、(+)項目の値を設定することはない。ただし実施者がオーダを開始する場合は例外である。その場合、実施者オーダ番号が設定されるが、依頼者オーダ番号は空白でもよい。

HL7属性表-OBR-Observation Request Segment 検査要求セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	JAHIS	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME
1	4	SI	O	O			Set ID - Observation Request セットID - 検査要求
2	22	EI	C	R			Placer Order Number 依頼者オーダ番号
3	22	EI	C	O			Filler Order Number + 実施者オーダ番号
4	250	CE	R	R			Universal Service ID 検査項目群ID
5	2	ID	B	B			Priority 優先度
6	26	TS	B	O			Requested Date/time オーダ発行日時
7	26	TS	C	O			Observation Date/Time 検査日時
8	26	TS	O	O			Observation End Date/Time 検査終了日時
9	20	CQ	O	O			Collection Volume 採取量
10	250	XCN	O	O	Y		Collector Identifier 採取者ID
11	1	ID	O	O		0065	Specimen Action Code 検体処置コード
12	250	CE	O	O			Danger Code 危険(検体)コード
13	300	ST	O	O			Relevant Clinical Info. 関連臨床情報
14	26	TS	B	O			Specimen Received Date/Time 検体受領日時
15	300	SPS	B	O			Specimen Source 検体採取元(検査材料)
16	250	XCN	O	O	Y		Ordering Provider 依頼者
17	250	XTN	O	O	Y/2		Order Callback Phone Number オーダコールバック用電話番号
18	60	ST	O	O			Placer field 1 依頼者フィールド#1
19	60	ST	O	O			Placer field 2 依頼者フィールド#2
20	60	ST	O	O			Filler Field 1 + 実施者フィールド#1
21	60	ST	O	O			Filler Field 2 + 実施者フィールド#2
22	26	TS	C	O			Results Rpt/Status Chng - Date/Time + 結果報告/状態変更-日時
23	40	MOC	O	O			Charge to Practice + 課金
24	10	ID	O	O		0074	Diagnostic Serv Sect ID 診断サービス部門ID
25	1	ID	C	O		0123	Result Status + 結果状態
26	400	PRL	O	O			Parent Result + 親結果
27	200	TQ	B	B	Y		Quantity/Timing 数量/タイミング
28	250	XCN	O	O	Y		Result Copies To 結果配布先
29	200	EIP	O	C			Parent Number 親番号
30	20	ID	O	O		0124	Transportation Mode 患者移動モード
31	250	CE	O	O	Y		Reason for Study 検査理由
32	200	NDL	O	O			Principal Result Interpreter + 結果判定責任者
33	200	NDL	O	O	Y		Assistant Result Interpreter + 結果判定アシスタント
34	200	NDL	O	O	Y		Technician + 医療技術者
35	200	NDL	O	O	Y		Transcriptionist + 口述記録者
36	26	TS	O	O			Scheduled Date/Time + スケジュール日時
37	4	NM	O	O			Number of Sample Containers 検体容器数
38	250	CE	O	O	Y		Transport Logistics of Collected Sample 採取検体搬送
39	250	CE	O	O	Y		Collector's Comment 採取者コメント
40	250	CE	O	O			Transport Arrangement Responsibility 搬送調整者
41	30	ID	O	O		0224	Transport Arranged 搬送調整結果
42	1	ID	O	O		0225	Escort Required 随行者要否
43	250	CE	O	O	Y		Planned Patient Transport Comment 患者搬送コメント
44	250	CE	O	C		0088	Procedure Code 手続きコード

SEQ	LEN	DT	OPT	JAHIS	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME
45	250	CE	O	O	Y	0340	Procedure Code Modifier 手続きコード修飾子
46	250	CE	O	O	Y	0411	Placer Supplemental Service Information 依頼者補足サービス情報
47	250	CE	O	O	Y	0411	Filler Supplemental Service Information 実施者補足サービス情報
48	250	CWE	C	C		0476	Medically Necessary Duplicate Procedure Reason 医学的に必要な重複検査
49	2	IS	O	O		0507	Result Handling 検査結果操作

+ : 検査依頼の場合は使用しない

OBR フィールド定義

OBR-1 Set ID - Observation Request セットID-OBR (SI) 00237

最初の送信オーダーには通し番号1が割り当てられ、2番目のオーダーには通し番号2が割り当てられるものとする。3番目以降同様。

上位ORCに対する通番。初期値1、増分1。

必要に応じ同一ORCセグメントに対して1から付番される通し番号（オプション）。

OBR-2 Placer Order Number 依頼者オーダー番号 (EI) 00216

ORC-2-依頼者オーダー番号に同じ。

第1成分の文字列で個々のOBRを識別する。15文字以内が望ましいが必須要件ではない。これは依頼アプリケーションによって割り当てられ、ある依頼アプリケーションから送信されるすべてのオーダーの中から特定のオーダーを一意に識別する。第2の成分ネームスペースIDは、ユーザーによって定義されたコード化された値であり、特定のアプリケーションと一意に結び付けられている。

HL7においては「6文字以内が望ましいが必須要件ではない。」とされているが、日本における運用では6文字以内とする。ORC-2との関係についてはORC-2の説明を参照のこと。

OBR-3 Filler Order Number 実施者オーダー番号 (EI) 00217

このフィールドは、実施アプリケーションと関連したオーダー番号である。オーダーおよびその関連する検査に対する永久的な識別子。

第1成分は個々のオーダーセグメント（たとえばOBR）を識別する文字列である。これはオーダー実施（受信）アプリケーションによって割り当てられ、ある実施アプリケーション（たとえばRIS）によるすべてのオーダーの中から特定のオーダーを一意に識別する。この固有性は長期間継続しなければならない。

第2から第4までの成分は、実施者アプリケーションIDを含むが、これらはHDデータ型の形をしている。第2の成分はユーザーに定義されたコード化された値であって、ネットワーク上の他のアプリケーションの中から特定のアプリケーションを一意に識別する。HL7においては「6文字以内が望ましいが必須要件ではない。」とされているが、日本における運用では6文字以内とする。

ORC-3との関係についてはORC-3の説明を参照のこと。

OBR-4 Universal Service ID 検査項目群ID (CE) 00238

要求された検査/試験/セットの識別子コード。このコードは、ローカルコードまたは”汎用”コードのいずれか、もしくはその両方を基準に設定できる。”汎用”手順による識別子を使用することが望ましい。

【放射線】親オーダーの場合は検査種別を指定するコードを設定する。たとえば、X線単純撮影、CTなどを指定するコードである。子オーダーの場合は検査部位を指定するコードを設定する。たとえば、胸部、腹部などを指定するコードである。

また、”汎用”コードとしては、JJ1017 Ver 3.xを使用することが望ましい。JJ1017の最新であるVer 3.4を使用する場合の規約を、「付録-2 JJ1017 Ver3.4の使用規約」に示す。

OBR-5 Priority 優先度 (ID) 00239

このフィールドは、下位互換性のためにのみ残されている。

【放射線】なお、以前の優先度はTQ1-9-優先度で指示する。

OBR-6 Requested Date/Time オーダー発行日時 (TS) 00240

このフィールドは、下位互換性のためにのみ残されている。

- OBR-7 Observation Date/Time 検査日時 (TS) 00241**
このフィールドは臨床に関連する検査の日時である。
【放射線】検査開始日時は、TQ1-7ー開始日時を用い指示する。OBR-7 を入力する場合は、TQ1-7 と同じ情報を入力する。
- OBR-8 Observation End Date/Time 検査終了日時 (TS) 00242**
検査終了日時。
【放射線】OBR-8 を入力する場合は、TQ1-8 にも同じ情報を入力する。
- OBR-9 Collection Volume 採取量 (CQ) 00243**
検体検査の場合検体量。
- OBR-10 Collector Identifier 採取者 ID (XCN) 00244**
検体検査が要求された場合、このフィールドは、検体を採取した個人、部門あるいは施設を識別する。
- OBR-11 Specimen Action Code 検体処置コード (ID) 00245**
このオーダに伴ってあるいは先行して実施される検体処置。
- OBR-12 Danger Code 危険(検体)コード (CE) 00535**
危険であることが知られている、あるいは疑われる患者・検体を示すコードかテキスト、あるいはその両方(たとえば陽性結核患者、肝炎患者の血液などの感染情報)。コードとテキストのどちらかあるいはいずれも指定しない場合がある。
成分:<危険情報コード(CE)>^<危険情報テキスト(TX)>
- OBR-13 Relevant Clinical Information 関連臨床情報 (ST) 00247**
このフィールドには、患者に関する追加臨床情報が記述される。このフィールドは、検査診断が要求された場合、疑われる病状や臨床所見を報告するのに使用する。たとえば、血中ガスの二酸化炭素量、パップ試験時の月経周期、および検査診断に影響を及ぼすその他の条件を報告する場合など。
ただし、オーダセグメントの直後に一連の OBX セグメントを追加することで、より構造化された形式でこの種の情報を送ることが可能である。したがって、身体情報(身長・体重やバイタルサインなど)、検査情報、投薬情報などは OBX セグメントを利用することを推奨する。
- OBR-14 Specimen Received Date/Time 検体受領日時 (TS) 00248**
このフィールドは、下位互換性のためにのみ残されている。
- OBR-15 Specimen Source 検体採取元(検査材料) (SPS) 00249**
成分:<検体採取元名あるいはコード(CE)>^<添加剤(TX)>^<フリーテキスト(TX)>^<部位(CE)>^<部位修飾子(CE)>^<採取方法修飾子(CE)>
このフィールドは、下位互換性のためにのみ残されている。
- OBR-16 Ordering Provider 依頼者 (XCN) 00226**
検査依頼者の ID。ID コードあるいは名前、またはその両方を指定できる。これは ORC-12ー依頼者と同じである。検査依頼医師をセットする。
- OBR-17 Order Callback Phone Number オーダコールバック用電話番号 (XTN) 00250**
状態あるいは結果を標準フォーマットで報告する際の電話番号。可能であれば、内線または呼出番号(あるいはその両方)もあわせて指定する。
- OBR-18 Placer Field #1 依頼者フィールド#1 (ST) 00251**
依頼者フィールド#1。依頼者によって送られたテキストは、結果とともに返される。
- OBR-19 Placer Field #2 依頼者フィールド#2 (ST) 00252**
依頼者フィールド#1 に類似。
- OBR-20 Filler Field #1 実施者フィールド#1 (ST) 00253**
実施者(診断サービス)により任意の使用目的に定義可能。
- OBR-21 Filler Field #2 実施者フィールド#2 (ST) 00254**
実施者フィールド#1 に類似 (実施者により任意の使用目的に定義可能)。
- OBR-22 Results Rpt/Status Cheng - Date/Time 結果報告/状態変更一日時 (TS) 00255**
結果の報告日時、あるいは状態の変更日時。このフィールドでは、結果を報告書に書込み・発行した日時を示す。あるいはオーダ状態に定義にされたような状態が入力・変更された日時を示す。通常、依頼側は最後に結果を受信した日時(前回更新日)より後で報告された結果だけ入力すべきである。(電文発信日ではない)

OBR-23 Charge To Practice 課金 (MOC) 00256

HIS は検査項目から課金情報を生成する。

OBR-24 Diagnostic Serv Sect ID 診断サービス部門 ID (ID) 00257

診断を実施した診断サービス部門。検査が外部サービスによって実施された場合、そのサービスの ID がここに記録される。採りうる値については、HL7 表 0074—診断サービス部門 ID—を参照のこと。

HL7表 0074 - Diagnostic service section ID 診断サービス部門ID

Value	Description	Value	Description
AU	Audiology 聴力検査	OUS	OB Ultrasound 産婦人科用超音波
BG	Blood gases 血中ガス	OT	Occupational Therapy 作業療法
BLB	Blood bank 血液バンク	OTH	Other その他
CUS	Cardiac Ultrasound 循環器用超音波	OSL	Outside Lab 外部検査
CTH	Cardiac catheterization 心臓カテーテル	PHR	Pharmacy 処方
CT	CAT scan CAT スキャン	PT	Physical Therapy 理学療法
CH	Chemistry 化学	PHY	Physician (Hx. Dx, admission note, etc.) 内科医
CP	Cytopathology 細胞検査	PF	Pulmonary function 肺機能
EC	Electrocardiac (e.g., EKG, EEC, Holter) 心電関係	RAD	Radiology 放射線学
EN	Electroneuro (EEG, EMG, EP, PSG) 神経筋電関係	RX	Radiograph 放射線写真
HM	Hematology 血液検査	RUS	Radiology ultrasound 放射線超音波
ICU	Bedside ICU Monitoring ベッドサイドの ICU モニタ	RC	Respiratory Care (therapy) 呼吸療法 (治療)
IMM	Immunology 免疫検査	RT	Radiation therapy 放射線治療
LAB	Laboratory 検体検査	SR	Serology 血清検査
MB	Microbiology 微生物検査	SP	Surgical Pathology 外科病理学
MCB	Mycobacteriology ヒト型結核菌検査	TX	Toxicology 毒物検査
MYC	Mycology (真) 菌検査	VUS	Vascular Ultrasound 血管超音波
NMS	Nuclear medicine scan 核医学スキャン	VR	Virology ウイルス検査
NMR	Nuclear magnetic resonance 核磁気共鳴	XRC	Cineradiograph 放射線映画撮影
NRS	Nursing service measures 看護サービス検査		

OBR-25 Result Status 結果状態 (ID) 00258

このオーダの結果状態。状態は、オーダに関連する結果すべてに適用される。オーダ状態の照会の際、OBX セグメントで実現されるレベルの応答より詳細なレベルの応答が必要でないときに、このフィールドがよく使用される。このフィールドへは、実施者しか値を設定することができない。各結果の状態が必要な場合、OBX-11—検査結果状態—を使用することができる。採りうる値については、HL7 表 0123—結果状態—を参照のこと。

HL7表 0123 - Result status 結果状態

Value	Description
O	Order received; specimen not yet received オーダ受信 ; 検体未到着
I	No results available; specimen received, procedure incomplete 結果なし。検体到着も検査未完了
S	No results available; procedure scheduled, but not done 結果なし。検査予定されるも未実施
A	Some, but not all, results available 部分的結果あり
P	Preliminary: A verified early result is available, final results not yet obtained 暫定 : 暫定結果があるが、最終結果は未着
C	Correction to results 結果訂正
R	Results stored; not yet verified 結果保存済 ; 未確認
F	Final results; results stored and verified. Can only be changed with a corrected result. 最終結果:結果格納・確認済み。訂正済結果にのみ書き換え可能
X	No results available; Order canceled. 結果なし。オーダ取消
Y	No order on record for this test. (Used only on queries) 検査依頼の記録なし。(問合せでのみ使用)
Z	No record of this patient. (Used only on queries) 該当患者なし(問合せでのみ使用)

検査完了通知は臨床検査と同様に ORU/ACK メッセージを用いる。ステータス情報は OBR-25 で示し、‘I’ (到着確認)、‘A’ (部分結果報告)、‘R’ (未承認結果報告)、‘F’ (最終結果報告) などの値を設定する。

OBR-26 Parent Result 親結果 (PRL) 00259

成分: <Parent Observation Identifier (CE) ^ <Parent Observation Sub-identifier (ST)> ^ <Parent Observation Value Descriptor (TX)>

副成分 for Parent Observation Identifier (CE) : <Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)>

このフィールドは他のタイプ(たとえば毒物学)との連携を可能にするために定義される。この重要な情報は、OBR-29-親番号の情報と組合せて、このオーダに関する親結果のOBXセグメントを一意に識別する。

OBR-27 Quantity/Timing 数量/タイミング (TQ) 00221

このフィールドは、下位互換性のためにのみ残されている。

OBR-28 Result Copies To 結果配布先 (XCN) 00260

検査報告書を受け取る人。ローカルの取り決めによって、ID 番号あるいは名前のいずれかを省略してもよい。報告書送付先として科別や病棟を指示してもよい。

OBR-29 Parent Number 親番号 (EIP) 00261

ORC-8-親と同一。ただし、ORU メッセージ (検査実施通知) では、OMG メッセージの ORC-2(ORC-3)と同一。子オーダの場合に、このフィールドが必要になる。親フィールドには、成分が2つある。第1成分には親の依頼者オーダ番号が入る。第2成分はオプションであり、ここには親の実施者オーダ番号が入る。このフィールドは、副成分をもつ、依頼者オーダ番号成分と実施者オーダ番号成分の2つの成分で伝達される。

OBR-30 Transportation Mode 患者移動モード (ID) 00262

適用可能な場合、患者を移動するかどうか(あるいは移動方法)。採りうる値に関しては、HL7 表 0124-患者移動モードを参照のこと。

HL7表 0124 - Transportation Mode 移動モード

Value	Description
CART	Cart – patient travels on cart or gurney 患者はカートまたは担架で移動する
PORT	The examining device goes to patient's location 検査装置が患者のもとへ移動する
WALK	Patient walks to diagnostic service 患者は歩行により移動する
WHLC	Wheelchair 車いすを使用する

OBR-31 Reason For Study 検査理由 (CE) 00263

適切な診療報酬を得るためこのフィールドが必須になる検査もある。

【放射線】この検査を実施する目的、理由を記載する。

OBR-32 Principal Result Interpreter 結果判定責任者 (NDL) 00264

検査を診断し、報告書の内容に責任を負う医師あるいは臨床医のID。

OBR-33 Assistant Result Interpreter 結果判定アシスタント (NDL) 00265

この検査の診断を支援した立会臨床医。

OBR-34 Technician 医療技術者 (NDL) 00266

実施担当臨床技師。

OBR-35 Transcriptionist 口述筆記者 (NDL) 00267

報告書の口述筆記を担当する人、通常、本フィールドは使用しない。

OBR-36 Scheduled - Date/Time スケジュール日時 (TS) 00268

実施者がスケジュールした検査日時。このフィールドは、ある特定の検査をスケジュールしてほしいという要求に対する結果を表しており、これによりスケジュールされた検査日時を依頼者に通知することができる(結果専用)。

OBR-37 Number Of Sample Containers 検体容器数 (NM) 01028

受領検体容器の数。

OBR-38 Transport Logistics Of Collected Sample 採取検体搬送 (CE) 01029

このフィールドは診断サービス実施者への検体到着で意味がある。

OBR-39 Collector's Comment 採取者コメント (CE) 01030

検体に関する付加的コメント。

OBR-40 Transport Arrangement Responsibility 搬送調整者 (CE) 01031

予約検査などで検体搬送の手配などを行った者。たとえば依頼者、実施者、患者など。

OBR-41 Transport Arranged 搬送調整結果 (ID) 01032

検体搬送手配の結果状態。

HL7表 0224 - Transport Arranged 搬送調整

Value	Description
A	Arranged 手配済み
N	Not Arranged 未手配
U	Unknown 不明

OBR-42 Escort Required 随行者要否 (ID) 01033

患者が診断サービス部門へ出向くに必要な随行者の要否。OBR-43 の併用が一般的。

HL7表 0225 - Escort Required 随行者要否

Value	Description
R	Required 必要
N	Not Required 不要
U	Unknown 不明

OBR-43 Planned Patient Transport Comment 患者搬送コメント (CE) 01034

患者が診断サービス部門へ出向く際の搬送や随行に関するコメント。

OBR-44 Procedure code 手続きコード (CE) 00393

成分:<identifier (ST)> ^ <text (ST)> ^ <name of coding system (IS)> ^ <alternate identifier (ST)> ^ <alternate text (ST)> ^ <name of alternate coding system (IS)>

このフィールドがもしあればフィールド4において報告された汎用サービスIDとともに関連した手続きに割り当てられた唯一の識別子である。使用者定義表0088—手続きコード (HL7-節 6.5.4.3 参照のこと。) に定義されたテーブルの値を使用される。このフィールドは、臨床関連のシステムと互換性を取る為CEタイプである。

【放射線】 OMI では、手続きコード の設定を必須とする。

OBR-45 Procedure code modifier 手続きコード修飾子 (CE) 01316

成分:<identifier (ST)> ^ <text (ST)> ^ <name of coding system (IS)> ^ <alternate identifier (ST)> ^ <alternate text (ST)> ^ <name of alternate coding system (IS)>

このフィールドはフィールド44において報告された手続きコードに適用できれば手続きコード修飾子を含む。

OBR-46 Placer supplemental service information 依頼者補足サービス情報 (CE) 01474

成分:<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)>

このフィールドは、依頼者システムからOBR-4汎用サービスIDで報告された手続きコードにより実施者システムまで送られた補足サービス情報を含む。このフィールドはOBRセグメントの他の不明なオーダ詳細情報を解決する為に使われる。多重補足サービス情報要素は報告される。

参照：使用者定義表 0411 - Supplemental service information values.

このフィールドは、検査が右、または、左に行われるべきであるかどうかのような詳細について述べるために使われ得る。たとえば、腕の治療およびオーダは右か左かを区別しないし、また、その治療が対比されるかに関わらない (オーダ基本ファイルがそのような区別をしないとき)。

【放射線】 撮影方向や部位の左右記述 (右方向、右手など) については、OBR-4 Universal Service ID にコード化して記述することを推奨する。

OBR-47 Filler supplemental service information 実施者補足サービス情報 (CE) 01475

成分:<identifier (ST)> ^ <text (ST)> ^ <name of coding system (IS)> ^ <alternate identifier (ST)> ^ <alternate text (ST)> ^ <name of alternate coding system (IS)>

このフィールドは、OBR-4汎用サービスIDによって報告された処置コードにより依頼者システムから実施者システムに送られる補足サービス情報として使われる。このフィールドはOBRセグメントの他の不明なオーダ詳細情報を解決する為に使われる。典型的に、それはOBR-46依頼者補足情報により実施者システムに反映される、そのオーダが修正されないかぎり実施者システムは実際にこれを用いて遂行された物のどちらかのケースを報告するのに使われる。多重補足サービス情報要素は報告される。

参照：使用者定義表 0411 - Supplemental service information values.

このフィールドは、検査が右、または、左に行われるべきであるかどうかのような詳細について述べるために使われ得る。たとえば、腕の治療およびオーダは右か左かを区別しないし、その治療が対比されるかに関わらない (オーダ基本ファイルがそのような区別をしないとき)。

使用者定義表 0411 - Supplemental service information values 補足サービス情報値

Value	Description
	No suggested values Individual implementations may use vocabularies such as the SNOMED DICOM Micro-glossary (SDM) or private (local) entries. 推奨値なし 個々の実装においては、” SNOMED、DICOM、Micro-glossary(SDM)” のような語彙または私的な（ローカルな）入力値を使用してもよい。

OBR-48 Medically Necessary Duplicate Procedure Reason 医学的に必要な重複検査(CWE) 01646

成分:<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

この項目は OBR-44(手続きコード)の理由を文書で証明するために使用される。医学的に必要な事項、患者のために同じ日や以前に行われたサービスなどの複写である。理由はコード化された値、もしくはフリーテキストで入力してもよい。

この項目は、重複検査の課金先に関する会計用情報を提供するものである。

OBR-49 Result Handling 検査結果操作 (IS) 01647

結果の取り扱いに関する情報を送信する。たとえば、オーダーは、リクエスターへのリターンのための患者に結果(たとえばX線フィルム)が与えられることを明示する。

特別なことが無ければ使用しない。

HL7表 0507 - Observation Result Handling 検査結果操作

Value	Description
F	Film-with-patient 患者へのフィルム提供
N	Notify provider when ready 準備ができ次第依頼者に通知

7.9. OBX - Observation/Result Segment 検査結果セグメント

OBX セグメントは単一検査あるいは部分検査を転送するのに使用される。それは分割不可能なレポートの最小単位に相当する。

その主な機能はレポート・メッセージで検査関連情報を伝達することである。しかし、OBX を検査オーダに含めることもできる。この場合、実施者が作成する検査結果を解釈できるように、実施者が必要とする臨床情報を OBX で伝送する。

HL7属性表－OBX－Observation/Result Segment 検査結果セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	JAHIS	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME
1	4	SI	O	O			Set ID – Observational Simple セットID
2	2	ID	C	R		0125	Value Type 値型
3	250	CE	R	R			Observation Identifier 検査項目ID
4	20	ST	C	C			Observation Sub-ID 検査サブID
5	65536	*	C	R	Y		Observation Value 検査結果値
6	250	CE	O	O			Units 単位
7	60	ST	O	O			References Range 基準値範囲
8	5	IS	O	O	Y/5	0078	Abnormal Flags 異常フラグ
9	5	NM	O	O			Probability 確率
10	2	ID	O	O	Y	0080	Nature of Abnormal Test 異常検査の特質
11	1	ID	R	R		0085	Observe Result Status 検査結果状態
12	26	TS	O	O			Date Last Obs Normal Values 最新正常値有効日付
13	20	ST	O	O			User Defined Access Checks 使用者定義アクセス点 検
14	26	TS	O	O			Date/Time of the Observation 検査日時
15	250	CE	O	O			Producer's ID 実施者ID
16	250	XCN	O	O	Y		Responsible Observer 検査責任者
17	250	CE	O	O	Y		Observation Method 検査方法
18	22	EI	O	O	Y		Equipment Instance Identifier 装置識別ID
19	26	TS	O	O			Date/Time of the Analysis 分析日時

検査結果コメントの例

検査材料、検査方法、検査結果への補足、検査できなかったことへの説明、などのコメントは検査結果の OBX に続く OBX で表現する。コメントの値型は ST や TX が代表的と考えられるがコメントコードでの運用しか出来ない場合は二者間の協議で値型 CE のコードでの運用も可能である。できるかぎりコメント内容に制限のないフリーテキストを推奨する。

OBX フィールド定義

OBX-1 Set ID - Observation Simple セットID-OBX (SI) 00569

同一の OBR セグメントに対し1から付番される通し番号。

OBX-2 Value Type 値型 (ID) 00570

この項目は、OBX 内の検査結果値のフォーマットを含んでいる。OBX-11「検査結果状態」が「X」でない場合、それは値を持たねばならない。値が CE である場合、結果はコード化入力値でなければならない。値型が TX または FT である場合、結果はテキスト群である。値型の検査で採りうる値は HL7 表 0125－値型－に列記される。(【共通編より】現在は、「HL7 表 0440 データ型」が使われていると思われる。)

検査値は、HL7-第2章 2.16 節「データ型」で定義されたデータ型のフォーマットに応じて表記されなければならない。たとえば、PN は成分区切り文字により分離した6つの成分からなる。NM は有効な型であるが、通常数字として報告される検査では、結果の一部として非数値文字が報告されることがあるので(結果が測定器で計りきれないことを示すために>300を使う場合など)、文字列(ST)データ型を持つことがある。たとえば">300"では、">"は記号であり桁"300"は数値と考えられる。しかしながら、ST タイプのこの使用は推奨されない。なぜなら SN (構造化した数値) デー

タ型は今そのような報告を受入れ、さらに SN データ型によって受信システムが大きさを解釈できるからである。

HL7 データ型はすべて有効であり HL7 表 0125 に含まれている。ただし、CM、CQ、SI および ID は除く。CM 定義が意味を持つためには、CM に関する詳細が項目定義に含まれていなければならない。OBX-5 検査値はデータ型 OBX-3 によって影響を及ぼされる一般的な項目定義である。したがって、CM はこの文脈中で定義されない。CQ は無効である。なぜなら OBX-5 検査値のためのユニットが、OBX-6 ユニットの備えた OBX セグメント中で明示的に常に指定されるからである。SI は無効である。なぜなら、それは単に HL7 メッセージセグメントに適用されるに過ぎないからである。ID は無効である。なぜなら、それは一定の項目定義を必要とするからである。実際の検査値が OBX では送られていないが、他のどこかに存在する場合、RP 値 (参照ポインタ) を使用しなければならない。たとえば、検査が画像 (ドキュメント関連画像あるいは医学関連画像) からなる場合、画像そのものは OBX で送ることができない。その場合送信システムは、参照ポインタを送信するよう選択することができる。受信システム側は、DICOM などの他の標準インタフェースにより、あるいは適切なデータベースサーバーにより実際の画像へアクセスする必要がある場合は、いつでもこの参照ポインタを使用することができる。

HL7表 0125 - Value type 値型

Value	Description
AD	Address 住所
CE	Coded Entry コード化値
CN	Composite ID And Name 複合 ID と名前
CNE	Coded with No Exceptions 例外なしコード化値
CP	Composite Price 複合価格
CWE	Coded with Exceptions 例外を含むコード化値
CX	Extended Composite ID With Check Digit チェックデジット付き拡張複合 ID
DT	Date 日付
ED	Encapsulated Data カプセル化されたデータ
FT	Formatted Text (Display) 整形済みテキストデータ
MO	Money 金額
NM	Numeric 数値
PN	Person Name 人名
RP	Reference Pointer 参照ポインタ
SN	Structured Numeric 構造化数値
ST	String Data. 文字列データ
TM	Time 時刻
TN	Telephone Number 電話番号
TS	Time Stamp (Date & Time) タイムスタンプ
TX	Text Data (Display) テキスト・データ
XAD	Extended Address 拡張住所
XCN	Extended Composite Name And Number For Persons 所拡張複合 ID 番号および人の名前
XON	Extended Composite Name And Number For Organizations 拡張複合組織名称および識別子番号
XPN	Extended Person Number 拡張人名
XTN	Extended Telecommunications Number 拡張遠距離通信番号

CNE、CWE、PN を追加。

型の構成成分については HL7-第 2 章 2.16 節「データ型」を参照のこと。

これらのデータ型の十分な定義は HL7-2 章の節 2.16 「データ型」の中で与えられる。構造化した数値 (SN) データ型は、HL7 V 2.3 で初めて扱われ、それが提供するものは、報告範囲 (たとえば 3-5 あるいは 10-20)、滴定濃度 (たとえば 1:10) および範囲外インディケータ (たとえば >50) であって、構造化されコンピューターが解釈できる方法で提供される。

我々は、OBX セグメント中の FT データ型を許可する。しかし、その使用は推奨しない。フォーマットされたテキストは意味のある構造を通常意味する。たとえば異なるライン上で報告された独立している 3 つの診断のリストを意味する。しかし、理想的には、独立している診断の 3 つの文中の構造は 3 つの個別の OBX セグメントとして報告される。

大量のテキストを送るとき以外、TX は使用されてはならない。TX データ型では、反復区切記号が段落の区切りを識別するためだけに使用できる。短い、そしておそらくコード化できるテキスト文字列を送るため ST を使用すること。

CDA ドキュメントは、ドキュメント(MDM または ORU のような)を置き換えることができるすべてのメッセージ中で OBX セグメントで交換されることになっている。OBX セグメント内では、MIME パッケージがカプセルに入れられた(ED)データ型としてコード化される。

OBX-3 Observation Identifier 検査項目 ID (CE) 00571

成分:<identifier (ST)> ^ <text (ST)> ^ <name of coding system (IS)> ^ <alternate identifier (ST)> ^ <alternate text (ST)> ^ <name of alternate coding system (IS)>

検査項目を表す一意な識別子。検査結果コメントをセットする場合検査項目 ID を接尾辞で修飾したコードを用いる。検査結果コメントの扱いを参照のこと。

大半のシステムでは、識別子は受信システムが検査情報を処理するために、他の検査属性を列記した検査項目マスターテーブルを参照するために使用される。検査 ID と検査項目マスターテーブルとの関係は、請求記録中の課金コードと課金マスターテーブルの関係に類似している。

【放射線】患者プロフィール項目は、「4.2 JAHIS 標準テーブル等を用いた患者プロフィールの表現」を参照のこと。

OBX-4 Observation Sub-ID 検査サブ ID (ST) 00572

1 つの OBR の下で編成された複数の OBX セグメントが同じ検査項目 ID を持つ場合、それぞれの OBX セグメントを識別するのに使う。たとえば、胸部 X 線レポートには独立した 3 つの診断が含まれることがある。標準では、3 つの OBX セグメント(1 つの診断所見に 1 つの OBX セグメント)が必要である。これら OBX セグメントの 1 番目のサブ ID に 1、2 番目のサブ ID に 2、および 3 番目のサブ ID に 3 を入れることにより、HL7 は、編集あるいは交換に際し各 OBX セグメントを一意に識別することができる。

OBX-5 Observation Value 検査結果値 (*) 00573

検査実施者により検査された検査結果値。検査結果値はこのセグメント中の OBX-2 値型で設定されるデータ型に応じて表記される。このフィールドは OBX セグメントの必須フィールドである。数値なのかあるいは短いテキストなのかどうかに拘らず、回答は ASCII 文字コードで記録されるものとする。

数値型の検査結果であっても比較演算子や接尾辞を持つ場合、値型が文字列 ST の場合と構造化数値 SN の場合によって、検査結果値の表記が異なるので注意、たとえば、ST 型では 100 以上(>100)や 2+ であるが、SN 型では >^100 や ^2+ となる。可能なかぎり SN 型を使用することを推奨する。

論理上独立している検査の報告

放射線検査や「病歴・身体計測」などの叙史的レポートの主要箇所は、個別の OBX セグメントとして報告される。また、論理上独立している個々の検査は、個別の OBX セグメントで報告すべきである；つまり、1 個の OBX セグメントには、論理上独立している複数検査の“結果”を含んではならない。この要求事項により、OBX-6 単位および OBX-8 異常フラグ、および OBX-9 確率の内容が明白に解釈ができるようになる。たとえば電解質およびバイタルサイン・セットは、4 つの個別の OBX セグメントとして報告されるだろう。2 つの診断(うっ血性心不全と肺炎など)は、それが退院サマリーの一部として報告されたのかあるいは胸部 X 線レポートの一部として報告されたのかに拘らず、さらに 2 つの個別の OBX セグメントとして報告されるだろう。同様に、単一の細菌培養内で分離された 2 つの細菌性生物は、2 つの個別の OBX セグメントとして報告されるだろう。

1 つの OBX セグメントで、独立した 2 つの診断“記述文”を報告することはできないが、2 つの診断“記述文”がそれぞれ一部(修飾子)として一緒になって 1 つの診断記述文を構築するのであれば、定性値として複数回答することができる(通常、反復区切り文字により分離された CE データ型として)。たとえば、右上葉(1 つのコードとして記録される)と肺炎(別のコードとして記録される)の両方を 1 つの OBX セグメントで報告できるだろう。そのような複数の“値”は反復区切り文字により分離されるだろう。

共通の検査 ID とサブ ID を持つ複数の OBX セグメント

いくつかのシステムでは、単一の検査に複数データ型の“一部”が含まれることがある。よくある例は、数値結果の後にコード化注記(CE)が続くことである。この場合、論理検査情報は複数の OBX セグメントで送ることができる。たとえば、あるセグメントは、数値結果を表すための数値データ型あるいは文字列データ型であるが、もう 1 つのセグメントはコード化注記を表す CE データ型である場合など。実施者が複数のコード化注記を報告しているとすると、その複数のコード化注記はすべて単一の論理検査情報を修正してしまうので、反復区切り文字で分離された 1 つの OBX セグメントで送信されるだろう。同じ検査 ID とサブ ID を持つ複数の OBX セグメントは、最も重要な

OBX セグメント(正常なフラグ/単位、および/あるいは、基準値および状態フラグを持つ OBX セグメント)を最初に指定して、常に連続して送信すべきである。OBX6~12 の値は、同じ OBX-3-検査項目と OBX-4-検査サブ ID を持つ後続の OBX セグメントでは null とすべきである。置換または削除をする場合、同じ検査 ID とサブ ID を持つ複数の OBX セグメントは 1 単位として扱われる。どれか 1 つが置換または削除されると、すべてが置換される。

コード化値

OBX セグメントに CE データ型の値が含まれる場合、検査はコードおよび(または)テキストの組合せとして保管される。(「OBR 1」の 1 番目と 2 番目の OBX セグメント、「OBR 2」の 1 番目と 2 番目の OBX セグメントに記述されている結果。)検査は、(推奨検査を表す)検査セット ID、(診断を表す)診断コードか所見、または病理学レポートで使う部位、あるいは他の任意の種類のコッド化結果などである。

コード化検査に保管された情報は必ずしもコード化する必要はない。たとえば、胸部 X 線診断が CE データ型であったとしても、純粋テキストとして転送することができるだろう。この場合は、たとえば以下のように記述して、“結果コード”の第 2 成分としてテストを記録しなければならない。

```
OBX|1|CE|71020&IMP|1|^CONGESTIVE HEART FAILURE. |...<cr>
```

しかし、個別の診断、指導などは、純粋テキストとして記録するとしても、個別の結果セグメントに記録すべきである。すなわち、うっ血性心不全と肺炎は、

```
OBX|1|CE|71020&IMP|1|^CONGESTIVE HEART FAILURE AND PNEUMONIA| ...<cr>
```

ように送信するのではなく、以下のように送信すること。

```
OBX|1|CE|71020&IMP|1|^CONGESTIVE HEART FAILURE|...<cr>
```

```
OBX|2|CE|71020&IMP|2|^PNEUMONIA|...<cr>
```

テキスト記述(成分 2)の代わりに、あるいはテキスト記述(成分 2)に加えて、コンピューターが理解し得るコードを含む完全コード化結果(成分 1)を送信すればさらによい。

CE 値の中に複数の値を含むようにしてもよい。これらはコードとテキストの混合物でありうる。しかしそれらが 1 つの診断、所見あるいは概念を構築するため必要な場合にかぎる。テキストが独立している値としてコードの後にくる場合、それはコードの装飾子あるいは追加として解釈される。たとえば、

```
OBX|1|CE|710120&IMP^CXR|1|428.0^CONGESTIVE HEART FAILURE^I1C^~MASSIVE HEART...<cr>
```

成分 2 のテキストは成分 1 のコードの正確な記述とすべきである。同様に、もし使用されれば成分 5 のテキストは成分 4 のコードの正確な記述とするべきである。

OBX の CDA への挿入：

CDA ドキュメントは OBX セグメントで交換される。OBX-2 値型の値は ED である。OBX-5 検査結果値にカプセル化されたデータ型としてエンコードされた MIME パッケージを含む。その成分は以下の通りである。

- OBX-5.2-データ型値を 'multipart' に設定
- OBX-5.3-データサブタイプ 値 'x-hl7-cda-level-one' の設定
- OBX-5.4-エンコード値 を 'A' に設定 (注意： MIME パッケージそれ自身は Base64 でエンコードされているわけではない。 MIME パッケージの実体が Base64 でエンコードされる。 MIME パッケージ自身は ASCII テキストで送信される。したがって正しい値の内容は 'A' であり 'Base64' ではない。)
- OBX-5.5-データ値 MIME package. MIME package は Base64 でエンコードされている。 HL7-2 章にあるように、“データ要素は HL7 のデリミタで分離されなければならない (他の文字は 改行のように ASCII 印字されない文字か ASCII 文字以外)、そして HL7-節 2.7 でエスケープ文字を定義している”。受信業務ではそのデータは解除する必要がある。その結果、CR/LF は MIME package でもエスケープされる (i.e., converted to '\X0D0A\')。最初の MIME コンテンツタイプは 'application/x-hl7-cda-level-one+xml' に設定される、CDA はそれを含んでいる。CDA ドキュメントはマルチメディアを参照するため転送時に MIME として問題ないようにしなければならない。

OBX-6 Units 単位 (CE) 00574

```
成分:<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)>
```

バックグラウンド：

検査の値が連続的な尺度で測定される場合、OBX セグメントの単位項目内で測定単位を報告しなければならない。HL7 V 2.2 以降の仕様の中では、単位を報告する項目はすべてデータ型 CE にある。単位コードのためのデフォルト値コーディングシステムは、単一ケースの（大文字だけ、または小文字だけの）単位（ISO 2955-83）の ISO 省略形、および ISO 省略形と矛盾しない拡張形から構成される。我々は ISO+ としてこのコーディングシステムを指定する。

ISO の単位の省略形および拡張形の両方が、HL7 節 7.4.2.6.2 「ISO および ANSI の慣習的な単位省略形」の中で定義される、ISO+省略形はデフォルト値コーディングシステムのためのコードである。したがって、ISO+単位が使用される場合、ISO+省略形だけを送る必要がある。また、単位項目の内容は、HL7 と下位互換性を持つ。

報告する単位の識別

我々は、ISO+省略単位を排他的に使用するように検査担当者に強く奨励するが、必要な場合米国の慣習的な単位（ANSIX3.50）およびローカルに定義されたコードを含む他のコードシステムの使用を許す。ローカルな単位は L または 99zzz と呼ばれる。ここで z は英数字である。ANSIX3.50-1986 は、これらの規格を丁寧に説明し、またフィートまたはガロンのような米国の慣習的な単位のための、単一ケース省略形の表を提供している。

我々は当初 ANSIX3.50-1986 の米国の慣習的な単位をデフォルト値 ISO+コーディングシステムの中に含める意図があった。しかしながら、ISO の省略形と米国の慣習的な単位の省略形の間に重複がある。たとえば、ft は米国の慣習的な単位でフィートの省略形であり、ISO の中の femtotesla の省略形である。

pt は米国の慣習的な単位でパイントの省略形であり、ISO の中の picotesla の省略形である（ANSI 文書は、一部の ISO 単位の省略形に関する ISO の文書とさらに異なることに留意すること）。潜在的な曖昧さを回避するために、我々はもう 1 つのコーディングシステムすなわち ANS+ を定義した。それに含まれるのは、米国の慣習的な単位（たとえばフィート、ポンド）、ANSIX3.50-1986 に定義された ISO の省略形、非メートル系の単位、およびこれらの単位の ISO の組合せである。一部の ANSI ISO 単位省略形は ISO の中のそれらの省略形と異なることに留意すること。

ANS+仕様は、ISO および米国の慣習的な単位の両方、およびさまざまな非メートル系の単位を含んでいるので、省略形のうちのいくつかは曖昧である。特別の検査の文脈では混同はほとんどないけれども、この曖昧さがあるので ANS+単位コードはできるだけ避けた方がよい。

ANS+単位コード（省略形）が送信される場合、ANS+は、項目の第 3 の（第 6 の）成分に含まれていなければならない。もし距離の単位がメートル（ISO+）として送信されれば、ISO+が単位のデフォルト値コーディングシステムなので、それは m として送信される。しかしながら、もし米国の慣習的な単位のフィートで送信されれば、単位は ft^^ANS+ として送信される。要求されたとき、単位の全文は第 2 の成分として送ることができる。これは CE データ型の慣習に従った形である。

ISO および ANSI の両方とも 1 セットの混合ケースの（大文字と小文字が混合した）省略形を提供する。しかし、これらの省略形は意味の損失なしで単一のケースに変換できない。それゆえこの仕様書内では使用すべきでない。この仕様書の内容は、ケースの如何を問わず（大文字か小文字かに関係なく）解釈できるよう要求されているからである。

ISO および ANSI の慣習的な単位省略形

ISO は 7 つの基礎的な測定次元からその単位を作っている。すなわち、メートル、キログラム、秒、アンペア、ケルビン、モルおよびカンデラである（表 7.9-1 を参照のこと）。他の単位は、基礎単位に接頭辞を付けて誘導する。これによって目盛りを変え、および/または 2 つ以上の基礎単位または誘導単位を代数的に組み合わせるものを作る。しかしながら、いくつかの誘導単位はそれ自身の省略形を持っている（表 7.9-1 を参照のこと）。米国の慣習的な単位の省略形は表 7.9-1 に与えられる。

ISO の規則は、ANSIX3.50 の中でよく説明されており、倍数接頭辞を加えることにより、異なる目盛りの単位を作成する方法を提供する。これらの接頭辞は単語または省略形として表現できる。この規格では、省略形だけを扱う。

表 7.9-1 ISOの単一ケース単位の省略形

単位	省略形	単位	省略形	単位	省略形
基礎単位コード/省略形					
アンペア	A	ケルビン	k	メートル	m
カンデラ	Cd	キログラム	kg	モル	mol
				秒	s
指定された名前および省略形を持つ誘導単位					
クーロン	C	時間	hr	パスカル	pal
日	D	ジュール	j	ボルト	v
セルシウス度	Cel	分 (時間の)	min	ワット	w
ファラド	F	ニュートン	n	ウェーバー	wb
ヘルツ	Hz	オーム	ohm	年	ann
他の単位					
原子質量単位	U	グレー	gy	角度の分	mnt
ベル	B	ヘンリー	h	ラジアン	rad
デシベル	Db	リットル	l	ジーメンス	sie
度	Deg	ルーメン	lm	ステラジアン	sr
グラム	G	ルクス	lx	テスラ	t
十分なセットに関しては、ISO2955-1983を参照のこと。					

倍数接頭辞はISOの省略形にも存在する。10⁻²⁴ (1兆分の1のさらに1兆分の1) から10²⁴ (1兆×1兆) の範囲の接頭辞がある。キロ (×1000) の単一ケース省略形はkである。1000秒からなる単位の省略形はksであり、1000グラムはkgであり、1000メートルはkmであり、以下同様である。いくつかの接頭辞は基礎単位の省略形を共有する。たとえばファラドとフェムト (10⁻¹⁸) は両方とも省略形はfである。混乱を回避するために、ISOは接頭辞だけの単独使用を禁止する。また1つの複合単位に2つの接頭辞を使用することを推奨しない。したがってfは常にファラドを意味し、ffは、1ファラドの100万分の1のさらに1兆分の1を意味する。複合した接頭辞は許されない。単位は指数関数的に何乗または何乗分の1で表現できる。正の指数はその数を単位の省略形の直後に付ける。つまり平方メートルはm²によって表示される。負の指数は基礎単位の直後に負数を付ける。たとえば、1平方メートルあたりはm⁻²で表される。分数の指数は分数をかつこの中に入れて表す：メートルの平方根はm(1/2)として表現される。単位の掛け算は単位の間終止符 (.) によって示される。たとえば、メートル掛ける秒はm.sで表す。スペースが許されないことに留意すること。割り算は2つの単位の間斜線 (/) によって示される。たとえば毎秒メートルはm/sとして表示される。ISO単位省略形の代数的な組合せであって、基礎ISO単位の割り算、掛け算または累乗によって作ったものも有効なISO省略形単位である。累乗は掛け算または割り算に優先する。たとえば、1ヘルツあたりのマイクロボルトの2乗 (スペクトルのパワーの単位) はuv²/hzと表され、マイクロボルトの2乗割る1ヘルツとして評価される。一方、1ヘルツの平方根あたりのマイクロボルト (スペクトルの振幅の単位) はuv/hz(1/2)と表され、マイクロボルト割る1ヘルツの平方根として評価される。もし2つ以上の割り算演算子が表現中に含まれるならば、結合はかつこの内に入れて曖昧さを避ける。しかし最良のアプローチは、a/(b/c)を変換してa.c/bあるいはa.c.b¹として表現を単純化することである。

ISOコードは、単位を構築するための文法である。これらの単位の構造の規則は表7.9-1と表7.9-3に基づいている。表7.9-2は、英語単位だけにつかわれるべきで、それは表7.9-3との連結に使うべきではない。ISO+表はこの正用法からの単位構成のようなもつとも公共に含まれる。他のISO単位は同じように正当な用法から由来する。

表 7.9-2 一部の米国の慣習的な単位のANSI+単位コード

単位	省略形	単位	省略形	単位	省略形
長さ		体積		時間	
インチ	In	立方フィート	cft	年	yr
フィート	Ft	立方インチ	cin	月	mo
マイル (法定)	Mi	立方ヤード	cyd	週	wk
海里	Nmi	大さじ	tbs	日	d
ロッド	Rod	小さじ	tsp	時間	hr
ヤード	Yd	ポイント	pt	分	min
		クォート	qt	秒	sec
		ガロン	gal		
		オンス (流体)	foz		
面積		質量			
平方フィート	Sqf	ドラム	dr		
平方インチ	Sin	グレーン	gr (常衡)		
平方ヤード	Syd	オンス (重量)	oz		
		ポンド	lb		
他の ANSI 単位、誘導単位、およびその他					
**英国の熱単位 btu		**華氏の温度 degf		**ミリラド mrad	
立方フィート/分 cft/min		**フィート/分 ft/min		**RAD ラド	
<p>注記： 時間の慣習的な米国の単位の省略形は、年を除いて ISO と同じである。年の場合は ISO=ANN、AMSI=yr である。X3.50 の中のメートル単位は、次のものを除いて ISO と同じである：パスカル（「pa」は ANSI、「pal」は ISO）；ANSI は「min」を時間と角度の両方に使用し、一方 ISO は「mnt」を角度に使用している；そして秒は ISA では「s」と略され、ANSI では「sec」と略される。</p> <p>注記：ANSI+仕様米国、ISO 両方の単位を含む、雑多なニモニック単位があり受け入れがたいものもある。そのため実際の検査では混乱がある、ANSI+コードの削除のためには理由になる。</p> <p>この一覧表は全部を網羅したものではない。他のメートル系および米国の標準単位については、ANSI X3.50-1986、テーブル 1 を参照のこと。</p>					
**ANSI で明示的に列挙されていない非メートル系単位					

表 7.9-3 倍数接頭辞のための単一ケースISO省略形

接頭辞		コード	接頭辞		コード
ヨタ	10 ²⁴	Ya	ヨクト	10 ²⁴	y
ゼタ	10 ²¹	Za	zepto	10 ²¹	z
エクサ	10 ¹⁸	Ex	アト	10 ¹⁸	a
ペタ	10 ¹⁵	Pe	フェムト	10 ¹⁵	f
テラ	10 ¹²	T	ピコ	10 ¹²	p
ギガ	10 ⁹	G	ナノ	10 ⁹	n
メガ	10 ⁶	Ma	マイクロ	10 ⁶	u
キロ	10 ³	K	ミリ	10 ³	m
ヘクト	10 ²	H	センチ	10 ²	c
デカ	10 ¹	Da	デシ	10 ¹	d

*これらの省略形は、単一ケース省略形の ISO 仕様の中では定義されていない。

表 7.9-4 一般的なISO誘導単位および*ISO拡張子

コード/省略形	名前
/(arb_u)	*1/任意の単位
/iu	*1/国際単位
/kg	*1/キログラム
/L	1/リットル
l/ml	*1/ミリリッター
10.L/min	*10 ×リットル/分
10.L/(min.m2)	*10 × (リットル/分) /meter ² =リットル/ (分 × meter ²)
10*3/mm3	*10 ³ /立方ミリメートル (たとえば白血球カウント)
10*3/L	*10 ³ /リットル
10*3/mL	*10 ³ /ミリリッター
10*6/mm3	*10 ⁶ /millimeter ³
10*6/L	*10 ⁶ /リットル
10*6/mL	*10 ⁶ /ミリリッター
10*9/mm3	*10 ⁹ /millimeter ³

コード/省略形	名前
10*9/L	*10 ⁹ /リットル
10*9/mL	*10 ⁹ /ミリリッター
10*12/L	*10 ¹² /リットル
10*3(rbc)	*1000の赤血球*
a/m	メーターあたりアンペア
(arb_u)	*任意単位
Bar	バー (圧力; 1 bar = 100 kilopascals)
/min	毎分のビート
Bq	ベクレル
(bdsk_u)	*Bodansky 単位
(bsa)	*体表面積
(cal)	*カロリー
l	*触媒の部分
/L	細胞/リットル
Cm	センチメートル
cm_h20	*水のセンチメートル=H ₂ O (圧力)
cm_h20.s/L	センチメートル H ₂ O (リットル/秒) = (センチメートル H ₂ O × 秒)/リットル (たとえば平均の肺の抵抗)
cm_h20(s.m)	(センチメートル H ₂ O/秒) /メートル = センチメートル H ₂ O/(秒×メートル) (たとえば肺の圧力時間積)。
(cfu)	*コロニー生成単位
m3/s	毎秒立方メートル
D	日
Db	デシベル
Dba	*デシベルアスケール
Cel	摂氏の温度
Deg	角度の度
(drop)	ドロップ
10.un.s/cm5	ダイン×秒/centimeter ⁵ (1ダイン= 10 micronewton= 10 un) (たとえば全身血管抵抗)
10.un.s/(cm5.m2)	((ダイン×秒)/centimeter ⁵)/meter ² = (ダイン×秒)/(centimeter ⁵ × meter ²) (1ダイン=10 micronewton=10 un) 電子ボルト (たとえば全身血管抵抗/体表面積)
eV	電子ボルト (1電子ボルト=160.217 zeptojoules)
Eq	当量
F	ファラド (キャパシタンス)
Fg	フェムトグラム
fL	フェムトリットル
Fmol	フェムトモル
/mL	*ファイバー/ミリリッター
G	グラム
g/d	*グラム/日
g/dL	グラム/デシリットル
g/hr	グラム/時間
g(8.hr)	*グラム/8時間シフト
g/kg	グラム/キログラム (たとえば体重1キログラムあたりの薬物投与質量)
g/(kg.d)	(グラム/キログラム) /日=グラム/ (キログラム×日) (たとえば1日あたり体重1キログラムあたりの薬物投与質量)
g/(kg.hr)	(グラム/キログラム) /時間=グラム/ (キログラム×時間) (たとえば毎時の体重1キログラムあたりの薬物投与質量)
g(8.kg.hr)	(グラム/キログラム) /8時間シフト=グラム/ (キログラム× 8時間のシフト) (たとえば8時間のシフトあたり体重1キログラムあたりの薬物投与質量)
g/(kg.min)	(グラム/キログラム) /分=グラム/ (キログラム×分) (たとえば毎分の体重1キログラムあたりの薬物投与質量)
g/L	グラム/リットル
g/m2	グラム/Meter ² (たとえば単位体表面積あたりの薬物投与質量)
g/min	グラム/分
g.m/(hb)	グラム×メートル/心拍数 (たとえば心室のストローク仕事量)
g.m/(hb).m2)	(グラム×メートル/心拍数) /meter ² = (グラム×メートル) / (心拍数 × meter ²) (たとえば心室のストローク仕事量/体表面積 (心室のストローク仕事の指標)
g(creat)	*グラム、クレアチニン
g(hgb)	*グラム、ヘモグロビン
g.m	グラムメーター

コード/省略形	名前
g(tot_nit)	*グラム、窒素の合計
g(tot_prot)	*グラム、タンパク質の合計
g(wet_tis)	*グラム、湿重量組織
Gy	グレイ (吸収された放射線量)
hL	ヘクタリットル=10 ² リットル
H	ヘンリー
In	インチ
in_hg	水銀の (=Hg) のインチ
Iu	*国際単位
iu/d	*国際単位/日
iu/hr	*国際単位/時間
iu/kg	国際単位/キログラム
iu/L	*国際単位/リットル
iu/mL	*国際単位/ミリリッター
iu/min	*国際単位/分
J/L	ジュール/リットル (たとえば呼吸仕事量)
Kat	*Katal
kat/kg	*Katal/キログラム
kat/L	*Katal/リットル
k/W	1ワットあたりケルビン
(kcal)	キロカロリー (1kcal=6.693 キロジュール)
(kcal)/d	*キロカロリー/日
(kcal)/hr	*キロカロリー/時間
(kcal)/(8.hr)	*キロカロリー/8時間シフト
Kg	キログラム
kg(body_wt)	* キログラム体重
kg/m ³	キログラム/立方メートル
kg/h	キログラム/時
kg/L	キログラム/リットル
kg/min	キログラム/分
kg/mol	キログラム/モル
kg/s	キログラム/秒
kg/(s.m ²)	(キログラム/秒) /meter ² =キログラム/ (秒×meter ²)
kg/ms	1平方メートルあたりキログラム
kg.m/s	キログラム・メートル毎秒
Kpa	キロパスカル (1 mmHg=0.1333 kilopascals)
Ks	キロ秒
(ka_u)	キング・アームストロング単位
(knk_u)	*クンケル単位
L	リットル
L/d	*リットル/日
L/hr	リットル/時間
L(8.hr)	*リットル/8時間シフト
L/kg	リットル/キログラム
l/min	リットル/分
L/(min.m ²)	(リットル/分) /meter ² =リットル/ (分× meter ²) (たとえば、心拍出量/体表面積 = 心臓の指標)
L/s	リットル/秒 (たとえば、ピーク呼気流)
L.s	リットル/秒/second ² =リットル×秒
Lm	ルーメン
lm/m ²	ルーメン/Meter ²
(mclg_u)	*マックレーガン単位
Ma	メガ秒
M	メーター
m ²	Meter ² (たとえば体表面積)
m/s	メーター/秒
m/s ²	メーター/Second ²
Ueq	*マイクロ当量
Ug	マイクログラム
ug/d	マイクログラム/日
ug/dL	マイクログラム/デシリットル

コード/省略形	名前
ug/g	マイクログラム/グラム
ug/hr	*マイクログラム/時間
ug(8hr)	マイクログラム/8時間シフト
ug/kg	マイクログラム/キログラム
mg/(kg.d)	(マイクログラム/キログラム) /日= マイクログラム/ (キログラム×日) (たとえば1日あたり患者体重1キログラムあたりの薬物投与質量)
mg/(kg.hr)	(マイクログラム/キログラム) /時間=マイクログラム/ (キログラム×時間) (たとえば毎時の患者体重1キログラムあたりの薬物投与質量)
mg/(8.hr.kg)	(マイクログラム/キログラム) /8時間のシフト=マイクログラム、/ (キログラム×8時間のシフト) (たとえば8時間のシフトあたりの患者体重1キログラムあたりの薬物投与質量)
mg/(kg.min)	(マイクログラム/キログラム) /分=マイクログラム/ (キログラム×分) (たとえば毎分の患者体重1キログラムあたりの薬物投与質量)
ug/L	マイクログラム/リットル
ug/m2	マイクログラム/Meter ² (たとえば患者体表面積1平方メートルあたりの薬物投与質量)
ug/min	マイクログラム/分
uiu	*マイクロ国際単位
ukat	*Microkatel
um	マイクロメートル (ミクロン)
umol	マイクロモル
umol/d	マイクロモル/日
umol/L	マイクロモル/リットル
umol/min	マイクロモル/分
us	マイクロ秒
uv	マイクロボルト
mbar	ミリバール (1ミリバール=100パスカル)
mbar.s/L	ミリバール/ (リットル/秒) = (ミリバール×秒) /リットル (たとえば呼吸性の抵抗)
meq	*ミリ当量
meq/d	*ミリ当量/日
meq/hr	*ミリ当量/時間
meq(8.hr)	ミリ当量/8時間シフト
meq/kg	ミリ当量/キログラム (たとえば患者体重1kgあたりのミリ当量での薬物投与質量)
meq/(kg.d)	(ミリ当量/キログラム) /日=ミリ当量/ (キログラム×日) (たとえば1日あたり患者体重1kgあたりのミリ当量での薬物投与質量)
meq/(kg.hr)	(ミリ当量/キログラム) /時間=ミリ当量、/ (キログラム×時間) (たとえば毎時の患者体重1kgあたりのミリ当量での薬物投与質量)
meq/(8.hr.kg)	(ミリ当量/キログラム) /8時間のシフト=ミリ当量、/ (キログラム×8時間のシフト) (たとえば8時間のシフトについての患者体重1kgあたりのミリ当量での薬物投与質量)
meq/(kg.min)	(ミリ当量/キログラム) /分=ミリ当量/ (キログラム×分) (たとえば毎分の患者体重1kgあたりのミリ当量での薬物投与質量)
meq/L	ミリ当量/リットル
meq/m2	ミリ当量/Meter ² (たとえば患者体表面積1平方メートルあたりのミリ当量での薬物投与質量)
meq/min	ミリ当量/分
mg	ミリグラム
mg/m3	ミリグラム/Meter ³
mg/d	ミリグラム/日
mg/dL	ミリグラム/デシリットル
mg/hr	ミリグラム/時間
mg(8.hr)	ミリグラム/8時間シフト
mg/kg	ミリグラム/キログラム
mg/(kg.d)	(ミリグラム/キログラム) /日=ミリグラム、/ (キログラム×日) (たとえば1日あたり患者体重1kgあたりの薬物投与質量)
mg/(kg.hr)	(ミリグラム/キログラム) /時間=ミリグラム/ (キログラム×時間) (たとえば毎時の患者体重1kgあたりの薬物投与質量)
mg/(8.hr.kg)	(ミリグラム/キログラム) /8時間シフト=ミリグラム/ (キログラム×8時間のシフト) (たとえば8時間のシフトについての患者体重1kgあたりの薬物投与質量)
mg/(kg.min)	(ミリグラム/キログラム) /分=ミリグラム/ (キログラム×分) (たとえば毎時の患者体重1kgあたりの薬物投与質量)
mg/L	ミリグラム/リットル
mg/m2	ミリグラム/Meter ² (たとえば患者体表面積1平方メートルあたりの薬物投与質量)

コード/省略形	名前
mg/min	ミリグラム/分
mL	ミリリッター
mL/cm_h20	ミリリッター/水 (H ₂ O) のセンチメートル (たとえば動的な肺コンプライアンス)
mL/d	*ミリリッター/日
mL/(hb)	ミリリッター/心拍 (たとえば心拍出量)
mL/((hb)m2)	(ミリリッター/心拍数) /Meter ² =ミリリッター/ (心拍数×Meter ²) (たとえば心室の拍出量の指標)
mL/hr	*ミリリッター/時間
mL/(8.hr)	*ミリリッター/8時間シフト
mL/kg	ミリリッター/キログラム (たとえば患者体重 1kg あたりの薬物投与あるいは処理の体積)
mL/(kg.d)	(ミリリッター/キログラム) /日=ミリリッター/ (キログラム×日) (たとえば1日あたり患者体重 1kg あたりの薬物投与あるいは処理の体積)
mL/(kg.hr)	(ミリリッター/キログラム) /時間=ミリリッター/ (キログラム×時間) (たとえば毎時の患者体重 1kg あたりの薬物投与あるいは処理の体積)
mL/(8.hr.kg)	(ミリリッター/キログラム) /8時間のシフト=ミリリッター/ (キログラム×8時間のシフト) (たとえば8時間のシフトについての体重 1kg あたりの薬物投与あるいは処理の体積)
mL/(kg.min)	(ミリリッター/キログラム) /分=ミリリッター/ (キログラム×分) (たとえば毎分の患者体重 1kg あたりの薬物投与あるいは処理の体積)
mL/m2	ミリリッター/Meter ² (たとえば患者の体表面積あたりの薬物投与あるいは他の処理の体積)
mL/mbar	ミリリッター/ミリバール (たとえば動的な肺コンプライアンス)
mL/min	ミリリッター/分
mL/(min.m2)	(ミリリッター/分) /Meter ² =ミリリッター/ (分×meter ²) (たとえば体表面積についての規定された注入のミリリッター (酸素消費指標))
mL/s	ミリリッター/秒
mm	ミリメートル
mm(hg)	*ミリメートル (HG) (1mm Hg=133.322 kilopascals)
mm/hr	ミリメートル/時間
mmol/kg	ミリモル/キログラム (たとえば患者体重についての薬物治療のモル量)
mmol/(kg.d)	(ミリモル/キログラム) /日=ミリモル/ (キログラム×日) (たとえば1日あたり患者体重についての薬物治療のモル線量)
mmol/(kg.hr)	(ミリモル/キログラム) /時間=ミリモル/ (キログラム×時間) (たとえば毎時の患者体重についての薬物治療のモル量)
mmol/(8.hr.kg)	(ミリモル/キログラム) /8時間のシフト=ミリモル、/ (キログラム×8時間のシフト) (たとえば8時間のシフトについての患者体重についての薬物治療のモル量)
mmol/(kg.min)	(ミリモル/キログラム) /分=ミリモル/ (キログラム×分) (たとえば毎分の患者体重についての薬物治療のモル量)
mmol/L	ミリモル/リットル
mmol/hr	ミリモル/時間
mmol/(8.hr)	ミリモル/8時間シフト
mmol/min	ミリモル/分
mmol/m2	ミリモル/Meter ² (たとえば患者体表面積についての薬物治療のモル量)
mosm/L	*ミリオスモル/リットル
ms	ミリ秒
mv	ミリボルト
miu/mL	*ミリユニット/ミリリッター
mol/m3	モル/立方メートル
mol/kg	モル/キログラム
mol/(kg.s)	(モル/キログラム) /秒=モル/ (キログラム×秒)
mol/L	モル/リットル
mol/s	モル/秒
ng	ナノグラム
ng/d	ナノグラム/日
ng/hr	*ナノグラム/時間
ng/(8.hr)	ナノグラム/8時間シフト
ng/L	ナノグラム/リットル
ng/kg	ナノグラム/キログラム (たとえば患者体重についての薬物治療の質量)
ng/(kg.d)	(ナノグラム/キログラム) /日=ナノグラム/ (キログラム×日) (たとえば1日あたり患者体重についての薬物治療の質量)

コード/省略形	名前
ng/(kg.hr)	(ナノグラム/キログラム) /時間=ナノグラム/ (キログラム×時間) (たとえば毎時の患者体重についての薬物治療の質量)
ng/(8.hr.kg)	(ナノグラム/キログラム) /8時間のシフト=ナノグラム/ (キログラム×8時間のシフト) (たとえば8時間のシフトについての患者体重についての薬物治療の質量)
ng/(kg.min)	(ナノグラム/キログラム) /分=ナノグラム/ (キログラム×分) (たとえば毎分の患者体重についての薬物治療の質量線量)
ng/m ²	ナノグラム/Meter ² (たとえば患者体表面積についての薬物治療の質量)
ng/mL	ナノグラム/ミリリットル
ng/min	*ナノグラム/分
ng/s	*ナノグラム/秒
nkat	*Nanokatel
nm	ナノメートル
nmol/s	ナノモル/秒
ns	ナノ秒
n	ニュートン (力)
n.s	ニュートン秒
(od)	*O.D. (光学濃度)
ohm	オーム (電気的な抵抗)
ohm.m	オーム・メートル
osmole	オスモル
osmole/kg	オスモル/キログラム
osmole/L	オスモル/リットル
/m ³	*粒子/Meter ³
/L	*粒子/リットル
/(tot)	*粒子/総カウント
(ppb)	*10億についていくつ
(ppm)	*100万についていくつ
(ppth)	1000についていくつ
(ppt)	1兆 (10 ¹²) についていくつ
pal	パスカル (圧力)
/(hp ϕ)	*高出力項目について
(ph)	*pH
pa	ピコアンペア
pg	ピコグラム
pg/L	ピコグラム/リットル
pg/mL	ピコグラム/ミリリットル
pkat	*Picokatel
pm	ピコメートル
pmol	*ピコモル
ps	ピコ秒
pt	ピコテスラ
(pu)	*P.U.
%	パーセント
dm ² /s ²	Rem (ヒト線量等量) =10 ² meter ² /second ² =decimeter ² /second ² 1ラドのX線またはガンマ線と等価な電離放射線の線量 [Dorland 医学辞典から]
sec	角度の秒
sie	ジーメンズ (電気的なコンダクタンス)
sv	シーベルト
m ² /s	平方メートル/秒
cm ² /s	平方センチメートル/秒
T	テスラ (磁束密度)
(td_u)	トッド・単位
V	ボルト (電位差)
l	ボリュウム部分
Wb	ヴェーバー (磁束)
* : 星印のついた項目は純粋の ISO ではないが矛盾しない。	
* : 単位へのこのアプローチを IUPAC は推奨していない。我々は、下位互換性のためにのみ残す。	

表 7.9-4 は、共通の ISO 誘導単位の省略形を列挙する。それに含まれるものは、一般的な単位の標準の単位省略形 (たとえばミリ当量)、国際単位、mm(Hg)、そして数えるために除法記号によって示すもの、分母だけで分子のないもの、たとえば*l*、であって上記に引用した ISO 規格の一部でな

いものである。我々は、単位表を拡張して、薬ルートおよび生理学上の測定量を一層受け入れ、またその他の方法で HL7 V 2.2 のギャップを埋めた。

我々は、単位の定義において IUPAC1995 のシルバブック 2 に一般に従った。しかしながら、IUPAC は、単位を報告し表示するための基準を指定し、それらを識別するために 8 ビット・データセットを使用する。この規格は、患者情報の送信に関係がある。したがって、我々は大文字、小文字に無関係な英字、および少数の特殊文字（たとえば、「.」、「/」、「(」、「)」、「*」、および「_」）に限定して、送信中に起こりうる混乱を回避した。したがって、我々は ISO 2955-1983（情報処理一制限のある文字セットを持ったシステム中の、SI および他の単位の表現）、および ANSI X3.50-1986（制限のある文字セットを持ったシステム中の、米国の慣習的な単位、SI および他の単位の表現）の、大文字、小文字に無関係の単位省略形を、それらが定義されている場合、使用する。これは、場合によっては IUPAC 省略形が ISO+ と異なる省略形を持つことを意味する。たとえば IUPAC 省略形が標準の英字だけを使用していたとしてもである。たとえば、パスカルは IUPAC の中では Pa と略される。しかし ISO+（ISO 2955 に従う）の中では PAL である。なぜなら Pa は大文字、小文字に無関係な表示として（Pa と）見るとピコアンペアを意味するからである。しかしながら、送信用の要件は、エンドユーザーに紙またはビデオで報告するプレゼンテーションのため IUPAC 基準を使用することを妨げない。

すべての単位省略形は大文字、小文字に無関係である。ミリリットルは、ML、ml あるいは mL と書くことができる。このテーブルでは、我々はすべての省略形に対して小文字を使用した。ただし L は大文字にした。数字の 1 (1) と混同しないようにである。これは表示方法の変更であって規則の変更ではない。システムとしては通常どおり大文字または小文字で引き続き送信すべきである。

ローカルの単位コード

ローカルコードは、第 3 の成分の中で 99zzz のコード・ソースを示すことによって単位に使用できる。ここで 99zzz は英数字の文字列である。ローカルコードの場合には、コードのテキスト名あるいは単位の記述も（第 2 の成分中で）送信されるべきである。その結果を受信システムが、別のサービスによって送られた同じ測定の結果と比較できるようにするためである（HL7-2 章の節 2.16 「データ型」を参照のこと）。「L」はコードがローカルに定義されることを示すために第 3 の成分に保存されるべきである。さらに特定化されたローカルコード指示も、CE データ型定義中で指定されたように、使用できる。

OBX-7 References Range 基準値範囲 (ST) 00575

検査で有毒物質の量を計測する場合、範囲の上限により毒性限界を表す。

OBX-8 Abnormal Flags 異常フラグ (IS) 00576

この項目は結果の正常状態を示すテーブルルックアップを含んでいる。適用できる場合は、この値を送ることを強く推奨する。検査が抗菌物質感受性の場合、解釈コードは次のとおりである： S=感受性；R=耐性；I=中間；MS=低感受性；VS=高感受性。（詳細については、ASTM 1238—調査—を参照のこと）。採りうる値については、使用者定義表 0078—異常フラグ—を参照のこと。検査室で、胸部 X 線あるいは微生物培養などのテキスト・レポートの正常状態を識別できる場合、正常な場合は N、異常な場合は A として報告すべきである。複数のコード（たとえば異常と悪化）を報告する場合は、反復区切り文字（たとえば A~W）により分離されるだろう。

使用者定義表 0078 - Abnormal flags 異常フラグ

Value	Description
L	Below low normal 基準値下限以下
H	Above high normal 基準値上限以上
LL	Below lower panic limits パニック下限以下
HH	Above upper panic limits パニック上限以上
<	Below absolute low-off instrument scale 測定限界下限未満
>	Above absolute high-off instrument scale 測定限界上限超
N	Normal (applies to non-numeric results) 正常 (非数値結果に適用)
A	Abnormal (applies to non-numeric results) 異常 (非数値結果に適用)
AA	Very abnormal (applies to non-numeric units, analogous to panic limits for numeric units) 非常に異常 (数値単位のパニック値に対応するが、これは非数値単位に適用される)
null	No range defined, or normal ranges don't apply 範囲未定義、もしくは正常が適用されない
U	Significant change up 大幅な上昇変化
D	Significant change down 大幅な下降変化
B	Better--use when direction not relevant 改善--方向が適用されない場合使用

Value	Description
W	Worse—use when direction not relevant 悪化—方向が適用されない場合使用
微生物感受性の場合のみ	
S	Susceptible. 敏感
R	Resistant. 耐性
I	Intermediate. 中間
MS	Moderately susceptible. 少し敏感
VS	Very susceptible. 過敏

結果は、結果の正確な数値を指定せずに正常状態を報告することによってメモ書きで報告されることがある。そのようなメモは、臨床ノートではありふれたことで、その場合医師は「グルコース結果は正常であった」と書くだけである。そのようなメモ報告は薬品の経験報告にも見られる。そのような場合、結果は、OBX-5—検査値の中でなにかの値を指定せずに、「OBX-8—異常なフラグ」中の正常コードを報告することによって、OBX の中で報告できる。

OBX-9 Probability 確率 (NM) 00577

定性値を持つ結果の場合、結果が真である確率(結果が特定のコードとなる確率)。

OBX-10 Nature Of Abnormal Test 異常検査の特質 (ID) 00578

判定の元になった集団を指示。

OBX-11 Observe Result Status 検査結果状態 (ID) 00579

採りうるコードについては、HL7 表 0085—検査結果状態—を参照のこと。このフィールドは、1つの検査項目についての、現在の結果完了状態を反映する。

検査依頼時に動的に検査要求を指定しなければならない場合、たとえば糖負荷試験におけるサンプリング時間（前、30、60、120 分など）、OBX セグメントの結果状態を"O"とすることで OMG メッセージにおける検査項目の定義として使用できる。その場合検査項目は必須であるが OBX-2、OBX-5 は null である。

【放射線】患者プロフィール情報（感染症や手術歴など）はその他の禁忌情報（検体検査結果情報など）とともに、所見／結果情報として纏めて記述する。検査中の場合は 'I'（保留）を使用する。なお検査依頼メッセージでは、'O' のみ使用する。ただし、プロフィール情報など検査に必要な情報の場合は、検査依頼メッセージであっても、検査済みのプロフィール情報という意味で、'F' を使用する。他の分野でも扱っている歩行状態（独歩、介助など）は OBR セグメントで記述する。

HL7表 0085 - Observation Result Status Codes Interpretation 検査結果状態

Value	Description
C	Record coming over is a correction and thus replaces a final result 到着レコードは修正であり結果を書き換え
D	Deletes the OBX record OBX レコードを削除する
F	Final results; Can only be changed with a corrected result. 最終結果：修正結果でのみ変更可能
N	Not asked; used to affirmatively document that the observation identified in the OBX was not sought when the universal service ID in OBR-4 implies that it would be sought 未確認、OBX-4 で探せない OBX 検査 ID を確定するために使用する
O	Order detail description only (no result)検査依頼項目の詳細を示す
P	Preliminary results 事前結果
R	Results entered -- not verified 結果を入力 -- 検証されない
S	Partial results 部分結果
X	Results cannot be obtained for this observation この検査では、結果は得られない
U	Results status change to final without retransmitting results already sent as 'preliminary.' E.g., radiology changes status from preliminary to final 結果状態を最終へ変更。結果状態が「最終」に変わる。「予備」としてすでに送られた結果は再送信しない。例えば、放射線科により状態が事前から最終へ変更される。
W	Post original as wrong, e.g., transmitted for wrong patient オリジナルを間違っているものとしてポストする。例えば、間違っている患者のために送信された。

OBX-12 Effective Date Last Obs Normal Value 最新正常値有効日付 (TS) 00580

測定方法の変更により、旧方式で得られた値が新規方式で得られた値と比較できなくなる場合、そのような測定方法の変更などを表す。

OBX-13 User Defined Access Checks 利用者定義アクセス点検 (ST) 00581

これにより実施者は、受信システムで検査を分類するのに使用する結果依存コードを記録できるようになる。

OBX-14 Date-Time Of the Observation 検査日時 (TS) 00582

検査日時は撮影検査が行われた日時である。

OBX-15 Producer's ID 実施者 ID (CE) 00583

検査実施責任者の一意な識別子。

OBX-16 Responsible Observer 検査責任者 (XCN) 00584

要求された場合、検査に直接責任を負う個人(つまり検査を実行、もしくは検証した人)の識別子。

OBX-17 Observation Method 検査方法 (CE) 00936

検査項目案内などで公表している検査方法と異なる検査方法を実施した場合などはここに明示する。

OBX-18 Equipment instance identifier 装置識別 ID (EI) 01479

成分:<entity identifier (ST)> ^ <namespace ID (IS)> ^ <universal ID (ST)> ^ <universal ID type (ID)>

このフィールドは検査に用いられる装置の識別 ID である。これは、施設の装置マスターリストからきている識別 ID である。マスターリストにおいて施設は namespace ID をもとに、もしくはそれがない場合は実施者 ID (OBX-15)をもとに識別される。装置タイプ、シリアルナンバーなどの情報はマスターリストより取得することが可能であろうが、それらの情報をすべての OBX に格納して送信することを想定しているわけではない。このフィールドの繰り返しにより、装置の階層構造を示すことができる (低階層が先)。つまり、装置のモジュール、モジュールで構成した装置、複数の装置をさらにまとめたクラスタなどである。

OBX-19 Date/time of the analysis 分析日時 (TS) 01480

このフィールドは、実装置 ID で指定された機器によって分析結果の世代と関連したタイムスタンプを転送する為に使われる。

7.10. ORC - Order Common Segment 共通オーダーセグメント

共通オーダーセグメント(ORC)は、すべてのオーダーに共通なデータ要素を伝達するために使用される(要求されるすべてのタイプのサービス)。場合によっては、ORC は文字列 ORC|SC|<依頼者オーダー番号>|<実施者オーダー番号>|<CR>のように単純になる。

詳細内容がオーダーのために必要ないならば、オーダー詳細セグメントは省略してよい。たとえば、オーダーを保留するためには、ORC で次のフィールドを付けて伝達する(HD の値付きの ORC-1—オーダー制御、ORC-2—依頼者オーダー番号、および ORC-3 実施者オーダー番号)。

ORC のフィールドとオーダー詳細セグメントの中のフィールドとの間にいくつかの重複がある。これらは以下の節に述べる。原則として、ORC と OBR に重複する情報は、OBR セグメントのものを優先する。

ORC 使用注記

a) 依頼者オーダーグループ

本規格では、複数のオーダーを 1 つのグループに集めるメカニズムをサポートする。大抵の場合、これは 1 人の患者に対して「依頼セッション」を表すために使用される。

オーダーグループは、ORC-4-依頼者グループ番号に関連するオーダー(ORCs)のリストである。グループは、依頼者が最初のオーダーに依頼者グループ番号を付けた時に確立する。オーダーグループは、同じ依頼者グループ番号を有するすべての ORCs およびすべての詳細セグメントからなる。オーダーは、グループからキャンセルを使用して除去したり、取換えや親子メカニズムを使用して追加したりできる。新規オーダーは、その他の方法でのグループへの追加はできない。

b) 重複フィールド

ORC は、すべてのオーダー(すなわち要求されたサービス)に共通なフィールドを一様に定義するよう意図されている。ただし、一部の ORC フィールドは、一部のオーダー詳細セグメント(たとえば OBR、RXO)では重複する。たとえば、ORC-2 依頼者オーダー番号は、OBR-2 依頼者オーダー番号フィールドと同じ意味および目的を持つ。これによって過去のバージョンおよび ASTM との上位互換性が保たれる。これらのフィールドを使用する規則では、ORC に現われない値はオーダー詳細セグメントに現われねばならない。しかし、両方の箇所に値を入れて混乱を避けることが望ましい。

c) 親子 — キャンセル、保留、中断

親オーダーのキャンセル、保留または中断の要求の伝達は、その要求は親オーダーおよびすべての関連の子オーダーに対して再帰的に適用されるよう意図されている。たとえば

- 1) EKG アプリケーションが 3 回の EKG に対するオーダーを受け、これが 3 日連続で毎朝行われるとする。
- 2) EKG アプリケーションは 3 つの子オーダーを、おのおのの要求された EKG に対して 1 つずつ作成する。
- 3) 元の親オーダーを取消す要求が受取られた時に 1 日目の EKG が実施されていた。(親は取消せなかった)
- 4) 残りの、未実施の子は要求の結果として取り消される。

HL7属性表—ORC—Order Common Segment 共通オーダーセグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	JAHIS	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME
1	2	ID	R	R		0119	Order Control オーダー制御
2	22	EI	C	R			Placer Order Number 依頼者オーダー番号
3	22	EI	C	O			Filler Order Number 実施者オーダー番号
4	22	EI	O	O			Placer Group Number 依頼者グループ番号
5	2	ID	O	O		0038	Order Status オーダー状態
6	1	ID	O	O		0121	Response Flag 応答フラグ
7	200	TQ	B	O	Y		Quantity/Timing 数量/タイミング
8	200	EIP	O	C			Parent 親
9	26	TS	O	R			Date/Time of Transaction トランザクション日時
10	250	XCN	O	O	Y		Entered By 入力者
11	250	XCN	O	O	Y		Verified By 検証者
12	250	XCN	O	R	Y		Ordering Provider オーダー依頼者

SEQ	LEN	DT	OPT	JAHIS	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME
13	80	PL	O	R			Enterer's Location 入力者の場所
14	250	XTN	O	O	Y/2		Call Back Phone Number コールバック用電話番号
15	26	TS	O	O			Order Effective Date/Time オーダ有効の日時
16	250	CE	O	O			Order Control Code Reason オーダ制御コード理由
17	250	CE	O	O			Entering Organization 入力組織
18	250	CE	O	O			Entering Device 入力装置識別
19	250	XCN	O	O	Y		Action By 発動者
20	250	CE	O	O		0339	Advanced Beneficiary Notice Code 医療保険受取人あて事前通知書コード
21	250	XON	O	O	Y		Ordering Facility Name オーダ施設名
22	250	XAD	O	O	Y		Ordering Facility Address オーダ施設住所
23	250	XTN	O	O	Y		Ordering Facility Phone Number オーダ施設電話番号
24	250	XAD	O	O	Y		Ordering Provider Address オーダ提供者住所
25	250	CWE	O	O			Order Status Modifier オーダ状態修飾子
26	60	CWE	C	C		0552	Advanced Beneficiary Notice Override Reason 事前保険金受給通知上書き理由
27	26	TS	O	O			Filler's Expected Availability Date/Time 実施者サービス可能日時
28	250	CWE	O	O		0177	Confidentiality Code 守秘コード
29	250	CWE	O	O		0482	Order Type オーダタイプ
30	250	CNE	O	O		0483	Enterer Authorization Mode 承認モード入力

ORC フィールド定義

ORC-1 Order Control オーダ制御 (ID) 00215

オーダセグメントの機能を決定する。採りうる値はHL7表0119-オーダ制御を参照のこと。コードは大別すると次の3つのカテゴリに入る。

a) イベント要求

イベントを発動するために、『NW』（新規オーダ）とか『CA』（オーダ要求のキャンセル）のようなコードが使用される。

b) イベント応答承認

イベント要求に返答するために、『OK』（オーダが受け入れられた）とか『CR』（要求されたようにオーダが取り消された）のようなコードが使用される。

c) イベント通知

イベントが発生したことを他のアプリケーションに知らせるために、『OC』（オーダが取り消された）とか『OD』（オーダが中断された）のようなコードが使用される。いかなるアプリケーション応答も必要としない。

イベント要求コードは、イベントを発動することを意図する。イベント応答コードは、イベントを要求したアプリケーションに回答することを意図する。イベント通知コードは、他のアプリケーションにたとえ次のようなことを知らせることを意図する。すなわち実施者がオーダに対し何かアクションをとりそれを他のアプリケーション、たとえば依頼者が知る必要がある場合等である。

実施者、依頼者、および他のアプリケーションは、イベント要求、イベント応答、およびイベント通知型トリガイベントを相互互換的に使用できる。しかしながら、あるオーダ制御コード(例 CR)は実施者のみが生成することができ、他のオーダ制御コード(例 CA)は依頼者のみが生成することができる。

HL7表 0119- Order Control Code オーダ制御コード

Value	Description	Comments
AF	Order/service refill request approval 補充オーダ要求承認	Placer Applications. AFは依頼者が補充または補充の量を許可するRFへの応答である。
CA	Cancel order/service request	Placer Applications.

Value	Description	Comments
	オーダーキャンセル要求	オーダーキャンセルは、以前にオーダーしたサービスを実施者に行わせないようにする依頼者からの要求である。キャンセル要求の確認は、実施者によって行われる、たとえば、CRのORC-1オーダー制御値)を持つメッセージである。一般的な応答は、これらに限定されないが、以下のようなものが挙げられる、CR-要求どおりオーダーキャンセル完了、UC-オーダーキャンセル不能。 【放射線】オーダーキャンセルの際に用いる。
CH	Child order/service 子オーダー	Placer or Filler Applications. PAとあわせて使用-親オーダーコントロールコード。詳細はPAオーダーコントロールコードを参照のこと。 【放射線】検査オーダーにおける撮影詳細情報を通知する際に用いる。表中NWの項を参照のこと。
CN	Combined result 統合検査結果	Filler Applications. 統合検査結果コードは、複数のオーダーに関連する結果を送るためのメカニズムを提供する。この状態は、放射線科医が通常複数のオーダーで表示された複数の検査に対して単一のレポートを作成するときの放射線科レポートに見られる。たとえば、放射線科医はリウマチ性の関節炎患者のひざと手のフィルムに対してひとつのレポートを生成することがある。その結果報告のときに、最後のORCを除くREはすべてCNコードに置換される、結果は最後のORCとそのOBRに続く。以下3つのORCに対する単一のレポート例は下記のとおりである。 MSH ...<cr> PID ...<cr> ORC CN ...<cr> OBR 1 A4461XA^HIS 81641^RAD 73666^Bilateral Feet ...<cr> ORC CN ...<cr> OBR 2 A4461XB^HIS 81642^RAD 73642^Bilateral Hand PA ...<cr> ORC RE ...<cr> OBR 3 A4461XC^HIS 81643^RAD 73916^Bilateral Knees ...<cr> OBX 1 CE 73916&IMP 1 Radiologist's Impression ...<cr> OBX 2 CE 73642&IMP 1 Radiologist's Impression ...<cr> OBX 3 FT 73642&GDT 1 Description ...<cr>
CR	Canceled as requested 要求どおりオーダーキャンセル完了	Filler Applications. キャンセル(依頼者アプリケーションからのCA)の要求が成功したことを示す実施者アプリケーションからの応答
DC	Discontinue order/service request オーダー中断要求	Placer Applications. 実施者アプリケーションに前もって要求したサービスを中断するための依頼者アプリケーションからの要求。中断とキャンセルの違いとして、中断はオーダー/サービスおよび今後起こるすべての動作に影響、キャンセルは現在のアクションだけに影響する。 一般的な応答は、これらに限定されないが、以下のようなものが挙げられる、CR-要求どおりオーダーキャンセル完了、UC-オーダーキャンセル不能
DE	Data errors データエラー	Placer or Filler Applications.
DF	Order/service refill request denied 補充オーダー要求拒否	Placer Applications. 補充許可(RF)に対する実施者アプリケーションの応答、DFは依頼者がオーダーの補充を許可しないことを意味する。ORC-16オーダー制御コードの理由は要求拒否の理由を意味する。提案された値は以下を含む： AA Patient unknown to the provider 患者は医療提供者(provider)に知られていない。 AB Patient never under provider care 医療提供者の療養下の患者ではない AC Patient no longer under provider care 医療提供者の療養下に、もはやない AD Patient has requested refill too soon 保険給付金の頻回な再交付申請 AE Medication never prescribed for the patient 患者の薬剤は一度も処方されていない AF Patient should contact provider first 患者は最初に依頼者に連絡しなければならない AG Refill not appropriate 補充は適していない 注記：これらの値はNCPDP SCRIPT応答セグメントコードリストに由来する。 資料の複製は©National Council for Prescription Drug Programs, Inc. (米国規格協会認定の機関) 1988, 1992, 2002 NCPDPの承諾を得てください。
DR	Discontinued as requested	Filler Applications.

Value	Description	Comments
FU	要求どおりオーダー中断 Order/service refilled, unsolicited	実施者は、中断（依頼者アプリケーションからのDC）の要求に応じて、オーダー/サービスを中断する。 Filler Applications. FUは依頼者に実施者が患者要求のオーダーに対して補充を発行したことを通知する。
HD	補充オーダー済、未承諾 Hold order request オーダー保留要求	Placer Applications. 一般的な応答は、これらに限定されないが、以下のようなものが挙げられる、CR-要求どおりオーダーキャンセル完了、UC-オーダーキャンセル不能。
HR	On hold as requested 要求どおりオーダー保留	Filler Applications.
LI	Link order/service to patient care problem or goal 患者看護プロブレムまたは ゴールへのリンクオーダー	Placer or Filler Applications. 本規約では取り扱わない。 詳細はHL7 Ver.2.5 第12章：患者看護を参照のこと。
NA	Number assigned 番号が割り当て済	Placer Applications. オーダー番号の要求に関与する3つの状態がある（ORC-2-依頼者オーダー番号またはORC-3-実施者オーダー番号）。 (1) 実施者アプリケーションが、たとえば、HISのような中央型アプリケーションからORC-3-実施者オーダー番号を要求する必要があるとき。 SN-送信オーダー番号コードは、実施者が集中アプリケーション（下記の表で“other”と呼ばれている）たとえば、中央HISからORC-3-実施者オーダー番号を要求するためのメカニズムを提供する。これはSNのORC-1-オーダー制御値を含んでいるORMメッセージを送ることによって行う。このORCはnullのORC-3-実施者オーダー番号とORC-2-依頼者オーダー番号を持つ。これらは実施者がオーダーを開始するとき、実施者アプリケーションによって作成されたものである。 OMG(SN型)メッセージは、以下の2つの方法によって応答される： OKのORC-1-オーダー制御値を含んでいるORGメッセージによる。要求されなかったOMGメッセージは、NAのORC-1-オーダー制御値付きのORCを含んでいて、後のある時間に送られる。 以下で述べるNAのORC-1-オーダー制御値を含んでいるORGメッセージによって実現できる。

Code	From	ORC-2-Placer Order Number	ORC-3-Filler Order Number
SN	filler application	placer order number^filler application ID	null
NA	other application	placer order number^filler application ID	filler order number^filler application ID
Note: Both the placer order number and the filler order number have the filler's application ID 注記：依頼者オーダー番号と実施者オーダー番号は実施者のアプリケーションIDを持ちます。			

(2) 実施者アプリケーションはその他のアプリケーション（例：オーダーエントリ）からORC-2依頼者オーダー番号を要求する必要があるとき

SN-送信オーダー番号コードは、実施者アプリケーションがORC-2-依頼者オーダー番号をその他のアプリケーション（下記表で“other”と記載）から要求するためのメカニズムを提供する。これはSNのORC-1-オーダー制御値を含みオーダーメッセージを送ることによって行う。このORCはnullのORC-2-依頼者オーダー番号とORC-3-実施者オーダー番号を持つ。これらは実施者がオーダーを開始するとき、実施者アプリケーションによって作成されたものである。

OMG(SN型)メッセージは、2つの方法によって応答される：
OKのORC-1-オーダー制御値を含んでいるORGメッセージによって。要求されなかったOMGメッセージは、NAのORC-1-オーダー制御値付きのORCを含んでいて、後のある時間に送られる。
以下で述べるNAのORC-1-オーダー制御値を含んでいるORGメッセージによって。

Value	Description	Comments																				
		<p>NA - コードを割り当てられた番号は、“other”アプリケーションが新しく割り当てられた ORC-2-依頼者オーダー番号を実施者アプリケーションに知らせることを許す。ORCはNAの ORC-1-オーダー制御値、新しく割り当てられたORC-2-依頼者オーダー番号、およびORC-3-実施者オーダー番号（SN値を持つORCから）を含む。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>Code</th> <th>From</th> <th>ORC-2-Placer Order Number</th> <th>ORC-3-Filler Order Number</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>SN</td> <td>filler application</td> <td>null</td> <td>filler order number^filler application ID</td> </tr> <tr> <td>NA</td> <td>other application</td> <td>placer or filler number^placer application ID</td> <td>filler orde number^filler application ID</td> </tr> </tbody> </table> <p>Note: The new ORC-2-placer order number has the placer's application ID 注記：新しいORC-2依頼者のオーダー番号は依頼者のアプリケーションIDを持ちます。</p> <p>3) アプリケーション（実施者アプリケーションではない）が、新規オーダーのORC-3実施者オーダー番号を割り当てたい場合。 NW - オーダーを作成するアプリケーション（実施者アプリケーションではない）が、新規オーダーの実施者オーダー番号を割り当てたいとき。 または RO - （RPに続くRO）この場合、“other”のアプリケーションがORC3-実施者オーダー番号を完成する。このときには実施者オーダー番号の2番目の項目として、実施者アプリケーションIDを使用する。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>Code</th> <th>From</th> <th>ORC-2-Placer Order Number</th> <th>ORC-3-Filler Order Number</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>NW or RO</td> <td>Other application to filler application</td> <td>placer order number^placer application ID</td> <td>filler order number^filler application ID</td> </tr> </tbody> </table>	Code	From	ORC-2-Placer Order Number	ORC-3-Filler Order Number	SN	filler application	null	filler order number^filler application ID	NA	other application	placer or filler number^placer application ID	filler orde number^filler application ID	Code	From	ORC-2-Placer Order Number	ORC-3-Filler Order Number	NW or RO	Other application to filler application	placer order number^placer application ID	filler order number^filler application ID
Code	From	ORC-2-Placer Order Number	ORC-3-Filler Order Number																			
SN	filler application	null	filler order number^filler application ID																			
NA	other application	placer or filler number^placer application ID	filler orde number^filler application ID																			
Code	From	ORC-2-Placer Order Number	ORC-3-Filler Order Number																			
NW or RO	Other application to filler application	placer order number^placer application ID	filler order number^filler application ID																			
NW	New order/service 新規オーダー	<p>Placer Applications. NAのコメントを参照のこと。-割り当て番号</p> <p>【放射線】 ORC(PA)を記述する前にORC(NW)を記述する。ORC(PA)に対しては、ORC(CH)が1つ以上記述される。</p> <table> <tbody> <tr> <td>ORC(NW)</td> <td>新規オーダー</td> </tr> <tr> <td>ORC(PA)</td> <td>親オーダー</td> </tr> <tr> <td>OBR</td> <td>親オーダーの記述</td> </tr> <tr> <td>ORC(CH)</td> <td>1番目の子オーダー</td> </tr> <tr> <td>OBR</td> <td>1番目の子オーダーの記述</td> </tr> <tr> <td>ORC(CH)</td> <td>2番目の子オーダー</td> </tr> <tr> <td>OBR</td> <td>2番目の子オーダーの記述</td> </tr> </tbody> </table>	ORC(NW)	新規オーダー	ORC(PA)	親オーダー	OBR	親オーダーの記述	ORC(CH)	1番目の子オーダー	OBR	1番目の子オーダーの記述	ORC(CH)	2番目の子オーダー	OBR	2番目の子オーダーの記述						
ORC(NW)	新規オーダー																					
ORC(PA)	親オーダー																					
OBR	親オーダーの記述																					
ORC(CH)	1番目の子オーダー																					
OBR	1番目の子オーダーの記述																					
ORC(CH)	2番目の子オーダー																					
OBR	2番目の子オーダーの記述																					
OC	Order/service canceled オーダーキャンセル完了	Filler Applications.																				
OD	Order/service discontinued オーダー中断	Filler Applications.																				
OE	Order/service released オーダー開放	Filler Applications.																				
OF	Order/service refilled as requested 要求どおり補充オーダー済	Filler Applications. OFは依頼者システムからの補充要求に直接応答する。																				
OH	Order/service held オーダー保留	Filler Applications.																				
OK	Order/service accepted & OK オーダー受託&OK	Filler Applications. NAのコメントを参照のこと。-割り当て番号 【放射線】 本規約Ver.3.1C以降、患者到着の際には、OKではなくSC（状態変更）を使用するように改められた。																				
OP	Notification of order for outside dispense	Placer Applications.																				

Value	Description	Comments																																			
OR	Released as requested 要求どおりオーダー開放	<p>これらオーダー制御コードはオーダーが情報提供目的とされるシステム間でオーダーを通信するために使用される。たとえば、通信システムの企業外部のベンダーによってオーダーは実行される。通信システムでは、臨床継続性のためのオーダーに関連した情報の維持が必要であるが、オーダーされたサービスを実行するアクションを意図するものではない。</p> <p>OPIはNWの情報提供バージョンを表す。PYはROだけの情報提供バージョンといえる。NWとROの表注記はOPとPYそれぞれにも適用できる。</p> <p>Filler Applications.</p>																																			
PA	Parent order/service 親オーダー	<p>Filler Applications.</p> <p>親(PA)と子(CH)のオーダー制御コードは親(オリジナルオーダー)を変えることなく「親オーダー」から「子オーダー」を作成可能である。PAのORC-1-オーダー制御値を持つ1個以上のORCセグメントはCHのORC-1-オーダー制御値を持つ1個以上のORCセグメントが後に続く。ORC-6-応答フラグの値によってOBRセグメントが存在しなければならないかどうか決定される。</p> <p>たとえば、細菌培養で2つの細菌を生成しそれに対応する感受性試験の結果がでたと仮定して、そのときセグメントの順序は、次のとおりである</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>Segment</th> <th>Order Control</th> <th>Comment</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ORC</td> <td>PA</td> <td>1st parent ORC</td> </tr> <tr> <td>ORC</td> <td>CH</td> <td>1st child ORC</td> </tr> <tr> <td>OBR</td> <td></td> <td>1st child order</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ORC</td> <td>CH</td> <td>2nd child ORC</td> </tr> <tr> <td>OBR</td> <td></td> <td>2nd child order</td> </tr> </tbody> </table> <p>親子パラダイムの依頼者番号の割り当ては、実施者あるいは依頼者が子オーダーを生成するかどうか、または、後者の場合は依頼者がSN/NAトランザクションをサポートするかどうかに依存する。依頼者が子オーダーを作成する場合、その通常の手続きに従い、依頼者番号を割り当てる。実施者が子オーダーを作成する場合、そこで2つの可能性がある：それぞれの子はその親の依頼者番号を受け継ぐか、あるいは、実施者は依頼者が依頼者オーダー番号(placer order number.)を割り当てるよう要求するためにSN/NAトランザクションを使用する。どちらのケースでも、実施者アプリケーションは、その通常の手続きに応じて子の実施者オーダー番号を作成する。</p> <p>ORCセグメントのORC-8-親に子オーダーが送られるときは、親の実施者番号（実施者から開始するならば）および親の依頼者番号（実施者、あるいは依頼者から開始するならば）が割り振られる。</p> <p>親子のメカニズムは、たとえば、毎朝、連続して3回のEKGのオーダーを発行するといったように、親オーダーを拡張するために使用される。</p> <p>【放射線】放射線検査の場合、親オーダーはそのオーダー全体に関連する情報を記述する。たとえば、患者のプロファイル情報などは親オーダー記述の中に記述する。子オーダーはこの撮影に関する情報を記述する。たとえば、撮影部位や使用材料などである。部位などが異なる撮影に関しては、それぞれに子オーダー記述を使用する。さらに、後述するORC(NW)は新規オーダーを表す意味で、ORC(PA)の前に記述する。</p> <table border="0"> <tr> <td>ORC(NW)</td> <td>新規オーダー</td> </tr> <tr> <td>ORC(PA)</td> <td>親オーダー</td> </tr> <tr> <td>OBR</td> <td>親オーダーの記述</td> </tr> <tr> <td>ORC(CH)</td> <td>1番目の子オーダー</td> </tr> <tr> <td>OBR</td> <td>1番目の子オーダーの記述</td> </tr> <tr> <td>ORC(CH)</td> <td>2番目の子オーダー</td> </tr> <tr> <td>OBR</td> <td>2番目の子オーダーの記述</td> </tr> </table> <p>Placer Applications. PRはORCがオーダーに組み込まれた過去の検査を含むORU構造の一部だと示す。</p> <p>少なくとも2つの主要なユースケースは、過去の検査の完了結果をそのオーダーとともに転送されるために必要とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 診断検査室が結果（HIV等）の確認あるいは検査（遺伝子検査等）を行う設備がない等で他の検査機関に検査を問い合わせる。 	Segment	Order Control	Comment	ORC	PA	1st parent ORC	ORC	CH	1st child ORC	OBR		1st child order				ORC	CH	2nd child ORC	OBR		2nd child order	ORC(NW)	新規オーダー	ORC(PA)	親オーダー	OBR	親オーダーの記述	ORC(CH)	1番目の子オーダー	OBR	1番目の子オーダーの記述	ORC(CH)	2番目の子オーダー	OBR	2番目の子オーダーの記述
Segment	Order Control	Comment																																			
ORC	PA	1st parent ORC																																			
ORC	CH	1st child ORC																																			
OBR		1st child order																																			
ORC	CH	2nd child ORC																																			
OBR		2nd child order																																			
ORC(NW)	新規オーダー																																				
ORC(PA)	親オーダー																																				
OBR	親オーダーの記述																																				
ORC(CH)	1番目の子オーダー																																				
OBR	1番目の子オーダーの記述																																				
ORC(CH)	2番目の子オーダー																																				
OBR	2番目の子オーダーの記述																																				
PR	Previous Results with new order/service 以前の結果	<p>Placer Applications. PRはORCがオーダーに組み込まれた過去の検査を含むORU構造の一部だと示す。</p> <p>少なくとも2つの主要なユースケースは、過去の検査の完了結果をそのオーダーとともに転送されるために必要とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 診断検査室が結果（HIV等）の確認あるいは検査（遺伝子検査等）を行う設備がない等で他の検査機関に検査を問い合わせる。 																																			

Value	Description	Comments																																																			
PY	Notification of replacement order for outside dispense 外部調剤へのオーダー修正通知	<p>• 診断検査室が検査報告に含まれる診断コメントの自動生成のための知識ベースに結果を送る。</p> <p>Placer Applications. OP（外部調剤へのオーダー通知）のコメントを参照のこと。</p>																																																			
RE	Observations/Performed Service to follow 検査付帯情報	<p>Placer or Filler Applications. 検査付帯情報コードはオーダーとともに患者固有情報を送るのに使用される。オーダー詳細セグメント（たとえば、OBR）の後には1個またはそれ以上の検査セグメント(OBX)を続けることができる。ORUメッセージとして伝えることができるいかなる検査情報も、このメカニズムで伝えることができる。オーダーとともに結果が送られる際は、サポートするためオーダーの直後に結果が次にくる。</p> <p>次の例は、3個の処方オーダーのためのセグメントのシーケンスを、REコードの使用例で示す。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>Segment</th> <th>Order Control</th> <th>Comment</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>MSH</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>PID</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ORC</td> <td>NW</td> <td>First new order</td> </tr> <tr> <td>RXO</td> <td></td> <td>First order segment</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ORC</td> <td>NW</td> <td>2nd new order</td> </tr> <tr> <td>RXO</td> <td></td> <td>2nd order segment</td> </tr> <tr> <td>[ORC</td> <td>RE</td> <td>Patient-specific observation, optional in HL7 V 2.2</td> </tr> <tr> <td>OBR]</td> <td></td> <td>Observation OBR, optional in HL7 V 2.2</td> </tr> <tr> <td>OBX</td> <td></td> <td>An observation segment</td> </tr> <tr> <td>OBX</td> <td></td> <td>Another observation segment</td> </tr> <tr> <td>OBX</td> <td></td> <td>Another observation segment</td> </tr> <tr> <td>OBX</td> <td></td> <td>Another observation segment</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ORC</td> <td>NW</td> <td>3rd order</td> </tr> <tr> <td>RXO</td> <td></td> <td>3rd order segment</td> </tr> </tbody> </table> <p>HL7のこのバージョンにおいて、結果は1個あるいはそれ以上のOBXセグメントとしてオーダーとともに送ることができる。ただしORCとOBRセグメントを必ずしも含む必要はない。</p> <p>検査情報はORCを使用せずにORUメッセージを用いて伝えることができる。ORUメッセージのOBRセグメントに含まれない情報を伝える必要が生じるときがある。この場合、ORCがORUメッセージに含まれていることを推奨する。</p> <p>オーダー制御値REはオーダーの後に検査結果(OBX)が続くことを示すためにOMGメッセージにおいてのみ要求される。REコードはORUメッセージでは必要ではない。なぜならOBRセグメントの後に検査結果(OBX)を続けることができるからである。</p>	Segment	Order Control	Comment	MSH			PID			ORC	NW	First new order	RXO		First order segment				ORC	NW	2nd new order	RXO		2nd order segment	[ORC	RE	Patient-specific observation, optional in HL7 V 2.2	OBR]		Observation OBR, optional in HL7 V 2.2	OBX		An observation segment	OBX		Another observation segment	OBX		Another observation segment	OBX		Another observation segment				ORC	NW	3rd order	RXO		3rd order segment
Segment	Order Control	Comment																																																			
MSH																																																					
PID																																																					
ORC	NW	First new order																																																			
RXO		First order segment																																																			
ORC	NW	2nd new order																																																			
RXO		2nd order segment																																																			
[ORC	RE	Patient-specific observation, optional in HL7 V 2.2																																																			
OBR]		Observation OBR, optional in HL7 V 2.2																																																			
OBX		An observation segment																																																			
OBX		Another observation segment																																																			
OBX		Another observation segment																																																			
OBX		Another observation segment																																																			
ORC	NW	3rd order																																																			
RXO		3rd order segment																																																			
RF	Refill order/service request 補充オーダー要求	<p>Placer or Filler Applications. RFは実施者または依頼者のどちらかによる要求を受け入れる。実施者は依頼者からの補充許可を要求することができる。依頼者システムは、補充が実施者システムによって行われるよう要求することができる。</p> <p>標準的な応答は、これらに限定されないが、以下のようなものが挙げられる。実施者要求に関してはAF-補充オーダー要求承認、DF-補充オーダー要求拒否；依頼者要求には、RE-検査付帯情報、UF-補充不能</p>																																																			
RL	Release previous hold 前回保留オーダー開放	Placer Applications.																																																			
RO	Replacement order 修正後オーダー	<p>Placer or Filler Applications. オーダー修正依頼は以前に依頼された1個以上のオーダーの置き換えである。</p> <p>修正されたオーダーはあたかも取り消されたオーダーのように扱われる。依頼されたサービスが取り換えられるかどうか、いつ修正されるかは、現場独自で決定する。</p> <p>オリジナルのオーダーが元の状態を保つことをサイトが要求するならば、親/子オーダー制御コードを使用する。以下の場合には、オーダー修正コードを使用しない。</p>																																																			

Value	Description	Comments																																																																																										
		<p>修正される各オーダーにはRP（実施者に対するオーダー修正依頼）のORC-1-オーダー制御値またはRU（実施者によって作成された未承認オーダー修正）を使用すること。RUは実施者によって使用され、依頼者および、または他のシステムに通知するためのものである。現場での取り決め(local agreement)によって、ORCセグメント（RPまたはRUと）の後には、そのオリジナルのオーダー詳細セグメントが続いてもよい。ORCセグメント（RPまたはRUを含む）の後には、RO（修正後オーダーを示す）のORC-1-オーダー制御値を持つ、ORCセグメントが続かなければならない。現場での取り決めによっては、RO値を持つORCは、オーダー詳細セグメントが後に続いてもよい。</p> <p>たとえば、部門のアプリケーションが2個のOBRオーダーを3つの異なったオーダーで修正されていたと仮定して、セグメントの順序は、次のとおりになる。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>Segment</th> <th>Order Control</th> <th>Comment</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ORC</td> <td>RU</td> <td>1st replaced ORC</td> </tr> <tr> <td>OBR</td> <td></td> <td>1st replaced order's detail segment</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ORC</td> <td>RU</td> <td>2nd replaced ORC</td> </tr> <tr> <td>OBR</td> <td></td> <td>2nd replaced order's detail segment</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ORC</td> <td>RO</td> <td>1st replacement ORC</td> </tr> <tr> <td>OBR</td> <td></td> <td>1st replacement order's detail segment</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ORC</td> <td>RO</td> <td>2nd replacement ORC</td> </tr> <tr> <td>OBR</td> <td></td> <td>2nd replacement order's detail segment</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ORC</td> <td>RO</td> <td>3rd replacement ORC</td> </tr> <tr> <td>OBR</td> <td></td> <td>3rd replacement order's detail segment</td> </tr> </tbody> </table> <p>ORC-6-応答フラグの値によってOBRセグメントが存在しなければならないかどうかが決まる。</p> <p>この修正方法はすべての修正可能なケースを扱う： 1個から1個へ、多数から1個へ、1個から多数へ、および多数から多数へである。もし依頼者が実施者に2つのRP付き要求を送り実施者から依頼者への応答があるとすると、2つのRU（未承認のオーダー修正）は2つのRQ（要求どおりオーダー修正）となる。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>Segment</th> <th>Order Control</th> <th>Comment</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ORC</td> <td>RQ</td> <td>1st replaced ORC</td> </tr> <tr> <td>OBR</td> <td></td> <td>1st replaced order's detail segment</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ORC</td> <td>RQ</td> <td>2nd replaced ORC</td> </tr> <tr> <td>OBR</td> <td></td> <td>2nd replaced order's detail segment</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ORC</td> <td>RO</td> <td>1st replacement ORC</td> </tr> <tr> <td>OBR</td> <td></td> <td>1st replacement order's detail segment</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ORC</td> <td>RO</td> <td>2nd replacement ORC</td> </tr> <tr> <td>OBR</td> <td></td> <td>2nd replacement order's detail segment</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ORC</td> <td>RO</td> <td>3rd replacement ORC</td> </tr> <tr> <td>OBR</td> <td></td> <td>3rd replacement order's detail segment</td> </tr> </tbody> </table> <p>修正オーダーコードは実施者のアプリケーションによってオーダーされたサービスの正確な取り換えを指示する別なアプリケーションに送られる。それは上記のRPとRUのオーダー制御コードによって使用される。</p> <p>ROの制御値を持つORCセグメントのオーダー番号の規則は修正型（RPまたはRU）によって決定される。</p> <p>RU型（すなわち実施者からの未承認オーダー修正）のときには、実施者オーダー番号は、実施者アプリケーションによって通常生成される。依頼者オーダー番号は、RUのオーダー制御値を含む最初に送られたORCの依頼者オーダー番号と全く同一である。</p>	Segment	Order Control	Comment	ORC	RU	1st replaced ORC	OBR		1st replaced order's detail segment				ORC	RU	2nd replaced ORC	OBR		2nd replaced order's detail segment				ORC	RO	1st replacement ORC	OBR		1st replacement order's detail segment				ORC	RO	2nd replacement ORC	OBR		2nd replacement order's detail segment				ORC	RO	3rd replacement ORC	OBR		3rd replacement order's detail segment	Segment	Order Control	Comment	ORC	RQ	1st replaced ORC	OBR		1st replaced order's detail segment				ORC	RQ	2nd replaced ORC	OBR		2nd replaced order's detail segment				ORC	RO	1st replacement ORC	OBR		1st replacement order's detail segment				ORC	RO	2nd replacement ORC	OBR		2nd replacement order's detail segment				ORC	RO	3rd replacement ORC	OBR		3rd replacement order's detail segment
Segment	Order Control	Comment																																																																																										
ORC	RU	1st replaced ORC																																																																																										
OBR		1st replaced order's detail segment																																																																																										
ORC	RU	2nd replaced ORC																																																																																										
OBR		2nd replaced order's detail segment																																																																																										
ORC	RO	1st replacement ORC																																																																																										
OBR		1st replacement order's detail segment																																																																																										
ORC	RO	2nd replacement ORC																																																																																										
OBR		2nd replacement order's detail segment																																																																																										
ORC	RO	3rd replacement ORC																																																																																										
OBR		3rd replacement order's detail segment																																																																																										
Segment	Order Control	Comment																																																																																										
ORC	RQ	1st replaced ORC																																																																																										
OBR		1st replaced order's detail segment																																																																																										
ORC	RQ	2nd replaced ORC																																																																																										
OBR		2nd replaced order's detail segment																																																																																										
ORC	RO	1st replacement ORC																																																																																										
OBR		1st replacement order's detail segment																																																																																										
ORC	RO	2nd replacement ORC																																																																																										
OBR		2nd replacement order's detail segment																																																																																										
ORC	RO	3rd replacement ORC																																																																																										
OBR		3rd replacement order's detail segment																																																																																										

Value	Description	Comments
RP	Order/service replace request オーダー修正要求	<p>RP型（すなわち別のアプリケーションから実施者へのオーダー修正要求）のときには、依頼者オーダー番号は、新規オーダーのための手続きを使用して、依頼者アプリケーションによって生成される。実施者オーダー番号は、新規オーダーと同一の手順を使用して、実施者アプリケーションによって生成される。</p> <p>修正シーケンスがORUメッセージ（すなわち検査結果報告の間に）において使用されるときの、オーダー修正に使用されるべき推奨セグメントを以下に述べる。 オーダー制御値ROのORC。 任意のOBRセグメント（任意のオーダー詳細セグメントによって変えられる）。 NTEセグメントは、OBR（あるいはいかなるオーダー詳細セグメント）後、あるいは、通常のORUメッセージにおけるのと同様にOBXセグメントの後に続けられる。 Placer Applications. オーダー修正依頼は、以前に依頼された、1個あるいはそれ以上のオーダーの置き換えである。今後の議論のためには、RO-修正後オーダーのコメントを参照のこと。</p> <p>オーダー修正要求コードは依頼者アプリケーションの要求に応じて、実施者が1個あるいはそれ以上の新規オーダーを1個あるいはそれ以上の新規オーダーと取り換えることを許可する。</p> <p>ROの制御値を持つORCセグメントのオーダー番号の規則は修正型（RPまたはRU）によって決定される。</p> <p>RU型（すなわち実施者からの未承諾オーダー修正）のときには、実施者オーダー番号は、実施者アプリケーションによって通常生成される。依頼者オーダー番号は、RUのオーダー制御値付きの最初に送られたORCの依頼者オーダー番号と全く同一である。</p> <p>RP型（すなわち別のアプリケーションから実施者へのオーダー修正要求）のときには、依頼者オーダー番号は、新規オーダーのための手続きを使用して、依頼者アプリケーションによって生成される。実施者オーダー番号は、新規オーダーと同一の手順を使用して、実施者アプリケーションによって生成される。</p> <p>修正シーケンスがORUメッセージ（すなわち検査結果報告の間に）において使用されるときの、オーダー修正に使用されるべき推奨セグメントを以下に述べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> a) オーダー制御値ROのORC b) 任意のOBRセグメント（任意のオーダー詳細セグメントによって変えられる） c) 任意に、検査結果セグメント(OBX)が後に続く d) NTEセグメントは、OBR（あるいはいかなるオーダー詳細セグメント）後、あるいは、通常のORUメッセージにおけるのと同様にOBXセグメントの後に続けられる。
RQ	Replaced as requested 要求どおりオーダー修正	<p>Filler Applications. オーダー修正依頼は、以前に依頼された、1個あるいはそれ以上のオーダーの置き換えである。今後の議論のためには、RO-修正後オーダーのコメントを参照のこと。</p> <p>オーダー修正要求コードは依頼者アプリケーションの要求に応じて、実施者が1個あるいはそれ以上の新規オーダーを1個あるいはそれ以上の新規オーダーと修正することを許可する。</p> <p>修正後オーダーコードは実施者アプリケーションによってオーダーされたサービスの正確な修正を指示する別なアプリケーションに送られる。それは上記のRPとRUのオーダー制御コードによって使用される。</p> <p>ROの制御値を持つORCセグメントのオーダー番号の規則は修正型（RPまたはRU）によって決定される。</p> <p>RU型（すなわち実施者からの未承諾オーダー修正）のときには、実施者オーダー番号は、実施者アプリケーションによって通常生成される。依頼者オーダー番号は、RUのオーダー制御値付きの最初に送られたORCの依頼者オーダー番号と全く同一である。</p> <p>RP型（すなわち別のアプリケーションから実施者へのオーダー修正要求）のときには、依頼者オーダー番号は、新規オーダーのための手続きを使用して、依頼者アプリケーションによって生成される。実施者オーダー番号は、新規オーダーと同一の手順を使用して、実施者アプリケーションによって生成される。</p>

Value	Description	Comments
		<p>修正シーケンスがORU メッセージ（すなわち検査結果報告の間に）において使用される ときの、オーダー修正に使用されるべき推奨セグメントを以下に述べる。</p> <p>a) オーダー制御値ROのORC b) 任意のOBRセグメント（任意のオーダー詳細セグメントによって変えられる） c) オプションで、検査結果セグメント(OBX)が後に続く d) NTEセグメントは、OBR（あるいはいかなるオーダー詳細セグメント）後、あるいは、通常のORUメッセージにおけるのと同様にOBXセグメントの後に続けられる。</p>
RR	Request received 要求受付	Placer or Filler Applications. 旧バージョンとの互換性のため。現在のバージョンにおいてはACK（確認応答）の受諾に等しい。要求受信コードはオーダーメッセージが受信されて、後で処理されることを示す。すなわち、そのオーダーはより正確な応答をするための処理をまだ実行していないということである。
RU	Replaced unsolicited 未承諾オーダー修正	Filler Applications. オーダー修正依頼は以前に依頼された、1個あるいはそれ以上のオーダーの置き換えである。今後の議論のためにはRO-修正後オーダーのコメントを参照のこと。 未承諾オーダー修正コードは依頼者アプリケーションから要求されることなしに実施者アプリケーションが別なアプリケーションに知らせることを許可する。 ROの制御値を持つORCセグメントのオーダー番号の規則は取り換え型（RPまたはRU）によって決定される。 RU型（すなわち実施者からの未承諾オーダー修正）のときには、実施者オーダー番号は実施者アプリケーションによって通常生成される。依頼者オーダー番号はRUのオーダー制御値付きの最初に送られたORCの依頼者オーダー番号と全く同一である。 RP型（すなわち別のアプリケーションから実施者へのオーダー修正要求）のときには、依頼者オーダー番号は、新規オーダーのための手続きを使用して、依頼者アプリケーションによって生成される。実施者オーダー番号は、新規オーダーと同一の手順を使用して、実施者アプリケーションによって生成される。
		<p>取り換えシーケンスがORU メッセージ（すなわち検査結果報告の間に）において使用される ときの、オーダー修正に使用されるべき推奨セグメントを以下に述べる。</p> <p>a) オーダー制御値ROのORC b) 任意のOBRセグメント（任意のオーダー詳細セグメントによって変えられる） c) 任意に、検査結果セグメント(OBX)が後に続く d) NTEセグメントは、OBR（あるいはいかなるオーダー詳細セグメント）後、あるいは、通常のORUメッセージにおけるのと同様にOBXセグメントの後に続けられる。</p>
SC	Status changed 状態変更	Placer or Filler Applications. 【放射線】患者到着の際に、既存の放射線検査オーダーの状態（ORC-5）を、患者到着状態（IP）にするための通知を行う際に用いる。受付取り消しの場合は、同様に状態変更（SC）にする。
SN	Send order/service number 送信オーダー番号	Placer Applications. NAのコメントを参照のこと。一割り当て番号
SR	Response to send order/service status request 送信オーダー状態要求応答	Filler Applications.
SS	Send order/service status request 送信オーダー状態要求	Placer Applications.
UA	Unable to accept order/service 受付オーダーキャンセル	Filler Applications. オーダー受付不可コードが使用されるのは新しいオーダーを実施者が受付できないときである。受付できない理由としては患者がアレルギーを起こす薬剤の処方要求したこと、またはそのオーダーを実施するための機器が利用できないこと（たとえば、オーダーが記入できないなど）が考えられる。これはMSAセグメント内で定義される通信レベルでの受付とは異なることに留意すること。
UC	Unable to cancel オーダーキャンセル不能	Filler Applications. オーダーキャンセル不能コードは依頼されたサービスが実施者によって取り消せない時点にあるとき、あるいは現場の取り決めで実施者によるキャンセルを禁止するとき使用される。このコードの使用はORC-6-応答フラグに従う。

Value	Description	Comments
UD	Unable to discontinue オーダー中断不能	Filler Applications.
UF	Unable to refill 補充不能	Filler Applications. UF は実施者システムがRF-許可補充要求/サービス要求に対して否定応答で、受信アプリケーションが補充要求を完了できないことを示す
UH	Unable to put on hold オーダー保留不能	Filler Applications.
UM	Unable to replace オーダー修正不能	Filler Applications.
UN	Unlink order/service from patient care problem or goal 患者看護プロブレムまたはゴールからのリンクオーダー解除	Placer or Filler Applications. 詳細は「HL7 Ver.2.5 第 12 章：患者看護」を参照のこと。
UR	Unable to release オーダー開放不能	Filler Applications.
UX	Unable to change オーダー変更不能	Filler Applications.
XO	Change order/service request オーダー変更要求	Placer Applications. 【放射線】 検査内容変更の際に、ORC-1にXOを入れ、1メッセージで送信する。XOの使用は、XO-PA-CHの構造のみで、上書きの情報として送付する。受け取り側はオーダー情報を完全に入れ替える。ORC(PA)を記述する前にORC(XO)を記述する。 ORC(XO) 修正オーダー ORC(PA) 親オーダー OBR 親オーダーの記述 ORC(CH) 1 番目の子オーダー OBR 1 番目の子オーダーの記述 ORC(CH) 2 番目の子オーダー OBR 2 番目の子オーダーの記述
XR	Changed as requested 要求どおりオーダー変更	Filler Applications.
XX	Order/service changed unsolicited. オーダー変更 (未承諾)	Filler Applications.
MC	Miscellaneous Charge – not associated with an order 雑費-オーダーとは関連なし	

注記：HL7 Ver.2.5 の当該表は、オーダー制御コードに対応するメッセージの記述が不十分であるため、HL7 Ver.2.7 の当該表を採用した。

ORC-2 Placer Order Number 依頼者オーダー番号 (EI) 00216

成分:<Entity Identifier (ST)> ^ <Namespace ID (IS)> ^ <Universal ID (ST)> ^ <Universal ID Type (ID)>

依頼アプリケーションのオーダー番号

第1成分は、個々のオーダー(たとえば、(OBR))を識別する文字列である。それは、依頼者(依頼アプリケーション)によって割り当てられる。それは、特定の依頼アプリケーションからのすべてのオーダーの中から一意に1つのオーダーを識別する。第2成分は依頼アプリケーションのアプリケーションIDを含む。アプリケーションIDは、アプリケーションに一意に関連する6つの文字までの文字列である。ひとつの施設または相互に通信する施設のグループは、アプリケーションで一意のリストを確立すべきである。リストは潜在的な依頼者と実施者であってもよく、そして一意なアプリケーションIDを割り当ててもよい。2つの成分は、共通の区切り文字によって分離される。このように一意ではなく、真の依頼者がいくらかあいまいな3つの状態がある。

- a) RU 取替えに続く、RO の ORC-1-オーダー制御値の場合；
- b) CH(子オーダー)の ORC-1-オーダー制御値の場合；
- c) SN(番号を送ること)の ORC-1-オーダー制御値の場合；

ORC-2-依頼者オーダー番号がこれらの場合どのように割り当てられるかの詳細については、ORC-1-オーダー制御の下のテーブルの注記を参照のこと。

ひとつの施設または相互に通信する施設のグループは、アプリケーションで一意的リストを確立すべきである。リストは潜在的な依頼者と実施者であってもよく、そして一意なアプリケーション ID を割り当ててもよい。アプリケーション ID リストは、本規格の他の箇所でも文書化されている、施設のマスター辞書の 1 つになる。第三者アプリケーション(オーダーの依頼者および実施者以外)が OMG と ORG のメッセージ送受信ができるので、このフィールドの依頼アプリケーション ID は、ネットワーク上の送信および受信アプリケーションと同じでなくともよい(MSH セグメントにおいて述べた)。

ORC-2-依頼者オーダー番号は、OBR-2-依頼者オーダー番号と同じである。依頼者オーダー番号が ORC の中に存在していないならば、それは関連した OBR 内に存在しなければならない。その逆もまた真である。もし両方のフィールド、すなわち ORC-2-依頼者オーダー番号および OBR-2-依頼者オーダー番号が設定されるならば、それらは同じ値でなければならない。結果が ORU メッセージで送られるとき、ORC は必要ないが、依頼者オーダー識別番号が OBR セグメント内に存在せねばならない。

これらの規則は、上位互換性のため ORC と OBR の両方の中に存在している他のフィールドにも適用する。(たとえば、数量/タイミング、親番号、オーダー依頼者、および依頼コールバック用電話番号)。

ORC-3 Filler Order Number 実施者オーダー番号 (EI) 00217

成分:<Entity Identifier (ST)> ^ <Namespace ID (IS)> ^ <Universal ID (ST)> ^ <Universal ID Type (ID)>

実施アプリケーションに関連したオーダー番号。その第 1 成分は、オーダー詳述セグメントを識別する文字列である(例 OBR)。それは、オーダー実施(受け取る)アプリケーションによって割り当てられる。この文字列は、特定の実施アプリケーション(例 臨床検査)の他のオーダーから、そのオーダー(オーダー詳細セグメントにおいて明示されるように)を、一意に識別せねばならない。一意性は長時間にわたって持続しなければならない。

第 2 成分は、実施アプリケーション ID を含んでいる。実施アプリケーション ID は、6 文字までの文字列であり、アプリケーションをネットワーク上の他のアプリケーションから識別する。実施者オーダー番号の第 2 成分は、オーダーの実際の実施者を常に識別する。

ある施設または相互通信施設グループは、アプリケーションの一意的リストを確立すべきである。リストは潜在的な依頼者と実施者であってもよく、そして一意なアプリケーション ID を割り当ててもよい。アプリケーション ID リストは、本規格の他の箇所でも文書化されている、施設のマスター辞書の 1 つになる。第三者アプリケーション(オーダーの依頼者および実施者以外)が OMG と ORG のメッセージ送受信ができるので、このフィールドの依頼アプリケーション ID は、ネットワーク上の送信および受信アプリケーションと同じでなくともよい(MSH セグメントにおいて確認したように)。

ORC-3-実施者オーダー番号は、OBR-3-実施者オーダー番号と同じである。実施者オーダー番号が ORC の中に存在していないならば、それは関連した OBR 内に存在しなければならない(この規則は ORC および OBR の中の他の同一フィールドに対するものと同じであり、上位互換性および ASTM との互換性を促進する)。これが特に重要なのは、結果が ORU メッセージで送られる。この場合、ORC は必要ないが、実施者オーダー識別番号が OBR セグメント内に存在せねばならない。

実施者オーダー番号(OBR-3 あるいは ORC-3)は、オーダーとその関連した検査を一意的に識別する。たとえば、ある施設が検査をいくつかの関連アプリケーションから集め、それを共通のデータベースの中に入れ、この共通のデータベースがまた別のアプリケーションによって検査のために照会される、と仮定する。この場合、共通のデータベースアプリケーションによって送られた実施者オーダー番号と依頼者オーダー番号は、それぞれオリジナルの実施者および依頼者であろう。すなわち共通のデータベースアプリケーションによって割り当てられた新しいものではない。

同様に、実施者あるいは依頼者でないオーダーの第三者アプリケーションが、オーダーの状態を修正する(たとえば、それをキャンセルすること)権限があるならば、その第三者アプリケーションは、実施者に OMG メッセージを送る。そこには、『CA』に等しい ORC-1 オーダー制御の付いた ORC セグメント、およびオリジナル依頼者オーダー番号および実施者オーダー番号を含む。いずれもそれ自身が割り当ててことはない。

本規約では OBR-3-実施者オーダー番号と同一内容とする。

ORC-4 Placer Group Number 依頼者グループ番号 (EI) 00218

成分:<Entity Identifier (ST)> ^ <Namespace ID (IS)> ^ <Universal ID (ST)> ^ <Universal ID Type (ID)>

オーダー依頼アプリケーションが複数セットのオーダーを一緒にグループ化して後でそれらを識別できるようにする。

第1成分の文字列がすべての他のオーダーグループを特定の依頼アプリケーションから一意に識別する。それは依頼アプリケーションによって割り当てられて、ORCの依頼者オーダー番号と同じシリーズでもよいが、これは必須ではない。

第2成分は、依頼アプリケーションIDであり、これはORC-2-依頼者オーダー番号の第2成分と同じである。

ORC-5 Order Status オーダ状態 (ID) 00219

オーダーの状態。取りうる値についてはHL7表0038-オーダー状態を参照のこと。このフィールドの目的は、要求された場合または状態が変更になった場合に、オーダーの状態を報告することであり、オーダー自体を処理する事ではない。オーダー状態は、メッセージが送られるとき送信アプリケーションに知られていた状態を反映させる。実施者だけがこのフィールドに値を付けることができる。

HL7表0038に示すオーダー状態は、HL7表0119-オーダー制御と同じ様な内容を含んでいるが、目的は異なる。オーダー状態は、ORC-1-オーダー制御値のSRまたはSCにおいて典型的に使用される。これはオーダーの状態を、要求を受けた時または当事者に随時報告するためである。

臨床検査依頼では使用しない。

【放射線】病院情報システムからのオーダーが依頼されている状態を「SC」とする。患者到着した際に、このオーダーは「IP」と設定し、検査が全て完了した際に「CM」に設定する。一方、検査が途中でキャンセル（検査実施前の依頼側からの取消）になった場合は「CA」、中断（検査実施中に部門側で検査の中止）した場合は「DC」を設定する。

HL7表 0038 - Order status オーダ状態

Value	Description
A	Some, but not all, results available 一部（全部ではない）の結果が利用できる。
CA	Order was canceled オーダが取り消された
CM	Order is completed オーダが完了した
DC	Order was discontinued オーダが中断した
ER	Error, order not found エラー、オーダーが見つからない
HD	Order is on hold オーダが保留
IP	In process, unspecified 進行中、不定
RP	Order has been replaced オーダ変更された
SC	In process, scheduled 進行中、予定された

ORC-6 Response Flag 応答フラグ (ID) 00220

これによって依頼者(送信)アプリケーションは、実施者から返されるべき情報の量を決定できる。要求されたレベルの応答は、即時には可能ではないかもしれない、しかし、それが可能なときは、実施者(受信)アプリケーションは、情報を送らなければならない。フィールドがnullであるとき、フィールドのデフォルト値はDである。取りうる値についてはHL7表0121-応答フラグを参照のこと。

HL7表 0121 - Response flag 応答フラグ

Value	Description
E	Report exceptions only 例外のみを報告
R	Same as E, also Replacement and Parent-Child Eと同じ、および変更と親子
D	Same as R, also other associated segments Rと同じ、および他の関連セグメント
F	Same as D, plus confirmations explicitly Dと同じ、プラス明確な確認
N	Only the MSA segment is returned MSA セグメントのみが返却される

ORC-7 Quantity/Timing 数量/タイミング (TQ) 00221

このフィールドは、下位互換性のためにのみ残されている。

ORC-8 Parent 親 (EIP) 00222

成分: <Placer Assigned Identifier (EI)> ^ <Filler Assigned Identifier (EI)>

副成分 for Placer Assigned Identifier (EI): <Entity Identifier (ST)> & <Namespace ID (IS)> & <Universal ID (UI)> & <Universal ID Type (ID)>

副成分 for Filler Assigned Identifier (EI): <Entity Identifier (ST)> & <Namespace ID (IS)> & <Universal ID (UI)> & <Universal ID Type (ID)>

親子のメカニズムの関係が存在するとき子を親に関係付ける。親子のメカニズムは、ORC-1-オーダー制御の注記のところで述べられる。第1成分は、親オーダーの依頼者オーダー番号を含んでいる。それは、オーダーが子であるとき要求される。

第2成分は、親オーダーの実施者オーダー番号を含んでいる。

依頼者オーダー番号と実施者オーダー番号との成分は、このフィールドの2つの成分の副成分として送られる。ORC-8-親は、OBR-29-親と同じである。

ORC-9 Date/Time Of Transaction トランザクション日時 (TS) 00223

このトランザクションがオーダーアプリケーションに入る日時。新規オーダーを作成するメッセージの場合は、これは、オーダーが入れられた日付および時間である。

たとえば、キャンセルなどの他のメッセージの場合は、このトランザクションが送信アプリケーションに入る日時である。この日付と時間は、現在のトランザクションのためのもので、オリジナルのオーダーへの訂正のための『取り換え』た時刻ではない。同様に、このセグメントの ORC-10-入力者、ORC-11-検証者も現在のトランザクションに関連づけられ、オリジナルのオーダーに関連づけてはいない。

【放射線】放射線では必須とする。

ORC-10 Entered By 入力者 (XCN) 00224

要求をアプリケーションに実際に打鍵した人の所属氏名。それは、要求が不正確に入れられ、関連部門が要求を明らかにする必要がある場合、監査証拠となる。現場の取り決めによって、ID 番号または名前成分は、省略されてもよい。

要求をアプリケーションに実際に打鍵した操作者の ID。

ORC-11 Verified By 検証者 (XCN) 00225

入れられた要求の精度を検証した人の所属氏名。それが使用されるのは、要求が技師によって入力され、看護婦などのより高い権威者によって検証される必要がある場合である。現場の取り決めによって、ID 番号や名前成分は、省略されてもよい。

ORC-12 Ordering Provider オーダー依頼者 (XCN) 00226

要求を作成することに責任がある依頼する医師などの所属氏名。ORC-12-オーダー依頼者は、OBR-16-オーダー依頼者と同じである。

要求を作成することに責任がある依頼する医師など ID。

【放射線】放射線では必須とする。

ORC-13 Enterer's Location 入力者の場所 (PL) 00227

成分:<Point of Care (IS)> ^ <Room (IS)> ^ <Bed (IS)> ^ <Facility (HD)> ^ <Location Status (IS)> ^ <Person Location Type (IS)> ^ <Building (IS)> ^ <Floor (IS)> ^ <Location Description (ST)> ^ <Comprehensive Location Identifier (EI)> ^ <Assigning Authority for Location (HD)>

副成分 for Facility (HD): <Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

副成分 for Comprehensive Location Identifier (EI): <Entity Identifier (ST)> & <Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

副成分 for Assigning Authority for Location (HD): <Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

このフィールドはロケーションを指定し（例えばナースステーション、関連サービス部、クリニック、フロア）、要求を入力した人が、要求を入力した時に物理的に居る場所を示す。ORC-1 オーダー制御コードで示している、このオーダー制御トランザクションの発生場所を示唆する。入力者の場所のみが情報として与えられるため（通常は看護ユニット、施設、建物、フロア）、要求を入れた人の情報は ORC-10-入力者によって別途定義される。検査依頼時の入力者の場所であり、患者到着通知や検査実施報告の際は、検査依頼時と同一の情報を設定する。

【放射線】放射線では必須とする。このデータ型は PL 型なので、

入院の場合、

<病棟コード>^<病室コード>^<ベッド番号>^^N

外来の場合

<科コード>^C

と設定することにし、person location type の指定を必須とした。

person location type には、C：診療科、D：部門、N：病棟を設定する。

ORC-14 Call Back Phone Number コールバック用電話番号 (XTN) 00228

要求またはオーダーに関して、必要な他の情報を確認するための電話番号。ORC-14-コールバック用電話番号は、OBR-17-オーダーコールバック用電話番号と同じである。

ORC-15 Order Effective Date/Time オーダー有効の日時 (TS) 00229

変更要求が有効になった、あるいは、有効になる予定の日時。

ORC-9-トランザクション(日時)が、ORC-15-オーダー [訳注：原文は ORC-16-オーダーとなっている

が、明らかな間違いのため修正した] 有効日時の後またはそれに等しくなっているならば、ORC およびその下のセグメントにおけるデータ値はこの日時に有効になった。

ORC-9-トランザクション 日時が ORC-15-オーダ有効日時より前ならば、ORC およびその下位セグメントのデータ値は、オーダ有効日時に有効になるよう計画される。

有効 ORC-15-オーダ有効日時が空白にしておかれるならば、その値は、ORC-9-トランザクション日時と等しいと仮定される。また、トランザクション日時が空白であるならば MSH-7-メッセージと等しいと仮定される。

ORC-15-オーダ有効日時(同じ ORC セグメントのオーダ制御コードイベントのために)が、ORC-7-数量/タイミングと異なる場合は、ORC-15-オーダ有効日時が優先する。一例として ORC イベントが実施者への連続オーダに対する中断要求であり、かつオーダ有効日時が ORC-7-数量/タイミング終了日時の前にあるならば、オーダ有効日時が優先する。ORC の中で識別されたオーダが子を持っているならば、開始しなかった子は取り消される必要がある；プロセスに子がいるならば、それは中断される必要がある；子が中断できる点を超えて前進しているならば、その状態は影響されない。

ORC-16 Order Control Code Reason オーダ制御コード理由 (CE) 00230

オーダ制御コード(HL7 表 0119)によって述べたオーダイベントの理由の説明。コード化したあるいはテキスト形式のどちらでもよい。オーダ特定のセグメント(たとえば、RXO、ORO、OBR)の後の NTE は、その特定のセグメントのためにコメントとなる。もうひとつ、オーダ制御コード理由の目的には、そのオーダイベントの理由を拡張することがある。

ORC-1-オーダ制御が NW であるときは、ORC-16-オーダ制御コード理由に、普通は値を設定しない。ただし、設定できないわけではない。取り消されたオーダのときには、たとえば、このフィールドは、一般的に、キャンセルの理由を説明するために使用される。

良く実証されたアレルギーのために医者からの処方オーダをキャンセルした調剤システムは、このフィールドでアレルギーの事実が多分報告される。

それが薬理相互作用のためにこのオーダをキャンセルしたならば、このフィールドは、相互作用物質の少なくとも名称(およびコード、必要とするならば)となる。文章で相互作用、および相互作用の激しさの程度を述べる。

ORC-17 Entering Organization 入力組織 (CE) 00231

成分:<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)>

入力者がオーダを入力/修正した時に属していた組織

【放射線】 入力者の所属(CWE データ型)なので、医師が入力するオーダ情報では診療科と扱う。

ORC-18 Entering Device 入力装置識別 (CE) 00232

オーダを入力するため使用された物理的装置(端末や PC)の識別子

ORC-19 Action By 発動者 (XCN) 00233

対応するオーダ制御コードによって表されたイベントを発動した人の所属氏名。たとえば、オーダ制御コードが CA(オーダキャンセル依頼)であるならば、このフィールドは、オーダキャンセルを要求した人を表す。

ORC-20 Advanced beneficiary notice code 医療保険受取人あて事前通知書コード (CE) 01310

成分:<identifier (ST)> ^ <text (ST)> ^ <name of coding system (IS)> ^ <alternate identifier (ST)> ^ <alternate text (ST)> ^ <name of alternate coding system (IS)>

このフィールドは患者もしくは患者の責任で保険外のサービスに対して費用の支払うことを保証していない状態を示す。この要素は、HCF Aの条件を満たす為に導入された。

参照のこと。: HL7 表 0339 – Advanced beneficiary notice code

HL7表0339 - Advanced beneficiary notice code医療保険受取人あて事前通知書コード

Value	Description
1	Service is subject to medical necessity procedures サービスは、医療上必要な治療の対象である
2	Patient has been informed of responsibility, and agrees to pay for service 患者に支払責任のあることが通知されており、サービスの支払いの同意がある
3	Patient has been informed of responsibility, and asks that the payer be billed 患者に支払責任のあることが通知されており、支払人が請求されるよう依頼する
4	Advanced Beneficiary Notice has not been signed 予告受益者通知がサインされていない

ORC-21 Ordering facility name オーダ施設名 (XON) 01311

成分:<organization name (ST)> ^ <organization name type code (IS)> ^ <ID Number (NM)> ^ <check digit (NM)> ^ <code identifying the check digit scheme employed (ID)> ^ <assigning authority (HD)> ^ <identifier type code (IS)> ^ <assigning facility ID (HD)> ^ <name representation code (ID)>

副成分 of assigning authority: <namespace ID (IS)> & <universal ID (ST)> & <universal ID type (ID)>

副成分 of assigning facility: <namespace ID (IS)> & <universal ID (ST)> & <universal ID type (ID)>

このフィールドは、オーダの発行者施設を記述する

ORC-22 Ordering facility address オーダ施設住所 (XAD) 01312

成分: In Version 2.3 and later, replaces the AD data type. <street address (SAD)> ^ <other designation (ST)> ^ <city (ST)> ^ <state or province (ST)> ^ <zip or postal code (ST)> ^ <country (ID)> ^ <address type (ID)> ^ <other geographic designation (ST)> ^ <county/parish code (IS)> ^ <census tract (IS)> ^ <address representation code (ID)> ^ <address validity range (DR)>

このフィールドは、オーダの発行者施設の住所を記述する

ORC-23 Ordering facility phone number オーダ施設電話番号 (XTN) 01313

成分: [NNN] [(999)999-9999 [X99999] [B99999] [C any text] ^ <telecommunication use code (ID)> ^ <telecommunication equipment type (ID)> ^ <email address (ST)> ^ <country code (NM)> ^ <area/city code (NM)> ^ <phone number (NM)> ^ <extension (NM)> ^ <any text (ST)>

このフィールドは、オーダの発行施設の電話番号を記述する

ORC-24 Ordering provider address オーダ提供者住所 (XAD) 01314

成分: In Version 2.3 and later, replaces the AD data type. <street address (SAD)> ^ <other designation (ST)> ^ <city (ST)> ^ <state or province (ST)> ^ <zip or postal code (ST)> ^ <country (ID)> ^ <address type (ID)> ^ <other geographic designation (ST)> ^ <county/parish code (IS)> ^ <census tract (IS)> ^ <address representation code (ID)> ^ <address validity range (DR)>

このフィールドは、オーダの医療提供者住所を記述する

ORC-25 Order status modifier オーダ状態修飾子 (CWE) 01473

成分:<identifier (ST)> ^ <text (ST)> ^ <name of coding system (ID)> ^ <alternate identifier (ST)> ^ <alternate text (ST)> ^ <name of alternate coding system (IS)> ^ <coding system version ID (ST)> ^ <alternate coding system version ID (ST)> ^ <original text (ST)>

このフィールドは、ORC-5 オーダ状態の変更、または、再生を記述する。定義されたオーダ状態コードの追加のレベル特性、もしくは追加の情報を提供するために使われる。このオーダ状態はHL7により定義されたものとは異なり、Applicationにより状態コードを任意に設定できる。データ型はCWEである。

使用規則：このフィールドはORC-5状態が指定されていれば使用される。

ORC-26 Advanced beneficiary notice override reason 事前保険金受給通知上書き理由(CWE) 01641

成分:<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

このフィールドは、患者が受益者注意コードにサインしない理由を含む。理由はコード化されるか或いは自由なテキスト形式で入力される。

条件：このフィールドはORC-20 医療保険受取人あて事前通知書コードの値が、通知にサインされていない場合に要求される。たとえば、ORC-20 が使用者定義表 0339—受益者注意コードに3 或いは4 の値が入力されている場合、または、関連する外部コード表で同様の値は入力されている場合、追加の資格或いは説明のための情報が正しい値として認められる。

ORC-27 Filler's Expected Availability Date/Time 実施者サービス可能日時 (TS) 01642

成分:<Time (DTM)> ^ <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

このフィールドは、実施者がサービス可能な日時を指定する。たとえば、処方箋が受け取り可能或いは研究結果が可能となる場合に記述する。

ORC-28 Confidentiality Code 守秘コード (CWE) 00615

成分:<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

このフィールドは、オーダを取り巻くセキュリティレベル又或いは注意度に関する情報を含む。
 (たとえば厳重注意、注意不要、注意など)。可能な値に関しては、HL7表0177- 守秘コードを
 参照のこと。特別な守秘レベルを持つデータの処理に関しては、現場毎固有の交渉に委ねる。

HL7表 0177 – Confidentiality Code 守秘コード

Value	Description	Comments
AID	AIDS patient AIDS 患者	
EMP	Employee 従業員	
ETH	Alcohol/drug treatment patient アルコール/薬物中毒 治療患者	
HIV	HIV(+) patient HIV(+)患者	
PSY	Psychiatric patient 精神医学患者	
R	Restricted 限定	
U	Usual contro 通常管理 I	
UWM	Unwed mother 未婚の母	
V	Very restricted 非常に限定	
VIP	Very important person or celebrity 重要人物や名士	

ORC-29 Order Type オーダタイプ (CWE) 01643

成分:<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

このフィールドは、オーダが入院患者にセット、あるいは外来患者にセットされ実行されるかどうかを示している。もし、このフィールドが値を持っていなければ、システムのデフォルト値がとられる。推奨値に関しては、HL7表 0482 - オーダタイプを参照のこと。

オーダの入外区分はORC-29で示す。O：外来あるいは、I：入院を設定する。入外区分の設定は必須である。

例：理学療法を続行するために発行されるオーダを取り消す前に、或いは地域薬局で処方箋をもらうオーダを取り消す前は、その患者は、PV1によると入院患者だが、そのオーダ自体は外来患者に発行される場合。

HL7表 0482 – Order Type オーダタイプ

Value	Description	Comments
I	Inpatient Order 入院患者オーダ	
O	Outpatient Order 外来患者オーダ	

ORC-30 Enterer Authorization Mode 承認モード入力 (CNE) 01644

成分:<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

このフィールドは、オーダを作成或いは変更する責任を持った実行者からの記録を承認する形態を示している。推奨値に関しては、「HL7表 0483 承認モード」を参照のこと。

HL7表 0483 – Authorization Mode 承認モード

Value	Description	Comments
EL	Electronic 電子的	
EM	E-mail E-mail	
FX	Fax Fax	
IP	In Person 本人自ら	
MA	Mail Mail	
PA	Paper 紙	
PH	Phone 電話	
RE	Reflexive (Automated system) 条件に基づく(自動化システム)	
VC	Video-conference TV 会議	
VO	Voice 口頭	

7.11. PID - Patient Identification Segment 患者識別セグメント

JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.3 「7.10. PID - Patient Identification Segment 患者識別セグメント」を参照のこと。

7.12. PV1 - Patient Visit Segment 来院情報セグメント

JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.3 「7.11. PV1 - Patient Visit Segment 来院情報セグメント」を参照のこと。

7.13. QRD - Query Definition Segment 問合せ定義セグメント

QRD セグメントを使用して問合せを定義する。応答では問い合わせメッセージの QRD セグメントをエコーバックする。

HL7属性表—QRD—Query Definition Segment 問合せ定義セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	JAHIS	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME
1	26	TS	R	R			Query Date/Time 問合せ日時
2	1	ID	R	R		0106	Query Format Code 問合せフォーマットコード
3	1	ID	R	R		0091	Query Priority 問合せ優先度
4	10	ST	R	R			Query ID 問合せID
5	1	ID	O	O		0107	Deferred Response Type 遅延応答タイプ
6	26	TS	O	O			Deferred Response Date/Time 遅延応答日時
7	10	CQ	R	R		0126	Quantity Limited Request 数量制限要求
8	250	XCN	R	R	Y		Who Subject Filter 対象人物フィルタ
9	250	CE	R	R	Y	0048	What Subject Filter 対象主題フィルタ
10	250	CE	R	R	Y		What Department Data Code 対象部門データコード
11	20	VR	O	O	Y		What Data Code Value Qual. 対象データ・コード値修飾子
12	1	ID	O	O		0108	Query Results level 結果レベル

QRD フィールド定義

QRD-1 Query Date/Time 問合せ日時 (TS) 00025

このフィールドはアプリケーションプログラムが問合せを作成した日付を含んでいる。

QRD-2 Query Format Code 問合せフォーマットコード (ID) 00026

このフィールドでは、採りうるコードについては、HL7 表 0106—問合せフォーマットコードを参照のこと。

通常は R (診療記録用モード) を指定する。

HL7表0106 - Query/Response Format Code 問合せフォーマットコード

Value	Description
D	Response is in display format 応答が表示モードにある
R	Response is in record-oriented format 応答が診療記録用モードにある
T	Response is in tabular format 応答が表用フォーマットにある

QRD-3 Query Priority 問合せ優先度 (ID) 00027

このフィールドは応答が期待される時間枠を含んでいる。採りうるコードについては、HL7 表 0091—問合せ優先度参照のこと。テーブル値と以降のフィールドは、応答の時間枠を指定する。D (遅延応答) はバッチ問合せ時に、ホスト側の処理の問題で即時応答が保証できない様な場合に使用する。応答日付/時間指定遅延応答は処理や運用が複雑になる可能性があり、通常は使用しない。

HL7表0091 - Query Priority 問合せ優先度

Value	Description
D	Deferred 延引
I	Immediate 即時

QRD-4 Query ID 問合せ ID (ST) 00028

このフィールドはその問合せに対する一意な識別子を含んでいる。問合せアプリケーションが割り当てる。応答アプリケーションがそのまま返す。

QRD-5 Deferred Response Type 遅延応答タイプ (ID) 00029

このフィールドでは採りうる値については、HL7 表 0107—遅延応答タイプを参照のこと。QRD-3 で記述した理由により通常は使用しない。

HL7表0107 - Deferred Response Type 遅延応答タイプ

Value	Description
B	Before the Date/Time specified 指定日時以前
L	Later than the Date/Time specified 指定日時以降

QRD-6 Deferred Response Date/Time 遅延応答日時 (TS) 00030

このフィールドは遅延応答を送る前か後の日時を含んでいる。存在しない場合、応答は可能になった時点で送ることができる（上記 QRD-5—遅延応答タイプを参照のこと）。
QRD-3 で記述した理由により通常は使用しない。

QRD-7 Quantity Limited Request 数量制限要求 (CQ) 00031

成分:<quantity (NM)> ^ <units (CE)>

このフィールドは要求システムが受諾できる応答の最大長を含んでいる。有効な応答は、第2成分内で指定した単位で与えられた数値である。採りうる値については、HL7 表 0126—数量制限要求を参照のこと。デフォルトはLI である。

臨床検査システムにおいては通常 RD（レコード）を指定する。

HL7表0126 - Quantity Limited Request 数量制限要求

Value	Description
CH	Characters 文字
LI	Lines 行
PG	Pages ページ
RD	Records 記録
ZO	Locally defined ローカルで定義

QRD-8 Who Subject Filter 対象人物フィルタ (XCN) 00032

成分:<ID number (ST)> ^ <family name (ST)> ^ <given name (ST)> ^ <middle initial or name (ST)> ^ <suffix (e.g., JR or III) (ST)> ^ <prefix (e.g., DR) (ST)> ^ <degree (e.g., MD) (ST)> ^ <source table (IS)> ^ <assigning authority (HD)> ^ <name type code (ID)> ^ <code identifying the check digit scheme employed(ID)> ^ <identifier type code (IS)> ^ <assigning facility ID (HD)>

副成分 of assigning authority: <namespace ID (IS)> & <universal ID (ST)> & <universal ID type (ID)>

副成分 of assigning facility: <namespace ID (IS)> & <universal ID (ST)> & <universal ID type (ID)>

対象人物、つまりだれに関する問合せかを識別する。
通常の運用では次のフォーマットになる。

患者 ID^姓^名

ここで、姓・名は半角カナ以外の文字とする。（2バイトコードも可）

（注記）このフィールドは繰り返し可であるが、複数の患者を指定した場合は QRD-10（対象部門データコード）で指定する内容と各患者の対応が判別できなくなるため、このフィールドを用いて複数の患者を指定する場合は QRD-10 を使用しないものとする。

QRD-9 What Subject Filter 対象主題フィルタ (CE) 00033

成分:<identifier (ID)> ^ <text (ST)> ^ <name of coding system (ST)> ^ <alternate identifier (ID)> ^ <alternate text (ST)> ^ <name of alternate coding system (ST)>

このフィールドは要求に応えるために必要な情報の種類を記述する。有効なコードはトランザクション問合せのタイプを定義し、実装時に施設で拡張することができる。

OSQ メッセージ（オーダ照会）においては ORD を使用する。

HL7表0048 - What Subject Filter 対象主題フィルタ

Value	Description
ADV	Advice/diagnosis アドバイス/診断
ANU	Nursing unit lookup (returns patients in beds, excluding empty beds) 看護単位検索 (入床中の患者を返す。空きベッドを除く)
APN	Patient name lookup 患者名検索
APP	Physician lookup 医師検索
ARN	Nursing unit lookup (returns patients in beds, including empty beds) 看護単位検索 (入床中の患者を返す。空きベッドを含む)
APM	Medical record number query, returns visits for a medical record number 医療記録番号照会。医療記録番号に対する来院を返す。
APA	Account number query, return matching visit アカウント番号照会。一致した来院を返す。
CAN	Cancel. Used to cancel a query キャンセル。照会キャンセルに使われる。
DEM	Demographics 民勢統計 デモグラフィックス
FIN	Financial 財務上の
GOL	Goals ゴール
MRI	Most recent inpatient 最も最近の入院患者
MRO	Most recent inpatient 最も最近の来院患者
NCK	Network clock ネットワーク時計
NSC	Network status change ネットワーク状況変化
NST	Network statistic ネットワーク統計値
ORD	Order オーダ
OTH	Other その他
PRB	Problems 問題
PRO	Procedure 手順
RES	Result 結果
RAR	Pharmacy administration information 薬剤投与情報
RER	Pharmacy encoded order information 薬剤符号化オーダ情報
RDR	Pharmacy dispense information 調剤情報
RGR	Pharmacy give information 薬剤与薬情報
ROR	Pharmacy prescription information 薬剤処方情報
SAL	All schedule related information, including open slots, booked slots, blocked slots すべてのスケジュール関連情報。空きスロット、予約スロット、閉塞スロットを含む
SBK	Booked slots on the identified schedule 識別されたスケジュール上の予約スロット
SBL	Blocked slots on the identified schedule 識別されたスケジュール上の閉塞スロット
SOP	Open slots on the identified schedule between the begin and end of the start date/time range 識別されたスケジュール上の空きスロット
SSA	Time slots available for a single appointment 単一の予約に利用できるタイムスロット
SSR	Time slots available for a recurring appointment 再度の予約に利用できるタイムスロット
STA	Status 状態
VXI	Vaccine Information ワクチン情報

QRD-10 What Department Data Code 対象部門データコード (CE) 00034

成分:<identifier (ID)> ^ <text (ST)> ^ <name of coding system (ST)> ^ <alternate identifier (ID)> ^ <alternate text (ST)> ^ <name of alternate coding system (ST)>

このフィールドは検査番号、手順番号、薬剤コード、項目番号、オーダ番号などが指定可能である。このフィールドの内容は、直前のフィールドの内容により決定される。このフィールドには、反復区切り文字で区切るにより、複数の発生を含むことができる。

本フィールドには、原則として ORC-2 (依頼者オーダ番号) を指定するものとする。

検体番号等でやり取りする必要がある場合には、HIS 側-LIS 側両方で話し合っ内容を決めておくこと。

QRD-11 What Data Code Value Qual. 対象データ・コード値修飾子 (VR) 00035

成分:<first data code value (ST)> ^ <last data code value (ST)>

このフィールドは対象データコード値修飾子を含んでいる。その問合せをさらに規定するウィンドウまたは範囲。このフィールドには、成分セパレータによって区切られた開始/停止が含まれることがある。

QRD-10 で指定する番号の範囲指定はこのフィールドで行う。

QRD-12 Query Results level 結果レベル (ID) 00036

このフィールドは結果の詳細レベルを制御するのに使用する。採りうるコードについては、HL7 表 0108-問合せ結果レベルを参照のこと。

臨床検査依頼照会では通常はO（オーダーとオーダー状態）を指定する。
臨床検査結果照会では通常はT（すべての結果）を指定する。

HL7表0108 - Query Results level 問合せ結果レベル

Value	Description
O	Order plus order status オーダとオーダー状態
R	Results without bulk text かさばるテキストなしの結果
S	Status only 状況だけ
T	Full results すべての結果

7.14. QRF - Query Filter Segment 問合せフィルタセグメント

QRF セグメントは QRD セグメントとともに使用し、問合せの内容をさらに細かくする。応答では問い合わせメッセージの QRF セグメントをエコーバックする。

HL7属性表-QRF-Query Filter Segment 問合せフィルタセグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	JAHIS	RP /#	TBL#	ELEMENT NAME
1	20	ST	R	R	Y		Where Subject Filter 対象場所フィルタ
2	26	TS	O	O			When Data Start Date/Time 対象データ開始日時
3	26	TS	O	O			When Data End Date/Time 対象データ終了日時
4	60	ST	O	O	Y		What User Qualifier 対象ユーザー修飾子
5	60	ST	O	O	Y		Other QRY Subject Filter 他のQRY対象フィルタ
6	12	ID	O	O	Y	0156	Which Date/Time Qualifier 対象日時修飾子
7	12	ID	O	O	Y	0157	Which Date/Time Status Qualifier 対象日時状況修飾子
8	12	ID	O	O	Y	0158	Date/Time Selection Qualifier 日時選択修飾子
9	60	TQ	O	O			When Quantity/Timing Qualifier タイミング/量修飾のとき
10	10	NM	O	O			Search Confidence Threshold サーチ範囲

QRF フィールド定義

QRF-1 Where Subject Filter 対象場所フィルタ (ST) 00037

このフィールドはその問合せが関連する部門、システム、サブシステムを識別する。このフィールドは、LAB-HEMO などのように繰り返すことができる。

QRF-2 When Data Start Date/Time 対象データ開始日時 (TS) 00038

このフィールドは対象となるデータの開始日時の情報を含んでいる。ここで指定した値も含む。

QRF-3 When Data End Date/Time 対象データ終了日時 (TS) 00039

このフィールドは対象となるデータの終了日時の情報を含んでいる。ここで指定した値も含む。

QRF-4 What User Qualifier 対象ユーザー修飾子 (ST) 00040

このフィールドは関心データの特性をさらに定義する識別子を含んでいる。
通常、本フィールドは使用しない。

QRF-5 Other QRY Subject Filter 他の QRY 対象フィルタ (ST) 00041

このフィールドは2つのシステム間で使用する施設定義のフィルタを含んでいる。このフィルタは、関係するアプリケーションや施設に対し特定の意味を持つコードとフィールド定義を使用する。
通常、本フィールドは使用しない。

QRF-6 Which Date/Time Qualifier 対象日時修飾子 (ID) 00042

このフィールドは QRF-2-対象データ開始日時と QRF-3-対象データ終了日時で参照される日付のタイプを指定する。

【放射線】放射線検査結果照会では通常は SCHED (予定日時) を指定する。

HL7表0156 - Which Date/Time Qualifier 対象日時修飾子

Value	Description
ANY	Any date/time within a range 範囲内の任意の日時
COL	Collection date/time, equivalent to film or sample collection date/time 収集日時。フィルムまたはサンプル収集日時と同等
ORD	Order date/time オーダ日時
RCT	Specimen receipt date/time, receipt of specimen in filling ancillary (Lab) 取り消し日時。検体受領日時。臨床検査部門での検体の受領
REP	Report date/time, report date/time at filing ancillary (i.e., Lab) 結果報告日時。臨床検査部門での報告日時
SCHED	Schedule date/time 予定日時

QRF-7 Which Date/Time Status Qualifier 対象日時状況修飾子 (ID) 00043

このフィールドは QRF-2-対象データ開始日時および QRF-3 対象データ終了日時により定義された日付範囲で選択した対象の状況のタイプを示す。

通常は ANY (任意の状態) を指定する。

HL7表0157 - Which Date/Time Status Qualifier 対象日時状況修飾子

Value	Description
ANY	Schedule date/time 任意の状態
CFN	Current final value, whether final or corrected 現在の最終値。最終が修正かを問わない。
COR	Corrected only (no final with corrections) 修正のみ (修正付きの最終なし)
FIN	Final only (no corrections) 最終のみ (修正なし)
PRE	Preliminary 予備
REP	Report completion date/time 報告完了日時

QRF-8 Date/Time Selection Qualifier 日時選択修飾子 (ID) 00044

このフィールドはその日時範囲で特定のタイプの値が指定できる。
通常は REV (範囲内のすべての値) を指定する。

HL7表0158 - Date/Time Selection Qualifier 日時選択資格要素

Value	Description
1ST	Report completion date/time 範囲内の最初の値
ALL	All values within the range 範囲内のすべての値
LST	All values within the range 範囲内の最終値
REV	All values within the range returned in reverse chronological order (This is the default if not otherwise specified.) 範囲内のすべての値であって、日時の逆順に返されたもの (別途指示がないかぎりこれがデフォルトである)

QRF-9 When Quantity/Timing Qualifier タイミング/量修飾のとき (TQ) 00694

成分:<quantity (CQ)> ^ <interval (CM)> ^ <duration> ^ <start date/time (TS)> ^ <end date/time (TS)> ^ <priority (ID)> ^ <condition (ST)> ^ <text (TX)> ^ <conjunction (ID)> ^ <order sequencing>

このフィールドによって、間隔定義が使用され問合せに対する多重応答を指定することができる。この実施者を追加すると、新しい問合せ使用は、「QRF-2-対象データ開始日時」および「QRF-3-対象データ終了日時」を将来の導入において使用できなくなる。

QRF-10 Search confidence threshold サーチ範囲 (NM) 01442

このフィールドは、条件に合った数値を確立した、数値を含んでいる。この値は応答システムの条件に合った患者のレコードを返すとき、利用される。

例: |0.50| or |8.25|

オプションフィールドの使い方として、検索システムが患者とのマッチ数を採用する数値アルゴリズムを潜在的に決定する。

7.15. TQ1 - Timing/Quantity タイミング/数量セグメント

TQ1 セグメントは、イベントとアクションの複雑なタイミングを指定するのに使用される。このセグメントは、サービスの量、頻度、優先度、およびタイミングを決定する。このセグメントの繰り返しを許すことで、あるサービス要求（時間にこだわらず）での量、頻度、優先度の値に幅を持たせることが可能になる。

【放射線】放射線では、従来 OBR-27 を使用していた検査の優先度に TQ1-9 を使用する。優先度を指定しない場合でもデフォルトの”R”を指定する。したがって TQ1 セグメントは必須とする。

HL7属性表—TQ1—Timing/Quantity タイミング/数量セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	JAHIS	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME
1	4	SI	O	O			Set ID - TQ1 Set ID - TQ1
2	20	CQ	O	O			Quantity 数量
3	540	RPT	O	O	Y	0335	Repeat Pattern 繰り返しパターン
4	20	TM	O	O	Y		Explicit Time 明示的時間
5	20	CQ	O	O	Y		Relative Time and Units 相対的時間と単位
6	20	CQ	O	O			Service Duration サービス期間
7	26	TS	O	C			Start date/time 開始日時
8	26	TS	O	O			End date/time 終了日時
9	250	CWE	O	R	Y	0485	Priority 優先度
10	250	TX	O	O			Condition text 条件テキスト
11	250	TX	O	O			Text instruction テキスト指令
12	10	ID	C	C		0427	Conjunction 連結
13	20	CQ	O	O			Occurrence duration 発生期間
14	10	NM	O	O			Total occurrence's 発生総数

TQ1 フィールド定義

TQ1-1 Set ID - TQ1 (SI) 01627

最初の伝送時、シーケンス番号は1、二回目の伝送時、シーケンス番号は2、以下同順。

【放射線】1を指定する。

TQ1-2 数量 (CQ) 01628

成分:<Quantity (NM)> ^ <Units (CE)>

副成分 for Units (CE): <Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)>

このフィールドは、サービスがおのおののサービス間隔で提供されるべき量を数量的に指定する。もし、複数のサービスが要求される場合、複数のサービス要求が発行され、おのおののサービスに各自固有な発行者/実行者番号が与えられることを強く推奨する。

TQ1-3 繰り返しパターン (RPT) 01629

成分:<Repeat Pattern Code (CWE)> ^ <Calendar Alignment (ID)> ^ <Phase Range Begin Value (NM)> ^ <Phase Range End Value (NM)> ^ <Period Quantity (NM)> ^ <Period Units (IS)> ^ <Institution Specified Time (ID)> ^ <Event (ID)> ^ <Event Offset Quantity (NM)> ^ <Event Offset Units (IS)> ^ <General Timing Specification (GTS)>

副成分 for Repeat Pattern Code (CE): <Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

繰り返しの頻度は、その治療が管理されるべき頻度である。オーダエントリシステムで使用された頻度と SIG コード表と同様である。

このフィールドは、もっと複雑な繰り返しパターンを構築するために繰り返される。たとえば、毎日就寝時は、"QD-HS"として繰り返される。

数量タイミング仕様がある期間の後異なる繰り返しパターンに変化しなければならない時、新しい TQ1 セグメントが新しい繰り返しを示すために使用されなければならない。現状の TQ1 の終了日は現状タイミング仕様の終了を示し、次の TQ1 の開始日は新しいタイミング仕様を開始する時を示す。TQ1-12 の連結フィールドが次の TQ1 セグメントが連続して或いは平行して実行されるかを決定する。

TQ1-4 明示的時間 (TM) 01630

このフィールドはTQ1-3のコードによって参照された実際の時間を明示的にリストする。D このフィールドは、実際の管理時間が施設内でまちまちであるケースでTQ1-3を明確化するために使用される。仮にサービスの時間が一日よりももっと長い期間を要求する場合、このフィールドはサービス要求があったおのおのの日に同じ管理時間が発生する場合にのみ実行が可能となる。仮にサービス要求(TQ1-7によって与えられる)の実際の開始時間が最初の明示的時間よりも後である場合、開始時間後、最初の明示的時間に最初の管理が行われる。患者が明示的時間の異なる組み合わせを持つ場所に移動したケースでは、既存のサービス要求は、変更された明示的時間を示す新しい数量/タイミングによって更新される。

使用上の注意：このフィールドは、繰返しパターンが存在しない場合には無効。

TQ1-5 相対的時間と単位 (CQ) 01631

成分:<Quantity (NM)> ^ <Units (CE)>

副成分 for Units (CE): <Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)>

このフィールドはサービス要求或いはボトル記録のためのスケジュールの間隔を定義するために使用される。仮にこのフィールドが値を持つ場合、明示的時間間隔フィールドの値を上書きする。CQデータ型の単位成分は、時間単位に制約される。

例:

```
TQ1|1|1|Q1H||60^min&&ANS+ - Q1H is defined with an interval between
services of 60 minutes
TQ1|1|1|Q6H||6^hr&&ANS+ - Q6H is defined with an interval between
services of 6 hours
TQ1|1|1|QD||1^d&&ANS+ - QD is defined with an interval between services
of 1 day
```

TQ1-6 サービス期間 Service Duration (CQ) 01632

成分:<Quantity (NM)> ^ <Units (CE)>

副成分 for Units (CE): <Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)>

このフィールドは、サービスが要求される期間を含む。

このフィールドの数量成分は、ポジティブで、ゼロでない数字でなければならない。このフィールドの単位ポーションは、時間の単位に制約される。

例：ワイヤープールを3日間に一日20分。3日ともサービス期間。

```
TQ1|1||TID|||3^d&&ANS+|||20^min&&ANS+|9<cr>
```

TQ1-7 開始日時 (TS) 01633

成分:<Time (DTM)> ^ <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

このフィールドは、サービスが開始されるべき最早日時を示す場合に、要求者によって指定される。しかしながら、多くの場合、開始日時は暗示されるかサービス要求記録(たとえば緊急-STAT)の他のフィールドによって定義される。これらの場合、このフィールドは空である。

サービス実施では、しばしばサービス要求を受け取った後、このフィールドに値が記録される。しかしながら、終了時間は、サービス実施の内部使用のため、開始日/時間をベースとして計算している。

【放射線】検査開始日時を指定する。日付未定オーダは省略可だが、患者到着や実施報告では必須とする。

TQ1-8 終了日時 (TS) 01634

成分:<Time (DTM)> ^ <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

サービス要求者によって実施される場合、このフィールドはサービスが実行されるべき最遅日時を含む。仮に指定された時間によってサービスが実行されなかった場合、そのサービスはまったく実行されるべきではない。要求者はいつもこの値を記入するとは限らず、実施サービスが受け取った指示と実際の開始時間を基に記入するかもしれない。

終了日時の値に関わらず、サービスは期間或いは終了日時によって指定された最早日時で停止されるべきである。

TQ1-9 優先度 (CWE) 01635

成分:<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

このフィールドは、要求の優先度を記述する。

【放射線】優先度は以下に示すとおりであるが、優先度を指定しない場合でも、デフォルトの”R”を指定する必要があり、省略はしない。

例) R
S^緊急

HL7表 0485 – Extended Priority Codes 拡張優先度コード

Value	Description	Comments
S	Stat 緊急	最も高い優先度 (緊急)
A	ASAP できるだけ早く	Sオーダの後で記入 (できるだけ早く)
R	Routine ルーチン	デフォルト (ルーチン)
P	Preop 術前	(術前)
C	Callback 返信	
T	Timing critical タイミングが重要	要求はできるだけ要求時間に近づけることが重要。たとえば抗菌レベル。
TS<integer>		タイミングは<整数値>秒以内であることが重要
TM<integer>		タイミングは<整数値>分以内であることが重要
TH<integer>		タイミングは<整数値>時間以内であることが重要
TD<integer>		タイミングは<整数値>日以内であることが重要
TW<integer>		タイミングは<整数値>週以内であることが重要
TL<integer>		タイミングは<整数値>月以内であることが重要
PRN	As needed 必要に応じて	

TQ1-10 条件テキスト (TX) 01636

これは薬が与えられる条件を記述する自由テキストのフィールドである。
このフィールドの存在は、この薬がどのように、かつ或いはいつ与えられるべきかを決定するために人間のレビューが必要であるということを意味するためと捉えるべき。

TQ1-11 テキスト指令 (TX) 01637

このフィールドは、指示のフルテキスト版である。(オプション)

TQ1-12 連結 (ID) 01638

このフィールドは、2番目のTQ1セグメントを従える。可能な値に関しては、「HL7表 0472 - TQ 連結 ID」を参照のこと。

HL7表 0472 – TQ Conjunction ID TQ連結ID

Value	Description	Comments
S	Synchronous 同期	同期。今回の指定の後に次の指定を行う(TQ1-7-開始日時、およびTQ1-8-終了日時により制限を受けなければ)。“S”指定は、最初のタイミング・シーケンスの後に2番目のタイミング・シーケンスが続くことを示す。たとえば、最初の1時間はQ15分ごとに血圧を測定し、次の日には2時間ごとに血圧を測定するよう依頼する。
A	Asynchronous 非同期	今回の指定と並行して次の指定を行う(TQ1-7-開始日時、およびTQ1-8-終了日時により制限を受けなければ)。連結“A”により、投薬時などに散見される、2つの指示の並行指定が可能になる。たとえば、月曜、水曜、金曜にプレドニゾン1錠、火曜、木曜、土曜、日曜には1/2錠。
C	Actuation Time これは開始時間である	このコードの後にはサービスの終了時間が続く。このコードにより、サービスを起動すべき(採血など)時間・優先度から、サービスを終了すべき(結果報告など)時間・優先度が区別できるようになる。

連続サービスあるいは循環サービスの場合、サービスを実際に停止するポイントは、TQ1-8 終了日時 および TQ1-6 サービス期間の、どちらかより早い停止時間を示す成分により決定される。通常、この2つの成分のうち1つだけが存在する。

条件ルール：TQ1セグメントがメッセージ内で繰返される場合、TQ1セグメントに続く連続を意味する適切な継続時間コードで入力されるべきである。

TQ1-13 発生期間 (CQ) 01639

成分:<Quantity (NM)> ^ <Units (CE)>

副成分 for Units (CE): <Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> &
<Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System
(ID)>

このフィールドはサービスの単独能力についての期間を含んでいる。このフィールドの数量成分は、入力時ポジティブかつゼロでない数字でなければならない。単位成分は、時間の単位に制約される。

たとえばワールプールを3日間、1日で20分を3回。TQ オプションで繰り返しなし。

```
TQ1|1||TID||3^d&&ANS+|||||20^min&&ANS+|9<cr>
```

TQ1-14 発生総数 (NM) 01640

このフィールドは、サービス要求の結果であるべきサービスの発生総数を含む。仮に終了日時 (TQ1-8) と発生総数の両方が値を持ち、その発生数が終了日時を越えて延びる場合は、終了日時を優先する。その他の場合は発生数を優先する。

例：ワールプールを3日間、1日で20分を3回。総発生数が9回。

```
TQ1|1||TID||3^d&&ANS+|||||20^min&&ANS+|9<cr>
```

7.16. ZE1 - Performed Data Segment 実施情報セグメント

ZE1 セグメントでは、放射線検査の実施情報で、「手技情報」「医療従事者情報」「使用物品情報」等の情報を含んでいる。1つの検査オーダに対し、複数の実施情報が生じた場合に、ZE1 セグメントは複数存在する。

【放射線】ZE1 は、放射線検査の実施情報で使用する放射線に特有なセグメントである。

HL7属性表－ZE1－Performed Data Segment 実施情報セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	JAHIS	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME
1	4	SI		O			Set ID セットID
2	20	IS		R			Control Code 制御コード 予定/実施
3	483	CE		R			Procedure 手技
4	16	NM		O			Number Of Procedure 手技回数
5	483	CE		O			Billing Information 医事加算
6	292	JCC		C			Healthcare Practitioner Category 医療従事者種別 医師/技師/看護師
7	3002	XCN		O	Y		Healthcare Practitioner 医療従事者
8	20	IS		C			Material Category 使用物品種別 フィルム/薬品/器材/材料
9	250	ZRD		O	Y		Material Used 使用物品
10	850	XTN		O			Contact Information 連絡先
11	199	ST		O			Performed Comment Field 実施フィールド
12	199	ST		O			Billing Comment Field 会計フィールド

ZE1 フィールド定義

ZE1-1 Set ID セットID (SI) ZE001

連続のZE1セグメントに対し1から付番される通し番号を指定する。

ZE1-2 Control Code 制御コード (IS) ZE002

予定の情報か、実績の情報かの区分を指定する。

詳細は、本書「4.1 本規約で定義する JAHIS 標準テーブル」にある、「JHSR 表 003 - Control Code 制御コード」を参照のこと。

ZE1-3 Procedure 手技 (CE) ZE003

手技を指定する。たとえば、撮影部位や撮影種別、撮影方向などを指定する。

ZE1-4 Number Of Procedure 手技回数 (NM) ZE004

手技の回数を指定する。

ZE1-5 Billing Information 医事加算 (CE) ZE005

医事加算を指定する。たとえば、透視撮影におけるスポット加算などを指定する。

ZE1-6 Healthcare Practitioner Category 医療従事者種別 (JCC) ZE006

医療従事者の職種と雇用形態を指定する。

詳細は、本書「4.1 本規約で定義する JAHIS 標準テーブル」にある、「JHSR 表 004 - Healthcare Practitioner Job Category Code 医療従事者の職種コード」および「JHSR 表 005 - Healthcare Practitioner Employment Status 医療従事者の雇用形態」を参照のこと。

ZE1-7 Healthcare Practitioner 医療従事者 (XCN) ZE007

医療従事者のIDや氏名を指定する。

ZE1-8 Material Category 使用物品種別 (IS) ZE008

撮影に使用した物品の種別を指定する。

詳細は、本書「4.1 本規約で定義する JAHIS 標準テーブル」にある、「JHSR 表 006 - Material Category 使用物品種別」を参照のこと。

ZE1-9 Material Used 使用物品 (ZRD) ZE009

撮影に使用した物品を指定する。たとえば、半切フィルムや造影剤などを指定する。

フィルムに関する詳細は、本書「4.1 本規約で定義する JAHIS 標準テーブル」にある「JHSR 表 007 - Film Size フィルムサイズ」を参照のこと。

その他、記述の仕方の詳細は、本書「2.5 データ型」にある、「Data types データ型解説」 - 「ZRD 放射線検査用薬剤・機材・フィルムの情報」 - 「ZRD の使用例」 - 「2) 実施登録時 ZE1-9 の例」または「3) 実施登録時 ZE1-9 の例」を参照のこと。

ZE1-10 Contact Information 連絡先 (XTN) ZE010

患者の連絡先の電話番号などを指定する。

ZE1-11 Performed Comment Field 実施フィールド (ST) ZE011

実施に関するコメントなどを記載する。

ZE1-12 Billing Comment Field 会計フィールド (ST) ZE012

会計に関するコメントなどを記載する。

7.17. ZE2 - Radiation Dose Segment 曝射情報セグメント

ZE2 セグメントでは、実施情報の中で曝射情報にかかわるものを含んでいる。DICOMPPS でモダリティから RIS に通知される情報だが、RIS から HIS へも通知できるように、ZE2 セグメントとして定義した。

【放射線】ZE2 は、放射線検査の実施情報で使用する放射線に特有なセグメントである。

HL7属性表－ZE2－Radiation Dose Segment 曝射情報セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	JAHIS	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME
1	4	SI		O			Set ID セットID
2	500	CQ		O			Tube Voltage 管電圧
3	500	CQ		O			Tube Current 管電流
4	500	CQ		O			Distance 距離
5	500	CQ		O			Time 時間
6	16	NM		O			Number Of Exposure 回数
7	199	ST		O			Exposure Comment Field 撮影フィールド

ZE2 フィールド定義

ZE2-1 Set ID セットID (SI) ZE013

同一のZE2セグメントに対し1から付番される通し番号を指定する。

ZE2-2 Tube Voltage 管電圧 (CQ) ZE014

撮影を実施した管電圧を設定する。

ZE2-3 Tube Current 管電流 (CQ) ZE015

撮影を実施した管電流を設定する。

ZE2-4 Distance 距離 (CQ) ZE016

放射線を照射した距離を設定する。

ZE2-5 Time 時間 (CQ) ZE017

放射線を照射した時間を設定する。

ZE2-6 Number Of Exposure 回数 (NM) ZE018

放射線を照射した回数を設定する。

ZE2-7 Exposure Comment Field 撮影フィールド (ST) ZE019

曝射情報に関するコメント等を設定する。

付録 - 1. 放射線データ交換規約メッセージの例

注記：付録1では検査コードにJJ1017 Ver3.4（2020年5月1日版）を使用したメッセージの例を載せている。
JJ1017 Ver3.4を用いた実装時には最新のコードを使用することに注意されたい。

Case 1 単純撮影

(1A-1) 単純撮影検査依頼 (HIS→RIS)

HIS_ALPHAからRIS_BETAへ、HL7 V2.5仕様の日本語を含む検査依頼メッセージ100001を、2016年1月20日に送信。

```
MSH|^~&|HIS_ALPHA|RIS_BETA||20160120100100||OMG^O19^OMG_O19|100001|P|2.5||||JPN|ASCII~ISO IR87||  
ISO 2022-1994<cr>
```

患者氏名は東京太郎、男、1950年12月14日生、患者IDは12345678、郵便番号999-1234、住所 江戸県慶喜区信長 1-1-1、電話番号03-9999-9991である。

```
PID|||12345678^M^P||東京^太郎^L^~トウキョウ^タロウ^L^P||19501214|M||  
^^999-1234^^H^江戸県慶喜区信長 1-1-1 ||^PRN^PH^^^^^^03-9999-9991<cr>
```

患者さんは外来で内科にかかっており主治医は中田隆先生である。

```
PV1||O|O1^M^C|||112233^中田^隆^L^M^L^|||01<cr>
```

中田隆先生は2016年1月20日の10時10分に単純撮影の胸部立位正面（A→P）と胸部立位側面（L→R）および、腹部立位正面（A→P）と腹部立位側面（指定なし）を依頼、オーダ番号は2016012000100である。患者さんの血液型はA型である。患者さんには重度の視覚障害がある。

```
ORC|NW|2016012000100||SC|||20160120101000|112233^中田^隆^L^M^L^|||112233^中田^隆^L^M^L^||  
|01^M^C|||01^内科^MML028|||||||O<cr>
```

```
TQ1|||||201601201010||R<cr>
```

```
OBR||2016012000100||1000000000000000^X線単純撮影^JJ1017|||||||  
112233^中田^隆^L^M^L^|||||||O|||||WALK<cr>
```

```
ORC|PA|2016012000100||SC|||20160120101000|112233^中田^隆^L^M^L^|||112233^中田^隆^L^M^L^||  
|01^M^C|||01^内科^MML028|||||||O<cr>
```

```
TQ1|||||201601201010||R<cr>
```

```
OBR||2016012000100||1000000000000000^X線単純撮影^JJ1017|||||||  
112233^中田^隆^L^M^L^|||||||O|||||WALK<cr>
```

```
OBX|1|CWE|883-9^ABO血液型^LN||A^A型^JHSC0001|||||F<cr>
```

```
OBX|2|CWE|02^視覚障害^JHSC0005||SE^重度^HL70421|||||F<cr>
```

```
ORC|CH|2016012000101||SC|||2016012000100|20160120101000|112233^中田^隆^L^M^L^|||  
112233^中田^隆^L^M^L^|||01^M^C|||01^内科^MML028|||||||O<cr>
```

```
TQ1|||||201601201010||R<cr>
```

```
OBR||2016012000101||1000002000102000000010000000000^X線単純撮影胸部立位正面(A→P)^JJ1017||  
|||||112233^中田^隆^L^M^L^|||||||O|||||2016012000100|WALK<cr>
```

```
ORC|CH|2016012000102||SC|||2016012000100|20160120101000|112233^中田^隆^L^M^L^|||  
112233^中田^隆^L^M^L^|||01^M^C|||01^内科^MML028|||||||O<cr>
```

```
TQ1|||||201601201010||R<cr>
```

```
OBR||2016012000102||1000002000106000000010000000000^X線単純撮影胸部立位側面(L→R)^JJ1017||  
|||||112233^中田^隆^L^M^L^|||||||O|||||2016012000100|WALK<cr>
```

```
ORC|CH|2016012000103||SC|||2016012000100|20160120101000|112233^中田^隆^L^M^L^|||  
112233^中田^隆^L^M^L^|||01^M^C|||01^内科^MML028|||||||O<cr>
```

```
TQ1|||||201601201010||R<cr>
```

```
OBR||2016012000103||1000002500102000000010000000000^X線単純撮影腹部立位正面(A→P)^JJ1017||  
|||||112233^中田^隆^L^M^L^|||||||O|||||2016012000100|WALK<cr>
```

```
ORC|CH|2016012000104||SC|||2016012000100|20160120101000|112233^中田^隆^L^M^L^|||  
112233^中田^隆^L^M^L^|||01^M^C|||01^内科^MML028|||||||O<cr>
```

```
TQ1|||||201601201010||R<cr>
```

```
OBR||2016012000104||1000002500104000000010000000000^X線単純撮影腹部立位側面(指定無し)^JJ1017||  
|||||112233^中田^隆^L^M^L^|||||||O|||||2016012000100|WALK<cr>
```

■ MSHセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	フィールド区切文字		
2	コード化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	HIS_ALPHA	
5	受信アプリケーション	RIS_BETA	
7	メッセージ日付/時間	20160120100100	
9	メッセージ型	OMG^O19^OMG_O19	
10	メッセージ制御ID	100001	
11	処理ID	P	Production
12	バージョンID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ PIDセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者ID(内部ID)	12345678^****PI	
5	患者氏名	東京^太郎^****L^I~トウキョウ^タロウ^****L^P	
7	生年月日年齢	19501214	
8	性別	M	男性
11	患者住所	****999-1234^^H^江戸県慶喜区信長 1 - 1 - 1	
13	電話番号 - 自宅	^PRN^PH^*****03-9999-9991	

■ PV1セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者クラス	O	外来患者
3	患者所在場所	01^****C	内科、診療科
7	主治医	112233^中田^隆^****L^****I	職員番号112233
10	病院サービス	01	内科

■ ORCセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	NW	新規オーダ
2	依頼者オーダ番号	2016012000100	NWの時
5	オーダ状態	SC	新規/更新オーダ
9	トランザクション日時	20160120101000	
10	入力者	112233^中田^隆^****L^****I	職員番号112233
12	依頼者	112233^中田^隆^****L^****I	職員番号112233
13	入力場所	01^****C	内科、診療科
17	入力組織	01^内科^MML028	内科
29	オーダタイプ	O	外来患者

■ TQ1セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
7	開始日時	201601201010	
9	優先度	R	ルーチン

■ OBRセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	2016012000100	NWの時
4	検査項目群ID	1000000000000000^X線単純撮影^JJ1017	
16	依頼者	112233^中田^隆^****L^****I	職員番号112233
25	結果状態	O	オーダ受信; 検体未到着
30	患者移動モード	WALK	

■ ORCセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	PA	親オーダー
2	依頼者オーダー番号	2016012000100	PAの時
5	オーダー状態	SC	新規/更新オーダー
9	トランザクション日時	20160120101000	
10	入力者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^	職員番号112233
12	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^	職員番号112233
13	入力場所	01^^^^^C	内科、診療科
17	入力組織	01^内科^MML028	内科
29	オーダータイプ	O	外来患者

■ TQ1セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
7	開始日時	201601201010	
9	優先度	R	ルーチン

■ OBRセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	2016012000100	PAの時
4	検査項目群ID	10000000000000000000^X線単純撮影^JJ1017	PAの時
16	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^	職員番号112233
25	結果状態	O	オーダー受信; 検体未到着
30	患者移動モード	WALK	

■ OBXセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セットID — 単純検査	1	
2	値型	CWE	
3	検査項目	883-9^ABO血液型^LN	
5	検査値	A^A型^JHSC0001	
11	検査結果状態	F	最終結果

■ OBXセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セットID — 単純検査	2	
2	値型	CWE	
3	検査項目	02^視覚障害^JHSC0005	
5	検査値	SE^重度^HL70421	
11	検査結果状態	F	最終結果

■ ORCセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	CH	子オーダー
2	依頼者オーダー番号	2016012000101	CHの時
5	オーダー状態	SC	新規/更新オーダー
8	親	2016012000100	CHの時
9	トランザクション日時	20160120101000	
10	入力者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^	職員番号112233
12	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^	職員番号112233
13	入力場所	01^^^^^C	内科、診療科
17	入力組織	01^内科^MML028	内科
29	オーダータイプ	O	外来患者

■ TQ1セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
7	開始日時	201601201010	
9	優先度	R	ルーチン

■ OBRセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	2016012000101	CHの時
4	検査項目群ID	10000002000102000000010000000000^X線単純 撮影胸部立位正面(A→P)^JJ1017	CHの時
16	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^	職員番号112233
25	結果状態	O	オーダー受信；検体未到着
29	親番号	2016012000100	CHの時
30	患者移動モード	WALK	

■ ORCセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	CH	子オーダー
2	依頼者オーダー番号	2016012000102	CHの時
5	オーダー状態	SC	新規／更新オーダー
8	親	2016012000100	CHの時
9	トランザクション日時	20160120101000	
10	入力者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^	職員番号112233
12	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^	職員番号112233
13	入力場所	01^^^^^C	内科、診療科
17	入力組織	01^内科^MML028	内科
29	オーダータイプ	O	外来患者

■ TQ1セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
7	開始日時	201601201010	
9	優先度	R	ルーチン

■ OBRセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	2016012000102	CHの時
4	検査項目群ID	10000002000106000000010000000000^X線単純 撮影胸部立位側面(L→R)^JJ1017	CHの時
16	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^	職員番号112233
25	結果状態	O	オーダー受信；検体未到着
29	親番号	2016012000100	CHの時
30	患者移動モード	WALK	

■ ORCセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	CH	子オーダー
2	依頼者オーダー番号	2016012000103	CHの時
5	オーダー状態	SC	新規／更新オーダー
8	親	2016012000100	CHの時
9	トランザクション日時	20160120101000	
10	入力者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^	職員番号112233
12	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^	職員番号112233
13	入力場所	01^^^^^C	内科、診療科
17	入力組織	01^内科^MML028	内科
29	オーダータイプ	O	外来患者

■ TQ1セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
7	開始日時	201601201010	
9	優先度	R	ルーチン

■ OBRセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	2016012000103	CHの時
4	検査項目群ID	10000002500102000000010000000000^X線単純 撮影腹部立位正面(A→P)^JJ1017	CHの時
16	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^I	職員番号112233
25	結果状態	O	オーダー受信；検体未到着
29	親番号	2016012000100	CHの時
30	患者移動モード	WALK	

■ ORCセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	CH	子オーダー
2	依頼者オーダー番号	2016012000104	CHの時
5	オーダー状態	SC	新規／更新オーダー
8	親	2016012000100	CHの時
9	トランザクション日時	20160120101000	
10	入力者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^I	職員番号112233
12	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^I	職員番号112233
13	入力場所	01^^^^^C	内科、診療科
17	入力組織	01^内科^MML028	内科
29	オーダータイプ	O	外来患者

■ TQ1セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
7	開始日時	201601201010	
9	優先度	R	ルーチン

■ OBRセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	2016012000104	CHの時
4	検査項目群ID	10000002500104000000010000000000^X線単純 撮影腹部立位側面(指定無し)^JJ1017	CHの時
16	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^I	職員番号112233
25	結果状態	O	オーダー受信；検体未到着
29	親番号	2016012000100	CHの時
30	患者移動モード	WALK	

(1A-2) 単純撮影検査依頼応答(RIS→HIS)

メッセージサンプル(1A-1)に対する応答メッセージ。

RIS_BETA から HIS_ALPHA へ HL7 V2.5 仕様の日本語を含む検査依頼応答メッセージを 2016 年 1 月 20 日に送信。メッセージサンプル(1A-1)に対する応答メッセージ。

```
MSH|^~&|RIS_BETA||HIS_ALPHA||20160120100130||ORG^O20^ORG_O20|100002|P|2.5||||JPN|ASCII~ISO IR87||  
ISO 2022-1994<cr>  
MSA|AA|100001<cr>
```

■ MSHセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	フィールド区切文字		
2	コード化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	RIS_BETA	
5	受信アプリケーション	HIS_ALPHA	
7	メッセージ日付/時間	20160120100130	
9	メッセージ型	ORG^O20^ORG_O20	
10	メッセージ制御ID	100002	
11	処理ID	P	Production
12	バージョンID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ MSAセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	確認応答コード	AA	基本モード:アプリケーション受諾
2	メッセージ制御ID	100001	

(1B-1) 単純撮影検査通知(RIS→PACS)

メッセージサンプル(1A-1)を受けてRIS_BETAからPACS_GAMMAへHL7 V2.5仕様の日本語を含む検査通知メッセージ110001を2016年1月20日に送信。受付番号はA2016012000100、検査インスタンスUIDは1.2.392.1114.2004.543233.1、撮影モダリティはCRである。

```
MSH|^~&|RIS_BETA|PACS_GAMMA|20160120100200||OMI^O23^OMI_O23|110001|P|2.5||||JPN|ASCII~ISO IR87|
ISO 2022-1994<cr>
PID||12345678^^^P||東京^太郎^^^^L^~トウキョウ^ウ^タロウ^^^^L^P~TOKYOU^TAROU^^^^L^A||19501214|M||
^^^999-1234^^H^江戸^慶喜区信長 1 - 1 - 1 ||^PRN^PH^^^^^^03-9999-9991<cr>
PV1||O|01^^^^C||||112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^||01<cr>
```

```
ORC|NW|2016012000100||SC||||20160120101000|112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^||112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^|
01^^^^C||||01^内科^MML028||||||||O<cr>
TQ1|||||201601201010||R<cr>
OBR||2016012000100||1000000000000000^X線単純撮影^JJ1017|||||||||
112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^||||O||||WALK|||||||||1000000000000000^X線単純撮影^JJ1017<cr>
IPC|A2016012000100|2016012000100|1.2.392.1114.2004.543233.1|1|CR<cr>
```

```
ORC|PA|2016012000100||SC||||20160120101000|112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^||112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^|
01^^^^C||||01^内科^MML028||||||||O<cr>
TQ1|||||201601201010||R<cr>
OBR||2016012000100||1000000000000000^X線単純撮影^JJ1017|||||||||
112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^||||O||||WALK|||||||||1000000000000000^X線単純撮影^JJ1017<cr>
OBX|1|CWE|883-9^ABO 血液型^LN||A^A 型^JHSC0001||||F<cr>
OBX|2|CWE|02^視覚障害^JHSC0005||SE^重度^HL70421||||F<cr>
IPC|A2016012000100|2016012000100|1.2.392.1114.2004.543233.1|1|CR<cr>
```

```
ORC|CH|2016012000101||SC||||2016012000100|20160120101000|112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^||
112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^|01^^^^C||||01^内科^MML028||||||||O<cr>
TQ1|||||201601201010||R<cr>
OBR||2016012000101||10000002000102000000010000000000^X線単純撮影胸部立位正面(A→P)^JJ1017||
|||||112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^||||O||||2016012000100|WALK|||||||||
10000002000102000000010000000000^X線単純撮影胸部立位正面(A→P)^JJ1017<cr>
IPC|A2016012000100|2016012000100|1.2.392.1114.2004.543233.1|1|CR<cr>
```

```
ORC|CH|2016012000102||SC||||2016012000100|20160120101000|112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^||
112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^|01^^^^C||||01^内科^MML028||||||||O<cr>
TQ1|||||201601201010||R<cr>
OBR||2016012000102||10000002000106000000010000000000^X線単純撮影胸部立位側面(L→R)^JJ1017||
|||||112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^||||O||||2016012000100|WALK|||||||||
10000002000106000000010000000000^X線単純撮影胸部立位側面(L→R)^JJ1017<cr>
IPC|A2016012000100|2016012000100|1.2.392.1114.2004.543233.1|1|CR<cr>
```

```
ORC|CH|2016012000103||SC||||2016012000100|20160120101000|112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^||
112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^|01^^^^C||||01^内科^MML028||||||||O<cr>
TQ1|||||201601201010||R<cr>
OBR||2016012000103||10000002500102000000010000000000^X線単純撮影腹部立位正面(A→P)^JJ1017||
|||||112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^||||O||||2016012000100|WALK|||||||||
10000002500102000000010000000000^X線単純撮影腹部立位正面(A→P)^JJ1017<cr>
IPC|A2016012000100|2016012000100|1.2.392.1114.2004.543233.1|1|CR<cr>
```

```
ORC|CH|2016012000104||SC||||2016012000100|20160120101000|112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^||
112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^|01^^^^C||||01^内科^MML028||||||||O<cr>
TQ1|||||201601201010||R<cr>
OBR||2016012000104||10000002500104000000010000000000^X線単純撮影腹部立位側面(指定無し)^JJ1017||
|||||112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^||||O||||2016012000100|WALK|||||||||
10000002500104000000010000000000^X線単純撮影腹部立位側面(指定無し)^JJ1017<cr>
IPC|A2016012000100|2016012000100|1.2.392.1114.2004.543233.1|1|CR<cr>
```

■ MSHセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	フィールド区切文字		
2	コード化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	RIS_BETA	

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
5	受信アプリケーション	PACS_GAMMA	Production
7	メッセージ日付/時間	20160120100200	
9	メッセージ型	OMI^O23^OMI_O23	
10	メッセージ制御ID	110001	
11	処理ID	P	
12	バージョンID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ PIDセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者ID(内部ID)	12345678^^^^PI	男性
5	患者氏名	東京^太郎^^^^L^ ~トウキョウ^ウ^タロウ ^^^^L^P~TOKYOU^TAROU^^^^L^A	
7	生年月日年齢	19501214	
8	性別	M	
11	患者住所	^^^^999-1234^^H^江戸県慶喜区信長1-1-1	
13	電話番号-自宅	^PRN^PH^^^^^^^^03-9999-9991	

■ PV1セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者クラス	O	外来患者
3	患者所在場所	01^^^^C	内科、診療科
7	主治医	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^	職員番号112233
10	病院サービス	01	内科

■ ORCセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	NW	新規オーダ
2	依頼者オーダ番号	2016012000100	NWの時
5	オーダ状態	SC	新規/更新オーダ
9	トランザクション日時	20160120101000	
10	入力者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^	職員番号112233
12	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^	職員番号112233
13	入力場所	01^^^^C	内科、診療科
17	入力組織	01^内科^MML028	内科
29	オーダタイプ	O	外来患者

■ TQ1セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
7	開始日時	201601201010	
9	優先度	R	ルーチン

■ OBRセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	2016012000100	NWの時
4	検査項目群ID	1000000000000000^X線単純撮影^JJ1017	
16	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^	職員番号112233
25	結果状態	O	オーダ受信; 検体未到着
30	患者移動モード	WALK	
44	手続きコード	1000000000000000^X線単純撮影^JJ1017	

■ IPCセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	受付番号	A2016012000100	
2	要求手続きID	2016012000100	

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	検査インスタンスUID	1.2.392.1114.2004.543233.1	
4	予約済手続きステップID	1	
5	モダリティ	CR	

■ ORCセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	PA	親オーダ
2	依頼者オーダ番号	2016012000100	PAの時
5	オーダ状態	SC	新規/更新オーダ
9	トランザクション日時	20160120101000	
10	入力者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^I	職員番号112233
12	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^I	職員番号112233
13	入力場所	01^^^^^C	内科、診療科
17	入力組織	01^内科^MML028	内科
29	オーダタイプ	O	外来患者

■ TQ1セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
7	開始日時	201601201010	
9	優先度	R	ルーチン

■ OBRセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	2016012000100	PAの時
4	検査項目群ID	1000000000000000^X線単純撮影^JJ1017	PAの時
16	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^I	職員番号112233
25	結果状態	O	オーダ受信；検体未到着
30	患者移動モード	WALK	
44	手続きコード	1000000000000000^X線単純撮影^JJ1017	PAの時

■ OBXセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セットID — 単純検査	1	
2	値型	CWE	
3	検査項目	883-9^ABO血液型^LN	
5	検査値	A^A型^JHSC0001	
11	検査結果状態	F	最終結果

■ OBXセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セットID — 単純検査	2	
2	値型	CWE	
3	検査項目	02^視覚障害^JHSC0005	
5	検査値	SE^重度^HL70421	
11	検査結果状態	F	最終結果

■ IPCセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	受付番号	A2016012000100	
2	要求手続きID	2016012000100	
3	検査インスタンスUID	1.2.392.1114.2004.543233.1	
4	予約済手続きステップID	1	
5	モダリティ	CR	

■ ORCセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	CH	子オーダー
2	依頼者オーダー番号	2016012000101	CHの時
5	オーダー状態	SC	新規/更新オーダー
8	親	2016012000100	CHの時
9	トランザクション日時	20160120101000	
10	入力者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^	職員番号112233
12	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^	職員番号112233
13	入力場所	01^^^^^C	内科、診療科
17	入力組織	01^内科^MML028	内科
29	オーダータイプ	O	外来患者

■ TQ1セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
7	開始日時	201601201010	
9	優先度	R	ルーチン

■ OBRセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	2016012000101	CHの時
4	検査項目群ID	100000020001020000000010000000000^X線単純 撮影胸部立位正面(A→P)^JJ1017	CHの時
16	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^	職員番号112233
25	結果状態	O	オーダー受信; 検体未到着
29	親番号	2016012000100	CHの時
30	患者移動モード	WALK	
44	手続きコード	100000020001020000000010000000000^X線単純 撮影胸部立位正面(A→P)^JJ1017	CHの時

■ IPCセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	受付番号	A2016012000100	
2	要求手続きID	2016012000100	
3	検査インスタンスUID	1.2.392.1114.2004.543233.1	
4	予約済手続きステップID	1	
5	モダリティ	CR	

■ ORCセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	CH	子オーダー
2	依頼者オーダー番号	2016012000102	CHの時
5	オーダー状態	SC	新規/更新オーダー
8	親	2016012000100	CHの時
9	トランザクション日時	20160120101000	
10	入力者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^	職員番号112233
12	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^	職員番号112233
13	入力場所	01^^^^^C	内科、診療科
17	入力組織	01^内科^MML028	内科
29	オーダータイプ	O	外来患者

■ TQ1セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
7	開始日時	201601201010	
9	優先度	R	ルーチン

■ OBRセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	2016012000102	CHの時
4	検査項目群ID	10000002000106000000010000000000^X線単純 撮影胸部立位側面(L→R) ^JJ1017	CHの時
16	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^I	職員番号112233
25	結果状態	O	オーダ受信；検体未到着
29	親番号	2016012000100	CHの時
30	患者移動モード	WALK	
44	手続きコード	10000002000106000000010000000000^X線単純 撮影胸部立位側面(L→R) ^JJ1017	CHの時

■ IPCセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	受付番号	A2016012000100	
2	要求手続きID	2016012000100	
3	検査インスタンスUID	1.2.392.1114.2004.543233.1	
4	予約済手続きステップID	1	
5	モダリティ	CR	

■ ORCセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	CH	子オーダ
2	依頼者オーダ番号	2016012000103	CHの時
5	オーダ状態	SC	新規／更新オーダ
8	親	2016012000100	CHの時
9	トランザクション日時	20160120101000	
10	入力者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^I	職員番号112233
12	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^I	職員番号112233
13	入力場所	01^^^^^C	内科、診療科
17	入力組織	01^内科^MML028	内科
29	オーダタイプ	O	外来患者

■ TQ1セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
7	開始日時	201601201010	
9	優先度	R	ルーチン

■ OBRセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	2016012000103	CHの時
4	検査項目群ID	10000002500102000000010000000000^X線単純 撮影腹部立位正面(A→P) ^JJ1017	CHの時
16	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^I	職員番号112233
25	結果状態	O	オーダ受信；検体未到着
29	親番号	2005012000100	CHの時
30	患者移動モード	WALK	
44	手続きコード	10000002500102000000010000000000^X線単純 撮影腹部立位正面(A→P) ^JJ1017	CHの時

■ IPCセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	受付番号	A2016012000100	
2	要求手続きID	2016012000100	
3	検査インスタンスUID	1.2.392.1114.2004.543233.1	
4	予約済手続きステップID	1	
5	モダリティ	CR	

■ ORCセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	CH	子オーダー
2	依頼者オーダー番号	2016012000104	CHの時
5	オーダー状態	SC	新規/更新オーダー
8	親	2016012000100	CHの時
9	トランザクション日時	20160120101000	
10	入力者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^	職員番号112233
12	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^	職員番号112233
13	入力場所	01^^^^^C	内科、診療科
17	入力組織	01^内科^MML028	内科
29	オーダータイプ	O	外来患者

■ TQ1セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
7	開始日時	201601201010	
9	優先度	R	ルーチン

■ OBRセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	2016012000104	CHの時
4	検査項目群ID	10000002500104000000010000000000^X線単純 撮影腹部立位側面(指定無し)^JJ1017	CHの時
16	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^	職員番号112233
25	結果状態	O	オーダー受信; 検体未到着
29	親番号	2016012000100	CHの時
30	患者移動モード	WALK	
44	手続きコード	10000002500104000000010000000000^X線単純 撮影腹部立位側面(指定無し)^JJ1017	CHの時

■ IPCセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	受付番号	A2016012000100	
2	要求手続きID	2016012000100	
3	検査インスタンスUID	1.2.392.1114.2004.543233.1	
4	予約済手続きステップID	1	
5	モダリティ	CR	

(1B-2) 単純撮影検査通知応答(PACS→RIS)

PACS_GAMMAからRIS_BETAへHL7 V2.5仕様の日本語を含む検査応答メッセージ110002を2016年1月20日に送信。メッセージサンプル(1B-1)に対する応答メッセージ。

```
MSH|^~&||PACS||RIS|20160120100230||ORI^O24^ORI_O24|110002|P|2.5|||||~ISO IR87||ISO 2022-1994 <cr>
MSA|AA|110001 <cr>
```

■ MSHセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	フィールド区切文字		
2	コード化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	PACS	
5	受信アプリケーション	RIS	
7	メッセージ日付/時間	20160120100230	
9	メッセージ型	ORI^O24^ORI_O24	
10	メッセージ制御ID	110002	
11	処理ID	P	Production
12	バージョンID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ MSAセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	確認応答コード	AA	基本モード:アプリケーション受諾
2	メッセージ制御ID	110001	

(1C-1) 患者到着通知(RIS→HIS)

メッセージサンプル(1A-1)を RIS_BETA が受けた後、対象の患者が放射線室の受付に到着。
 受付処理のタイミングで、RIS_BETA から HIS_ALPHA へ HL7 V2.5 仕様の日本語を含む患者到着通知メッセージ 120001 を 2016 年 1 月 20 日 13 時 30 分 35 秒に送信。

```
MSH^~&|RIS_BETA|HIS_ALPHA||20160120133035||OMG^O19^OMG_O19|120001|P|2.5||||JPN|ASCII~ISO IR87||
ISO 2022-1994<cr>
PID||12345678^^^P||東京^太郎^^^^L^~トウキョウ^タロウ^^^^L^P~TOKYOU^TAROU^^^^L^A||19501214|M||
^^^999-1234^^H^江戸県慶喜区信長 1 - 1 - 1|^PRN^PH^^^^^^^^03-9999-9991<cr>
PV1||O|01^^^C||||112233^中田^隆^^^^^^L^^^^||01<cr>
ORC|SC|2016012000100||IP||||20160120132918|112233^中田^隆^^^^^^L^^^^||112233^中田^隆^^^^^^L^^^^||
01^^^C||||01^内科^MML028|||||||O<cr>
TQ1|||||201601201010||R<cr>
OBR||2016012000100||1000000000000000^X線単純撮影^JJ1017|||||||
112233^中田^隆^^^^^^L^^^^|||WALK<cr>
```

■ MSHセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	フィールド区切文字		
2	コード化文字	^~&	
3	送信アプリケーション	RIS_BETA	
5	受信アプリケーション	HIS_ALPHA	
7	メッセージ日付/時間	20160120133035	
9	メッセージ型	OMG^O19^OMG_O19	
10	メッセージ制御ID	120001	
11	処理ID	P	Production
12	バージョンID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ PIDセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者ID(内部ID)	12345678^^^PI	
5	患者氏名	東京^太郎^^^^L^~トウキョウ^タロウ ^^^^L^P~TOKYOU^TAROU^^^^L^A	
7	生年月日年齢	19501214	
8	性別	M	男性
11	患者住所	^^^999-1234^^H^江戸県慶喜区信長 1 - 1 - 1	
13	電話番号-自宅	^PRN^PH^^^^^^^^03-9999-9991	

■ PV1セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者クラス	O	外来患者
3	患者所在場所	01^^^C	内科、診療科
7	主治医	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^	職員番号112233
10	病院サービス	01	内科

■ ORCセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	SC	ステータス変更
2	依頼者オーダ番号	2016012000100	NWの時
5	オーダ状態	IP	患者到着
9	トランザクション日時	20160120132918	
10	入力者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^	職員番号112233
12	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^	職員番号112233
13	入力場所	01^^^C	内科、診療科
17	入力組織	01^内科^MML028	内科
29	オーダタイプ	O	外来患者

■ TQ1セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
7	開始日時	201601201010	
9	優先度	R	ルーチン

■ OBRセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	2016012000100	NWの時
4	検査項目群ID	10000000000000000000^X線単純撮影^JJ1017	
16	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^I	職員番号112233
25	親結果	I	到着確認
30	患者移動モード	WALK	

(1C-2) 患者到着通知の応答(HIS→RIS)

HIS_ALPHA から RIS_BETA へ HL7 V2.5 仕様の日本語を含む患者到着通知の応答メッセージ（アプリケーション受諾:AA） HIS_20050120133103 を 2016 年 1 月 20 日 13 時 31 分 03 秒に送信。

メッセージサンプル (1C-1) に対する応答メッセージ。

```
MSH|^~&|HIS_ALPHA|RIS_BETA||20160120133103||ORG^O20^ORG_O20|120002|P|2.5||||JPN|ASCII~ISO IR87||
ISO 2022-1994<cr>
MSA|AA|120001<cr>
```

■ MSHセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	フィールド区切文字		
2	コード化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	HIS_ALPHA	
5	受信アプリケーション	RIS_BETA	
7	メッセージ日付/時間	20160120133103	
9	メッセージ型	ORG^O20^ORG_O20	
10	メッセージ制御ID	120002	
11	処理ID	P	Production
12	バージョンID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ MSAセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	確認応答コード	AA	基本モード:アプリケーション受諾
2	メッセージ制御ID	120001	

(1D-1) 単純撮影検査実施(RIS→HIS)

RIS_BETAからHIS_ALPHAへHL7 V2.5仕様の日本語を含む検査実施メッセージ130001を2016年1月20日に送信。

```
MSH|^~\&|RIS_BETA|HIS_ALPHA|20160120133540||ORU^R01^ORU_R01|130001|P|2.5||||JPN|ASCII~ISO IR87|
ISO 2022-1994<cr>
```

患者氏名は東京太郎、男、1950年12月14日生、患者IDは12345678、郵便番号999-1234、住所 江戸県慶喜区信長 1-1-1、電話番号03-9999-9991である。

```
PID|||12345678^M^P||東京^太郎^M^L^|トウキョウ^タロウ^M^L^P~TOKYOU^TAROU^M^L^A||19501214|M||
^999-1234^H^江戸県慶喜区信長 1-1-1|^PRN^PH^03-9999-9991<cr>
```

患者は外来で内科にかかっており、主治医は中田隆である。

```
PV1||O|01^M^C|||112233^中田^隆^M^L^|01<cr>
```

2016年1月20日の10時10分にX線単純撮影の胸部立位正面(A→P)と胸部立位側面(L→R)

オーダ番号は2016012000100で、受付番号はA2016012000100である。

胸部立位正面 (A→P) でフィルム (半切) を1枚1分割と、胸部立位側面 (L→R) でフィルム (半切) を1枚1分割使用した。※昨今のフィルムレス運用では、フィルムの使用は無くなっているが、文法の記載例として、フィルム使用時のシナリオとしている。

```
ORC|NW|2016012000100||CM|||20160120101000|112233^中田^隆^M^L^|
112233^中田^隆^M^L^|01^M^C|||01^内科^MML028|||||O<cr>
```

```
OBR||2016012000100||1000000000000000^X線単純撮影^JJ1017|||||
112233^中田^隆^M^L^|F||||WALK<cr>
```

```
TQ1|||||20160120101515||R<cr>
```

```
OBX|1|ST|IP-02^StudyInstanceUID^JHSR008||1.2.392.1114.2004.543233.1||||F<cr>
```

```
ORC|PA|2016012000100||CM|||20160120101000|112233^中田^隆^M^L^|
01^M^C|||01^内科^MML028|||||O<cr>
```

```
OBR||2016012000100||1000000000000000^X線単純撮影^JJ1017|||||
112233^中田^隆^M^L^|F||||WALK<cr>
```

```
TQ1|||||20160120101515||R<cr>
```

```
OBX|1|CWE|883-9^ABO 血液型^LN||A^A 型^JHSC0001||||F<cr>
```

```
OBX|2|CWE|02^視覚障害^JHSC0005||SE^重度^HL70421||||F<cr>
```

```
OBX|3|ST|IP-02^StudyInstanceUID^JHSR008||1.2.392.1114.2004.543233.1||||F<cr>
```

```
ORC|CH|2016012000101||CM|||2016012000100|20160120101000|112233^中田^隆^M^L^|
112233^中田^隆^M^L^|01^M^C|||01^内科^MML028|||||O<cr>
```

```
OBR||2016012000101||10000002000102000000010000000000^X線単純撮影胸部立位正面(A→P)^JJ1017||
|||||112233^中田^隆^M^L^|F|||2016012000100|WALK<cr>
```

```
TQ1|||||20160120101515||R<cr>
```

```
ZE1|1|RS|10000002000102000000010000000000^X線単純撮影胸部立位正面(A→P)^JJ1017||TC-01^EM-01|
```

```
G0002^田中^M^L^|DE-01|14x17^14x17inch フィルム(半切)^JHSR007^1^SHET&枚&MR9P^1<cr>
```

```
OBX|1|ST|IP-02^StudyInstanceUID^JHSR008||1.2.392.1114.2004.543233.1||||F<cr>
```

```
ORC|CH|2016012000102||CM|||2016012000100|20160120101000|112233^中田^隆^M^L^|
112233^中田^隆^M^L^|01^M^C|||01^内科^MML028|||||O<cr>
```

```
OBR||2016012000102||10000002000106000000010000000000^X線単純撮影胸部立位側面(L→R)^JJ1017||
|||||112233^中田^隆^M^L^|F|||2016012000100|WALK<cr>
```

```
TQ1|||||20160120101515||R<cr>
```

```
ZE1|1|RS|10000002000106000000010000000000^X線単純撮影胸部立位側面(L→R)^JJ1017||TC-01^EM-01|
```

```
G0002^田中^M^L^|DE-01|14x17^14x17inch フィルム(半切)^JHSR007^1^SHET&枚&MR9P^1<cr>
```

```
OBX|1|ST|IP-02^StudyInstanceUID^JHSR008||1.2.392.1114.2004.543233.1||||F<cr>
```

■ MSHセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	フィールド区切文字		
2	コード化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	RIS_BETA	
5	受信アプリケーション	HIS_ALPHA	
7	メッセージ日付/時間	20160120133540	
9	メッセージ型	ORU^R01^ORU_R01	
10	メッセージ制御ID	130001	
11	処理ID	P	Production
12	バージョンID	2.5	

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ PIDセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者ID(内部ID)	12345678^^^^PI	
5	患者氏名	東京^太郎^^^^L^I~トウキョウ^タロウ ^^^^L^P~TOKYOU^TAROU^^^^L^A	
7	生年月日年齢	19501214	
8	性別	M	男性
11	患者住所	^^^^999-1234^^H^江戸県慶喜区信長1-1-1	
13	電話番号-自宅	^PRN^PH^^^^^^^^03-9999-9991	

■ PV1セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者クラス	O	外来患者
3	患者所在場所	01^^^^C	内科、診療科
7	主治医	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^I	職員番号112233
10	病院サービス	01	内科

■ ORCセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	NW	新規オーダ
2	依頼者オーダ番号	2016012000100	NWの時
5	オーダ状態	CM	終了
9	トランザクション日時	20160120101000	
10	入力者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^I	職員番号112233
12	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^I	職員番号112233
13	入力場所	01^^^^C	内科、診療科
17	入力組織	01^内科^MML028	内科
29	オーダタイプ	O	外来患者

■ OBRセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	2016012000100	NWの時
4	検査項目群ID	10000000000000000000^X線単純撮影^JJ1017	
16	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^I	職員番号112233
25	結果状態	F	最終結果
30	患者移動モード	WALK	

■ TQ1セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
7	開始日時	20160120101515	
9	優先度	R	ルーチン

■ OBXセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セットID — 単純検査	1	
2	値型	ST	
3	検査項目	IP-02^StudyInstanceUID^JHSR008	
5	検査値	1.2.392.1114.2004.543233.1	
11	検査結果状態	F	最終結果

■ ORCセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	PA	親オーダ

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	2016012000100	PAの時
5	オーダー状態	CM	終了
9	トランザクション日時	20160120101000	
10	入力者	112233^中田^隆^^^^^^^^L^^^^^I	職員番号112233
12	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^^^L^^^^^I	職員番号112233
13	入力場所	01^^^^^C	内科、診療科
17	入力組織	01^内科^MML028	内科
29	オーダータイプ	O	外来患者

■ OBRセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	2016012000100	PAの時
4	検査項目群ID	1000000000000000^X線単純撮影^JJ1017	PAの時
16	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^^^L^^^^^I	職員番号112233
25	結果状態	F	最終結果
30	患者移動モード	WALK	

TQ1セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
7	開始日時	20160120101515	
9	優先度	R	ルーチン

■ OBXセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セットID — 単純検査	1	
2	値型	CWE	
3	検査項目	883-9^ABO血液型^LN	
5	検査値	A^A型^JHSC0001	
11	検査結果状態	F	最終結果

■ OBXセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セットID — 単純検査	2	
2	値型	CWE	
3	検査項目	02^視覚障害^JHSC0005	
5	検査値	SE^重度^HL70421	
11	検査結果状態	F	最終結果

■ OBXセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セットID — 単純検査	3	
2	値型	ST	
3	検査項目	IP-02^StudyInstanceUID^JHSR008	
5	検査値	1.2.392.1114.2004.543233.1	
11	検査結果状態	F	最終結果

■ ORCセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	CH	子オーダー
2	依頼者オーダー番号	2016012000101	CHの時
5	オーダー状態	CM	終了
8	親	20160120000100	CHの時
9	トランザクション日時	20160120101000	
10	入力者	112233^中田^隆^^^^^^^^L^^^^^I	職員番号112233
12	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^^^L^^^^^I	職員番号112233
13	入力場所	01^^^^^C	内科、診療科

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
17	入力組織	01^内科^MML028	内科
29	オーダータイプ	O	外来患者

■ OBRセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	2016012000101	CHの時
4	検査項目群ID	10000002000102000000010000000000^X線単純 撮影胸部立位正面(A→P)^JJ1017	CHの時
16	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^	職員番号112233
25	結果状態	F	最終結果
29	親番号	20160120000100	CHの時
30	患者移動モード	WALK	

■ TQ1セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
7	開始日時	20160120101515	
9	優先度	R	ルーチン

■ ZE1セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セットID	1	
2	制御コード 予定/実施	RS	実施
3	手技	10000002000102000000010000000000^X線単純 撮影胸部立位正面(A→P)^JJ1017	
6	医療従事者種別 医師/技 師/看護師	TC-01^EM-01	実施技師、正従業員、
7	医療従事者	G0002^中田^—^^^^^^L^^^^^	従事者ID、従事者名
8	使用物品種別 フィルム/ 薬品/器材/材料	DE-01	フィルム
9	使用物品	14x17^14x17inchフィルム (半切) ^JHSR007^1^SHET&枚&MR9P^1	

■ OBXセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セットID — 単純検査	1	
2	値型	ST	
3	検査項目	IP-02^StudyInstanceUID^JHSR008	
5	検査値	1.2.392.1114.2004.543233.1	
11	検査結果状態	F	最終結果

■ ORCセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	CH	子オーダー
2	依頼者オーダー番号	2016012000102	CHの時
5	オーダー状態	CM	終了
8	親	20160120000100	CHの時
9	トランザクション日時	20160120101000	
10	入力者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^	職員番号112233
12	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^	職員番号112233
13	入力場所	01^^^^^C	内科、診療科
17	入力組織	01^内科^MML028	内科
29	オーダータイプ	O	外来患者

■ OBRセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	2016012000102	CHの時
4	検査項目群ID	10000002000106000000010000000000^X線単純 撮影胸部立位側面(L→R)^JJ1017	CHの時
16	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^	職員番号112233

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
25	結果状態	F	最終結果
29	親番号	20160120000100	CHの時
30	患者移動モード	WALK	

■ TQ1セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
7	開始日時	20160120101515	
9	優先度	R	ルーチン

■ ZE1セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セットID	1	
2	制御コード 予定／実施	RS	実施
3	手技	10000002000106000000010000000000^X線単純 撮影胸部立位側面(L→R)^JJ1017	
6	医療従事者種別 医師／技 師／看護師	TC-01^EM-01	実施技師、正従業員、
7	医療従事者	G0002^田中^ー^L^	従事者ID、従事者名
8	使用物品種別 フィルム／ 薬品／器材／材料	DE-01	フィルム
9	使用物品	14x17^14x17inchフィルム（半切） ^JHSR007^1^SHET&枚&MR9P^1	

■ OBXセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セットID — 単純検査	1	
2	値型	ST	
3	検査項目	IP-02^StudyInstanceUID^JHSR008	
5	検査値	1.2.392.1114.2004.543233.1	
11	検査結果状態	F	最終結果

(1D-2) 単純撮影検査実施の応答(HIS→RIS)

HIS_ALPHA から RIS_BETA へ HL7 V2.5 仕様の日本語を含む単純撮影検査実施の応答メッセージ (アプリケーション受諾:AA) HIS_20050120133103 を 2016 年 1 月 20 日 13 時 31 分 03 秒に送信。

メッセージサンプル (IC-1) に対する応答メッセージ。

```
MSH|^~&|HIS_ALPHA|RIS_BETA|20160120133545||ACK^R01^ACK|130002|P|2.5||||JPN|ASCII~ISO IR87||
ISO 2022-1994<cr>
MSA|AA|130001<cr>
```

■ MSHセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	フィールド区切文字		
2	コード化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	HIS_ALPHA	
5	受信アプリケーション	RIS_BETA	
7	メッセージ日付/時間	20160120133545	
9	メッセージ型	ACK^R01^ACK	
10	メッセージ制御ID	130002	
11	処理ID	P	Production
12	バージョンID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ MSAセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	確認応答コード	AA	基本モード:アプリケーション受諾
2	メッセージ制御ID	130001	

(1E-1) 単純撮影検査依頼の応答（アプリケーション拒否）（RIS→HIS）

拒否応答メッセージのサンプル。

下記例では、RIS_BETAにおいて資源不足によって登録されなかった場合の応答メッセージを想定している。

```
MSH|^~&|RIS_BETA|HIS_ALPHA||20160120133922||ORG^O20^ORG_O20|600002|P|2.5||JPN|ASCII~ISO IR87|
ISO 2022-1994<cr>
MSA|AR|600001<cr>
ERR||207^アプリケーション内部エラー|E||資源不足による登録失敗|
資源不足により登録に失敗しました。ヘルプデスクに連絡してください。|HD<cr>
```

■ MSHセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	フィールド区切文字		
2	コード化文字	^~&	
3	送信アプリケーション	RIS_BETA	
5	受信アプリケーション	HIS_ALPHA	
7	メッセージ日付/時間	20160120133922	
9	メッセージ型	ORG^O20^ORG_O20	
10	メッセージ制御ID	600002	
11	処理ID	P	Production
12	バージョンID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ MSAセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	応答コード	AR	基本モード:アプリケーション拒否
2	メッセージ制御ID	600001	

■ ERRセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	HL7エラーコード	207^アプリケーション内部エラー	
4	影響度	E	エラー
7	診断情報	資源不足による登録失敗	
8	ユーザーメッセージ	資源不足により登録に失敗しました。ヘルプデスクに連絡してください。	
9	人への通知指標	HD	ヘルプデスクに知らせる

(1E-2) 単純撮影検査通知の応答（アプリケーション異常）（PACS→RIS）

エラー応答メッセージのサンプル。

下記例では、システム間の通信トラブルが発生した場合の応答メッセージを想定している。

```
MSH|^~&|PACS_GAMMA|RIS_BETA||20160120133922||ORI^O24^ORI_O24|610002|P|2.5||||JPN|ASCII-ISO IR87||  
ISO 2022-1994<cr>
```

```
MSA|AE|610001<cr>
```

```
ERR||207^アプリケーション内部エラー|E||他システムとの通信エラー|
```

この問題は他のシステムとの通信トラブルです。ヘルプデスクに連絡してください。|HD<cr>

■ MSHセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	フィールド区切文字		
2	コード化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	PACS_GAMMA	
5	受信アプリケーション	RIS_BETA	
7	メッセージ日付/時間	20160120133922	
9	メッセージ型	ORI^O24^ORI_O24	
10	メッセージ制御ID	610002	
11	処理ID	P	Production
12	バージョンID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII-ISO IR87	
20	文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ MSAセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	応答コード	AE	基本モード:アプリケーションエラー
2	メッセージ制御ID	610001	

■ ERRセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	HL7エラーコード	207^アプリケーション内部エラー	
4	影響度	E	エラー
7	診断情報	他システムとの通信エラー	
8	ユーザーメッセージ	この問題は他のシステムとの通信トラブルです。 ヘルプデスクに連絡してください。	
9	人への通知指標	HD	ヘルプデスクに知らせる

Case 2 造影CT検査

(2A'-1) 造影CT検査更新 (HIS→RIS)

HIS_ALPHAからRIS_BETAへHL7 V2.5仕様の日本語を含む検査更新メッセージ220001を2016年1月21日に送信。

```
MSH|^~\&|HIS_ALPHA|RIS_BETA||20160121133850||OMG^O19^OMG_O19|220001|P|2.5||||JPN|ASCII-ISO IR87||
ISO 2022-1994<cr>
```

患者氏名は虎ノ門一郎、男、1960年4月11日生、患者ID 22333444、郵便番号999-1234、住所 江戸県慶喜区信長1-1-1、電話番号03-9999-9991である。

```
PID||22333444^P||虎ノ門一郎^L^とらのもん^いちろう^L^P||
19600411|M||^999-1234^H^江戸県慶喜区信長1-1-1|^PRN^PH^03-9999-9991<cr>
```

患者さんは入院で内科にかかっており主治医は中田隆先生である。入院日は2005年1月1日で、病棟は南棟3階30号室である。

```
PV1||3S^30^N||||112233^中田隆^L^01<cr>
```

患者さんはアレルギーがあり、軽度の造影剤副作用と中等度の気管支喘息である。

```
AL1|1|DA^薬物アレルギー^HL70127|02-01^造影剤副作用^JHSR001|M|^軽度^HL70128<cr>
AL1|2|EA^環境アレルギー^HL70127|02-02^気管支喘息^JHSR001|MO|^中等度^HL70128<cr>
```

当初中田隆先生は2005年1月20日 9:30に、肝臓ダイナミック3相法でCT検査をオーダ番号2016012000300で依頼していたが、患者さんの都合が悪いため検査予定日時を2016年1月21日11:30に変更した。患者さんは血液型AB、軽度の造影剤副作用があるが、必要性の高い検査であり実施することとなった。患者さんには中度の聴覚異常がある。検査には造影剤としてイオパミロン300 61.24% 100ml (HOT9コード 111836001) を使用するよう指示。

```
ORC|XO|2016012000300||SC||||20160121113000|112233^中田隆^L^01^内科^MML028|||||||<cr>
```

```
TQ1|||||201601211130||R<cr>
```

```
OBR||2016012000300||6000000000000000^X線CT検査^JJ1017|||||||
112233^中田隆^L^01^O||||WALK<cr>
```

```
ORC|PA|2016012000300||SC||||20160121113000|112233^中田隆^L^01^内科^MML028|||||||<cr>
```

```
TQ1|||||201601211130||R<cr>
```

```
OBR||2016012000300||6000000000000000^X線CT検査^JJ1017|||||||
112233^中田隆^L^01^O||||WALK<cr>
```

```
OBX|1|CWE|883-9^ABO血液型^LN|AB^AB型^JHSC0001|||||F<cr>
```

```
OBX|2|CWE|03^聴覚障害^JHSC0005|MO|^中度^HL70421|||||F<cr>
```

```
ORC|CH|2016012000301||SC||||2016012000300|20160121113000|112233^中田隆^L^01^内科^MML028|||||||<cr>
```

```
TQ1|||||201601211130||R<cr>
```

```
OBR||2016012000301||6000100291005A000000010000000000^X線CT検査肝臓ダイナミック3相法^JJ1017|||||||
112233^中田隆^L^01^O||||2016012000300|WALK<cr>
```

```
OBX|1|ZRD|DE-02^薬品^JHSR006||
```

```
111836001^イオパミロン300 61.24%100mL^HOT1^HON&本&MR9P|||||O<cr>
```

■ MSHセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	フィールド区切文字		
2	コード化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	HIS_ALPHA	
5	受信アプリケーション	RIS_BETA	
7	メッセージ日付/時間	20160121133850	
9	メッセージ型	OMG^O19^OMG_O19	
10	メッセージ制御ID	220001	
11	処理ID	P	Production
12	バージョンID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII-ISO IR87	

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
20	文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ PIDセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者ID(内部ID)	22333444^^^^PI	
5	患者氏名	虎ノ門^一郎^^^^L^I~とらのもん^いちろう ^^^^L^P	
7	生年月日年齢	19600411	
8	性別	M	男性
11	患者住所	^^^^999-1234^^H^江戸県慶喜区信長 1 - 1 - 1	
13	電話番号-自宅	^PRN^PH^^^^^^^^03-9999-9991	

■ PV1セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者クラス	I	入院患者
3	患者所在場所	3S^30^^^^N	南棟3階30号室
7	主治医	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^I	職員番号112233
10	病院サービス	01	内科

■ AL1セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セットID-AL1	1	
2	アレルギー分類	DA^薬物アレルギー^HL70127	
3	アレルギー情報	02-01^造影剤副作用^JHSR001	
4	アレルギー重症度	MI^軽度^HL70128	

■ AL1セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セットID-AL1	2	
2	アレルギー分類	EA^環境アレルギー^HL70127	
3	アレルギー情報	02-02^気管支喘息^JHSR001	
4	アレルギー重症度	MO^中等度^HL70128	

■ ORCセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	XO	更新オーダ
2	依頼者オーダ番号	2016012000300	XOの時
5	オーダ状態	SC	新規/更新オーダ
9	トランザクション日時	20160121113000	
10	入力者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^I	職員番号112233
12	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^I	職員番号112233
13	入力場所	01^^^^C	内科、診療科
17	入力組織	01^内科^MML028	内科
29	オーダタイプ	I	入院患者

■ TQ1セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
7	開始日時	201601211130	
9	優先度	R	ルーチン

■ OBRセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	2016012000300	XOの時
4	検査項目群ID	6000000000000000^X線CT検査^JJ1017	
16	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^I	職員番号112233

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
25	結果状態	O	オーダー受信；検体未到着
30	患者移動モード	WALK	

■ ORCセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	PA	親オーダー
2	依頼者オーダー番号	2016012000300	PAの時
5	オーダー状態	SC	新規／更新オーダー
9	トランザクション日時	20160121113000	
10	入力者	112233^中田^隆^^^^^^^^L^^^^^I	職員番号112233
12	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^^^L^^^^^I	職員番号112233
13	入力場所	01^^^^^C	内科、診療科
17	入力組織	01^内科^MML028	内科
29	オーダータイプ	I	入院患者

■ TQ1セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
7	開始日時	20160121130	
9	優先度	R	ルーチン

■ OBRセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	2016012000300	PAの時
4	検査項目群ID	6000000000000000^X線CT検査^JJ1017	PAの時
16	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^^^L^^^^^I	職員番号112233
25	結果状態	O	オーダー受信；検体未到着
30	患者移動モード	WALK	

■ OBXセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セットID — 単純検査	1	
2	値型	CWE	
3	検査項目	883-9^ABO血液型^LN	
4	検査副ID		
5	検査値	AB^AB型^JHSC0001	
11	検査結果状態	F	最終結果

■ OBXセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セットID — 単純検査	2	
2	値型	CWE	
3	検査項目	03^聴覚障害^JHSC0005	
5	検査値	MO^中度^HL70421	
11	検査結果状態	F	最終結果

■ ORCセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	CH	子オーダー
2	依頼者オーダー番号	2016012000301	CHの時
5	オーダー状態	SC	新規／更新オーダー
8	親	2016012000300	CHの時
9	トランザクション日時	20160121113000	
10	入力者	112233^中田^隆^^^^^^^^L^^^^^I	職員番号112233
12	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^^^L^^^^^I	職員番号112233
13	入力場所	01^^^^^C	内科、診療科
17	入力組織	01^内科^MML028	内科
29	オーダータイプ	I	入院患者

(2B-1) 造影CT検査更新通知(RIS→PACS)

メッセージサンプル(2A'-1)を受けて、RIS_BETAからPACS_GAMMAへHL7 V2.5仕様の日本語を含む検査更新通知メッセージ220002を2016年1月21日に送信。
 受付番号はA20160120003、検査インスタンスUIDは1.2.392.1114.20045.43233.5.3、撮影モダリティはCTである。

MSH|^~&|RIS_BETA|PACS_GAMMA|20160121133900||OMI^O23^OMI_O23|220002|P|2.5||||JPN|ASCII~ISO IR87||
 ISO 2022-1994<cr>

PID|||22333444^P||TORANOMON^ICHIRO^A~虎ノ門^一郎^L^~とらのもん^いちろう^L^P||
 19600411|M||^999-1234^H^江戸県慶喜区信長 1 - 1 - 1|^PRN^PH^03-9999-9991<cr>
 PV1|||3S^30^N||112233^中田^隆^L^||01<cr>

AL1|1|DA^薬物アレルギー^HL70127|02-01^造影剤副作用^JHSR001|MI^軽度^HL70128<cr>
 AL1|2|EA^環境アレルギー^HL70127|02-02^気管支喘息^JHSR001|MO^中等度^HL70128<cr>

ORC|XO|2016012000300||SC|||20160121113000|112233^中田^隆^L^||112233^中田^隆^L^||
 01^C||01^内科^MML028|||<cr>
 TQ1|||201601211130||R<cr>
 OBR||2016012000300|60000000000000^X 線 CT 検査^JJ1017|||
 112233^中田^隆^L^|||O|||WALK|||60000000000000^X 線 CT 検査^JJ1017<cr>
 IPC|A20160120003|2016012000300|1.2.392.1114.20045.43233.5.3|1|CT<cr>

ORC|PA|2016012000300||SC|||20160121113000|112233^中田^隆^L^||112233^中田^隆^L^||
 01^C||01^内科^MML028|||<cr>
 TQ1|||201601211130||R<cr>
 OBR||2016012000300|60000000000000^X 線 CT 検査^JJ1017|||
 112233^中田^隆^L^|||O|||WALK|||60000000000000^X 線 CT 検査^JJ1017<cr>
 OBX|1|CWE|883-9^ABO 血液型^LN||AB^AB 型^JHSC0001|||F<cr>
 OBX|2|CWE|03^聴覚障害^JHSC0005||MO^中度^HL70421|||F<cr>
 IPC|A20160120003|2016012000300|1.2.392.1114.20045.43233.5.3|1|CT<cr>

ORC|CH|2016012000301||SC|||2016012000300|20160121113000|112233^中田^隆^L^||
 112233^中田^隆^L^||01^C||01^内科^MML028|||<cr>
 TQ1|||201601211130||R<cr>
 OBR||2016012000301|6000100291005A000000010000000000^X 線 CT 検査肝臓ダイナミック 3 相法^JJ1017||
 |||112233^中田^隆^L^|||O|||2005012000300|WALK|||
 6000100291005A000000010000000000^X 線 CT 検査肝臓ダイナミック 3 相法^JJ1017<cr>
 OBX|1|ZRD|DE-02^薬品^JHSR006||
 111836001^イオパミロン 300 61.24% 100mL^HOT^1^HON&本&MR9P|||O<cr>
 IPC|A20160120003|2016012000300|1.2.392.1114.20045.43233.5.3|1|CT<cr>

■ MSHセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	フィールド区切文字		
2	コード化文字	^~&	
3	送信アプリケーション	RIS_BETA	
5	受信アプリケーション	PACS_GAMMA	
7	メッセージ日付/時間	20160121133900	
9	メッセージ型	OMI^O23^OMI_O23	
10	メッセージ制御ID	220002	
11	処理ID	P	Production
12	バージョンID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ PIDセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者ID(内部ID)	22333444^P	
5	患者氏名	TORANOMON^ICHIRO^A~虎ノ門^一郎^L^~とらのもん^いちろう^L^P	
7	生年月日年齢	19600411	

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
8	性別	M	男性
11	患者住所	^^^^999-1234^^H^江戸県慶喜区信長1-1-1	
13	電話番号-自宅	^PRN^PH^^^^^^^^03-9999-9991	

■ PV1セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者クラス	I	入院患者 南棟3階30号室 職員番号112233 内科
3	患者所在場所	3S^30^^^^N	
7	主治医	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^I	
10	病院サービス	01	

■ AL1セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セットID-AL1	1	
2	アレルギー分類	DA^薬物アレルギー^HL70127	
3	アレルギー情報	02-01^造影剤副作用^JHSR001	
4	アレルギー重症度	MI^軽度^HL70128	

■ AL1セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セットID-AL1	2	
2	アレルギー分類	EA^環境アレルギー^HL70127	
3	アレルギー情報	02-02^気管支喘息^JHSR001	
4	アレルギー重症度	MO^中等度^HL70128	

■ ORCセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	XO	更新オーダ XOの時
2	依頼者オーダ番号	2016012000300	
5	オーダ状態	SC	新規/更新オーダ
9	トランザクション日時	20160121113000	
10	入力者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^I	職員番号112233
12	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^I	
13	入力場所	01^^^^^C	内科、診療科
17	入力組織	01^内科^MML028	
29	オーダタイプ	I	入院患者

■ TQ1セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
7	開始日時	201601211130	ルーチン
9	優先度	R	

■ OBRセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	2016012000300	NWの時
4	検査項目群ID	6000000000000000^X線CT検査^JJ1017	
16	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^I	職員番号112233 オーダ受信
25	結果状態	O	
30	患者移動モード	WALK	
44	手続きコード	6000000000000000^X線CT検査^JJ1017	

■ IPCセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	受付番号	A20160120003	
2	要求手続きID	2016012000300	

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	検査インスタンスUID	1.2.392.1114.20045.43233.5.3	
4	予約済手続きステップID	1	
5	モダリティ	CT	

■ ORCセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	PA	親オーダ
2	依頼者オーダ番号	2016012000300	PAの時
5	オーダ状態	SC	新規/更新オーダ
9	トランザクション日時	20160121113000	
10	入力者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^I	職員番号112233
12	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^I	職員番号112233
13	入力場所	01^^^^^C	内科、診療科
17	入力組織	01^内科^MML028	内科
29	オーダタイプ	I	入院患者

■ TQ1セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
7	開始日時	201601211130	
9	優先度	R	ルーチン

■ OBRセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	2016012000300	PAの時
4	検査項目群ID	6000000000000000^X線CT検査^JJ1017	PAの時
16	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^I	職員番号112233
25	結果状態	O	オーダ受信
30	患者移動モード	WALK	
44	手続きコード	6000000000000000^X線CT検査^JJ1017	PAの時

■ OBXセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セットID — 単純検査	1	
2	値型	CWE	
3	検査項目	883-9^ABO血液型^LN	
5	検査値	AB^AB型^JHSC0001	
11	検査結果状態	F	最終結果

■ OBXセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セットID — 単純検査	2	
2	値型	CWE	
3	検査項目	03^聴覚障害^JHSC0005	
5	検査値	MO^中度^HL70421	
11	検査結果状態	F	最終結果

■ IPCセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	受付番号	A20160120003	
2	要求手続きID	2016012000300	
3	検査インスタンスUID	1.2.392.1114.20045.43233.5.3	
4	予約済手続きステップID	1	
5	モダリティ	CT	

■ ORCセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	CH	子オーダー
2	依頼者オーダー番号	2016012000301	CHの時
5	オーダー状態	SC	新規/更新オーダー
8	親	2016012000300	CHの時
9	トランザクション日時	20160121113000	
10	入力者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^I	職員番号112233
12	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^I	職員番号112233
13	入力場所	01^^^^^C	内科、診療科
17	入力組織	01^内科^MML028	内科
29	オーダータイプ	I	入院患者

■ TQ1セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
7	開始日時	201601211130	
9	優先度	R	ルーチン

■ OBRセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	2016012000301	CHの時
4	検査項目群ID	6000100291005A000000010000000000^X線CT検査 肝臓ダイナミック3相法^JJ1017	CHの時
16	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^I	職員番号112233
25	結果状態	O	オーダー受信
29	親番号	2016012000300	CHの時
30	患者移動モード	WALK	
44	手続きコード	6000100291005A000000010000000000^X線CT検査 肝臓ダイナミック3相法^JJ1017	CHの時

■ OBXセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セットID — 単純検査	1	
2	値型	ZRD	
3	検査項目	DE-02^薬品^JHSR006	
5	検査値	111836001^イオパミロン300 61.24%1 00mL^HOT^1^HON&本&MR9P	
11	検査結果状態	O	依頼詳細記述

■ IPCセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	受付番号	A20160120003	
2	要求手続きID	2016012000300	
3	検査インスタンスUID	1.2.392.1114.20045.43233.5.3	
4	予約済手続きステップID	1	
5	モダリティ	CT	

(2D-1) 造影 CT 検査実施(RIS→HIS)

RIS_BETAからHIS_ALPHAへHL7 V2.5仕様の日本語を含む検査実施メッセージ230001を2016年1月20日に送信。

```
MSH|^~&|RIS_BETA|HIS_ALPHA|20160120133911||ORU^R01^ORU_R01|230001|P|2.5||||JPN|ASCII~ISO IR87|
ISO 2022-1994<cr>
```

患者氏名は虎ノ門一郎、男、1960年4月11日生、患者ID 22333444、郵便番号999-1234、住所 江戸県慶喜区信長 1-1-1、電話番号03-9999-9991である。

```
PID||22333444^^^P||TORANOMON^ICHIRO^A~虎ノ門一郎^L^~とらのもん^いちろう^P||
19600411|M||^999-1234^H^江戸県慶喜区信長 1-1-1|^PRN^PH^03-9999-9991<cr>
```

患者さんは入院で内科にかかっており主治医は中田隆先生である。入院日は2016年1月1日で、病棟は南棟3階30号室である。

```
PV1||3S^30^N||112233^中田隆^L^01<cr>
```

2016年1月20日の10時10分に肝臓ダイナミック 3 相法で造影CT検査を実施。

オーダー番号は2016012000300で、受付番号はA2016012000300である。

フィルム（半切）を6分割で1枚使用した。※昨今のフィルムレス運用では、フィルムの使用は無くなっているが、文法の記載例として、フィルム使用時のシナリオとしている。

薬品 イオパミロン300 61.24% 100ml (HOT9コード 111836001)を使用した。

```
ORC|NW|2016012000300||CM||20160120101000|112233^中田隆^L^01^内科^MML028|||<cr>
```

```
OBR||2016012000300|60000000000000^X 線 CT 検査^JJ1017|||
112233^中田隆^L^01^内科^MML028|||F|||WALK<cr>
```

```
TQ1|||20160120101015||R<cr>
```

```
OBX|1|ST|IP-02^StudyInstanceUID^JHSR008|1.2.392.1114.20045.43233.5.4|||F<cr>
```

```
ORC|PA|2016012000300||CM||20160120101000|112233^中田隆^L^01^内科^MML028|||<cr>
```

```
OBR||2016012000300|60000000000000^X 線 CT 検査^JJ1017|||
112233^中田隆^L^01^内科^MML028|||F|||WALK<cr>
```

```
TQ1|||20160120101015||R<cr>
```

```
OBX|1|CWE|883-9^ABO 血液型^LN|AB^AB 型^JHSC0001|||F<cr>
```

```
OBX|2|CWE|03^聴覚障害^JHSC0005|MO^中度^HL70421|||F<cr>
```

```
OBX|3|ST|IP-02^StudyInstanceUID^JHSR008|1.2.392.1114.20045.43233.5.4|||F<cr>
```

```
ORC|CH|2016012000301||CM||2016012000300|20160120101000|112233^中田隆^L^01^内科^MML028|||<cr>
```

```
OBR||2016012000301|6000100291005A000000010000000000^X 線 CT 検査肝臓ダイナミック 3 相法^JJ1017|||
112233^中田隆^L^01^内科^MML028|||F|||2016012000300|WALK<cr>
```

```
TQ1|||20160120101015||R<cr>
```

```
ZE1|1|RS|6000100291005A000000010000000000^X 線 CT 検査肝臓ダイナミック 3 相法^JJ1017||TC-01^EM-01|
G0002^田中^L^DE-01|
```

```
14x17^14x17inch フィルム(半切)^JHSR007^1^SHET&枚&MR9P^6<cr>
```

```
ZE1|2|RS|6000100291005A000000010000000000^X 線 CT 検査肝臓ダイナミック 3 相法^JJ1017||TC-01^EM-01|
G0002^田中^L^DE-02|
```

```
111836001^イオパミロン300 61.24% 100ml^HOT^1^HON&本&MR9P<cr>
```

```
OBX|1|ST|IP-02^StudyInstanceUID^JHSR008|1.2.392.1114.20045.43233.5.4|||F<cr>
```

■ MSHセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	フィールド区切文字		
2	コード化文字	^~&	
3	送信アプリケーション	RIS_BETA	
5	受信アプリケーション	HIS_ALPHA	
7	メッセージ日付/時間	20160120133911	
9	メッセージ型	ORU^R01^ORU_R01	
10	メッセージ制御ID	230001	
11	処理ID	P	Production
12	バージョンID	2.5	

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ PIDセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者ID(内部ID)	22333444^^^^PI	
5	患者氏名	TORANOMON^ICHIRO^^^^L^A~虎ノ門^一郎 ^^^^L^~とらのもん^いちろう^^^^L^P	
7	生年月日年齢	19600411	
8	性別	M	男性
11	患者住所	^^^^999-1234^^H^江戸県慶喜区信長1-1-1	
13	電話番号-自宅	^PRN^PH^^^^^^^^03-9999-9991	

■ PV1セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者クラス	I	入院患者
3	患者所在場所	3S^30^^^^N	南棟3階30号室
7	主治医	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^I	職員番号112233
10	病院サービス	01	内科

■ ORCセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	NW	新規オーダ
2	依頼者オーダ番号	2016012000300	NWの時
5	オーダ状態	CM	終了
9	トランザクション日時	20160120101000	
10	入力者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^I	職員番号112233
12	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^I	職員番号112233
13	入力場所	01^^^^^C	内科、診療科
17	入力組織	01^内科^MML028	内科
29	オーダタイプ	I	入院患者

■ OBRセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	2016012000300	NWの時
4	検査項目群ID	6000000000000000^X線CT検査^JJ1017	
16	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^I	職員番号112233
25	結果状態	F	最終結果
30	患者移動モード	WALK	

■ TQ1セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
7	開始日時	20160120101015	
9	優先度	R	ルーチン

■ OBXセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セットID — 単純検査	1	
2	値型	ST	
3	検査項目	IP-02^StudyInstanceUID^JHSR008	
5	検査値	1.2.392.1114.20045.43233.5.4	
11	検査結果状態	F	最終結果

■ ORCセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	PA	親オーダ
2	依頼者オーダ番号	2016012000300	PAの時

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
5	オーダー状態	CM	終了
9	トランザクション日時	20160120101000	
10	入力者	112233^中田^隆^^^^^^^^L^^^^^I	職員番号112233
12	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^^^L^^^^^I	職員番号112233
13	入力場所	01^^^^^C	内科、診療科
17	入力組織	01^内科^MML028	内科
29	オーダータイプ	I	入院患者

■ OBRセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	2016012000300	PAの時
4	検査項目群ID	6000000000000000^X線CT検査^JJ1017	PAの時
16	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^^^L^^^^^I	職員番号112233
25	結果状態	F	最終結果
30	患者移動モード	WALK	

■ TQ1セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
7	開始日時	20160120101015	
9	優先度	R	ルーチン

■ OBXセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セットID — 単純検査	1	
2	値型	CWE	
3	検査項目	883-9^ABO血液型^LN	
5	検査値	AB^AB型^JHSC0001	
11	検査結果状態	F	最終結果

■ OBXセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セットID — 単純検査	2	
2	値型	CWE	
3	検査項目	03^聴覚障害^JHSC0005	
5	検査値	MO^中度^HL70421	
11	検査結果状態	F	最終結果

■ OBXセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セットID — 単純検査	3	
2	値型	ST	
3	検査項目	IP-02^StudyInstanceUID^JHSR008	
5	検査値	1.2.392.1114.20045.43233.5.4	
11	検査結果状態	F	最終結果

■ ORCセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	CH	子オーダー
2	依頼者オーダー番号	2016012000301	CHの時
5	オーダー状態	CM	終了
8	親	2016012000300	CHの時
9	トランザクション日時	20160120101000	
10	入力者	112233^中田^隆^^^^^^^^L^^^^^I	職員番号112233
12	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^^^L^^^^^I	職員番号112233
13	入力場所	01^^^^^C	内科、診療科
17	入力組織	01^内科^MML028	内科
29	オーダータイプ	I	入院患者

■ OBRセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	2016012000301	CHの時
4	検査項目群ID	6000100291005A000000010000000000^X線CT検査 肝臓ダイナミック3相法^JJ1017	CHの時
16	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^I	職員番号112233
25	結果状態	F	最終結果
29	親番号	2016012000300	CHの時
30	患者移動モード	WALK	

■ TQ1セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
7	開始日時	20160120101015	
9	優先度	R	ルーチン

■ ZE1セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セットID	1	
2	制御コード 予定/実施	RS	実施
3	手技	6000100291005A000000010000000000^X線CT検査 肝臓ダイナミック3相法^JJ1017	
6	医療従事者種別 医師/技師/看護師	TC-01^EM-01	実施技師、正従業員、
7	医療従事者	G0002^田中^—^^^^^^L^^^^^I	従事者ID、従事者名
8	使用物品種別 フィルム/薬品/器材/材料	DE-01	フィルム
9	使用物品	14x17^14x17inchフィルム (半切) ^JHSR007^1^SHET&枚&MR9P^6	

■ ZE1セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セットID	2	
2	制御コード 予定/実施	RS	実施
3	手技	6000100291005A000000010000000000^X線CT検査 肝臓ダイナミック3相法^JJ1017	
6	医療従事者種別 医師/技師/看護師	TC-01^EM-01	実施技師、正従業員、
7	医療従事者	G0002^田中^—^^^^^^L^^^^^I	従事者ID、従事者名
8	使用物品種別 フィルム/薬品/器材/材料	DE-02	薬品
9	使用物品	111836001^イオパミロン300 61.24%100mL^HOT^1^HON&本&MR9P	

■ OBXセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セットID — 単純検査	1	
2	値型	ST	
3	検査項目	IP-02^StudyInstanceUID^JHSR008	
5	検査値	1.2.392.1114.20045.43233.5.4	
11	検査結果状態	F	最終結果

Case 3 核医学検査

(3A-1) 核医学検査依頼 (HIS→RIS)

HIS_ALPHAからRIS_BETAへHL7 V2.5仕様の日本語を含む検査依頼メッセージ400001を2016年1月18日 10時20分15秒に送信。

```
MSH|^~\&|HIS_ALPHA|RIS_BETA||20160118102015||OMG^O19^OMG_O19|400001|P|2.5||||JPN|ASCII
~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
```

患者氏名は那須野一、男性、1970年8月10日生、患者ID 98765432、郵便番号999-1234、住所江戸県慶喜区信長 1-1-1、電話番号 03-9999-9991である。

```
PID||98765432^P||那須野一^~~~~^L^~なすの^はじめ^~~~~^L^P||19700810|M||
^999-1234^H^江戸県慶喜区信長 1-1-1|^PRN^PH^03-9999-9991<cr>
```

患者さんは入院で内科にかかっており主治医は佐々木治朗先生である。病棟は、南棟3階35号室である。

```
PV1||||3S^35^N||||112255^佐々木^治朗^~~~~^L^~~~~||01<cr>
```

佐々木治朗先生は2016年1月20日 15:30の予定で、99mTc-MIBIを使用する、心筋血流シンチSPECT（安静時）による心臓疾患の診断を依頼。

オーダーを入力した日時は、2016年1月18日 10時20分00秒であった。

オーダー番号は2016011800400である。

患者の血液型は、O型。

```
ORC|NW|2016011800400||SC||||20160118102000|112255^佐々木^治朗^~~~~^L^~~~~||
112255^佐々木^治朗^~~~~^L^~~~~|01^~~~~^C||||01^内科^MML028|||||||<cr>
```

```
TQ1|||||201601201530||R<cr>
```

```
OBR||2016011800400||8J30000000000000^SPECT(静態)^JJ1017|||||||
112255^佐々木^治朗^~~~~^L^~~~~|||O||||WALK<cr>
```

```
ORC|PA|2016011800400||SC||||20160118102000|112255^佐々木^治朗^~~~~^L^~~~~||
112255^佐々木^治朗^~~~~^L^~~~~|01^~~~~^C||||01^内科^MML028|||||||<cr>
```

```
TQ1|||||201601201530||R<cr>
```

```
OBR||2016011800400||8J30000000000000^SPECT(静態)^JJ1017|||||||
112255^佐々木^治朗^~~~~^L^~~~~|||O||||WALK<cr>
```

```
OBX|1|CWE|883-9^ABO血液型^LN||O^O型^JHSC0001|||||F<cr>
```

```
ORC|CH|2016011800401||SC||||2016011800400|20160118102000|112255^佐々木^治朗^~~~~^L^~~~~||
112255^佐々木^治朗^~~~~^L^~~~~|01^~~~~^C||||01^内科^MML028|||||||<cr>
```

```
TQ1|||||201601201530||R<cr>
```

```
OBR||2016011800401||8J344JS2060000000000450000000000^心筋血流シンチSPECT撮像(99mTc-MIBI)(安静)^JJ1017
|||||||112255^佐々木^治朗^~~~~^L^~~~~|||O||||2016011800400|WALK<cr>
```

■ MSHセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	フィールド区切文字		
2	コード化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	HIS_ALPHA	
5	受信アプリケーション	RIS_BETA	
7	メッセージ日付/時間	20160118102015	
9	メッセージ型	OMG^O19^OMG_O19	
10	メッセージ制御ID	400001	
11	処理ID	P	Production
12	バージョンID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ PIDセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者ID(内部ID)	98765432^P	
5	患者氏名	那須野一^~~~~^L^~なすの^はじめ^~~~~^L^P	
7	生年月日年齢	19700810	

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
8	性別	M	男性
11	患者住所	^^^^999-1234^^H^江戸県慶喜区信長1-1-1	
13	電話番号-自宅	^PRN^PH^^^^^^^^^03-9999-9991	

■ PV1セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者クラス	I	入院患者
3	患者所在場所	3S^35^^^^N	南棟3階35号室
7	主治医	112255^佐々木^治朗^^^^^^L^^^^^I	職員番号112255
10	病院サービス	01	内科

■ ORCセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	NW	新規オーダー
2	依頼者オーダー番号	2016011800400	NWの時
5	オーダー状態	SC	新規/更新オーダー
9	トランザクション日時	20160118102000	
10	入力者	112255^佐々木^治朗^^^^^^L^^^^^I	職員番号112255
12	依頼者	112255^佐々木^治朗^^^^^^L^^^^^I	職員番号112255
13	入力場所	01^^^^^C	内科、診療科
17	入力組織	01^内科^MML028	内科
29	オーダータイプ	I	入院患者

■ TQ1セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
7	開始日時	201601201530	
9	優先度	R	ルーチン

■ OBRセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	2016011800400	NWの時
4	検査項目群ID	8J3000000000000000^SPECT(静態)^JJ1017	
16	依頼者	112255^佐々木^治朗^^^^^^L^^^^^I	職員番号112255
25	結果状態	O	オーダー受信
30	患者移動モード	WALK	

■ ORCセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	PA	親オーダー
2	依頼者オーダー番号	2016011800400	PAの時
5	オーダー状態	SC	新規/更新オーダー
9	トランザクション日時	20160118102000	
10	入力者	112255^佐々木^治朗^^^^^^L^^^^^I	職員番号112255
12	依頼者	112255^佐々木^治朗^^^^^^L^^^^^I	職員番号112255
13	入力場所	01^^^^^C	内科、診療科
17	入力組織	01^内科^MML028	内科
29	オーダータイプ	I	入院患者

■ TQ1セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
7	開始日時	201601201530	
9	優先度	R	ルーチン

■ OBRセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	2016011800400	PAの時
4	検査項目群ID	8J3000000000000000^SPECT(静態)^JJ1017	PAの時
16	依頼者	112255^佐々木^治朗^^^^^^L^^^^^I	職員番号112255
25	結果状態	O	オーダー受信
30	患者移動モード	WALK	

■ OBXセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セットID — 単純検査	1	
2	値型	CWE	
3	検査項目	883-9^ABO血液型^LN	
5	検査値	O^O型^JHSC0001	
11	検査結果状態	F	最終結果

■ ORCセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	CH	子オーダー
2	依頼者オーダー番号	2016011800401	CHの時
5	オーダー状態	SC	新規/更新オーダー
8	親	2016011800400	
9	トランザクション日時	20160118102000	
10	入力者	112255^佐々木^治朗^^^^^^L^^^^^I	職員番号112255
12	依頼者	112255^佐々木^治朗^^^^^^L^^^^^I	職員番号112255
13	入力場所	01^^^^^C	内科、診療科
17	入力組織	01^内科^MML028	内科
29	オーダータイプ	I	入院患者

■ TQ1セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
7	開始日時	201601201530	
9	優先度	R	ルーチン

■ OBRセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	2016011800401	CHの時
4	検査項目群ID	8J344JS2060000000000450000000000^心筋血流シンチSPECT撮像(99mTc-MIBI)(安静)^JJ1017	CHの時
16	依頼者	112255^佐々木^治朗^^^^^^L^^^^^I	職員番号112255
25	結果状態	O	オーダー受信
29	親番号	2016011800400	CHの時
30	患者移動モード	WALK	

(3B-1) 核医学検査通知(RIS→PACS)

メッセージサンプル(3A-1)を受けて、RIS_BETAからPACS_GAMMAへHL7 V2.5仕様の日本語を含む検査通知メッセージ410001を2016年1月18日10時20分32秒に送信。
 受付番号はA20160118004、検査インスタンスUIDは1.2.392.1114.20045.43233.5.4、撮影モダリティはNMである。

```
MSH|^~&|RIS_BETA|PACS_GAMMA|20160118102032||OMI^O23^OMI_O23|410001|P|2.5||||JPN|ASCII
~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>

PID||98765432^^^^PI||NASUNO^HAJIME^^^^L^A~那須野^ー^^^^L^~なすの^はじめ^^^^L^P||19700810|M||
^^^^999-1234^^H^江戸県慶喜区信長 1 - 1 - 1|^PRN^PH^^^^^^^^03-9999-9991<cr>
PV1|||3S^35^^^N||||112255^佐々木^治朗^^^^^^L^^^^^^|01<cr>

ORC|NW|2016011800400||SC|||20160118102000|112255^佐々木^治朗^^^^^^L^^^^^^|
112255^佐々木^治朗^^^^^^L^^^^^^|01^^^^C|||01^内科^MML028|||||||||<cr>
TQ1|||||201601201530||R<cr>
OBR||2016011800400||8J3000000000000000^SPECT (静態)^JJ1017|||||||||
112255^佐々木^治朗^^^^^^L^^^^^^|O||||WALK|||||||||8J3000000000000000^SPECT (静態)^JJ1017<cr>
IPC|A20160118004|20160118004|1.2.392.1114.20045.43233.5.4|1|NM<cr>

ORC|PA|2016011800400||SC|||20160118102000|112255^佐々木^治朗^^^^^^L^^^^^^|
112255^佐々木^治朗^^^^^^L^^^^^^|01^^^^C|||01^内科^MML028|||||||||<cr>
TQ1|||||201601201530||R<cr>
OBR||2016011800400||8J3000000000000000^SPECT (静態)^JJ1017|||||||||
112255^佐々木^治朗^^^^^^L^^^^^^|O||||WALK|||||||||8J3000000000000000^SPECT (静態)^JJ1017<cr>
OBX|1|CWE|883-9^ABO 血液型^LN|O^O 型^JHSC0001|||||P<cr>
IPC|A20160118004|20160118004|1.2.392.1114.20045.43233.5.4|1|NM<cr>

ORC|CH|2016011800401||SC|||2016011800400|20160118102000|112255^佐々木^治朗^^^^^^L^^^^^^|
112255^佐々木^治朗^^^^^^L^^^^^^|01^^^^C|||01^内科^MML028|||||||||<cr>
TQ1|||||201601201530||R<cr>
OOBR||2016011800401||8J344JS2060000000000450000000000^心筋血流シンチ SPECT 撮像 (99mTc-MIBI) (安静)^JJ1017
|||||||||112255^佐々木^治朗^^^^^^L^^^^^^|O||||2016011800400|WALK<cr>
IPC|A20160118004|20160118004|1.2.392.1114.20045.43233.5.4|1|NM<cr>
```

■ MSHセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	フィールド区切文字		
2	コード化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	RIS_BETA	
5	受信アプリケーション	PACS_GAMMA	
7	メッセージ日付/時間	20160118102032	
9	メッセージ型	OMI^O23^OMI_O23	
10	メッセージ制御ID	410001	
11	処理ID	P	Production
12	バージョンID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ PIDセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者ID(内部ID)	98765432^^^^PI	
5	患者氏名	NASUNO^HAJIME^^^^L^A~那須野^ー ^^^^L^~なすの^はじめ^^^^L^P	
7	生年月日年齢	19700810	
8	性別	M	男性
11	患者住所	^^^^999-1234^^H^江戸県慶喜区信長 1 - 1 - 1	
13	電話番号-自宅	^PRN^PH^^^^^^^^03-9999-9991	

■ PV1セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者クラス	I	入院患者
3	患者所在場所	3S^35^A^A^A^N	南棟3階35号室
7	主治医	112255^佐々木^治朗^A^A^A^A^L^A^A^A^A^I	職員番号112255
10	病院サービス	01	内科

■ ORCセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	NW	新規オーダー
2	依頼者オーダー番号	2016011800400	NWの時
5	オーダー状態	SC	新規/更新オーダー
9	トランザクション日時	20160118102000	
10	入力者	112255^佐々木^治朗^A^A^A^A^L^A^A^A^A^I	職員番号112255
12	依頼者	112255^佐々木^治朗^A^A^A^A^L^A^A^A^A^I	職員番号112255
13	入力場所	01^A^A^A^A^C	内科、診療科
17	入力組織	01^内科^MML028	内科
29	オーダータイプ	I	入院患者

■ TQ1セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
7	開始日時	201601201530	
9	優先度	R	ルーチン

■ OBRセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	2016011800400	NWの時
4	検査項目群ID	8J3000000000000000^SPECT(静態)^JJ1017	
16	依頼者	112255^佐々木^治朗^A^A^A^A^L^A^A^A^A^I	職員番号112255
25	結果状態	O	オーダー受信
30	患者移動モード	WALK	
44	手続きコード	8J3000000000000000^SPECT(静態)^JJ1017	

■ IPCセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	受付番号	A20160118004	
2	要求手続きID	20160118004	
3	検査インスタンスUID	1.2.392.1114.20045.43233.5.4	
4	予約済手続きステップID	1	
5	モダリティ	NM	

■ ORCセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	PA	親オーダー
2	依頼者オーダー番号	2016011800400	PAの時
5	オーダー状態	SC	新規/更新オーダー
9	トランザクション日時	20160118102000	
10	入力者	112255^佐々木^治朗^A^A^A^A^L^A^A^A^A^I	職員番号112255
12	依頼者	112255^佐々木^治朗^A^A^A^A^L^A^A^A^A^I	職員番号112255
13	入力場所	01^A^A^A^A^C	内科、診療科
17	入力組織	01^内科^MML028	内科
29	オーダータイプ	I	入院患者

■ TQ1セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
7	開始日時	201601201530	
9	優先度	R	ルーチン

■ OBRセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	2016011800400	PAの時
4	検査項目群ID	8J30000000000000^SPECT(静態)^JJ1017	PAの時
16	依頼者	112255^佐々木^治朗^^^^^^L^^^^^I	職員番号112255
25	結果状態	O	オーダ受信
30	患者移動モード	WALK	
44	手続きコード	8J30000000000000^SPECT(静態)^JJ1017	PAの時

■ OBXセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セットID — 単純検査	1	
2	値型	CWE	
3	検査項目	883-9^ABO血液型^LN	
5	検査値	O^O型^JHSC0001	
11	検査結果状態	P	事前結果

■ IPCセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	受付番号	A20160118004	
2	要求手続きID	20160118004	
3	検査インスタンスUID	1.2.392.1114.20045.43233.5.4	
4	予約済手続きステップID	1	
5	モダリティ	NM	

■ ORCセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	CH	子オーダ
2	依頼者オーダ番号	2016011800401	CHの時
5	オーダ状態	SC	新規/更新オーダ
8	親	2016011800400	
9	トランザクション日時	20160118102000	
10	入力者	112255^佐々木^治朗^^^^^^L^^^^^I	職員番号112255
12	依頼者	112255^佐々木^治朗^^^^^^L^^^^^I	職員番号112255
13	入力場所	01^^^^^C	内科、診療科
17	入力組織	01^内科^MML028	内科
29	オーダタイプ	I	入院患者

■ TQ1セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
7	開始日時	201601201530	
9	優先度	R	ルーチン

■ OBRセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	2016011800401	CHの時
4	検査項目群ID	8J344JS2060000000000450000000000^心筋血流シンチSPECT撮像(99mTc-MIBI)(安静)^JJ1017	CHの時
16	依頼者	112255^佐々木^治朗^^^^^^L^^^^^I	職員番号112255
29	親番号	2016011800400	CHの時
30	患者移動モード	WALK	
44	手続きコード	8J344JS2060000000000450000000000^心筋血流シンチSPECT撮像(99mTc-MIBI)(安静)^JJ1017	CHの時

■ IPCセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	受付番号	A20160118004	
2	要求手続きID	20160118004	
3	検査インスタンスUID	1.2.392.1114.20045.43233.5.4	
4	予約済手続きステップID	1	
5	モダリティ	NM	

(3D-1) 核医学検査実施 (RIS→HIS)

RIS_BETAからHIS_ALPHAへHL7 V2.5仕様の日本語を含む検査実施メッセージ430001を2016年1月20日17時30分05秒に送信。

```
MSH|^~&|RIS_BETA|HIS_ALPHA|20160120173005||ORU^R01^ORU_R01|430001|P|2.5||||JPN|ASCII~ISO IR87||
ISO 2022-1994<cr>
```

患者氏名は那須野一、男性、1970年8月10日生、患者ID 98765432、郵便番号999-1234、住所江戸県慶喜区信長1-1-1、電話番号 03-9999-9991である。

```
PID||98765432^P||NASUNO^HAJIME^A~那須野一^~なすの^はじめ^A^P||19700810|M||
^999-1234^H^江戸県慶喜区信長1-1-1|^PRN^PH^03-9999-9991<cr>
```

患者さんは入院で内科にかかっており主治医は佐々木治朗先生である。病棟は、南棟3階35号室である。

```
PV1||3S^35^N||112255^佐々木^治朗^L^||01<cr>
```

山本一郎診療放射線技師は、2016年1月20日の15時30分より検査を開始した。検査の終了後、17時30分には、RI検査の実施情報をRISに入力した。

フィルム（大四切）を4分割で2枚、フィルム（六切）を1分割で2枚使用した。※昨今のフィルムレス運用ではフィルムの使用は無くなっているが、文法の記載例として、フィルム使用時のシナリオとしている。

薬品「カーディオライト注射液第一 259MBq」（HOT9コード 124714501）を使用した。

```
ORC|NW|2016011800400||CM|||20160120173005|112255^佐々木^治朗^L^||
112255^佐々木^治朗^L^||01^C||01^内科^MML028|||||||<cr>
OBR||2016011800400||8J3000000000000^SPECT(静態)^JJ1017|||||||
112255^佐々木^治朗^L^|||F|||WALK<cr>
TQ1|||||201601201530||R<cr>
OBX|1|ST|IP-02^StudyInstanceUID^JHSR008||1.2.392.1114.20045.43233.5.4|||||F<cr>
```

```
ORC|PA|2016011800400||CM|||20160120173005|112255^佐々木^治朗^L^||
112255^佐々木^治朗^L^||01^C||01^内科^MML028|||||||<cr>
OBR||2016011800400||8J3000000000000^SPECT(静態)^JJ1017|||||||
112255^佐々木^治朗^L^|||F|||WALK<cr>
TQ1|||||201601201530||R<cr>
OBX|1|CWE|883-9^ABO血液型^LN||O^O型^JHSC0001|||||F<cr>
OBX|2|ST|IP-02^StudyInstanceUID^JHSR008||1.2.392.1114.20045.43233.5.4|||||F<cr>
```

```
ORC|CH|2016011800401||CM|||2016011800400|20160120173005|112255^佐々木^治朗^L^||
112255^佐々木^治朗^L^||01^C||01^内科^MML028|||||||<cr>
OBR||2016011800401||8J344JS206000000000045000000000^心筋血流シンチ SPECT 撮像(99mTc-MIBI)(安静)^JJ1017
|||||112255^佐々木^治朗^L^|||F|||2016011800400|WALK<cr>
TQ1|||||201601201530||R<cr>
ZE1|1|RS|8J344JS206000000000045000000000^心筋血流シンチ SPECT 撮像(99mTc-MIBI)(安静)^JJ1017||TC-01^EM-01|
G0001^山本^一郎^L^||DE-01|
11x14^11x14inch フィルム(大四)^JHSR007^2^SHET&枚&MR9P^4<cr>
ZE1|2|RS|8J344JS206000000000045000000000^心筋血流シンチ SPECT 撮像(99mTc-MIBI)(安静)^JJ1017||TC-01^EM-01|
G0001^山本^一郎^L^||DE-01|
8x10^8x10inch フィルム(六切)^JHSR007^2^SHET&枚&MR9P^1<cr>
ZE1|3|RS|8J344JS206000000000045000000000^心筋血流シンチ SPECT 撮像(99mTc-MIBI)(安静)^JJ1017||TC-01^EM-01|
G0001^山本^一郎^L^||DE-02|
124714501^カーディオライト注射液第一 259MBq ^HOT^1^HON&本&MR9P<cr>
OBX|1|ST|IP-02^StudyInstanceUID^JHSR008||1.2.392.1114.20045.43233.5.4|||||F<cr>
```

■ MSHセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	フィールド区切文字		
2	コード化文字	^~&	
3	送信アプリケーション	RIS_BETA	
5	受信アプリケーション	HIS_ALPHA	
7	メッセージ日付/時間	20160120173005	
9	メッセージ型	ORU^R01^ORU_R01	
10	メッセージ制御ID	430001	

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
11	処理ID	P	Production
12	バージョンID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ PIDセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者ID(内部ID)	98765432^^^^PI	男性
5	患者氏名	NASUNO^HAJIME^^^^L^A~那須野^ー ^^^^L^i~なすの^はじめ^^^^L^P	
7	生年月日年齢	19700810	
8	性別	M	
11	患者住所	^^^^999-1234^^H^江戸県慶喜区信長 1 - 1 - 1	
13	電話番号 - 自宅	^PRN^PH^^^^^^^^03-9999-9991	

■ PV1セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者クラス	I	入院患者
3	患者所在場所	3S^35^^^^N	南棟3階35号室
7	主治医	112255^佐々木^治朗^^^^^^L^^^^^I	職員番号112255
10	病院サービス	01	内科

■ ORCセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	NW	新規オーダ
2	依頼者オーダ番号	2016011800400	NWの時
5	オーダ状態	CM	終了
9	トランザクション日時	20160120173005	
10	入力者	112255^佐々木^治朗^^^^^^L^^^^^I	職員番号112255
12	依頼者	112255^佐々木^治朗^^^^^^L^^^^^I	職員番号112255
13	入力場所	01^^^^^C	内科、診療科
17	入力組織	01^内科^MML028	内科
29	オーダタイプ	I	入院患者

■ OBRセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	2016011800400	NWの時
4	検査項目群ID	8J30000000000000^SPECT(静態)^JJ1017	
16	依頼者	112255^佐々木^治朗^^^^^^L^^^^^I	職員番号112255
25	結果状態	F	最終結果
30	患者移動モード	WALK	

■ TQ1セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
7	開始日時	201601201530	
9	優先度	R	ルーチン

■ OBXセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セットID — 単純検査	1	最終結果
2	値型	ST	
3	検査項目	IP-02^StudyInstanceUID^JHSR008	
5	検査値	1.2.392.1114.20045.43233.5.4	
11	検査結果状態	F	

■ ORCセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	PA	親オーダー
2	依頼者オーダー番号	2016011800400	PAの時
5	オーダー状態	CM	終了
9	トランザクション日時	20160120173005	
10	入力者	112255^佐々木^治朗^^^^^^L^^^^^I	職員番号112255
12	依頼者	112255^佐々木^治朗^^^^^^L^^^^^I	職員番号112255
13	入力場所	01^^^^^C	内科、診療科
17	入力組織	01^内科^MML028	内科
29	オーダータイプ	I	入院患者

■ OBRセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	2016011800400	PAの時
4	検査項目群ID	8J3000000000000000^SPECT(静態)^JJ1017	PAの時
16	依頼者	112255^佐々木^治朗^^^^^^L^^^^^I	職員番号112255
25	結果状態	F	最終結果
30	患者移動モード	WALK	

■ TQ1セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
7	開始日時	201601201530	
9	優先度	R	ルーチン

■ OBXセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セットID — 単純検査	1	
2	値型	CWE	
3	検査項目	883-9^ABO血液型^LN	
5	検査値	O^O型^JHSC0001	
11	検査結果状態	F	最終結果

■ OBXセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セットID — 単純検査	2	
2	値型	ST	
3	検査項目	IP-02^StudyInstanceUID^JHSR008	
5	検査値	1.2.392.1114.20045.43233.5.4	
11	検査結果状態	F	最終結果

■ ORCセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	CH	子オーダー
2	依頼者オーダー番号	2016011800401	CHの時
5	オーダー状態	CM	終了
8	親	2016011800400	
9	トランザクション日時	20160120173005	
10	入力者	112255^佐々木^治朗^^^^^^L^^^^^I	職員番号112255
12	依頼者	112255^佐々木^治朗^^^^^^L^^^^^I	職員番号112255
13	入力場所	01^^^^^C	内科、診療科
17	入力組織	01^内科^MML028	内科
29	オーダータイプ	I	入院患者

■ OBRセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	2016011800401	CHの時

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
4	検査項目群ID	8J344JS206000000000450000000000^心筋血流	CHの時
16	依頼者	シンチSPECT撮像(99mTc-MIBI)(安静)^JJ1017	
25	結果状態	112255^佐々木^治朗^^^^^^L^^^^^I	職員番号112255
29	親番号	F	最終結果
30	患者移動モード	2016011800400	CHの時
		WALK	

■ TQ1セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
7	開始日時	201601201530	
9	優先度	R	ルーチン

■ ZE1セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セットID	1	
2	制御コード 予定/実施	RS	実施
3	手技	8J344JS206000000000450000000000^心筋血流	
		シンチSPECT撮像(99mTc-MIBI)(安静)^JJ1017	
6	医療従事者種別 医師/技師/看護師	TC-01^EM-01	実施技師、正従業員、
7	医療従事者	G0001^山本^一郎^^^^^^L^^^^^I	従事者ID、従事者名
8	使用物品種別 フィルム/薬品/器材/材料	DE-01	フィルム
9	使用物品	11x14^11x14inchフィルム(大四)	
		^JHSR007^2^SHET&枚&MR9P^4	

■ ZE1セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セットID	2	
2	制御コード 予定/実施	RS	実施
3	手技	8J344JS206000000000450000000000^心筋血流	
		シンチSPECT撮像(99mTc-MIBI)(安静)^JJ1017	
6	医療従事者種別 医師/技師/看護師	TC-01^EM-01	実施技師、正従業員、
7	医療従事者	G0001^山本^一郎^^^^^^L^^^^^I	従事者ID、従事者名
8	使用物品種別 フィルム/薬品/器材/材料	DE-01	フィルム
9	使用物品	8x10^8x10inchフィルム(六切)	
		^JHSR007^2^SHET&枚&MR9P^1	

■ ZE1セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セットID	3	
2	制御コード 予定/実施	RS	実施
3	手技	8J344JS206000000000450000000000^心筋血流	
		シンチSPECT撮像(99mTc-MIBI)(安静)^JJ1017	
6	医療従事者種別 医師/技師/看護師	TC-01^EM-01	実施技師、正従業員、
7	医療従事者	G0001^山本^一郎^^^^^^L^^^^^I	従事者ID、従事者名
8	使用物品種別 フィルム/薬品/器材/材料	DE-02	薬品
9	使用物品	124714501^カーディオライト注射液第一 259MBq	
		^HOT^1^HON&本&MR9P	

■ OBXセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セットID — 単純検査	1	
2	値型	ST	

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	検査項目	IP-02^StudyInstanceUID^JHSR008	
5	検査値	1.2.392.1114.20045.43233.5.4	
11	検査結果状態	F	最終結果

Case 4 血管造影

(4A-1) 血管造影検査依頼 (HIS→RIS)

HIS_ALPHAからRIS_BETAへHL7 V2.5仕様の日本語を含む検査依頼メッセージ500001を2016年1月20日10時11分に送信。

```
MSH|^~&|HIS_ALPHA|RIS_BETA||20160120101100||OMG^O19^OMG_O19|500001|P|2.5||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
```

患者氏名は、福岡千尋、女性、1980年10月21日生、患者IDは97531111、郵便番号999-1234、住所 江戸県慶喜区信長1-1-1、電話番号03-9999-9991である。

```
PID||97531111^^^P||フクオカ^チヒロ^~~~~L^P~福岡^千尋^~~~~L^|19801021|F||
^^^999-1234^^H^江戸県慶喜区信長1-1-1|^PRN^PH^~~~~~03-9999-9991<cr>
```

患者さんは入院で循環器科にかかっており、主治医は田中一郎先生である。病棟はE02棟21号室である。

```
PV1||||E02^21^^^N||||112235^田中^一郎^~~~~L^~~~~||08<cr>
```

高橋和志先生は2016年1月20日の16時50分の検査開始予定で、血管造影塞栓術冠動脈仰臥位の検査を依頼。

オーダーを入力した日時は、2016年1月20日の10時10分であった。

オーダー番号は2016012000300である。

患者の血液型はA型であり、重度の意識障害がある。

```
ORC|NW|2016012000300||SC||||20160120101000|112234^高橋^和志^~~~~L^~~~~||
112234^高橋^和志^~~~~L^~~~~||08^~~~~C||||08^循環器科^MML028|||||||<cr>
TQ1||||201601201650||R<cr>
OBR|2016012000300||30000000000000000000^X線血管造影^JJ1017|||||||
112234^高橋^和志^~~~~L^~~~~||O||||WALK<cr>
```

```
ORC|PA|2016012000300||SC||||20160120101000|112234^高橋^和志^~~~~L^~~~~||
112234^高橋^和志^~~~~L^~~~~||08^~~~~C||||08^循環器科^MML028|||||||<cr>
TQ1||||201601201650||R<cr>
OBR|1|2016012000300||30000000000000000000^X線血管造影^JJ1017|||||||
112234^高橋^和志^~~~~L^~~~~||O||||WALK<cr>
```

```
OBX|1|CWE|883-9^ABO血液型^LN||A^A型^JHSC0001|||||F<cr>
OBX|2|CWE|01^意識障害^JHSC0005||SE^重度^HL70421|||||F<cr>
```

```
ORC|CH|2016012000301||SC||||2016012000300|20160120101000|112234^高橋^和志^~~~~L^~~~~||
112234^高橋^和志^~~~~L^~~~~||08^~~~~C||||08^循環器科^MML028|||||||<cr>
TQ1||||201601201650||R<cr>
OBR|2016012000301||30031004740200000000010000000000^X線血管造影血管塞栓術肝動脈仰臥位^JJ1017
|||||||112234^高橋^和志^~~~~L^~~~~||O||||2016012000300|WALK<cr>
```

■ MSHセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	フィールド区切文字		
2	コード化文字	^~&	
3	送信アプリケーション	HIS_ALPHA	
5	受信アプリケーション	RIS_BETA	
7	メッセージ日付/時間	20160120101100	
9	メッセージ型	OMG^O19^OMG_O19	
10	メッセージ制御ID	500001	
11	処理ID	P	Production
12	バージョンID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ PIDセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者ID(内部ID)	97531111^^^PI	
5	患者氏名	フクオカ^チヒロ^~~~~L^P~福岡^千尋^~~~~L^	
7	生年月日年齢	19801021	
8	性別	F	女性

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
11	患者住所	^^^999-1234^^H^江戸県慶喜区信長1-1-1	
13	電話番号-自宅	^PRN^PH^^^^^^03-9999-9991	

■ PV1セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者クラス	I	入院患者
3	患者所在場所	E02^21^^^N	
7	主治医	112235^田中^一郎^^^^^^L^^^^^I	
10	病院サービス	08	循環器科

■ ORCセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	NW	新規オーダー
2	依頼者オーダー番号	2016012000300	
5	オーダー状態	SC	新規/更新オーダー
9	トランザクション日時	20160120101000	オーダーが入力された日時
10	入力者	112234^高橋^和志^^^^^^L^^^^^I	
12	依頼者	112234^高橋^和志^^^^^^L^^^^^I	
13	入力場所	08^^^^^C	循環器科
17	入力組織	08^循環器科^MML028	循環器科
29	オーダータイプ	I	入院患者

■ TQ1セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
7	開始日時	201601201650	
9	優先度	R	ルーチン

■ OBRセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	2016012000300	
4	検査項目群ID	30000000000000000000^X線血管撮影^JJ1017	
16	依頼者	112234^高橋^和志^^^^^^L^^^^^I	
25	結果状態	O	オーダー受信
30	患者移動モード	WALK	

■ ORCセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	PA	親オーダー
2	依頼者オーダー番号	2016012000300	
5	オーダー状態	SC	新規/更新オーダー
9	トランザクション日時	20160120101000	オーダーが入力された日時
10	入力者	112234^高橋^和志^^^^^^L^^^^^I	
12	依頼者	112234^高橋^和志^^^^^^L^^^^^I	
13	入力場所	08^^^^^C	循環器科
17	入力組織	08^循環器科^MML028	循環器科
29	オーダータイプ	I	入院患者

■ TQ1セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
7	開始日時	201601201650	
9	優先度	R	ルーチン

■ OBRセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	2016012000300	
4	検査項目群ID	30000000000000000000^X線血管撮影^JJ1017	
16	依頼者	112234^高橋^和志^^^^^^L^^^^^I	
25	結果状態	O	オーダー受信
30	患者移動モード	WALK	

■ OBXセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セットID — 単純検査	1	
2	値型	CWE	
3	検査項目	883-9^ABO血液型^LN	
5	検査値	A^A型^JHSC0001	
11	検査結果状態	F	最終結果

■ OBXセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セットID — 単純検査	2	
2	値型	CWE	
3	検査項目	01^意識障害^JHSC0005	
5	検査値	SE^重度^HL70421	
11	検査結果状態	F	最終結果

■ ORCセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	CH	子オーダー
2	依頼者オーダー番号	2016012000301	
5	オーダー状態	SC	新規/更新オーダー
8	親	2016012000300	
9	トランザクション日時	20160120101000	オーダーが入力された日時
10	入力者	112234^高橋^和志^^^^^^L^^^^^I	
12	依頼者	112234^高橋^和志^^^^^^L^^^^^I	
13	入力場所	08^^^^^C	循環器科
17	入力組織	08^循環器科^MML028	循環器科
29	オーダータイプ	I	入院患者

■ TQ1セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
7	開始日時	201601201650	
9	優先度	R	ルーチン

■ OBRセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	2016012000301	
4	検査項目群ID	30031004740200000000010000000000^X線血管 撮影血管塞栓術肝動脈仰臥位^JJ1017	
16	依頼者	112234^高橋^和志^^^^^^L^^^^^I	
25	結果状態	O	オーダー受信
29	親番号	2016012000300	
30	患者移動モード	WALK	

(4B-1) 血管造影検査通知 (RIS→PACS)

メッセージサンプル(4A-1)を受けてRIS_BETAからPACS_GAMMAへHL7 V2.5仕様の日本語を含む検査通知メッセージ510001を2016年1月20日10時12分に送信。
 受付番号はA2016012000300、検査インスタンスUIDは1.2.392.1114.2004.543233.2、撮影モダリティはXAである。

```
MSH^~&|RIS_BETA|PACS_GAMMA|20160120101200|OMI^O23^OMI_O23|510001|P|2.5||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>

PID||97531111^^^P||フクオカ^チヒロ^^^^L^P~福岡^千尋^^^^L^I~FUKUOKA^CHIHURO^^^^L^A||19801021|F||
    ^^^999-1234^^H^江戸県慶喜区信長 1 - 1 - 1 || ^PRN^PH^^^^^^^^03-9999-9991<cr>
PV1|||E02^21^^^N||112235^田中^一郎^^^^^^L^^^^||08<cr>

ORC|NW|2016012000300||SC|||20160120101000|112234^高橋^和志^^^^^^L^^^^||
    112234^高橋^和志^^^^^^L^^^^||08^^^^C||08^循環器科^MML028|||||||<cr>
TQ1|||||201601201650||R<cr>
OBR||2016012000300||300000000000000000^X線血管撮影^JJ1017|||||||
    112234^高橋^和志^^^^^^L^^^^||O||||WALK|||||||3000000000000000^X線血管撮影^JJ1017<cr>
IPC|A2016012000300|2016012000300|1.2.392.1114.2004.543233.2|1|XA<cr>

ORC|PA|2016012000300||SC|||20160120101000|112234^高橋^和志^^^^^^L^^^^||
    112234^高橋^和志^^^^^^L^^^^||08^^^^C||08^循環器科^MML028|||||||<cr>
TQ1|||||201601201650||R<cr>
OBR||2016012000300||300000000000000000^X線血管撮影^JJ1017|||||||
    112234^高橋^和志^^^^^^L^^^^||O||||WALK|||||||3000000000000000^X線血管撮影^JJ1017<cr>
OBX|1|CWE|883-9^ABO血液型^LN||A^A型^JHSC0001|||||F<cr>
OBX|2|CWE|01^意識障害^JHSC0005||SE^重度^HL70421|||||F<cr>
IPC|A2016012000300|2016012000300|1.2.392.1114.2004.543233.2|1|XA<cr>

ORC|CH|2016012000300||SC|||2016012000300|20160120101000|112234^高橋^和志^^^^^^L^^^^||
    112234^高橋^和志^^^^^^L^^^^||08^^^^C||08^循環器科^MML028|||||||<cr>
TQ1|||||201601201650||R<cr>
OBR||2016012000301||3003100474020000000010000000000^X線血管撮影血管塞栓術肝動脈仰臥位^JJ1017
    |||||112234^高橋^和志^^^^^^L^^^^||O||||2016012000300|WALK|||||||
    3003100474020000000010000000000^X線血管撮影血管塞栓術肝動脈仰臥位^JJ1017<cr>
IPC|A2016012000300|2016012000300|1.2.392.1114.2004.543233.2|1|XA<cr>
```

■ MSHセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	フィールド区切文字		
2	コード化文字	^~&	
3	送信アプリケーション	RIS_BETA	
5	受信アプリケーション	PACS_GAMMA	
7	メッセージ日付/時間	20160120101200	
9	メッセージ型	OMI^O23^OMI_O23	
10	メッセージ制御ID	510001	
11	処理ID	P	Production
12	バージョンID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ PIDセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者ID(内部ID)	97531111^^^PI	
5	患者氏名	フクオカ^チヒロ^^^^L^P~福岡^千尋 ^^^^L^I~FUKUOKA^CHIHURO^^^^L^A	
7	生年月日年齢	19801021	
8	性別	F	女性
11	患者住所	^^^999-1234^^H^江戸県慶喜区信長 1 - 1 - 1	
13	電話番号-自宅	^PRN^PH^^^^^^^^03-9999-9991	

■ PV1セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者クラス	I	入院患者
3	患者所在場所	E02^21^^^N	
7	主治医	112235^田中^一郎^^^^^^L^^^^^I	
10	病院サービス	08	

■ ORCセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	NW	新規オーダー
2	依頼者オーダー番号	2016012000300	
5	オーダー状態	SC	新規/更新オーダー オーダーが入力された日時
9	トランザクション日時	20160120101000	
10	入力者	112234^高橋^和志^^^^^^L^^^^^I	循環器科
12	依頼者	112234^高橋^和志^^^^^^L^^^^^I	
13	入力場所	08^^^^^C	
17	入力組織	08^循環器科^MML028	
29	オーダータイプ	I	入院患者

■ TQ1セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
7	開始日時	201601201650	ルーチン
9	優先度	R	

■ OBRセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	2016012000300	オーダー受信
4	検査項目群ID	3000000000000000^X線血管撮影^JJ1017	
16	依頼者	112234^高橋^和志^^^^^^L^^^^^I	
25	結果状態	O	
30	患者移動モード	WALK	
44	手続きコード	3000000000000000^X線血管撮影^JJ1017	

■ IPCセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	受付番号	A2016012000300	
2	要求手続きID	2016012000300	
3	検査インスタンスUID	1.2.392.1114.2004.543233.2	
4	予約済手続きステップID	1	
5	モダリティ	XA	

■ ORCセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	PA	親オーダー
2	依頼者オーダー番号	2016012000300	
5	オーダー状態	SC	新規/更新オーダー オーダーが入力された日時
9	トランザクション日時	20160120101000	
10	入力者	112234^高橋^和志^^^^^^L^^^^^I	循環器科
12	依頼者	112234^高橋^和志^^^^^^L^^^^^I	
13	入力場所	08^^^^^C	
17	入力組織	08^循環器科^MML028	
29	オーダータイプ	I	入院患者

■ TQ1セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
7	開始日時	201601201650	ルーチン
9	優先度	R	

■ OBRセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	2016012000300	
4	検査項目群ID	3000000000000000^X線血管撮影^JJ1017	
16	依頼者	112234^高橋^和志^^^^^^L^^^^^I	
25	結果状態	O	オーダー受信
30	患者移動モード	WALK	
44	手続きコード	3000000000000000^X線血管撮影^JJ1017	

■ OBXセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セットID — 単純検査	1	
2	値型	CWE	
3	検査項目	883-9^ABO血液型^LN	
5	検査値	A^A型^JHSC0001	
11	検査結果状態	F	最終結果

■ OBXセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セットID — 単純検査	2	
2	値型	CWE	
3	検査項目	01^意識障害^JHSC0005	
5	検査値	SE^重度^HL70421	
11	検査結果状態	F	最終結果

■ IPCセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	受付番号	A2016012000300	
2	要求手続きID	2016012000300	
3	検査インスタンスUID	1.2.392.1114.2004.543233.2	
4	予約済手続きステップID	1	
5	モダリティ	XA	

■ ORCセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	CH	子オーダー
2	依頼者オーダー番号	2016012000301	
5	オーダー状態	SC	新規/更新オーダー
8	親	2016012000300	
9	トランザクション日時	20160120101000	オーダーが入力された日時
10	入力者	112234^高橋^和志^^^^^^L^^^^^I	
12	依頼者	112234^高橋^和志^^^^^^L^^^^^I	
13	入力場所	08^^^^^C	循環器科
17	入力組織	08^循環器科^MML028	循環器科
29	オーダータイプ	I	入院患者

■ TQ1セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
7	開始日時	201601201650	
9	優先度	R	ルーチン

■ OBRセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	2016012000301	オーダー受信
4	検査項目群ID	30031004740200000000010000000000^X線血管 撮影血管塞栓術肝動脈仰臥位^JJ1017	
16	依頼者	112234^高橋^和志^^^^^^L^^^^^I	
25	結果状態	O	
29	親番号	2016012000300	
30	患者移動モード	WALK	
44	手続きコード	30031004740200000000010000000000^X線血管 撮影血管塞栓術肝動脈仰臥位^JJ1017	

■ IPCセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	受付番号	A2016012000300	
2	要求手続きID	2016012000300	
3	検査インスタンスUID	1.2.392.1114.2004.543233.2	
4	予約済手続きステップID	1	
5	モダリティ	XA	

(4D-1) 血管造影検査実施(RIS→HIS)

RIS_BETAからHIS_GAMMAへHL7 V2.5仕様の日本語を含む検査実施メッセージ530001を2016年1月20日17時41分に送信。

```
MSH|^~&|RIS_BETA|HIS_ALPHA||20160120174100||ORU^R01^ORU_R01|530001|P|2.5||||JPN|ASCII-ISO IR87||  
ISO 2022-1994<cr>
```

患者氏名は、福岡千尋、女性、1980年10月21日生、患者IDは97531111、郵便番号999-1234、住所 江戸県慶喜区信長 1-1-1、電話番号03-9999-9991である。

```
PID||97531111^^^P||フクオカ^チヒロ^~~~~L^P~福岡^千尋^~~~~L^A~FUKUOKA^CHIHIRO^~~~~L^A||19801021|F||  
^^^999-1234^^^H^江戸県慶喜区信長 1-1-1 ||^PRN^PH^~~~~~03-9999-9991<cr>
```

患者さんは入院で循環器科にかかっており、主治医は田中一郎先生である。病棟はE02棟21号室である。

```
PV1|||E02^21^^^N||||112235^田中^一郎^~~~~~L^~~~~~|||08<cr>
```

田中一診療放射線技師は、予定どおり、2016年1月20日の16時50分より検査を開始した。検査の終了後、17時40分には、血管造影検査の血管塞栓術冠動脈仰臥位の実施情報をRISに入力した。

(RISへの入力作業の一部について、使用した物品の入力を、山田花子看護師が行った。)

フィルム(半切)を6分割で1枚使用した。※昨今のフィルムレス運用ではフィルムの使用は無くなっているが、文法の記載例として、フィルム使用時のシナリオとしている。

医事会計上必要な情報として「選択的造影加算」(コードC01001)を入力した。

薬品「オイパロミン300 61.24% 100ml (HOT9コード111837701)、

注射用蒸留水 20ml (コード111719603)、イソジン液 10% (HOT9コード105716401)」を入力した。

器材「局所麻酔キット 1」(JANコード4513239013209)を入力した。

```
ORC|NW|2016012000300||CM|||20050120174000|112234^高橋^和志^~~~~~L^~~~~~||  
112234^高橋^和志^~~~~~L^~~~~~||08^~~~~~C|||08^循環器科^MML028|||||||<cr>  
OBR||2016012000300||3000000000000000^X線血管造影^JJ1017||20160120165044|||||||  
112234^高橋^和志^~~~~~L^~~~~~|||F|||WALK<cr>  
TQ1|||||20160120165044||R<cr>  
OBX|1|ST|IP-02^StudyInstanceUID^JHSR008||1.2.392.1114.20045.43233.5.3|||||F<cr>
```

```
ORC|PA|2005012000300||CM|||20160120174000|112234^高橋^和志^~~~~~L^~~~~~||112234^高橋^和志^~~~~~L^~~~~~||  
08^~~~~~C|||08^循環器科^MML028|||||||<cr>  
OBR||2016012000300||3000000000000000^X血管造影撮影^JJ1017|||||||  
112234^高橋^和志^~~~~~L^~~~~~|||F|||WALK<cr>  
TQ1|||||20160120165044||R<cr>  
OBX|1|CWE|883-9^ABO血液型^LN||A^A型^JHSC0001|||||F<cr>  
OBX|2|CWE|01^意識障害^JHSC0005||SE^重度^HL70421|||||F<cr>  
OBX|3|ST|IP-02^StudyInstanceUID^JHSR008||1.2.392.1114.20045.43233.5.3|||||F<cr>
```

```
ORC|CH|2016012000301||CM|||2016012000300|20160120174000|112234^高橋^和志^~~~~~L^~~~~~||  
112234^高橋^和志^~~~~~L^~~~~~||08^~~~~~C|||08^循環器科^MML028|||||||<cr>  
OBR|1|2016012000301||30031004740200000000010000000000^X線血管撮影血管塞栓術肝動脈仰臥位^JJ1017  
|||||||112234^高橋^和志^~~~~~L^~~~~~|||F|||2016012000300|WALK<cr>  
TQ1|||||20160120165044||R<cr>
```

```
ZE|1|RS|30031004740200000000010000000000^X線血管撮影血管塞栓術肝動脈仰臥位^JJ1017||  
TC-01^EM-01|G0002^田中^一郎^~~~~~L^~~~~~||  
DE-01|14x17^14x17inchフィルム(半切)^JHSR007^1^SHET&枚&MR9P^6<cr>  
ZE|2|RS|30031004740200000000010000000000^X線血管撮影血管塞栓術肝動脈仰臥位^JJ1017||  
NS-01^EM-02|NS0001^山田^花子^~~~~~L^~~~~~||  
DE-02|111837701^オイパロミン300 61.24% 100ml^HOT^100^ML&ミリリットル&MR9P  
~111719603^注射用蒸留水 20ml^HOT^20^ML&ミリリットル&MR9P  
~105716401^イソジン液 10%^HOT^50^ML&ミリリットル&MR9P<cr>
```

```
ZE|3|RS|30031004740200000000010000000000^X線血管撮影血管塞栓術肝動脈仰臥位^JJ1017||  
NS-01^EM-02|NS0001^山田^花子^~~~~~L^~~~~~||  
DE-03|4513239013209^局所麻酔キット 1^JAN^1^HON&本&MR9P<cr>
```

```
ZE|4|RS|30031004740200000000010000000000^X線血管撮影血管塞栓術肝動脈仰臥位^JJ1017||  
TC-01^EM-01|G0002^田中^一郎^~~~~~L^~~~~~||  
DE-06|C01001^選択的造影加算^1<cr>  
OBX|1|ST|IP-02^StudyInstanceUID^JHSR008||1.2.392.1114.20045.43233.5.3|||||F<cr>
```

■ MSHセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	フィールド区切文字		
2	コード化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	RIS_BETA	
5	受信アプリケーション	HIS_ALPHA	
7	メッセージ日付/時間	20160120174100	
9	メッセージ型	ORU^R01^ORU_R01	
10	メッセージ制御ID	530001	
11	処理ID	P	Production
12	バージョンID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ PIDセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者ID(内部ID)	97531111^^^^PI	
5	患者氏名	フクオカ^チヒロ^^^^L^P~福岡^千尋 ^^^^L^I~FUKUOKA^CHIHURO^^^^L^A	
7	生年月日年齢	19801021	
8	性別	F	女性
11	患者住所	^^^^999-1234^^H^江戸県慶喜区信長1-1-1	
13	電話番号-自宅	^PRN^PH^^^^^^03-9999-9991	

■ PV1セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者クラス	I	入院患者
3	患者所在場所	E02^21^^^^N	
7	主治医	112235^田中^一郎^^^^^^L^^^^^I	
10	病院サービス	08	循環器科

■ ORCセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	NW	新規オーダ
2	依頼者オーダ番号	2016012000300	
5	オーダ状態	CM	終了
9	トランザクション日時	20160120174000	実施情報を入力した日時
10	入力者	112234^高橋^和志^^^^^^L^^^^^I	
12	依頼者	112234^高橋^和志^^^^^^L^^^^^I	
13	入力場所	08^^^^^C	循環器科
17	入力組織	08^循環器科^MML028	循環器科
29	オーダタイプ	I	入院患者

■ OBRセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	2016012000300	
4	検査項目群ID	3000000000000000^X線血管造影^JJ1017	
16	依頼者	112234^高橋^和志^^^^^^L^^^^^I	
25	結果状態	F	最終結果
30	患者移動モード	WALK	

■ TQ1セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
7	開始日時	201601201650	
9	優先度	R	ルーチン

■ OBXセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セットID — 単純検査	1	

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	値型	ST	
3	検査項目	IP-02^StudyInstanceUID^JHSR008	
5	検査値	1.2.392.1114.20045.43233.5.3	
11	検査結果状態	F	最終結果

■ ORCセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	PA	親オーダ
2	依頼者オーダ番号	2016012000300	
5	オーダ状態	CM	終了
9	トランザクション日時	20160120174000	実施情報を入力した日時
10	入力者	112234^高橋^和志^^^^^^L^^^^^I	
12	依頼者	112234^高橋^和志^^^^^^L^^^^^I	
13	入力場所	08^循環器科^MML028	循環器科
17	入力組織	08^循環器科^MML028	循環器科
29	オーダタイプ	I	入院患者

■ OBRセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	2016012000300	
4	検査項目群ID	3000000000000000^X線血管造影^JJ1017	
16	依頼者	112234^高橋^和志^^^^^^L^^^^^I	
25	結果状態	F	最終結果
30	患者移動モード	WALK	

■ TQ1セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
7	開始日時	201601201650	
9	優先度	R	ルーチン

■ OBXセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セットID — 単純検査	1	
2	値型	CWE	
3	検査項目	883-9^ABO血液型^LN	
5	検査値	A^A型^JHSC0001	
11	検査結果状態	F	最終結果

■ OBXセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セットID — 単純検査	2	
2	値型	CWE	
3	検査項目	01^意識障害^JHSC0005	
5	検査値	SE^重度^HL70421	
11	検査結果状態	F	最終結果

■ OBXセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セットID — 単純検査	3	
2	値型	ST	
3	検査項目	IP-02^StudyInstanceUID^JHSR008	
5	検査値	1.2.392.1114.20045.43233.5.3	
11	検査結果状態	F	最終結果

■ ORCセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	CH	子オーダ
2	依頼者オーダ番号	2016012000301	

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
5	オーダー状態	CM	終了
8	親	2016012000300	
9	トランザクション日時	20160120174000	実施情報を入力した日時
10	入力者	112234^高橋^和志^^^^^^L^^^^^I	
12	依頼者	112234^高橋^和志^^^^^^L^^^^^I	
13	入力場所	08^^^^^C	循環器科
17	入力組織	08^循環器科^MML028	循環器科
29	オーダータイプ	I	入院患者

■ OBRセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	2016012000301	
4	検査項目群ID	30031004740200000000010000000000^X線血管 撮影血管塞栓術肝動脈仰臥位^JJ1017	
16	依頼者	112234^高橋^和志^^^^^^L^^^^^I	
25	結果状態	F	最終結果
29	親番号	2016012000300	
30	患者移動モード	WALK	

■ TQ1セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
7	開始日時	201601201650	
9	優先度	R	ルーチン

■ ZE1セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セットID	1	
2	制御コード 予定/実施	RS	実施
3	手技	30031004740200000000010000000000^X線血管 撮影血管塞栓術肝動脈仰臥位^JJ1017	
6	医療従事者種別 医師/技 師/看護師	TC-01^EM-01	正従業員の実施技師
7	医療従事者	G0002^田中^一^^^^^^L^^^^^I	
8	使用物品種別 フィルム/ 薬品/器材/材料	DE-01	フィルム
9	使用物品	14x17^14x17inchフィルム(半切) ^JHSR007^1^SHET&枚&MR9P^6	フィルム

■ ZE1セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セットID	2	
2	制御コード 予定/実施	RS	実施
3	手技	30031004740200000000010000000000^X線血管 撮影血管塞栓術肝動脈仰臥位^JJ1017	
6	医療従事者種別 医師/技 師/看護師	NS-01^EM-02	契約従業員の看護師
7	医療従事者	NS0001^山田^花子^^^^^^L^^^^^I	
8	使用物品種別 フィルム/ 薬品/器材/材料	DE-02	薬品
9	使用物品	111837701^オイパロミン300 61. 24%100mL ^HOT^100^ML&ミリリットル&MR9P ~111719603^注射用蒸留水 20mL^HOT^20^ML& ミリリットル&MR9P ~105716401^イソジン液 10%^HOT^50^ML&ミ リリットル&MR9P	薬品

■ ZE1セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セットID	3	

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	制御コード 予定/実施	RS	実施
3	手技	30031004740200000000010000000000^X線血管 撮影血管塞栓術肝動脈仰臥位^JJ1017	
6	医療従事者種別 医師/技 師/看護師	NS-01^EM-02	
7	医療従事者	NS0001^山田^花子^^^^^^L^^^^^	
8	使用物品種別 フィルム/ 薬品/器材/材料	DE-03	器材
9	使用物品	4513239013209^局所麻酔キット 1 ^JAN^1^HON&本&MR9P	器材

■ ZE1セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セットID	4	
2	制御コード 予定/実施	RS	実施
3	手技	30031004740200000000010000000000^X線血管 撮影血管塞栓術肝動脈仰臥位^JJ1017	
6	医療従事者種別 医師/技 師/看護師	TC-01^EM-01	
7	医療従事者	G0002^田中^一^^^^^^L^^^^^	
8	使用物品種別 フィルム/ 薬品/器材/材料	DE-06	加算
9	使用物品	C01001^選択的血管造影加算^^1	加算

■ OBXセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セットID — 単純検査	1	
2	値型	ST	
3	検査項目	IP-02^StudyInstanceUID^JHSR008	
5	検査値	1.2.392.1114.20045.43233.5.3	
11	検査結果状態	F	最終結果

Case 5 単純撮影 (キャンセル)

(5A-1) 単純撮影検査取消依頼(HIS→RIS)

単純撮影検査依頼をかけたが、都合により検査をキャンセルする。

HIS_ALPHAからRIS_BETAへHL7 V2.5仕様の日本語を含む検査依頼メッセージ700001を2016年1月20日に送信。

```
MSH|^~&|HIS_ALPHA|RIS_BETA||20160120134000||OMG^O19^OMG_O19|700001|P|2.5||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
```

患者氏名は東京太郎、男、1950年12月14日生、患者IDは12345678、郵便番号999-1234、住所 江戸県慶喜区信長 1-1-1、電話番号03-9999-9991である。

```
PID|||12345678^M^P||東京^太郎^~~~~L^~トウキョウ^タロウ^~~~~L^P||19501214|M|||
^999-1234^H^江戸県慶喜区信長 1-1-1 ||^PRN^PH^~~~~03-9999-9991<cr>
```

患者さんは外来で内科にかかっており主治医は中田隆先生である。

```
PV1||O|01^M^C|||112233^中田^隆^~~~~L^~~~~|||01<cr>
```

中田隆先生は2016年1月20日の10時10分に単純撮影を依頼、オーダ番号は2016012000100であったが、この依頼をキャンセルする。

```
ORC|CA|2016012000100|||CA|||20160120101022||112233^中田^隆^~~~~L^~~~~||112233^中田^隆^~~~~L^~~~~||
01^M^C|||01^内科^MML028|||||||O<cr>
```

```
TQ1|||||201601201010||R<cr>
```

```
OBR||2016012000100||1000000000000000^X線単純撮影^JJ1017|||||||
112233^中田^隆^~~~~L^~~~~|||O|||||WALK<cr>
```

■ MSHセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	フィールド区切文字		
2	コード化文字	^~&	
3	送信アプリケーション	HIS_ALPHA	
5	受信アプリケーション	RIS_BETA	
7	メッセージ日付/時間	20160120134000	
9	メッセージ型	OMG^O19^OMG_O19	
10	メッセージ制御ID	700001	
11	処理ID	P	Production
12	バージョンID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ PIDセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者ID(内部ID)	12345678^M^P	
5	患者氏名	東京^太郎^~~~~L^~トウキョウ^タロウ^~~~~L^P	
7	生年月日年齢	19501214	
8	性別	M	男性
11	患者住所	^999-1234^H^江戸県慶喜区信長 1-1-1	
13	電話番号-自宅	^PRN^PH^~~~~03-9999-9991	

■ PV1セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者クラス	O	外来患者
3	患者所在場所	01^M^C	内科
7	主治医	112233^中田^隆^~~~~L^~~~~	
10	病院サービス	01	内科

■ ORCセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	CA	キャンセルオーダ
2	依頼者オーダ番号	2016012000100	

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
5	オーダー状態	CA	キャンセル
9	トランザクション日時	20160120101022	
10	入力者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^I	
12	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^I	
13	入力場所	01^^^^^C	
17	入力組織	01^内科^MML028	
29	オーダータイプ	O	外来患者

■ TQ1セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
7	開始日時	201601201010	ルーチン
9	優先度	R	

■ OBRセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	2016012000100	オーダー受信
4	検査項目群ID	1000000000000000^X線単純撮影^JJ1017	
16	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^I	
25	結果状態	O	
30	患者移動モード	WALK	

(5B-1) 単純撮影検査取消通知 (RIS→PACS)

メッセージサンプル(5A-1)を受けてRIS_BETAからPACS_GAMMAへHL7 V2.5仕様の日本語を含む検査取消通知メッセージ710001を2016年1月20日に送信。受付番号はA2016012000100、検査インスタンスUIDは1.2.392.1114.2004.543233.1、撮影モダリティはCRである。

MSH|^~&|RIS_BETA|PACS_GAMMA|20160120134100||OMI^O23^OMI_O23|710001|P|2.5||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>

PID||12345678^^^P||東京^太郎^^^^L^|~トウキョウ^タロウ^^^^L^P~TOUKYOU^TAROU^^^^L^A||19501214|M||112233^999-1234^^H^江戸県慶喜区信長 1 - 1 - 1|^PRN^PH^^^^^^^^03-9999-9991<cr>

PV1||O|01^^^^C||||112233^中田^隆^^^^^^L^^^^||01<cr>

ORC|CA|2016012000100||CA||||20160120101022|112233^中田^隆^^^^^^L^^^^||112233^中田^隆^^^^^^L^^^^||01^^^^C||01^内科^MML028||||||||O<cr>

TQ1|||||201601201010||R<cr>

OBR||2016012000100||1000000000000000^X線単純撮影^JJ1017||||||||

112233^中田^隆^^^^^^L^^^^||O||||WALK||||||||1000000000000000^X線単純撮影^JJ1017<cr>

IPC|A2016012000100|2016012000100|1.2.392.1114.2004.543233.1|1|CR<cr>

■ MSHセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	フィールド区切文字		
2	コード化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	RIS_BETA	
5	受信アプリケーション	PACS_GAMMA	
7	メッセージ日付/時間	20160120134100	
9	メッセージ型	OMI^O23^OMI_O23	
10	メッセージ制御ID	710001	
11	処理ID	P	Production
12	バージョンID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ PIDセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者ID(内部ID)	12345678^^^PI	
5	患者氏名	東京^太郎^^^^L^ ~トウキョウ^タロウ^^^^L^P~TOUKYOU^TAROU^^^^L^A	
7	生年月日年齢	19501214	
8	性別	M	男性
11	患者住所	^^^999-1234^^H^江戸県慶喜区信長 1 - 1 - 1	
13	電話番号-自宅	^PRN^PH^^^^^^^^03-9999-9991	

■ PV1セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者クラス	O	外来患者
3	患者所在場所	01^^^^C	内科
7	主治医	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^	
10	病院サービス	01	内科

■ ORCセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	CA	キャンセルオーダ
2	依頼者オーダ番号	2016012000100	
5	オーダ状態	CA	キャンセル
9	トランザクション日時	20160120101022	
10	入力者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^	
12	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^	
13	入力場所	01^^^^C	

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
17	入力組織	01^内科^MML028	
29	オーダータイプ	O	外来患者

■ TQ1セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
7	開始日時	201601201010	
9	優先度	R	ルーチン

■ OBRセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダー番号	2016012000100	
4	検査項目群ID	10000000000000000000^X線単純撮影^JJ1017	
16	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^I	
25	結果状態	O	オーダー受信
30	患者移動モード	WALK	
44	手続きコード	10000000000000000000^X線単純撮影^JJ1017	

■ IPCセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	受付番号	A2016012000100	
2	要求手続きID	2016012000100	
3	検査インスタンスUID	1.2.392.1114.2004.543233.1	
4	予約済手続きステップID	1	
5	モダリティ	CR	

Case 6 患者情報通知

(6A-1) 患者情報通知. 新規登録(HIS→RIS)

HIS_ALPHA から RIS_BETA へ HL7 V2.5 仕様の日本語を含む患者情報通知メッセージ 700001 を 2016 年 10 月 20 日 10 時 30 分 20 秒に送信。

```
MSH|^~\&|HIS_ALPHA||RIS_BETA||20161020103020||ADT^A08^ADT_A01|800001|P|2.5||||JPN|ASCII
~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
```

患者 ID は 4012345678、救急搬送のため患者氏名は「不明 0 0 1」、男、生年月日不詳を新規登録する。

```
EVN||20161020103020<cr>
PID||4012345678^^^^PI||不明^001^^^^L^I~フメイ^001^^^^L^P||19000101|M<cr>
```

患者さんは外来の内科扱いとし、主治医は渋谷隆先生である。

```
PV1||O||||11225533^渋谷隆^^^^^^L^^^^^||01<cr>
```

患者さんの血液型は A 型であり、重度の意識障害がある。

```
OBX|1|CWE|883-9^ABO 血液型^LN||A^A 型^JHSC0001||||F<cr>
OBX|2|CWE|01^意識障害^JHSC0005||SE^重度^HL70421||||F<cr>
```

患者さんはアレルギーがあり、造影剤副作用と中程度の気管支喘息である。

```
AL1|1|DA^薬物アレルギー^HL70127|02-01^造影剤副作用^JHSR001|SE^重度^HL70128<cr>
AL1|2|EA^環境アレルギー^HL70127|02-02^気管支喘息^JHSR001|MO^中等度^HL70128<cr>
```

■ MSHセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	フィールド区切文字		
2	コード化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	HIS_ALPHA	
5	受信アプリケーション	RIS_BETA	
7	メッセージ日付/時間	20161020103020	メッセージが、2016年10月20日10時30分20秒に送信された。
9	メッセージ型	ADT^A08^ADT_A01	A08 患者情報更新イベント
10	メッセージ制御ID	800001	
11	処理ID	P	Production
12	バージョンID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ EVNセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	事象記録日時	20161020103020	2016年10月20日10時30分20秒に記録された。

■ PIDセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者ID(内部ID)	4012345678^^^^PI	
5	患者氏名	不明^001^^^^L^I~フメイ^001^^^^L^P	
7	生年月日年齢	19000101	実装時に生年月日不詳の取り決めがベンダ間で必要。 19000101 を不詳と定義したと仮定。
8	性別	M	男性

■ PV1セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者クラス	O	外来患者
7	主治医	11225533^渋谷隆^^^^^^L^^^^^I	
10	病院サービス	01	内科

■ OBXセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セットID — 単純検査	1	
2	値型	CWE	
3	検査項目	883-9^ABO 血液型^LN	
5	検査値	A^A 型^JHSC0001	
11	検査結果状態	F	最終結果

■ OBXセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セットID — 単純検査	2	
2	値型	CWE	
3	検査項目	01^意識障害^JHSC0005	
5	検査値	SE^重度^HL70421	
11	検査結果状態	F	最終結果

■ AL1セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セットID-AL1	1	
2	アレルゲン分類	DA^薬物アレルギー^HL70127	
3	アレルゲン情報	02-01^造影剤副作用^JHSR001	
4	アレルギー重症度	SE^重度^HL70128	

■ AL1セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セットID-AL1	2	
2	アレルゲン分類	EA^環境アレルギー^HL70127	
3	アレルゲン情報	02-02^気管支喘息^JHSR001	
4	アレルギー重症度	MO^中等度^HL70128	

(6A-2) 患者情報通知の応答(RIS→HIS)

メッセージサンプル(6A-1)に対する応答メッセージ。

RIS_BETA から HIS_ALPHA へ HL7 V2.5 仕様の日本語を含む患者情報通知の応答メッセージ（アプリケーション受諾：AA）を 2016 年 10 月 20 日 10 時 30 分 22 秒に送信。

```
MSH|^~\&|RIS_BETA||HIS_ALPHA||20161020103022||ACK^A08^ACK|800002|P|2.5||||JPN|ASCII~ISO IR87||  
ISO 2022-1994<cr>  
MSA|AA|800001<cr>
```

■ MSHセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	フィールド区切文字		
2	コード化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	RIS_BETA	
5	受信アプリケーション	HIS_ALPHA	
7	メッセージ日付/時間	20161020103022	メッセージが、2016年10月20日10時30分22秒に送信された。
9	メッセージ型	ACK^A08^ACK	
10	メッセージ制御ID	800002	
11	処理ID	P	Production
12	バージョンID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ MSAセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	確認応答コード	AA	基本モード:アプリケーション受諾
2	メッセージ制御ID	800001	

(6B-1) 患者情報通知. 新規登録(RIS→REPORT/PACS)

メッセージサンプル(6A-1)を受けて RIS_BETA から PACS_GAMMA、REPORT_OMEGA へ HL7V2.5 仕様の日本語を含む患者情報通知メッセージ 710001 と 710003 とを 2016 年 1 月 20 日 10 時 30 分 40 秒に送信。

なお、送信先の各システムからの応答電文 (ACK) <8B-2>のサンプルは記載していない。(記載省略)

【RIS→PACS へ送信する場合】

```
MSH|^~\&|RIS_BETA||PACS_GAMMA||20161020103040||ADT^A08^ADT_A01|810001|P|2.5||||JPN|
ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
```

【RIS→REPORT へ送信する場合】

```
MSH|^~\&|RIS_BETA||REPORT_OMEGA||20161020103040||ADT^A08^ADT_A01|810003|P|2.5||||JPN|
ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
```

患者 ID は 4012345678、患者氏名は「不明 001」、男、生年月日不詳を新規登録する。

```
EVN||20161020103040<cr>
PID||4012345678^^^P||不明^001^L^~フメイ^001^L^P~FUMEI^001^L^A||19000101|M<cr>
```

患者さんは外来の内科扱いとし、主治医は渋谷隆先生である。

```
PV1||O||||11225533^渋谷隆^L^||01<cr>
```

患者さんの血液型は A 型であり、重度の意識障害がある。

```
OBX|1|CWE|883-9^ABO 血液型^LN||A^A 型^JHSC0001||||F<cr>
OBX|2|CWE|01^意識障害^JHSC0005||SE^重度^HL70421||||F<cr>
```

患者さんはアレルギーがあり、重度の造影剤副作用と中程度の気管支喘息である。

```
AL1|1|DA^薬物アレルギー^HL70127|02-01^造影剤副作用^JHSR001|SV^重度^HL70128<cr>
AL1|2|EA^環境アレルギー^HL70127|02-02^気管支喘息^JHSR001|MO^中等度^HL70128<cr>
```

■ MSHセグメント (RIS→PACSへ送信する場合)

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	フィールド区切文字		
2	コード化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	RIS_BETA	
5	受信アプリケーション	PACS_GAMMA	
7	メッセージ日付/時間	20161020103040	メッセージが、2016年10月20日10時30分40秒に送信された。
9	メッセージ型	ADT^A08^ADT_A01	A08 患者情報更新イベント
10	メッセージ制御ID	810001	
11	処理ID	P	Production
12	バージョンID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ MSHセグメント (RIS→REPORTへ送信する場合)

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	フィールド区切文字		
2	コード化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	RIS_BETA	
5	受信アプリケーション	REPORT_OMEGA	
7	メッセージ日付/時間	20161020103040	メッセージが、2016年10月20日10時30分40秒に送信された。
9	メッセージ型	ADT^A08^ADT_A01	A08 患者情報更新イベント
10	メッセージ制御ID	810003	
11	処理ID	P	Production
12	バージョンID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ EVNセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	事象記録日時	20161020103040	2016年10月20日10時30分40秒に記録された。

■ PIDセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者ID(内部ID)	4012345678^^^PI	実装時に生年月日不詳の取り決めがベンダ間で必要。 19000101 を不詳と定義したと仮定。 男性
5	患者氏名	不明^001^^^L^~フメイ^001 ^^^L^P~FUMEI^001^^^L^A	
7	生年月日年齢	19000101	
8	性別	M	

■ PV1セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者クラス	O	外来患者 内科
7	主治医	11225533^渋谷^隆^^^L^^^I	
10	病院サービス	01	

■ OBXセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セットID — 単純検査	1	最終結果
2	値型	CWE	
3	検査項目	883-9^ABO 血液型^LN	
5	検査値	A^A 型^JHSC0001	
11	検査結果状態	F	

■ OBXセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セットID — 単純検査	2	最終結果
2	値型	CWE	
3	検査項目	01^意識障害^JHSC0005	
5	検査値	SE^重度^HL70421	
11	検査結果状態	F	

■ AL1セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セットID-AL1	1	
2	アレルゲン分類	DA^薬物アレルギー^HL70127	
3	アレルゲン情報	02-01^造影剤副作用^JHSR001	
4	アレルギー重症度	SV^重度^HL70128	

■ AL1セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セットID-AL1	2	
2	アレルゲン分類	EA^環境アレルギー^HL70127	
3	アレルゲン情報	02-02^気管支喘息^JHSR001	
4	アレルギー重症度	MO^中等度^HL70128	

(6C-1) 患者情報通知. 更新(HIS→RIS)

HIS_ALPHA から RIS_BETA へ HL7 V2.5 仕様の日本語を含む患者情報通知メッセージ 720001 を 2016 年 10 月 25 日 10 時 30 分 20 秒に送信。

```
MSH|^~\&|HIS_ALPHA||RIS_BETA||20161025103020||ADT^A08^ADT_A01|
      820001|P|2.5||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
```

患者 ID が 4012345678 の救急患者さんは、その後意識回復により身元が判明。

患者氏名を鹿児島太郎、男、1959 年 2 月 14 日生、郵便番号 999-1234、住所 江戸県慶喜区信長 1-1-1、電話番号 03-9999-9991 に更新する。

```
EVN||20161025103020<cr>
PID||4012345678^^^^P||鹿児島^太郎^^^^L^|~カゴシマ^タロウ^^^^L^P||19590214|M||
      ^^^999-1234^^H^江戸県慶喜区信長 1-1-1 ||^PRN^PH^^^^^^^^03-9999-9991<cr>
```

患者さんは外来で内科にかかっており主治医は渋谷隆先生である。

```
PV1||O||||11225533^渋谷^隆^^^^^^L^^^^||01<cr>
```

患者さんの血液型は A 型であり、身長 168.0cm、体重 55.0kg、重度の視覚障害がある。

また、身長と体重の測定日は、共に、2016 年 8 月 3 日である。

```
OBX|1|CWE|883-9^ABO 血液型^LN||A^A 型^JHSC0001||||F<cr>
OBX|2|NM|8302-2^身長^LN||168.0|cm^cm^ISO+||||F||20160803<CR>
OBX|3|NM|3141-9^体重^LN||55.0|kg^kg^ISO+||||F||20160803<CR>
OBX|4|CWE|02^視覚障害^JHSC0005||SE^重度^HL70421||||F<cr>
```

患者さんはアレルギーがあり、重度の造影剤副作用と中程度の気管支喘息である。

```
AL1|1|DA^薬物アレルギー^HL70127|02-01^造影剤副作用^JHSR001|SV^重度^HL70128<cr>
AL1|2|EA^環境アレルギー^HL70127|02-02^気管支喘息^JHSR001|MO^中等度^HL70128<cr>
```

■ MSHセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	フィールド区切文字		
2	コード化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	HIS_ALPHA	
5	受信アプリケーション	RIS_BETA	
7	メッセージ日付/時間	20161025103020	メッセージが、2016年10月25日10時30分20秒に送信された。
9	メッセージ型	ADT^A08^ADT_A01	A08 患者情報更新イベント
10	メッセージ制御ID	820001	
11	処理ID	P	Production
12	バージョンID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ EVNセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	事象記録日時	20161025103020	2016年10月25日10時30分20秒に記録された。

■ PIDセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者ID(内部ID)	4012345678^^^^P	
5	患者氏名	鹿児島^太郎^^^^L^ ~カゴシマ^タロウ^^^^L^P	
7	生年月日年齢	19590214	
8	性別	M	男性
11	患者住所	^^^999-1234^^H^江戸県慶喜区信長 1-1-1	
13	電話番号-自宅	^PRN^PH^^^^^^^^03-9999-9991	

■ PV1セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者クラス	O	外来患者
7	主治医	11225533^渋谷^隆^^^^^^L^^^^	

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
10	病院サービス	01	内科

■ OBXセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セットID — 単純検査	1	
2	値型	CWE	
3	検査項目	883-9^ABO 血液型^LN	
5	検査値	A^A 型^JHSC0001	
11	検査結果状態	F	最終結果

■ OBXセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セットID — 単純検査	2	
2	値型	NM	
3	検査項目	8302-2^身長^LN	
5	検査値	168.0	
6	単位	cm^cm^ISO+	
11	検査結果状態	F	最終結果

■ OBXセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セットID — 単純検査	3	
2	値型	NM	
3	検査項目	3141-9^体重^LN	
5	検査値	55.0	
6	単位	kg^kg^ISO+	
11	検査結果状態	F	最終結果

■ OBXセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セットID — 単純検査	4	
2	値型	CWE	
3	検査項目	02^視覚障害^JHSC0005	
5	検査値	SE^重度^HL70421	
11	検査結果状態	F	最終結果

■ AL1セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セットID-AL1	1	
2	アレルゲン分類	DA^薬物アレルギー^HL70127	
3	アレルゲン情報	02-01^造影剤副作用^JHSR001	
4	アレルギー重症度	SV^重度^HL70128	

■ AL1セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セットID-AL1	2	
2	アレルゲン分類	EA^環境アレルギー^HL70127	
3	アレルゲン情報	02-02^気管支喘息^JHSR001	
4	アレルギー重症度	MO^中等度^HL70128	

(6C-2) 患者情報通知. 更新の応答(RIS→HIS)

メッセージサンプル(6C-1)に対する応答メッセージ。

RIS_BETA から HIS_ALPHA へ HL7 V2.5 仕様の日本語を含む患者情報通知の応答メッセージ（アプリケーション受諾：AA）を 2016 年 10 月 25 日 10 時 30 分 22 秒に送信。

```
MSH|^~\&|RIS_BETA||HIS_ALPHA||20161025103022||ACK^A08^ACK|820002|P|2.5||||JPN|ASCII~ISO IR87||
ISO 2022-1994<cr>
MSA|AA|820001<cr>
```

■ MSHセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	フィールド区切文字		
2	コード化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	RIS_BETA	
5	受信アプリケーション	HIS_ALPHA	
7	メッセージ日付/時間	20161025103022	メッセージが、2016年10月25日10時30分22秒に送信された。
9	メッセージ型	ACK^A08^ACK	A08 患者情報更新イベント
10	メッセージ制御ID	820002	
11	処理ID	P	Production
12	バージョンID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ MSAセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	確認応答コード	AA	基本モード:アプリケーション受諾
2	メッセージ制御ID	820001	

(6D-1) 患者情報通知. 更新(RIS→PACS/REPORT)

メッセージサンプル(6C-1)を受けて RIS_BETA から PACS_GAMMA、REPORT_OMEGA へ HL7V2.5 仕様の日本語を含む患者情報通知メッセージ 730001 と 730003 とを 2016 年 10 月 25 日 10 時 30 分 40 秒に送信。

なお、送信先の各システムからの応答電文 (ACK) <8D-2>のサンプルは記載していない。(記載省略)

【RIS→PACS へ送信する場合】

```
MSH|^~\&|RIS_BETA||PACS_GAMMA||20161025103040||ADT^A08^ADT_A01|830001|P|2.5||||JPN|
ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
```

【RIS→REPORT へ送信する場合】

```
MSH|^~\&|RIS_BETA||REPORT_OMEGA||20161025103040||ADT^A08^ADT_A01|830003|P|2.5||||JPN|
ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
```

患者 ID が 4012345678 の患者氏名を鹿児島太郎、男、1959 年 2 月 14 日生、郵便番号 999-1234、住所 江戸県慶喜区信長 1-1-1、電話番号 03-9999-9991、に更新する。

```
EVN||20161025103040<cr>
PID||4012345678^P||鹿児島太郎^L^I~カゴシマ^タロウ^L^P~KAGOSHIMA^TAROU^L^A||
19590214|M||^999-1234^H^江戸県慶喜区信長 1-1-1||^PRN^PH^03-9999-9991<cr>
```

患者さんは外来で内科にかかっており主治医は渋谷隆先生である。

```
PV1||O||||11225533^渋谷隆^L^||||01<cr>
```

患者さんの血液型は A 型であり、身長 168.0cm、体重 55.0kg、重度の視覚障害がある。

また、身長と体重の測定日は、共に、2016 年 8 月 3 日である。

```
OBX|1|CWE|883-9^ABO 血液型^LN||A^A 型^JHSC0001||||F<cr>
OBX|2|NM|8302-2^身長^LN||168.0|cm^cm^ISO+||||F||20160803<CR>
OBX|3|NM|3141-9^体重^LN||55.0|kg^kg^ISO+||||F||20160803<CR>
OBX|4|CWE|02^視覚障害^JHSC0005||SE^重度^HL70421||||F<cr>
```

患者さんはアレルギーがあり、重度の造影剤副作用と中程度の気管支喘息である。

```
AL1|1|DA^薬物アレルギー^HL70127|02-01^造影剤副作用^JHSR001|SV^重度^HL70128<cr>
AL1|2|EA^環境アレルギー^HL70127|02-02^気管支喘息^JHSR001|MO^中等度^HL70128<cr>
```

■ MSHセグメント (RIS→PACSへ送信する場合)

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	フィールド区切文字		
2	コード化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	RIS_BETA	
5	受信アプリケーション	PACS_GAMMA	
7	メッセージ日付/時間	20161025103040	メッセージが、2016年10月25日10時30分40秒に送信された。
9	メッセージ型	ADT^A08^ADT_A01	A08 患者情報更新イベント
10	メッセージ制御ID	830001	
11	処理ID	P	Production
12	バージョンID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ MSHセグメント (RIS→REPORTへ送信する場合)

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	フィールド区切文字		
2	コード化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	RIS_BETA	
5	受信アプリケーション	REPORT_OMEGA	
7	メッセージ日付/時間	20161025103040	メッセージが、2016年10月25日10時30分40秒に送信された。
9	メッセージ型	ADT^A08^ADT_A01	A08 患者情報更新イベント
10	メッセージ制御ID	830003	
11	処理ID	P	Production
12	バージョンID	2.5	

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ EVNセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	事象記録日時	20161025103040	2016年10月25日10時30分40秒に記録された。

■ PIDセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者ID(内部ID)	4012345678^P	
5	患者氏名	鹿児島^太郎^L^カゴシマ^タロウ ^L^P~KAGOSHIMA^TAROU^L^A	
7	生年月日年齢	19590214	
8	性別	M	男性
11	患者住所	^999-1234^H^江戸県慶喜区信長1-1-1	
13	電話番号-自宅	^PRN^PH^03-9999-9991	

■ PV1セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者クラス	O	外来患者
7	主治医	11225533^渋谷^隆^L^	
10	病院サービス	01	内科

■ OBXセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セットID — 単純検査	1	
2	値型	CWE	
3	検査項目	883-9^ABO 血液型^LN	
5	検査値	A^A 型^JHSC0001	
11	検査結果状態	F	最終結果

■ OBXセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セットID — 単純検査	2	
2	値型	NM	
3	検査項目	8302-2^身長^LN	
5	検査値	168.0	
6	単位	cm^cm^ISO+	
11	検査結果状態	F	最終結果

■ OBXセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セットID — 単純検査	3	
2	値型	NM	
3	検査項目	3141-9^体重^LN	
5	検査値	55.0	
6	単位	kg^kg^ISO+	
11	検査結果状態	F	最終結果

■ OBXセグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セットID — 単純検査	4	
2	値型	CWE	
3	検査項目	02^視覚障害^JHSC0005	
5	検査値	SE^重度^HL70421	
11	検査結果状態	F	最終結果

■ AL1セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セットID-AL1	1	
2	アレルゲン分類	DA^薬物アレルギー^HL70127	
3	アレルゲン情報	02-01^造影剤副作用^JHSR001	
4	アレルギー重症度	SV^重度^HL70128	

■ AL1セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セットID-AL1	2	
2	アレルゲン分類	EA^環境アレルギー^HL70127	
3	アレルゲン情報	02-02^気管支喘息^JHSR001	
4	アレルギー重症度	MO^中等度^HL70128	

付録 - 2. JJ1017 Ver. 3.4 の使用方法

わが国ではオーダ時に詳細情報を指定することが多い。そこで、検査種別、検査部位、検査詳細、検査材料などの階層構造を実現するために、ORC セグメントで、撮影全体に関する情報を親レコード、個々の撮影に関する情報を子レコードとして記述し、紐付けすることにした。具体的な例を挙げて説明する。図 付録-2-1 の例では、X線単純撮影の胸部立位正面（A→P）と胸部立位側面（L→R）および、腹部立位正面（A→P）と腹部立位側面（指定なし）を依頼している。

```
MSH|^~&|HIS|RIS||20050120||OMG^O19^OMG_O19|mn123|P|2.5||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>

PID||12345678^^^P||東京^太郎^^^^L^~トウキョウ^タロウ^^^^L^P||19501214|M||
    ^^^999-1234^^H^江戸^県慶喜区信長 1 - 1 - 1 || ^PRN^PH^^^^^^03-9999-9991<cr>
PV1||O|01^^^^C||||112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^^|01 <cr>

ORC|NW|2005012000100||SC|||20050120101033|112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^^|112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^^|
    01^^^^C|||01^内科^MML028|||||||O<cr>
TQ1|1|||||200501201010||R<cr>
OBR|1|2005012000100||100000000000000000^X線単純撮影^JJ1017||200501201010|||||||
    112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^^|O <cr>

ORC|PA|2005012000100||SC|||20050120101033|112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^^|112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^^|
    01^^^^C|||01^内科^MML028|||||||O<cr>
TQ1|||||200501201010||R<cr>
OBR||2005012000100||100000000000000000^X線単純撮影^JJ1017||200501201010|||||||
    112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^^|O <cr>
OBX|1|CWE|883-9^ABO 血液型^LN||A^A 型^JHSC0001|||||F<cr>
OBX|2|CWE|02^視覚障害^JHSC0005||SE^重度^HL70421|||||F<cr>

ORC|CH|2005012000101||SC|||2005012000100|20050120101033|112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^^|
    112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^^|01^^^^C|||01^内科^MML028|||||||O <cr>
TQ1|||||200501201010||R<cr>
OBR||2005012000101||10000002000102000000010000000000^X線単純撮影胸部立位正面(A→P)^JJ1017||
    200501201010|||||||112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^^|O|||2005012000100<cr>
ORC|CH|2005012000102||SC|||2005012000100|200501201010|112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^^|
    112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^^|01^^^^C|||01^内科^MML028|||||||O <cr>
TQ1|||||200501201010||R<cr>
OBR||2005012000102||10000002000106000000010000000000^X線単純撮影胸部立位側面(L→R)^JJ1017
    ||200501201010|||||||112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^^|O|||2005012000100<cr>
ORC|CH|2005012000103||SC|||2005012000100|200501201010|112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^^|
    112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^^|01^^^^C|||01^内科^MML028|||||||O<cr>
TQ1|||||200501201010||R<cr>
OBR||2005012000103||10000002500102000000010000000000^X線単純撮影腹部立位正面(A→P)^JJ1017||
    200501201010|||||||112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^^|O|||2005012000100<cr>
ORC|CH|2005012000104||SC|||2005012000100|200501201010|112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^^|
    112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^^|01^^^^C|||01^内科^MML028|||||||O <cr>
TQ1|||||200501201010||R<cr>
OBR||2005012000104||10000002500104000000010000000000^X線単純撮影腹部立位側面(指定無し)^JJ1017||
    200501201010|||||||112233^中田^隆^^^^^^L^^^^^^|O|||2005012000100<cr>
```

図 付録-2-1 放射線検査依頼メッセージ例

親レコード（ORC-1：‘PA’）では、OBR-4 で検査種別を、OBX-3.5 で患者プロフィール情報（図 1 の例では体重）を記述する。一方、子レコード（ORC-1：‘CH’）では、OBR-4 で検査部位や検査詳細（方向）を記述する。部位などが異なる撮影に関しては、それぞれを子レコードで記述する。そして、親レコードと子レコードを ORC-8 や OBR-29 で紐付ける。子レコードの場合、OBR-29：Parent Number（親レコード）の設定を必須とする。患者プロフィール情報と、検査種別（X線撮影、CT 撮影など）、検査部位（胸部、腹部など）、検査詳細（撮影方向など）、検査材料（薬剤、フィルムなど）をすべて OBR/OBX セグメントで記述する。新規オーダを示す ORC セグメント（ORC-1：NW）は、親レコードを示す ORC セグメント（ORC-1：PA）の前に記述する。親子メッセージの関係を図 付

録-2-2 に示す。

ORC(NW)	新規オーダー
ORC(PA)	親オーダー
OBR	親オーダーの記述（検査種別を指定）
ORC(CH)	1番目の子オーダー
OBR	1番目の子オーダーの記述（手技、部位、体位・撮影方向等を指定）
ORC(CH)	2番目の子オーダー
OBR	2番目の子オーダーの記述（手技、部位、体位・撮影方向等を指定）

図 付録-2-2 親子メッセージの関係

JJ1017 Ver3.4 の構造は図 付録-2-3 のとおりである。本コードは、JJ1017-16M と JJ1017-16S とから構成され、前半 16 桁部分 (JJ1017-16M という) に、伝票種別に相当するモダリティコードの他、検査を同定するための手技 (大分類、小分類、手技拡張)、部位 (左右区分含む)、体位・撮影方向などを設定する。そして、後半 16 桁部分 (JJ1017-16S という) に、その他の詳細情報を設定する。これらのコードの組み合わせにより、指示内容を 32 桁 (JJ1017 という) で表現する。詳細については、日本放射線技術学会 標準・規格委員会 JJ1017 班から発信される情報を参照のこと。

また、親レコードの OBR-4 にはオーダーを括るための JJ1017-16P を設定する。JJ1017-16M のうち、先頭の 3 桁分 (モダリティ+手技大分類) をセットし、他のコードを 0 で埋めた形式を標準形とするが、施設の事情により設定する内容を変更 (たとえば、モダリティコードの 1 桁のみ、あるいは手技全体コードの 7 桁をセット) してもよい。子レコードの OBR-4 には JJ1017-16M+JJ1017-16S の 32 桁 (JJ1017-32) を設定する。

JJ1017-16M

モダリティ	手技大分類			手技小分類			手技拡張		部位			左右	体位	撮影方向		拡張	
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16		
					0	0								0	0		

JJ1017-16S

詳細体位		特殊指示		核種		超音波				JJ1017委員会 予約					
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

JJ1017-16P

モダリティ	手技大分類			手技小分類			手技拡張		部位			左右	体位	撮影方向		拡張	
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16		
			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		

図 付録-2-3 JJ1017 Ver3.4 の構造

付録 - 3. 作成者名簿

作成者（社名の五十音順）

尾崎 孝史	オリンパスメディカルシステムズ(株)
塩川 康成	キヤノンメディカルシステムズ(株)
立石 貴代子	大日本印刷(株)
新垣 淑仁	日本電気(株)
檀原 一之	日本電気(株)
木村 雅彦	日本アイ・ビー・エム(株)
平川 英寿	日本医師会ORCA管理機構(株)
越後 洋一	日本光電工業(株)
河野 努	日本光電工業(株)
藤咲 喜丈	日本光電工業(株)
鏑木 善誉	富士フイルム医療ソリューションズ(株)

Ver.3.1C からの改訂箇所

章	変更箇所	訂正内容	訂正理由
—	文書全般	使用している用語の統一および誤記修正	文書全体の整合性確保のため
—	文書全般	参照先のドキュメントを最新化するため、Ver. 1.1 を、Ver. 1.3 に変更した	参照先のドキュメント(共通編 Ver. 1.3)の最新の状態を反映するため
2.5	データ型 全般	ZRD のデータ型の表記方法を見直した	共通編 Ver. 1.3 のデータ型の表記方法に統一するため
2.5	ZRD の使用例 ZE1 セグメント フィルムおよび造影剤の例	ZRD 型でフィルムを指定するケースは、ZE1 セグメントを使うのがポピュラーなケースである為、電文例を変更した、合わせて、ZE1 で使用造影剤を記載する電文例を追加した	実際の現場運用に即したものとなるように電文例を訂正したため
3 3.1	章の名称	共通編 Ver. 1.3 の章立てに合わせ修正	共通編 Ver. 1.3 の構成との整合性のため
3.2	参照する他規格・マスター	新規追記	データ交換規約の目次構成の共通化に合わせて追記
4.1	「本規約で定義する JAHIS 標準テーブル」の章を新規挿入	本規約で使用する全ての JHSR 表の定義を、本章にまとめ、各 JHSR 表には、対応する OID を、追加で記載した	データ交換規約の目次構成の共通化に合わせて修正
4.2	「JAHIS 標準テーブル等を用いた患者プロファイルの表現」	前の版の「4.1 患者プロファイルコードについて。」の章からの内容変更と章番号の移動	4.1 章の新規挿入により移動
4.3	「用語・コードの扱いについて」	前の版で、「4.2 用語・コードの扱いについて。」の章からの内容変更、誤記の訂正と章番号の移動	4.1 章の新規挿入により移動。 誤記の訂正箇所：JHSR 表 004 ((医療従事者の職種コード) および同 005 (医療従事者の雇用形態) の補足説明の内容
5.2	表 5.1 メッセージトリガーイベント ① 患者基本属性照会 ② 患者情報通知	次の5つのイベントタイプを新規に追加 A05、A06、A07、A38、A54 上記の他に、トリガーイベントの名称修正、および各アクタに対するメッセージの実装要求度を追記	IHE-J コネクタソンでの PAM の審査内容との整合性をとるため JAHIS 標準への適合性を評価した適合性宣言書を作成し、ユーザに提供することを推奨することになったため
7	HL7 属性表 全般	項目タイトル「Japan」を「JAHIS」に修正。 「JAHIS」欄の「N」を「0」に修正 ELEMENT NAME の修正	データ交換規約全体で統一するため フィールド定義の名称と一致していなかったため
7.3	IPC-3、4	「Entry Identifier data type」を「実体識別子データ型」に修正	記述が適切でなかったため
7.5	本章 (7.5.MSA - Message Acknowledgment Segment) の日本語見出し	「メッセージ応答セグメント」を「メッセージ確認応答セグメント」に変更した	共通編 Ver. 1.3 の記載内容との整合のため
7.8	OBR-4	JJ1017 に関する記載で、同規約のバージョン番号を、3.1 から 3.4 に変更した。	参照先規定 (JJ1017) の最新 (2020 年時点の最新) のバージョンを反映した
7.9	OBX-11	HL7 表 0085 - Observation Result Status Codes Interpretation 検査結果状態の表の内容を見直し。Value の一覧より、「I」の値を削除	共通編 Ver. 1.3 の記載内容との整合のため
7.10	ORC-1 HL7 表 0119-オーダ制御コード	Value[OK]の Comment として、【放射線】の説明文を追記した。	本書 Ver. 3.1C で行われた変更点を明確にするため
	ORC-9	ORC-9の説明箇所を変更した	「ORC-13 入力の場合」には検査依頼時の情報を設定するため
付録 1	全般	コード表記の見直し 今回、JJ1017 を参照するバージョンを、3.1 から 3.4 に変更し、また、サンプルの電文内容を新しい JJ1017 コードに置換した MSA-1 の項目名称を、「肯定応答」から、「確認応答」に変更した	共通編 Ver. 1.3 の記載内容との整合のため 参照先規定 (JJ1017) の最新 (2020 年時点の最新) のバージョンを反映した 共通編 Ver. 1.3 の記載内容との整合のため
付録 1	検査実施の各事例 (1D-1、2D-1、3D-1、4D-1) において	電文に含まれる、OBX セグメントにおいて、StudyInstanceUID を内容に含むケースで、OBX-3 と OBX-5 の内容を修正した 今回より、OBX-3 (値型) を、CE から、ST へと正しいデータ型へ変更する。また、それに伴い OBX-5 (値) も、型式の変更を行った	対象のデータ型が不適切だったため見直し
付録 1	(1D-2) 単純撮影検査実施の応答 (HIS →RIS)	付録 1 に、(1D-2) 単純撮影検査実施の応答 (HIS →RIS) を新たに追加した	(1D-1) 単純撮影検査実施 (RIS →HIS) の応答事例の記載漏れに対応

(JAHIS 標準 22-006)

2022 年 4 月発行

JAHIS 放射線データ交換規約 Ver. 3.2 C

発行元 一般社団法人 保健医療福祉情報システム工業会
〒105-0004 東京都港区新橋 2 丁目 5-5
(新橋 2 丁目 MT ビル 5 階)

電話 03-3506-8010 FAX 03-3506-8070

(無断複写・転載を禁ず)